

## 生物の基礎

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 都築 稔

〔一般目標 (GIO)〕 授業の目的：生命体の恒常性維持を理解するために、生物の基本単位である細胞の生命活動を発現・維持するしくみを知る。これにより、生命体の恒常性の異常や破綻に起因する疾患の発症機序、予防・治療について関心を持てるようになる。

〔授業概要〕 学習目標：

- ①生命活動の恒常性維持について説明できる。
  - ②人体を構成する細胞内では多くの有機化合物が関与する生化学的反応によって生命活動が営まれていることを説明できる。
  - ③恒常性維持のための調節に有機化合物が関与していることを説明できる。
  - ④生命科学の最新トピックについて、受講生とのピアレビューや教員からのフィードバックにおいて、建設的なコミュニケーションがとれる。
- 〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	序論	生体を作る元素を説明できる 生体分子の構造および特徴を説明できる 細胞の構造を理解し、細胞小器官の機能を説明できる
2	アミノ酸・タンパク質	各アミノ酸およびタンパク質の種類と構造を列記できる タンパク質を機能により分類できる
3	糖質	糖質を分類し、それぞれの役割を列記できる 糖質の構造と性質について説明できる
4	脂質	脂質の性質、種類と構造、生理的役割を列記できる
5	酵素	酵素の基本的性質および酵素反応の概略を説明できる 酵素の疾患診断への応用や医薬品としての利用について説明できる
6	グループワーク 1	生命科学に関する最新トピックについて、グループで調査・討論して発表する
7	グループワーク 2	生命科学に関する最新トピックについて、グループで調査・討論して発表する
8	グループワーク 3	生命科学に関する最新トピックについて、グループで調査・討論して発表する
9	糖質の代謝 1	解糖系の役割とエネルギー産生について説明できる
10	糖質の代謝 2	クエン酸回路の役割とエネルギー産生について説明できる
11	糖質の代謝 3	グルコースの主な代謝系の役割とエネルギー産生について説明できる
12	糖質の代謝 4	血糖調節の仕組みと糖尿病の関連を理解できる
13	脂質の代謝 1	脂肪酸の代謝とエネルギー産生との関連を説明できる
14	脂質の代謝 2	コレステロールの生合成と利用について説明できる リポタンパク質代謝と脂質異常症との関連を説明できる
15	アミノ酸の代謝 総まとめ	アミノ酸代謝を概説できる アンモニアの無毒化反応および尿素の生成について説明できる

〔方略〕 講義 (予習教材、課題レポートを含む) およびグループワーク。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

〔評価方法及び基準〕 課題レポート (40%)、グループワーク (34%)、コメントシート (14%)、予習クイズ (12%) で評価し、総合で 60% 以上を合格とする。なお、追加の課題を課すことがある。再試験は原則として実施しない。

〔学生の質問への対応〕 講義終了後に直接質問するか、メール、チャットにてお問い合わせください。

E-mail: minoru\_tuzuki@nichiyaku.ac.jp さいたまキャンパス本部棟 1 階 (庶務課取り次ぎ)

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス本部棟 1 階 (庶務課取り次ぎ)

〔教科書〕 林典夫・廣野治子 (2020) 『シンプル生化学 改訂第 7 版 (978-4-524-24659-5)』南江堂 講義の際には必ず持参してください。

〔参考書〕 日本薬学会 (2015) 『スタンダード薬学シリーズ II-4 生物系薬学 I. 生命現象の基礎』東京化学同人、小林賢 (2010) 『医歯薬系のための生物学』講談社サイエンティフィック、平澤栄次 (2014) 『はじめての生化学 第 2 版』化学同人、功刀茂・斉藤正治 (2007) 『大学への橋渡し 生化学』化学同人、鈴木敬一郎・本家孝一・大河原知水・藤原範子 (2017) 『集中講義生化学 カラーイラストで学ぶ改訂 2 版』メジカルビュー、前田正知・浅野真司 (2019) 『コンパス生化学』南江堂

〔担当教員からのコメント〕 高等学校で学ぶ内容から最新の生命科学に関する内容まで幅広く学習します。日々の予習、復習をしっかりと行って授業に臨みましょう。また、グループワークを通じて他者と建設的なコミュニケーションが取れることを目指します。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 数学・統計学の基礎

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (必修) 講義

講師 大室智史

〔一般目標 (GIO)〕 論理的な思考力を身につけるために、数学・統計学の基本的知識を修得する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業概要〕 学問、業界を問わず、現代社会の様々な場面で統計と確率に関わってきます。さらに、科学技術の発展により収集されるデータの種類や量は飛躍的に増加しており、統計と確率の知識が必要になってきています。そこで、数学・統計学の基礎では、データサイエンスを学ぶ上で必要な数学の知識と統計学の基礎知識を修得します。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	概論	講義概要 基本的事項のチェック
2	グラフ	棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフなどの特徴を知る。 ヒストグラムを作成できる。
3	割合・比率	身近なものを例にして割合や比率として表現できる。 【小課題 1】
4	四則演算および指数・対数 1	四則演算や多項式の展開など計算の基礎を理解する。
5	四則演算および指数・対数 2	指数の計算ができる。
6	四則演算および指数・対数 3	対数の計算ができる。 【小課題 2】
7	データのばらつきや度合い	分散・標準偏差を理解し、求めることができる。 【小課題 3】
8	順列・組合せ	順列と組合せの基礎について理解し、求めることができる。
9	確率変数と確率分布	確率変数と確率分布について理解し、確率変数の期待値を求めることができる。 【小課題 4】
10	ベクトル 1	平面ベクトルに関する基礎的な計算ができる。
11	ベクトル 2	三角関数とベクトルの関係を理解する 【小課題 5】
12	行列	行列の基礎的な計算ができる。 【小課題 6】
13	統計学的なデータの取り扱い	様々なデータを統計的に処理できる。
14	課題の設定と調査	設定した課題について、適切に統計処理を行い、分析結果としてまとめることができる。
15	まとめ	統計的に処理したデータをプレゼンテーションとして発表し、レポートとしてまとめることができる。

〔方略〕 講義 (教科書・パワーポイント) と問題演習およびプレゼンテーション。

〔評価方法と基準〕 小課題 60% (1 回あたり 10%)、プレゼンテーション 20%、レポート 20%

〔学生の質問への対応〕 Teams チャットで質問を受け付けます。(平日 9:00~17:00)

※出張や実習等で返信が難しい場合もあります。余裕を持って投稿してください。

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 分子機能科学分野・研究実習棟 10 階 1002 研究室

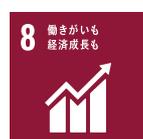
〔教科書〕 永野裕之 (2018) 『この 1 冊で腑に落ちる 統計学のための数学教室』ダイヤモンド社 (ISBN978-4-478-02824-7)

〔参考書〕 向後千春 富永敦子 (2018) 『統計学がわかる』技術評論社、河口洋行 (2021) 『文系のための統計学入門』日本評論社 (ISBN978-4-535-55998-1)、高橋信 (2020) 『データ分析の先生! 文系の私に超わかりやすく統計学を教えてください!』株式会社かんき出版 (ISBN978-4-7612-7505-1)、西成活裕 (2020) 『東大の先生! 文系の私に超わかりやすく高校の数学を教えてください!』株式会社かんき出版 (ISBN978-4-7612-7501-3)、高橋一雄 (2018) 『もう一度 高校数学』日本事業出版社 (ISBN978-4-534-04584-3) 高校の教科書・参考書、文系向けの数学・統計学の本があると理解が深まると思います。

本屋さんなどで中身を見てみてください。

〔担当教員からのコメント〕 アンケート調査や実験などによりデータを収集しますが、データを集めただけでは何もわかりません。そこでデータを分析することが必要になります。この科目では、記述統計とよばれるデータの要約方法について学習します。聞いているだけでは身に付きませんので、自分の頭と手を動かして理解するように心がけてください。講義では Teams や Excel などパソコンを使います。必ず準備をしてください。また、計算を多くするので、関数電卓 (指数や対数の計算ができるもの) もあると便利です。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 情報リテラシー

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 村井保之

〔一般目標 (GIO)〕 情報化社会で必要となる情報機器やインターネットに関する、ハードウェアやソフトウェアの知識、安全かつ有効に活用する知識と方法、情報倫理とルールに関する知識を修得する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業概要〕 大学生生活や将来社会人として必要な IT の基礎知識の習得を目的とする。身近な SNS などのコミュニケーションツールから、ネットの脅威やウイルスなどのセキュリティ、著作権や情報倫理、生活の中で使われる情報システム、これらを構成する基本的な技術、ネットワークやインターネットに関する技術、コンピュータや各種情報機器のハードウェアに関する技術、それらを動作させるためのソフトウェアに関する基本的な技術について、講義と演習を中心に学生が主体的に取り組める授業とする。国家試験「IT パスポート」にも対応する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	インターネットの利用	SNS の危険性、情報発信の注意点について説明できる。 インターネットを用いた情報検索と情報の特徴について説明できる。 コンピュータウイルスとその対策、ネット犯罪とその対策、ネット利用のリスクについて説明できる。について説明できる。 安全に情報機器やネットワークを利用する方法を説明できる。
2	情報倫理とルール	メディアリテラシーについて説明できる。 情報操作の原因とその影響について説明できる。 著作権と肖像権・パブリシティ権について説明できる。 データ・AI を扱う上での留意事項を説明できる。
3	情報化社会	身近な情報システムを列挙できる。 ビッグデータと組込みシステムや IoT について説明できる。 AI について説明できる。 ユニバーサルデザインについて説明できる。 情報化社会で起きている変化を説明できる。
4	情報やメディアに関する技術 (1)	二進数、十進数、二進数を相互に変換できる。 ビットやバイトなどのデータ量について説明できる。
5	情報やメディアに関する技術 (2)	標本化と量子化について説明できる。 エラー検出と訂正について説明できる。 バーコードについて説明できる。
6	ネットワークの技術 (1)	TCP/IP と DNS について説明できる。 プロトコルについて説明できる。 ファイアウォールについて説明できる。
7	ネットワークの技術 (2)	HTML とスクリプトについて説明できる。 Web サーバと HTTP について説明できる。 Web のセキュリティについて説明できる。
8	ネットワークの技術 (3)	LAN と WiFi について説明できる。 携帯電話システムについて説明できる。
9	ハードウェアの技術 (1)	パソコンの構成要素を説明できる。 OS について説明できる。
10	ハードウェアの技術 (2)	イメージングデバイスと画素数・解像度について説明できる。 入出力装置について説明できる。
11	ハードウェアの技術 (3)	インターフェースについて説明できる。 不正コピー防止の仕組みを説明できる。
12	ソフトウェアの技術 (1)	OS について説明できる。 マルチタスクと仮想化技術について説明できる。 プログラミングとソフトウェアの開発方法について説明できる。
13	ソフトウェアの技術 (2)	アルゴリズムと計算量について説明できる。 ユーザインタフェースについて説明できる。
14	ソフトウェアの技術 (3)	データベースとデータウェアハウスについて説明できる。 クラウドコンピューティングについて説明できる。
15	まとめ	1 回～14 回までの内容の総まとめ

〔方略〕 メディア授業科目。リアルタイム双方向遠隔授業で実施します。(15 回) 講義 (テキスト、パワーポイントと配布資料)、質疑応答。

〔評価方法と基準〕 授業中に実施する課題で 100% 評価する。

〔学生の質問への対応〕 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

メール：murai@nichiyaku.ac.jp

オフィスアワー：授業のある日の授業時間以外

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階 村井研究室

〔教科書〕 『キーワードで学ぶ最新情報トピックス 2023』 日経 BP、『改訂 4 版 情報モラル & 情報セキュリティ (978-4-938927-52-3)』 富士通 エフ・オー・エム (FOM 出版) 授業ではオンラインの動画等を利用しますので PC やタブレットなどが必要です。

〔参考書〕

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 生活の化学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

准教授 高山博之

[一般目標 (GIO)] 身の回りにある化学製品の成り立ちを理解することを通して、化学の基本的知識を修得する。

[授業概要] われわれの身の回りは、化学製品であふれている。代表的な生活用品の作成方法やその性質等を理解することが、毎日の生活に潤いを与える。製品の成分や成り立ちを説明しながら、化学の基礎的原理を講述する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション 化学の基本事項	化学を学ぶための基礎的な考え方、及び化学構造式の書き方を理解する。
2	酸性・塩基性の化学	酸性・塩基性の基本的性質、物質を理解する。
3	衣服の化学	第二の皮膚といわれる衣服の繊維を理解する。
4	洗濯の化学	環境にやさしい洗濯を理解する。
5	水の化学	身近で不思議な物質である水の性質を理解する。
6	プラスチックの化学	現代生活にとって必須材料プラスチックの化学を理解する。
7	料理の化学	食材を変化させて、美味しく食べている料理を化学的に理解する。
8	コロイドの化学	生活を彩る粒子であるコロイドを理解する。
9	薬の化学	化学の力で命を守っている薬が効果を示すしくみを理解する。
10	化石資源の化学	石油製品について理解する。
11	材料の化学	現代生活を支える材料化学について理解する。
12	電池の化学	酸化還元、電池と電気分解について理解する。
13	電気製品の化学	磁石、液晶について理解する。
14	固体、液体、気体の化学	物質の状態について理解する。
15	総まとめ	問題演習を行い理解度を確認する。

[方略] 講義 (パワーポイント)

[評価方法と基準] 確認テスト 70 %、課題 30 % で評価する

[学生の質問への対応] オフィスアワー (月曜日から金曜日の午後 1 時～午後 5 時)

[所属分野・場所] 研究実習棟 11 階 1102 号室

[教科書] 芝原寛泰・後藤景子著 (2009) 『身の回りから見た化学の基礎』 化学同人

[参考書]

[担当教員からのコメント] 我々の日常生活を支える化学物質や化学反応について、科学的な視点から理解を深めます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 英語 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) B. スミス 准教授 高山博之

[一般目標 (GIO)] This course aims to aid students to learn/relearn basic English grammar. Although most of the grammar topics covered in this course will be ones that students will have encountered before, this course aims to provide a deeper understanding of each topic.

[授業概要] Students will be presented with a particular grammatical form each week as the target language. They will need to complete a set of worksheets which will guide them through the form, the meaning, and use of the target language. A significant amount of time will also be spent on comparing tenses to learn the more subtle differences between them.

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Present Tense Affirmative	Learning the affirmative form of the simple present tense
2	Present Tense Negative	Learning the negative form of the simple present tense
3	Present Tense Questions	Learning the interrogative form of the simple present tense
4	Present Tense Review	Review of the simple present tense
5	Present Progressive Forms and Use	Learning the forms and use of the present progressive tense
6	Present Progressive Negatives and Questions	Learning the negative and interrogative forms of the present progressive tense
7	Non-Progressive Verbs	Learning verbs that are generally not used in the present progressive tense
8	Differences Between Present Tense and Present Progressive Tense	Comparing the simple present and present progressive tenses
9	Simple Past Forms and Use	Learning the forms and use of the simple past tense
10	Simple Past Negatives and Questions	Learning the negative and interrogative forms of the simple past tense
11	Simple Past Review	Review of the simple past tense
12	Present Perfect Forms	Learning the forms of the present perfect tense
13	Finished Actions: Present Perfect of Simple Past	Comparing the simple past and present perfect tenses: Part 1
14	Time Words: Present Perfect of Simple Past	Comparing the simple past and present perfect tenses: Part 2
15	Semester Review	Review of the material covered this semester

[方略] Lectures/Exercises (Handouts) and Online English Conversation

[評価方法と基準] In-class Exam 60%

In-class Activity Evaluation 20%

Class Participation 20%

[学生の質問への対応] You can ask questions face-to-face before or after each class, or through the chat function in Teams.

[所属分野・場所] Education, TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)

[教科書] Michael Swan & Catherine Walter (2019) 『Oxford English Grammar Course Basic Student Book with e-book (without answers)』 Oxford University Press、Web 教科書

[参考書]

[担当教員からのコメント] I hope you will have fun learning and speaking English in class. Please bring a dictionary to every class.

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 英語Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) B. スミス

[一般目標 (GIO)] This course aims to aid students to learn/relearn basic English grammar. Although most of the grammar topics covered in this course will be ones that students will have encountered before, this course aims to provide a deeper understanding of each topic.

[授業概要] Students will be presented with a particular grammatical form each week as the target language. They will need to complete a set of worksheets which will guide them through the form, the meaning, and use of the target language. A significant amount of time will also be spent on comparing tenses to learn the more subtle differences between them.

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Future Tense: Going to	Learning the form, use, and meaning of the future tense with "be going to"
2	Future Tense: Present Progressive	Learning the form, use, and meaning of the future tense using the present progressive tense
3	Future Tense: Will	Learning the form, use, and meaning of the future tense with "will"
4	Future Tense: Simple Present for Future	Learning the form, use, and meaning of the future tense using the simple present tense
5	Future Tense: Review	Review of the future tense
6	Passive Voice: Introduction and Simple Present Passive	Introduction to passive voice and learning the form, use, and meaning of the simple present passive
7	Future Passive	Learning the form, use, and meaning of the future passive
8	Simple Past Passive and Present Progressive Passive	Learning the form, use, and meaning of the simple past and present progressive passives
9	Passive Voice: Present Perfect Passive and Review	Learning the form, use, and meaning of the present perfect passive and review of the passive voice
10	Passive Voice: Review	Review of the passive voice: Part 1
11	Passive Voice: Review	Review of the passive voice: Part 2
12	Adjectives	Learning the use and forms of adjectives
13	Adverbs of Manner and Other Adverbs	Learning the use and forms of adverbs: Part 1
14	Adverbs with the Verb	Learning the use and forms of adverbs: Part 2
15	Semester Review	Review of the material covered this semester

[方略] Lectures / Exercises (Handouts)

[評価方法と基準] Final Exam 60%

Class Participation 40%

[学生の質問への対応] You can ask questions face-to-face before or after each class, or through the chat function in Teams.

[所属分野・場所] Education, TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)

[教科書] Michael Swan & Catherine Walter (2011) 『Oxford English Grammar Course Basic: Student Book with CD-ROM (without answers)』 Oxford University Press

[参考書]

[担当教員からのコメント] I hope you will have fun learning and speaking English in class. Please bring a dictionary to every class.

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 人体の構造と働き I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 櫻田 誓

〔一般目標 (GIO)] 人体の基本的な構造と機能を理解する。

〔授業概要] 私たちのからだは、約 60 兆個の細胞から成り立っている。各細胞は分化し、それらは集団形成をして組織となり、さらに組織が組みあわさって器官 (臓器) をつくる。器官は、有機的に連携して器官系を形成する。これらの各器官系の構造と働きを学ぶことにより、からだの恒常性維持のメカニズムを理解する。

〔授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	概論	人体の構造と働き I 講義概要 人体を構成する器官、器官系の名称、形態、体内での位置および機能①
2	概論	人体を構成する器官、器官系の名称、形態、体内での位置および機能②
3	神経系	神経系を構成する細胞、神経の興奮と伝導、シナプス伝達
4	神経系	末梢神経系 (自律神経系) の構造と働き、中枢神経系の構造と働き
5	消化器系	口腔・咽頭・食道・胃・小腸・大腸・肛門の構造と働き
6	消化器系	肝臓・膵臓・胆嚢の構造と働き
7	呼吸器系	鼻腔・咽頭・喉頭・気管・気管支・肺の構造と働き
8	循環器系	心臓・血管 (動脈・静脈・毛細血管) の構造と働き
9	循環器系	血液・脾臓・リンパ系の構造と働き
10	泌尿器系	腎臓・副腎・尿路 (膀胱・尿道) の構造と働き
11	感覚器系	目・鼻・耳の構造と働き
12	皮膚・骨・関節・筋肉	外皮系・骨格系・筋組織の構造と機能
13	薬の働く仕組み	全身作用と局所作用、薬の生体内運命、薬の体内での働き、剤形ごとの違い、適切な使用方法
14	症状からみた主な副作用	全身的に現れる副作用、精神神経系に現れる副作用、体の局所に現れる副作用
15	まとめ	項目 1~14 のまとめと復習を行う

〔方略] 教科書、パワーポイントおよび配布資料による講義形式。リアルタイム双方向遠隔授業で実施する。

〔評価方法と基準] 講義に絡めて行う小テスト 50%、課題提出物 50% 合計 100 % で評価する。

〔学生の質問への対応] 講義終了後に直接質問するか、Microsoft Teams チャットによる質問も可能です。

〔所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス 研究実習棟 10F 1003

〔教科書] 櫻田忍・櫻田司編集 (2018) 『機能形態学 改訂第 4 版』南江堂、川島光太郎ほか (監修) 『登録販売者試験受験対策テキスト改訂版 (上巻)』一般社団法人日本薬学研修センター、登録販売者模擬試験作成専門家検討会『都道府県登録販売者試験 過去問題集』一般社団法人日本薬学研修センター

〔参考書] 佐藤進・櫻田誓・奈佐吉久 (2016) 『動画マスター機能形態学』廣川鉄男事務所、坂井建雄・橋本尚詞 (2013) 『ぜんぶわかる人体解剖図』成美堂出版

〔担当教員からのコメント] 人体の構造と働き I は、医療系科目である「薬理学」、「疾病と治療薬」の基礎となる科目です。しっかりと基礎固めをしてください。また、この講義は『登録販売者試験』第 2 章人体の働きと医薬品にも対応しています。登録販売者資格取得に向けて、頑張りましょう！ 課題提出物は、Microsoft Word や Power Point を用いて作成するので、それらの基本操作を理解しておくこと。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## スタディスキルズ入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (必修) 演習

教授 鈴木浩子

〔一般目標 (GIO)〕 大学生として主体的に学ぶために必要な基本的な知識と方法について理解し、授業内で実践することによりスキルを修得する。両キャンパスの学生同士でオンライン上で交流することにより、オンラインコミュニケーションスキルの獲得も目指す。

〔授業概要〕 大学での学習は、知識の修得だけでなく「学生自らが自分の学習したいことを主体的に学ぶこと」が求められる。その学習のために必要となるスタディスキルを身に付けることが、この授業の目的である。具体的には、①大学で学習するための基本スキル、②多様な他者と共に学ぶための社会スキル、③深く考えるための思考スキルについて学習し身に付けることを目指す。

授業内では、お茶の水・さいたま両キャンパスの多様なメンバーと交流することで、より自分自身を理解することができる。またオンラインでのコミュニケーションを実践し、今後大学生活で必要となる基本的なコミュニケーション力を獲得する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業のねらいと内容、取り組み方を理解する。 自己紹介
2	【基本】 大学生としての自分を知る	大学生としての自己管理や学習方法について学ぶ。 自分自身で実践するための方法を考える。
3	【基本】 チーム活動のコミュニケーション	大学での学びに必要なチーム活動のコミュニケーションについて学ぶ。 チーム活動を実践する。
4	【社会】 自分の特徴を理解する	エゴグラムを用いて、自分の性格特性と行動パターンを理解する。 チーム活動での自分を振り返る。
5	【社会】 自分の考えを伝える	自分の考えを伝える方法として、PREP 法を理解する。 他者と異なる意見を述べることに慣れる。
6	【社会】 相手の話を聴く	他者の話を聴くための傾聴スキル、会話を広げるための質問スキルについて理解する。 実践を通して身に付ける。
7	【社会】 アサーティブな考え方・伝え方	自分も相手も大切にアサーティブ・コミュニケーションの考え方、伝え方の基本を理解する。 アンコンシャス・バイアスを知る。
8	【社会】 ストレスに対処する	大学生が体験しやすいストレス要因とその対処法を知る。 自分の傾向を知り、今後の行動を考える。
9	【思考】 問いを立てる	発散と収束の考え方を理解する。 レポート作成に役立つ「テーマから問いを立てるスキル」を身に付ける。
10	【思考】 ロジカルに考える	論理的とは何かについて理解する。 ロジカルシンキング、論理的な文章作成の基本を知る。
11	【思考】 図解で構造をつくる	ライティングスキルの基本として、自分の意見を図解して構造化するスキルを理解する。 個人で実践し、相互に校正する。
12	【基本】 レポートの書き方	レポートと作文の違いを考え、レポートの文章の特徴、基本構成について理解する。 最終レポートに向けて、レポートの書き方を実践する。
13	【基本】 プレゼンテーションのポイント	自分の意見を他者に伝えるプレゼンテーションの方法について基本を理解する。
14	【基本】 プレゼンテーションの実践	半年間の大学生活を振り返り、これからの大学生活の目標を立てる。 グループでプレゼンテーションする。
15	総まとめ	スタディスキルズでの学びを振り返る 授業全体のまとめ

〔方略〕 メディア授業科目。リアルタイム双方向遠隔授業で実施します。配付資料 (パワーポイント、ワークシート) をもとに、講義、個人学習、グループ学習 (SDG) で進めます。グループ学習は個々のデバイスを利用したオンラインコミュニケーションにより実施するため、自分のデバイスとマイク付きのイヤホンを持参すること (BYOD) を基本とします。

〔評価方法と基準〕 大よそ以下の割合で評価をします。

授業内活動評価 30 %、振り返りレポート 30 %、レポート課題 (2 回) 40 %

〔学生の質問への対応〕 Teams チャットで受け付けます。研究室でも受け付けますが、必ず事前に連絡してください。

なお、この授業は、オンライン上のグループワーク参加を前提とする授業です。何らかの事情でグループワーク参加が難しい場合は、必ず担当教員に申し出てください。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

〔教科書〕 テキストは使用しません。授業内で投影したパワーポイントを配付します。

〔参考書〕 吉原恵子ほか (2017) 『スタディスキルズ・トレーニング改訂版』実教出版 その他、授業内で適宜紹介します。

〔担当教員からのコメント〕 この授業は皆さんが「大学生になる」ための授業です。また「大学での主体的な学び」の基本を身に付け、他の授業や課外活動から多くの学びを得るための授業です。①大学で学習するための基本スキルでは、授業内でのチーム活動やレポート作成、プレゼンテーションを理解します。②多様な他者とともに学ぶための社会スキルでは、コミュニケーションの基本スキルや人間関係・ストレスへの対処を学びます。③深く考えるための思考スキルで学ぶのは「考える」方法です。授業では同級生との様々な交流を楽しめます。積極的に参加してスタディスキルをしっかりと身に付け、今後の自分のために実践していきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## コンディショニング実習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 1 単位 (選択必修) 実習

講師 松永修司 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 スポーツや健康運動の指導者として、また、スポーツ競技者から愛好家まで、全ての体を動かす人に必要となるコンディショニングの基本的な考え方を理解し、実習を通してスポーツ現場で有用な技法を修得する。

〔授業概要〕 実習を通したストレッチ、マッサージ、テーピング及び故障予防に向けたトレーニング法の基本技術の修得に加えて、救命救急法や AED の使用法及び各種治療器やコンディションチェックのための機器の使用法も学習する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	コンディショニングの考え方 (理論)	日々のトレーニングを安全に効果的に実施するため、また、狙った試合にベストパフォーマンスで臨むために必要不可欠なコンディショニングの基本的考え方を学習する
2	障害予防のためのセルフケアの方法 (理論)	コンディショニングにおける重要課題である障害予防のために重要なウォーミングアップやクーリングダウンや RICE 療法をはじめとするセルフケアの方法を理解する
3	ストレッチの目的と効果 (理論)	ウォーミングアップやクーリングダウンなどの目的に応じたストレッチなどの方法やその効果について学習する
4	ストレッチの技法① (実習)	コンディショニングの手法として一般的なスタティック (静的) ストレッチの技法を実習を通して修得する
5	ストレッチの技法② (実習)	近年、神経、筋機能の向上、関節可動域の回復などに効果があるとされる PNF (固有受容性神経筋促通法) の技法を習得する
6	ストレッチの技法③ (実習)	ウォーミングアップにも活用できるブラジル体操をはじめとするダイナミック (動的) ストレッチの方法を習得する
7	マッサージの目的と効果 (理論)	コンディショニングの手法として代表的なマッサージの目的とその効果及び様々な技法について学習する
8	マッサージの技法① (実習)	目的に応じた様々なマッサージの技法を実際に経験し、その手法を習得する
9	マッサージの技法② (実習)	2 人 1 組で実際にマッサージを行うことにより、目的に応じた様々な手法を実践できるようにする
10	テーピングの目的と効果 (理論)	受傷部分の保護や障害予防のために広く活用されるテーピングの効果や目的に応じたテープの種類や巻き方について学習する
11	テーピングの技法① (実習)	足関節、足底及び膝関節に対するテーピングの具体的な技法と留意点を実習を通して修得する
12	テーピングの技法② (実習)	足関節、足底及び膝関節以外の部位に対するテーピングの具体的な技法と留意点を実習を通して修得する
13	障害予防のためのトレーニング法 (実習)	バランスボールなどを利用した障害予防のための具体的なトレーニング方法を習得する
14	各種治療器及びコンディションチェック機器の使用法 (実習)	各種治療器及び血圧計、非採血型ヘモグロビン測定器などコンディションチェック機器の使用法を実際に使用し学習する
15	救急蘇生法と AED の使用法 (実習)	人工呼吸法などの救急蘇生法と AED の使用法を実際の機器を用いて学習する

〔方略〕 実習

〔評価方法と基準〕 授業内に実施する実技テスト (50%) および課題 (50%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 日本体育協会公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑥⑦スポーツコンディショニング

〔担当教員からのコメント〕 実際に競技の現場で使用することをイメージしながら、コンディショニングの実践技術を身につけるように主体的に取り組んでほしい。また、状況に応じて適切な手技、手法が選択できるように学んでいきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## キャリアデザイン演習Ⅰ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (通年) 1 単位 (選択必修) 演習

教授 陳福士 教授 村橋毅 准教授 縣右門 講師 松永修司

[一般目標 (GIO)] 日本薬科大学の学生としての役割と医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス) で学ぶことの意義を理解し、将来の自身のキャリアについて考えるための基本的知識を修得する。

[授業概要] 日本薬科大学医療ビジネス薬科学科の概要を知り、健康社会の構築やスポーツ分野の学びから競技力向上におけるスポーツ薬学コースの役割とそこに携わる者としての使命を理解し、4 年間の学修目標を描き、将来に渡り豊かな生活をおくるために、目標・目的を具体化できるようにする。

[授業計画] 通年

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	キャリアデザイン概論	キャリアデザインの意義と必要性を理解する。人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ねが、「キャリア」の意味するところであることを理解する
2	科学リテラシーを醸成	医療ビジネス薬科学科の学生としての到達目標を理解する。薬学部として必要な科学リテラシーを醸成する。
3	健康づくりの課題を実体験する①	社会 (健康やスポーツ) の様々な課題を体験的に知り、その解決方法を考える。
4	健康づくりの課題を実体験する②	健康づくりを深く考え、自分自身の職業観の確立のための手法を (健康づくり手法と問題点) 体験する
5	健康づくりの課題を実体験する③	それぞれの価値観を大切にして、他者との違いを尊重することを理解する
6	健康づくりの課題を実体験する④	集団生活を通してリータシップを醸成する
7	企業・業界・職種を知る①	職業情報の収集について、社会が求めるキャリアの能力特性を理解する
8	企業・業界・職種を知る②	能力開発とキャリア発達について、社会が求めるキャリアの能力特性
9	企業・業界・職種を知る③	産業と職業と資格について、職業における資格・免許と取得について理解する 自分の生活との関わりから職種を理解する
10	なりたい自分になる	これまでの講義のまとめとして、自身の目標とそのため今すべきことを各自発表し、それをもとに合同討議を行うことにより将来のキャリアを考察できる

[方略] 講義 (パワーポイント、配布資料)、討論 (SGD)

[評価方法と基準] 提出物 (100 %) で評価を行う。

[学生の質問への対応] 講義終了時に対応。また、E-mail: 陳 (f-chan@nichiyaku.ac.jp) 縣 (u-agata@nichiyaku.ac.jp) 松永 (shujimatsunaga@nichiyaku.ac.jp) 質問も受け付ける。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 医療ビジネス薬科学科 研究実習棟 9 階 902 号研究室

[教科書] なし

[参考書] なし

[担当教員からのコメント] 本講義では様々な課題や実践を講義や体験で学ぶ。皆さんの将来を発展させるために、この4年間で何が必要であるのか、また、大学生活を豊かにする為どのように学んでいくのかを考える機会にしましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 健康科学概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 松永修司 (実務) 准教授 篠崎文夏

〔一般目標 (GIO)〕 生活の質の向上における心身の健康の重要性を理解し、健康で豊かな生活に向けた運動の実践およびその指導のための基礎知識を身につける。

〔授業概要〕 ライフスタイルと健康との密接なかかわりを理解する。その中で健康増進・健康づくりに対する運動の重要性と健康な生活を送るために安全で効果的な運動の実践およびその指導に関する基礎的な理論を学ぶ。また、本講義の受講が公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	健康の概念とトータルヘルスケア (セルフメディケーション学)	WHO による健康の定義や生活の質 (QOL) の観点からの健康のとらえ方を理解し、そこから「疾病予防から健康増進まで」のトータルヘルスケアの取り組みを学習する
2	健康増進・健康づくりの政策 (健康増進学)	超高齢化社会に突入した我が国の重要政策となった健康増進・健康づくりの政策について具体的な事例を通して学習する
3	ライフスタイルが健康に及ぼす影響 (健康増進学)	飲酒や喫煙、栄養の偏り、運動不足などのライフスタイルの崩れがいかに健康に対して悪影響を及ぼすかを理解する
4	生活習慣病に対する運動の効果 (公衆衛生学)	生活習慣病に関する理解を深めることにより、生活習慣病予防における運動の有効性と必要性を理解する
5	心にかかわる運動の効果 (メンタルヘルスマネジメント)	複雑化した現代社会による種々のストレスが引き起こす心にかかわる諸問題を学ぶことにより、その解決に対する運動の有効性と必要性を理解する
6	アンチエイジングと運動の効果 (運動生理学)	加齢に伴う身体機能や体力低下を理解し、中高年者が運動を実践する目的、プログラムの作成方法を学ぶ
7	健康のための体力評価とその方法 (体力測定評価学)	自立した生活を送るために最低限必要な体力レベルとそれを評価するための文部科学省新体力テストの概要について学習する
8	成り立ちからみたスポーツの生涯化 (スポーツマネジメント学)	スポーツが単なる身体運動だけではないことをその成り立ちから理解し、生活の質 (QOL) の向上にスポーツをどう活かせるのかを検討する
9	女性のスポーツ参加 (スポーツマネジメント学)	女性特有の心理的特徴や社会的立場をふまえた上で、その経緯と現状を理解し、より女性がスポーツに参加しやすい環境を検討する
10	障がい者のスポーツ参加 (スポーツマネジメント学)	積極的な自立と社会参加の促進という障がい者スポーツの意義を理解し、障害者スポーツの現状と課題および将来像について学習する
11	ライフステージに応じたスポーツ (健康増進学)	健康で豊かな生活の実現に向けた生涯を通じたスポーツの必要性を理解し、それぞれのライフスタイル・ライフステージに応じた種目を学習する
12	生涯スポーツにおける指導者の役割 (コーチング心理学)	一生を通じたスポーツの生活化 (生涯スポーツ) の実現に向けてスポーツプログラマーをはじめとする健康スポーツ指導者が担うべき役割を理解する
13	スポーツ活動と安全管理 (スポーツマネジメント学)	全てのスポーツ活動には危険性を内在していることを理解し、スポーツにおける安全確保のための必要な知識と事故が発生した際の指導者の法的責任の範囲を学ぶ
14	突然死の予防と救急蘇生法 (スポーツ医学)	スポーツ活動中の突然死に関して理解し、AED (自動体外式除細動器) の使用法や人工呼吸法を中心に救急蘇生法を学習する
15	健康なまちづくりへのスポーツプロモーション (スポーツマネジメント学)	学校、ドラッグストア、スポーツクラブが連携しあい生活の中に「健康、生きがい、交流」を生み出す健康で豊かなまちづくりのためのスポーツプロモーションの方策を検討する

〔方略〕 講義 (パワーポイント及び配布資料)

〔評価方法と基準〕 小テスト (30%) と確認テスト (70%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕

〔参考書〕 公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I・II (公益財団法人 日本体育協会)

その他授業内で適宜紹介していきます。

〔担当教員からのコメント〕 体や心がすこやかで、悪いところのない肉体的、精神的、社会的に調和のとれた良い状態を築くために、必要な健康に関する知識を修得しましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スポーツ科学概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 松永修司 (実務)

[一般目標 (GIO)] パフォーマンスとスポーツ医・科学との関係を理解し、競技スポーツにおける競技力向上のための基礎知識を身につける。  
 [授業概要] 本講義を通して、主に競技力向上において重要となるスポーツ医・科学の基礎的な理論を理解する。併せて競技力向上システムに関しても学習する。また、本講義の受講が公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	トレーニング効果を生み出す原理・原則 (トレーニング学)	パフォーマンスとトレーニングの関係を理解し、トレーニング効果を生み出す原理・原則をはじめとする基礎理論を学習する
2	トレーニングの分類と方法 (トレーニング学)	多様な運動形態、体力要素に応じたトレーニングの種類を学習し、強化目的に応じた適切な方法の選択の重要性を理解する
3	トレーニング計画の立て方 (トレーニング学)	競技力向上に向けたトレーニング実施における計画の重要性を理解し、トレーニング計画立案に必要な知識を学習する
4	疲労回復とその方法 (トレーニング学)	トレーニング効果と疲労との関係を理解し、パフォーマンスを効果的に発揮するための疲労回復の方法を学習する
5	パフォーマンスと栄養 (スポーツ栄養学)	パフォーマンス発揮における栄養・食事の重要性を理解し、アスリートの食事に関する基本的な考え方を学習する
6	サプリメントとドーピング (スポーツ栄養学)	近年手軽に入手可能となったサプリメントの本来の役割を理解し、ドーピング違反の危険性が常に存在することを学習する
7	パフォーマンスと心理 (コーチング心理学)	パフォーマンス発揮における動機づけの重要性及びプレッシャー、あがり、スランプについて理解する
8	外科的スポーツ障害とその対処法 (スポーツ医学)	ジュニア期を含むトレーニングが要因となる代表的な外科的障害に関して理解し、その予防と RICE 療法などの対処法を身につける
9	スポーツにおける内科的障害 (スポーツ医学)	熱中症、スポーツ性貧血およびオーバートレーニング症候群を代表例としてトレーニングが要因となる内科的障害の予防と対応策を学習する
10	コンディションのマネジメント (トレーニング学)	アスリートにとってのコンディション管理の重要性を理解し、コンディションチェックの方法とその評価方法を学習する
11	女性の特徴に応じたトレーニング (トレーニング学)	女性特有の身体的、心理的特徴をふまえた上で、その特徴に応じたトレーニングプログラムの立案法を学ぶ
12	ジュニア期の身体的・心理的特徴 (発育・発達に応じたトレーニング)	ジュニア競技者の身体的、心理的特徴を知ることにより、安全で効果的なトレーニングプログラム立案における留意すべき事項を学ぶ
13	ジュニア期のトレーニングと一貫指導の意義 (発育・発達に応じたトレーニング)	ジュニア競技者の身体的、心理的特徴に留意し、発育・発達特性に応じたトレーニング方法の学習から、一貫指導の重要性を理解する
14	タレント発掘・育成システムの現状と課題 (スポーツマネジメント学)	世界の動向を基に、我が国のタレント発掘・育成システムの現状を理解し、今後の課題を検討する
15	競技者が学ぶべきスポーツ倫理 (コーチング心理学)	ロールモデルとなるべきトップアスリートをはじめとする全ての競技者が知っておかなければならないスポーツ倫理を学習する

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料)

[評価方法と基準] 小テスト (30 %) と定期試験 (70 %) で評価する。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。

[所属分野・場所] 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 山本正嘉 (2021) 『アスリート・コーチ・トレーナーのためのトレーニング科学』市村出版

[参考書] 公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ (公益財団法人 日本体育協会)

その他授業内で適宜紹介していきます。

[担当教員からのコメント] 競技力向上につながるスポーツ医・科学の基礎知識を修得しましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 現代国語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 伊古田陽子

[一般目標 (GIO)] 社会人・医療人として必要な日本語読解能力を身に付け、自らの考えをまとめ、表現する能力を養うことを目標とする。  
 [授業概要] 国語 (日本語) で文章表現をすることは、現代社会に生きる私たちにとって必要不可欠な行為である。しかし、自分の意図を正確に表現し、的確な文章を書くことは決して容易ではない。本科目では、論理的な考え方や適切な表現能力を身に付けることを目指す。具体的には、敬語待遇表現、手紙文の書き方、レポートや小論文等の基本的作法などについて、様々な実践形式を通して学習する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス/レポートの書き方/意見文のまとめ方	授業の目的と進め方/レポートの書き方: 資料収集、情報検索の仕方、アウトラインについて学習する。/意見文のまとめ方を学習し、意見文の課題に挑戦する。
2	レポートのまとめ方	レポートのまとめ方: 実践形式を通して、構成の仕方、まとめ方を学習する。
3	小論文の書き方/レポートの課題	小論文の書き方: 小論文の構成、分析・考察の仕方を理解し、小論文作成の手順を修得する。/レポートの課題に挑戦する。/原稿用紙の使い方を確認する。
4	国語辞書の利用	国語辞書の有効な使い方を理解する。
5	文章の表現技法	文章の目的・内容・形式/文章の構成法/表現技法/悪文について学習する。
6	敬語表現の基本	敬語表現の基本編: 尊敬語、謙譲語、丁寧語の種類と使い方を理解する。
7	敬語表現の応用	敬語表現の応用編: 様々な状況に応じた敬語待遇表現の応用力を養う。
8	手紙の書き方	書簡 (葉書・手紙文) の書き方とマナー/電子メールのルールを修得する。
9	日本語の特質	「日本語の特質」/「書きことば」と「話しことば」の使い分け/日本語の誤用～「ら抜き」「さ入れ」言葉等について理解できる。/「国語に関する世論調査」の結果を考察する。
10	話しことばとは?	わかりやすい話し方、口頭発表、討議の仕方について学習する。
11	公用文/文学作品の表現法 (1)	公用文などの基本的な決まり事、文学作品の表現法について学習する。
12	文学作品の表現法 (2) /現代に生きる古典の表現	文学作品の表現法、現代に生きる古典の表現を学習する。
13	日本語の表記	仮名遣い、送り仮名、漢字表記、符号、記号の使い方について学習する。
14	日本語についての諸問題/確認試験の傾向と対策	生活の中の日本語、カタカナ語使用等の問題点について学習する。/確認試験の傾向と対策
15	復習/確認試験	復習/確認試験

[方略] 講義 (教科書、資料)

[評価方法と基準] 確認試験 (60%)、レポート等の課題 (40%) で評価する。

[学生の質問への対応] 水曜日 15:00~15:30 管理棟 3 階 302 号室 その他 Teams チャットによる。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室

[教科書] 講義資料を使用する。

[参考書] 各自で国語辞書 (電子辞書でも可) を用意すること。その他、各テーマにあわせて参考書を紹介する。

[担当教員からのコメント] 確認試験以外に、レポート等の課題を成績に加味しますので、提出を怠らないようにしてください。最終成績は、確認試験の点数とレポート等の課題の点数を合算してつけます。また、新聞やメディアなどで報じられる国語 (日本語) の話題について、日頃から興味・関心を持つようにしてください。積極的な授業参加を期待します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 現代社会とヘルスケアビジネスの現状[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1年生 通年 1単位 (選択) 講義

教授 櫻田 誓

〔一般目標 (GIO)〕 我が国が置かれている社会の現状を様々な視点から把握し、現在、そして将来の産業界動向を的確に理解する。とりわけ、近年新たな産業として脚光を浴びているヘルスケアビジネス (人々が健康で幸福になることができる全ての産業) の実状を知り、卒業後の進路選択の一助とすることが目標となる。

〔授業概要〕 全 10 回の講義では、前 2 回は学内教員が担当し、この科目概要や現代日本社会の諸問題などについて講義を行う。後の 8 回は全て外部講師によるゲスト講義である。内訳はドラッグストア・調剤薬局・ペットビジネス 各業界の講師からは現状と将来について、また医療データ活用や医療 ICT に関わる講師からは医療産業イノベーションなどについての講義内容となる。加えて総合経済誌、医薬業界誌、広告代理店のゲスト講師は包括的にかつ多角的にヘルスケアの現状と将来についての講義を行う。

〔授業計画〕

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	講義概要、ヘルスケアビジネスの概要
2	キャリアデザイン	現代社会の諸問題
3	キャリアデザイン	調剤薬局業務の現状と将来像
4	キャリアデザイン	医療データ活用による医療産業イノベーション
5	キャリアデザイン	医療 ICT による医療産業イノベーション
6	キャリアデザイン	ドラッグストア業界および登録販売者の現状と今後について
7	キャリアデザイン	ヘルスケアビジネス業界の現状と未来
8	キャリアデザイン	最先端医療ビジネス
9	キャリアデザイン	雑誌記者から見るヘルスケアビジネス
10	キャリアデザイン	ペットビジネスと動物病院の現状

〔方略〕 メディア授業科目。オンデマンドでの配信を行う。パワーポイントおよび配布資料を用いた講義である。1 回目 櫻田 誓、2 回目 菊地信一、3 回目 稲垣伸高 (稲垣薬局 代表取締役社長)、4 回目 赤羽法悦 (メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報部 マネジャー)、5 回目 夏井淳一 (バズ・ビュー株式会社代表取締役兼 CEO)、6 回目 齊藤つばさ (株式会社 MCC マネジメント管理本部 人材開発部)、7 回目 陶山千里 (教育広報事業 (株) ディスコ教育広報事業部 担当課長)、8 回目 齋藤 葵 (博報堂 DY メディアパートナーズ メディア環境研究所 上席研究員)、9 回目 玉田慎二 (医療経済社 論説委員)、10 回目 伊藤洋一 (伊藤動物病院グループ 院長)。

〔評価方法と基準〕 各回のレポート (提出物) を 100% として評価する。各回のレポート評価は 10 点満点 (10 回分で合計 100 点満点) とし、60 点以上を合格とする。

レポートの評価基準は、「内容の理解」と「体裁」の観点からルーブリックによる評価を行う。詳細に関しては最初の講義に解説する。

〔学生の質問への対応〕 Microsoft Teams を用いて質問に対応する。(櫻田誓・菊地信一)

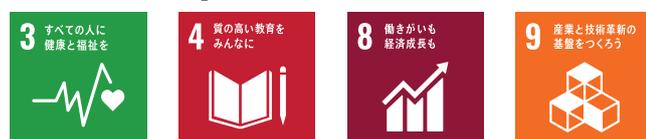
〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス 研究実習棟 10F 1003

〔教科書〕 なし

〔参考書〕 なし

〔担当教員からのコメント〕 人生 100 年社会、大介護時代が、いよいよ本格化してきた。平均寿命は世界一を争うが、右肩上がりの高齢化伸び率は他国に比し断トツで、世界にモデルはない。こうした時代に、日常生活に制限のない期間いわゆる「健康寿命」の重要性が浮き彫りとなってきている。ヘルスケアビジネスの存在意義が叫ばれる理由だ。この講義では、これから、日進月歩の成長を期待される業界のダイナミズムを感じてもらいたい。レポートは、Microsoft Word を用いて作成するので、その基本操作を理解しておくこと。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 生命をミクロに理解する

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 櫻田 誓

[一般目標 (GIO)] 生物をミクロのレベルで理解するために、細胞の機能や生命活動を支える分子の役割について基本的な知識を修得する。  
 [授業概要] 生化学は生体の構造と機能について、ミクロ (分子) のレベルで理解することを目的とする学問です。DNA の二重らせんや遺伝子の働きから、ホルモンまでミクロレベルの理解を目指して講義します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	講義概要 細胞内小器官	講義概要、細胞内小器官の機能を説明できる。
2	自律神経系	自律神経系の解剖学的な特徴を説明できる。自律神経の拮抗的 2 重支配について説明できる。
3	自律神経系	自律神経系における伝達物質と受容体について説明できる。
4	ホルモン	内分泌系について概説できる。ホルモンの情報伝達とその機序を説明できる。
5	ホルモン	代表的なホルモン (視床下部ホルモン、脳下垂体ホルモン、甲状腺ホルモン、副腎ホルモンなど) を挙げ、その産生器官、生理活性及び作用機序について説明できる。
6	ホルモン	生殖系 (精巣、卵巣、子宮など) について概説できる。性ホルモンについて概説できる。性周期の調節機構について説明できる。
7	アミノ酸とタンパク質の構造と機能	アミノ酸を列挙し、その構造に基づいて性質を説明できる。タンパク質の構造と性質を説明できる。
8	ヌクレオチドの構造、DNA と RNA の構造	ヌクレオチドと核酸 (DNA、RNA) の種類、構造、性質を説明できる。
9	セントラルドグマ、DNA の複製、PCR	セントラルドグマを説明できる。DNA の複製過程について説明できる。PCR の原理と応用について説明できる。
10	転写、転写制御	DNA から RNA への転写過程について説明できる。プロモーター、エンハンサー、エキソン、イントロンを説明できる。RNA のプロセッシングについて説明できる。転写因子による転写制御について説明できる。
11	翻訳、翻訳後修飾	RNA からタンパク質への翻訳を説明できる。タンパク質の翻訳後修飾について説明できる。
12	グループワーク 1	(課題発表の準備) 課題発表のテーマ説明やグループ分けを行う。本講義に関連した適切なテーマや論点を提案することができる。
13	グループワーク 2	(発表原稿の作成) 提案された論点を展開して、発表原稿を作成できる。
14	グループワーク 3	(課題発表) 選んだテーマについて、適切な意見を含んだ形で発表することができる。また、発表を聞いて、理解し評価することができる。
15	講義のまとめ	項目 1 から 14 のまとめと復習を行う

[方略] 講義 (教科書、配布プリント、スライド) とグループワーク

[評価方法と基準] 講義に絡めて行う小テスト・提出物 (60%) とグループワーク・課題発表 (40 %) で評価を行う。

[学生の質問への対応] 講義終了後に直接質問するか、Microsoft Teams チャットによる質問も可能です。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス 研究実習棟 10F 1003

[教科書] 林典夫、廣野治子 (2020) 『シンプル生化学 (改訂第 7 版) (987-4-524-24659-5)』南江堂、櫻田 忍・櫻田 司編集 (2018) 『機能形態学 (改訂第 4 版) (978-4-524-40356-1)』南江堂

[参考書] 前田正知・浅野真司 (2019) 『コンパス生化学 (改訂第 2 版)』南江堂、平澤栄次 (2014) 『はじめての生化学 (第 2 版)』化学同人

[担当教員からのコメント] 核酸や遺伝子の働きからホルモンまで広く基本的なミクロな見方を勉強します。グループワークでは興味あるテーマについて調査し、物事をより深く知る楽しさを是非経験して下さい。提出物や課題発表の作成では、Microsoft Word や PowerPoint を用いるので、それらの基本操作を理解しておくこと。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## データサイエンス入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 演習

講師 (非) 多賀万里子 (実務) 教授 大田祥子

【一般目標 (GIO)】 今後のデジタル社会において、誰にでも必要となる数理・データサイエンス・AI に関する基礎的な内容を幅広く修得します。現在社会でどのような領域でデータ・AI が活用されているのか、多くの事例を学習することからはじまり、プログラミングの演習を交えながらデータの扱いやデータを読み解く力を楽しく養っていきます。

なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

【授業概要】 社会変化の本質を、イノベーションの観点から捉えていきます。その中で、様々な分野でのデータサイエンスの事例を紹介していきます。観察眼を養うことに重点を置いた授業になっています。さらに医療系のデータを活用し、Python を使ってプログラミング演習を行い、実践力を養成します。

【授業計画】 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーションと IT リテラシー確認	Word を使った報告書やレポートの書き方を理解し、他者に説明ができる。 学習者が、当該科目で学ぶ項目を理解し、何に注力してどのように学習を進めたいかを文章化できる。
2	演習環境の説明とセットアップ	クラウド環境について説明ができる。 Python 演習環境である Google コラボラトリーをセットアップできる。 Google コラボラトリーと OneDrive との関係を他者に説明できる。
3	Google コラボラトリーの使い方	Google コラボラトリーの Colab ノートブック (JupyterNotebook に相当) の使い方を学び、演習にすぐに取りかかる準備ができる。
4	社会変化の潮流	社会変化を引き起こすもの、イノベーションとは何か理解し、他者に説明ができる。 また、現在の社会情勢について、イノベーションという視点から、他者に説明できる。 (少人数グループディスカッションを採用)
5	データサイエンスのアプローチ	データ分析のアプローチ方法、統計と AI の違い、及びデータ加工の概要について学び、それを他者に説明できる。 (少人数グループディスカッションを採用)
6	データサイエンス事例①	社会インフラ、医療、製造、など多様な分野で活用されているデータサイエンスの事例を理解し、他者に説明ができる。 ●社会インフラ、自動運転、ロボットでの事例や活用について講義を予定 (少人数グループディスカッションを採用)
7	データサイエンス事例②	社会インフラ、医療、製造、など多様な分野で活用されているデータサイエンスの事例を理解し、他者に説明ができる。 ●製造や流通、画像・音声での事例や活用について講義予定 (少人数グループディスカッションを採用)
8	データの見方、扱い方 (有識者招聘講師)	世の中で活用されている様々なデータの紹介と、データの扱い方を中心とした講義 (予定)
9	データサイエンス事例③	社会インフラ、医療、製造、など多様な分野で活用されているデータサイエンスの事例を理解し、他者に説明ができる。 ●ヘルスケアと地域社会での事例や活用について講義予定 (少人数グループディスカッションを採用)
10	Python を使った演習①	プログラミングの心得、Python の学習方法、演習の進め方を理解できる。
11	Python を使った演習②	(予定) 医療系データを使った統計処理、分析を行う演習を行い、データをどのように扱うかを理解できる。
12	Python を使った演習③	(予定) 医療系データを使った統計処理、分析を行う演習を行い、データをどのように扱うかを理解できる。
13	Python を使った演習④	(予定) 医療系データを使った統計処理、分析を行う演習を行い、データをどのように扱うかを理解できる。
14	Python を使った演習⑤	(予定) 医療系データを使った統計処理、分析を行う演習を行い、データをどのように扱うかを理解できる。
15	Python を使った演習⑥	(予定) 医療系データを使った統計処理、分析を行う演習を行い、データをどのように扱うかを理解できる。

【方略】 メディア授業科目。オンライン学習が中心のメディア授業科目です。1,2,8 回目は対面もしくはリアルタイム双方向遠隔授業、3,4,5,6,7,9,10 回目はリアルタイム双方向遠隔授業、11~15 回目はオンデマンド (e ラーニング形式)、第 8 回目は招聘講師が担当します。講義資料・参考資料・演習問題及びレポートは全て WebClass に掲載します。授業や質疑応答、レポート提出は Teams で行います。

【評価方法と基準】 授業で提示する演習問題 (5 回程度) や指定したレポート (3 回程度) の提出で評価します。

各提出の締切は授業実施後 1 週間を予定しています。

期末試験は行いません。

【学生の質問への対応】 多賀 原則として、質問は講義時間内に行うこと。

Teams で随時受付。オンラインによるオフィスアワー (Teams) は、水・木曜日 8:00-9:00

大田 研究室、Teams で随時受付。

オフィスアワー：木曜日 14:00-16:00

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2号館 2階 大田研究室

多賀は非常勤講師でオンライン授業を中心としているため、場所の設定はありません。

〔教科書〕 教科書はありません。別途、WebClass にて提示します。

〔参考書〕 適宜、WebClass にて提示します。

〔担当教員からのコメント〕 学習を効果的に進めるためにも、以下の受講の前提条件を満たしていない場合は、ExcelCamp の実施時期にもよりますが、講義前に実施される場合は参加しておくことが望ましいです。

受講の前提条件：

- ① ノートパソコンとヘッドセットマイク（マイク付きイヤフォン）を持っていること。
- ② Microsoft Office を使って文書作成、スライド作成、表計算ができること。
- ③ ブラウザにて、適切なキーワードを入力して検索ができること。
- ④ 圧縮ソフトを使ってファイルを圧縮することができること。
- ⑤ Teams を使って、講義の視聴、チャットでの対話、資料のアップロードができること。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## コンピュータスキル

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 演習

教授 村井保之

〔一般目標 (GIO)〕 コンピュータプログラムの基本的な動作を理解し、与えられた問題からプログラムが作成できる知識と技能を修得する。  
 〔授業概要〕 コンピュータで問題を解決するには、問題に対応したソフトウェア (プログラム) を利用するが、問題に対応する適当なソフトウェアが無い場合やあっても使いにくい場合は自分で作成することができる。この場合、問題を解くための手順 (アルゴリズム) を考え、コンピュータで利用できるように、プログラムを作成する必要がある、この作業をプログラミングという。

この授業では、プログラミングを通して問題解決に必要な「論理的な思考」を身につけるとともに「コンピュータの基本的な動作」を理解しコンピュータを使うために必要な知識と技能も修得する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	プログラミングの基礎	プログラミングについて説明できる。 プログラミングシステムの基本的な使い方を説明できる。
2	図形の移動と描画 (1)	図形を指示通りに動かすことができる。 図形をキーボードで動かすことができる。 図形をマウスで動かすことができる。
3	図形の移動と描画 (2)	キーボードやマウス操作で図を動かす簡単なプログラムが作成できる。 指示された図形を描くことができる。
4	変数の利用と演算 (1)	変数を使用したプログラムが作成できる。
5	変数の利用と演算 (2)	データの入力、演算、出力ができる。 入出力、演算、変数を用いて指示されたプログラムが作成できる。
6	繰り返し処理 (1)	繰り返し命令を利用できる。繰り返しを用いたプログラムを作成できる。
7	繰り返し処理 (2)	繰り返しを用いて、指示されたプログラムが作成できる。
8	条件分岐 (1)	条件により処理を切り替えることができる。 条件分岐命令を利用できる。
9	条件分岐 (2)	条件分岐を用いて、指示されたプログラムが作成できる。
10	配列 (1)	配列の説明ができる。 配列を使用したプログラムが作成できる。
11	配列 (2)	配列を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
12	プログラムの作成 (1)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
13	プログラムの作成 (1)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
14	プログラムの作成 (1)	習得した各種機能を利用して、指示されたプログラムが作成できる。
15	まとめ	1 回から 14 回のまとめ。

〔方略〕 PC を用いた実習。

〔評価方法と基準〕 授業で指示した課題で評価 (100%)

〔学生の質問への対応〕 研究室、メール、Teams、WebClass 等で随時受け付ける。

外部講師への質問は、講義前後に Teams のチャットで受け付ける。

メール:murai@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 2 号館 5 階 村井研究室

〔教科書〕 必要に応じ資料を配布する。

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 マウス操作などコンピュータの基本的な操作ができること。

受講には PC が必要です。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 情報処理実践（表計算）

[医療ビジネス薬科学科（さいたまキャンパス）] 1 年生（後期）2 単位（選択）講義

講師（非）野崎敦史

〔一般目標（GIO）〕ビジネスシーンに必要な不可欠な表計算ソフト「Microsoft Excel」の基本操作と実用的な機能を理解し、スキルを客観的に証明する資格 MOS（マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト）に合格できるレベルのスキルを習得します。

〔授業概要〕MOS 2019 試験（Excel2019）に合格、またはそれと同等レベルを目指します。

基本的な表作成やグラフ作成、データ集計など、入力したデータや数値を効率的に扱う機能を試験対策問題を例題に講義・演習します。

〔授業計画〕後期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	”オリエンテーションブック内を移動する”	MOS 試験の概要を理解する 授業の概要を理解する 学習環境（Office 365 Apps / 模擬試験プログラム）をインストールする ブック内のデータを検索する 名前付きのセル、セル範囲、ブックの要素へ移動する ハイパーリンクを挿入する、削除する
2	ワークシートやブックの書式を設定する / オプションと表示をカスタマイズする	ページ設定を変更する ヘッダーやフッターをカスタマイズする 行の高さや列の幅を調整する ブックの表示を変更する ワークシートの行や列を固定する ウィンドウの表示を変更する ブックの基本的なプロパティを変更する
3	オプションと表示をカスタマイズする / 共同作業のためにコンテンツを設定する	数式を表示する クイックアクセスツールバーをカスタマイズする 印刷設定を行う 印刷範囲を設定する 別のファイル形式でブックを保存する ブック内の問題を検査する ブック内のアクセシビリティの問題を検査する
4	ブックにデータをインポートする / シートのデータを操作する	テキストファイルからデータをインポートする .csv ファイルからデータをインポートする オートフィル機能を使ってセルにデータを入力する 形式を選択してデータを貼り付ける 複数の列や行を挿入する、削除する セルを挿入する、削除する
5	セルやセル範囲の書式を設定する	セルの配置、文字の方向、インデントを変更する セル内のテキストを折り返して表示する セルを結合する、セルの結合を解除する 数値の書式を適用する <セルの書式設定> ダイアログボックスからセルの書式を適用する
6	セルやセル範囲の書式を設定する / 名前付き範囲を定義する、参照する	書式のコピー/貼り付け機能を使用してセルに書式を設定する セルのスタイルを適用する セルの書式設定をクリアする 名前付き範囲を定義する テーブルに名前を付ける
7	データを視覚的にまとめる	スパークラインを挿入する 組み込みの条件付き書式を適用する 条件付き書式を削除する
8	テーブルを作成する、書式設定する / テーブルを変更する / テーブルのデータをフィルターする、並べ替える	セル範囲から Excel のテーブルを作成する テーブルにスタイルを適用する テーブルをセル範囲に変換する テーブルに行や列を追加する、削除する テーブルスタイルのオプションを設定する 集計行を挿入する、設定する 複数の列でデータを並べ替える レコードをフィルターする
9	参照を追加する / データを計算する、加工する	セルの相対参照、絶対参照、複合参照を追加する 数式の中で名前付き範囲やテーブル名を参照する SUM、AVERAGE、MAX、MIN 関数を使用して計算を行う

回	項目	到達目標（授業内容）
10	データを計算する、加工する／文字列を変更する、書式設定する	COUNT、COUNTA、COUNTBLANK 関数を使用してセルの数を数える IF 関数を使用して条件付きの計算を実行する RIGHT、LEFT、MID 関数を使用して文字の書式を設定する UPPER、LOWER、LEN 関数を使用して文字の書式を設定する CONCAT、TEXTJOIN 関数を使用して文字の書式を設定する
11	グラフを作成する	グラフを作成する グラフシートを作成する ソースデータの行と列を切り替える
12	グラフを変更する／グラフを書式設定する	グラフにデータ範囲（系列）を追加する グラフの要素を追加する、変更する グラフのレイアウトを適用する グラフのスタイルを適用する アクセシビリティ向上のため、グラフに代替テキストを追加する
13	模擬試験（練習）	学習の定着度合い、課題や弱点を把握する
14	模擬試験（本番）	学習の定着度合い、課題や弱点を把握する
15	まとめ	全学習内容の復習

【方略】メディア授業科目。オンデマンド

【評価方法と基準】講義毎の課題 70%+模擬試験（本番）30%= 100%

【学生の質問への対応】メール、チャットにてお問い合わせください。ご回答は、原則として平日の 9:00～17:00 になります。

【所属分野・場所】お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

【教科書】富士通エフ・オー・エム株式会社（2021）『よくわかるマスター Microsoft Office Specialist Excel 365&2019 対策テキスト&問題集（ISBN: 978-4-86510-429-5）』FOM 出版

【参考書】

【担当教員からのコメント】1. 授業には、キーボードを使って日本語入力ができるパソコン（OS：Windows 10、または Windows 11）が必要です。

2. Mac でも受講が可能ですが、次の制限があります。

・授業で扱う教科書の一部には、Windows 固有の機能が解説されており、Mac では、操作できない機能があります。

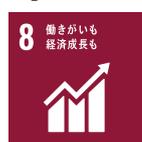
・授業では、実際の試験環境を疑似体験することができる試験対策学習に適した模擬試験プログラムを扱いますが、Windows のみに対応しており、Mac で使用することができません。Mac をご利用の場合は、教科書に収録されている模擬試験問題で代用し、学習します。

3. 大学所有のライセンスで Microsoft 365 Apps を使用することができます。個別に Microsoft Excel を購入していただく必要はありません。

4. 指定する教科書を購入してください。この授業で扱う教科書は、タイトルに Expert という表記があるものではありません。同じシリーズでタイトルが似ている「よくわかるマスター MOS Excel 365&2019 Expert 対策テキスト&問題集」ではありませんので、お間違いのないようご購入ください。

5. 教科書に付属する CD-ROM は使用しませんので、パソコンに CD-ROM ドライブがなくても構いません。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 情報処理実践（文書作成）

[医療ビジネス薬科学科（さいたまキャンパス）] 1 年生（前期）2 単位（選択）講義

講師（非）野崎敦史

〔一般目標（GIO）〕ビジネスシーンに必要な不可欠な文書作成ソフト「Microsoft Word」の基本操作と実用的な機能を理解し、スキルを客観的に証明する資格 MOS（マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト）に合格できるレベルのスキルを習得します。

〔授業概要〕MOS 2019 試験（Word2019）に合格、またはそれと同等レベルを目指します。

基本的な文書作成や管理機能、図表や画像の活用など、論文やレポート作成等に扱える実用的な機能を試験対策問題を例題に講義・演習します。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	オリエンテーション 文書内を移動する	MOS 試験の概要を理解する 授業の概要を理解する 学習環境（Office 365 Apps / 模擬試験プログラム）をインストールする 文字列を検索する 文書内の他の場所にリンクする 文書内の特定の場所またはオブジェクトに移動する 編集記号の表示 / 非表示と隠し文字を使用する
2	文書の書式を設定する / 文書を保存する、共有する	文書のページ設定を行う スタイルセットを適用する ヘッダーやフッターを挿入する、変更する ページの背景要素を設定する 別のファイル形式で文書を保存する 基本的な文書プロパティを変更する
3	文書を保存する、共有する / 文書を 検査する	印刷の設定を変更する 電子文書を共有する 隠しプロパティや個人情報を見つけて削除する アクセシビリティに関する問題を見つけて修正する 下位バージョンとの互換性に関する問題を見つけて修正する
4	文書や段落を挿入する / 文字列や段落の 書式を設定する	記号や特殊文字を挿入する 文字列を検索する、置換する 文字の効果を適用する 行間、段落の間隔、インデントを設定する 書式のコピー / 貼り付けを使用して、書式を適用する 文字列に組み込みスタイルを適用する 書式をクリアする
5	文書にセクションを作成する、設定 する / 表を作成する	ページ区切りを挿入する 段組みを設定する セクション区切りを挿入する 行や列を指定して表を作成する 文字列を表に変換する 表を文字列に変換する
6	表を変更する	表のデータを並べ替える セルの余白と間隔を設定する セルを結合する、分割する 表、行、列のサイズを調整する 表を分割する タイトル行の繰り返しを設定する
7	リストを作成する、変更する	箇条書きや段落番号を設定する 新しい行頭文字や番号書式を定義する リストのレベルを変更する リストのレベルごとに行頭文字や番号書式を変更する 開始する番号の値を設定する リストの番号を振り直す、自動的に振る
8	参照のための要素を作成する、管理 する	脚注や文末脚注を挿入する 脚注や文末脚注のプロパティを変更する 資料文献を作成する、変更する 引用文献を挿入する 参考文献一覧を挿入する

回	項目	到達目標（授業内容）
9	参照のための一覧を作成する、管理する／図やテキストボックスを挿入する	目次を挿入する ユーザー設定の目次を作成する 図形を挿入する 図を挿入する テキストボックスを挿入する SmartArt グラフィックを挿入する 3D モデルを挿入する スクリーンショットや画面の領域を挿入する
10	図やテキストボックスを書式設定する	アート効果を適用する 図の背景を削除する 図の効果やスタイルを適用する グラフィック要素を書式設定する SmartArt グラフィックを書式設定する 3D モデルを書式設定する
11	グラフィック要素にテキストを追加する／グラフィック要素を変更する	テキストボックスにテキストを追加する、変更する 図形にテキストを追加する、変更する SmartArt グラフィックの内容を追加する、変更する オブジェクトの周囲の文字列を折り返す オブジェクトを配置する オブジェクトに代替テキストを追加する
12	コメントを追加する／変更履歴を管理する	コメントを追加する コメントを閲覧する コメントに返答する、対処する コメントを削除する 変更履歴を記録する、解除する 変更履歴を閲覧する 変更履歴を承諾する、元に戻す 変更履歴を設定する
13	模擬試験（練習）	学習の定着度合い、課題や弱点を把握する
14	模擬試験（本番）	学習の定着度合い、課題や弱点を把握する
15	まとめ	全学習内容の復習

【方略】メディア授業科目。オンデマンド

【評価方法と基準】講義毎の課題 70%+模擬試験（本番）30%= 100%

【学生の質問への対応】メール、チャットにてお問い合わせください。ご回答は、原則として平日の 9:00～17:00 になります。

【所属分野・場所】お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

【教科書】富士通エフ・オー・エム株式会社 (2021)『よくわかるマスター Microsoft Office Specialist Word 365&2019 対策テキスト&問題集 (ISBN: 978-4-86510-430-1)』FOM 出版

【参考書】

【担当教員からのコメント】1. 授業には、キーボードを使って日本語入力ができるパソコン（OS：Windows 10、または Windows 11）が必要です。

2. Mac でも受講が可能ですが、次の制限があります。

・授業で扱う教科書の一部には、Windows 固有の機能が解説されており、Mac では、操作できない機能があります。

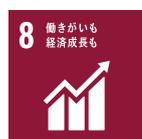
・授業では、実際の試験環境を疑似体験することができる試験対策学習に適した模擬試験プログラムを扱いますが、Windows のみに対応しており、Mac で使用することができません。Mac をご利用の場合は、教科書に収録されている模擬試験問題で代用し、学習します。

3. 大学所有のライセンスで Microsoft 365 Apps を使用することができます。個別に Microsoft Word を購入していただく必要はありません。

4. 指定する教科書を購入してください。この授業で扱う教科書は、タイトルに Expert という表記があるものではありません。同じシリーズでタイトルが似ている「よくわかるマスター MOS Word 365&2019 Expert 対策テキスト&問題集」ではありませんので、お間違いのないようご購入ください。

5. 教科書に付属する CD-ROM は使用しませんので、パソコンに CD-ROM ドライブがなくても構いません。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## e-スポーツ概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 通年 1 単位 (選択) 講義

教授 大上哲也 (実務) 講師 長部誠

〔一般目標 (GIO)〕 「e スポーツ概論」では、esports を学習や教育を促進するための効果的なツールとして活用するために、esports に関する多面的 (経済面、社会面、教育面など) な知識を習得するとともに、esports にまつわる文化を実践的に理解する。

〔授業概要〕 esports とは電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピュータゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名である。この講義では、最初は単に遊びであったゲームが esports になるまでの変遷、日本や世界での現状、ビジネス化および教育など幅広領域について、その魅力や問題点などについて理解し知識を深める。また、ゲームに関する簡単なイベントを企画し、これらを通して情報の収集、編集、発信という研究を行う上で必須の力や態度を身につける。

〔授業計画〕

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	【メディア授業】本授業の目的、内容、流れについて理解する。
2	esports の歴史	【対面・メディア授業】esports (e スポーツ) とは何か? 言葉の定義から学ぶ。esports 前史 (ゲームの簡単な歴史)、esports はいつから始まったのか、どのような経緯で広まっていったのかを知る。
3	esports の現状	【対面・メディア授業】日本と世界での esports の現状について学ぶ。また、esports に関わる各種企業・イベントやプロプレイヤーとはどのような仕事をしているのかについて知る。
4	シルバー esports	【対面・メディア授業】esports は人生 100 年時代に生きるシルバー世代が気軽に取り組み、脳機能の活性化、社会的交流の確保を図れる健康増進長寿スポーツとして注目されている。現代社会の高齢者の課題を esports で解決できないかを考察する。
5	esports 体験①	【演習】e スポーツ部訪問 本学の e スポーツ部を訪れて、実際に esports を体験してみよう。本学 e スポーツ部員と交流してみよう。
6	esports 体験②	【演習】esports イベントを企画しよう 受講生でイベント案を出し、ディスカッションをして企画を練ろう。
7	esports 体験③	【演習】esports イベントの準備をしよう イベントの進行、告知、運営の準備をしよう。
8	esports 体験④	【演習】esports イベントを実施しよう イベントの当日運営に向けて準備を進め、実際にイベントを実施する。
9	esports とヘルスサイエンス	【対面・メディア授業】ネットゲーム依存などの症状について、WHO が定める「ゲーム障害」対策について学ぶ。
10	総括	【メディア授業】講義の振り返り・まとめ

〔方略〕メディア授業科目。対面・オンデマンド、講義 (パワーポイント)、演習 (esports 実践)。1 回～10 回 大上、長部、外部講師

〔評価方法と基準〕各回レポート (20%)、期末レポート (80%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕原則、平日 9:00～17:00 に対応します。上記のほかメール、Teams 上のチャットでも受け付けます。

〔所属分野・場所〕大上：さいたまキャンパス研究実習棟 603 長部：さいたまキャンパス研究実習棟 702

〔教科書〕テキストは使用しません。授業内で使用したパワーポイントを配付します。

〔参考書〕授業内で適宜紹介します。

〔担当教員からのコメント〕esports は、国籍、年齢、性別などに捉われる事がないコミュニティツールです。ただのゲームではなく様々な側面から e スポーツを学びましょう。

諸事情で講義の順番が入れ替わる可能性があります。ご了承ください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 解剖学の基礎

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 前田智司

[一般目標 (GIO)] 人体の基本構造とその仕組みを理解するために、ヒトの身体の各器官系の構造とその機能に関する基本的な知識を修得する。

[授業概要] 人体の構造と働きⅡでは、病気の原因や医薬品が効果を現す機序が理解しやすくなるように、人体の基本的な仕組み (解剖学、組織学)、およびその働き (生理学) を系統的に学ぶ。人体の器官・臓器がどのような細胞・組織から構成されており、どのように他の器官等と連携し、どのような働きをしているかを学ぶ。

これらの知識は、診療記録に記載されている内容の中での基本的な人体の部位、診断名の理解に必須であり、さらに、疾病の機序や病態の理解、実際の治療手段の理解に役立つ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	人体の構造と機能 (総論)	人体の成り立ち、系統的な解剖学、生理学とは
2	細胞・組織①	おもな細胞とその形態、細胞膜、核、細胞小器官 (ミトコンドリア・小胞体など) の構造と機能
3	細胞・組織②	組織の構造と機能 (人体の仕組みを組織レベルから理解する)、筋肉組織、上皮組織、膜組織、結合組織、支持組織、血液、体液
4	消化器系	消化器系の機能と役割
5	血液①	血液の性状と血球の機能役割
6	血液②	血液凝固系と線溶系について
7	血液③	リンパ管系の構造と働き
8	内分泌系の構造と機能①	ホルモンの構造と産生臓器
9	内分泌系の構造と機能②	視床下部および下垂体の構造と機能
10	内分泌系の構造と機能③	内分泌系の調節機構
11	生殖器系の構造と機能	生殖器系の構造と機能
12	自律神経とストレス	ストレス状態における自律神経および体調について
13	体液量調節と酸塩基平衡	体液量の調節と浸透圧
14	細胞・組織④	組織の構造と機能 (人体のしくみを組織レベルから理解する) 血液関門
15	まとめ	必要に応じて講義内容の補足と全体のまとめを行う。

[方略] 講義、教科書、配布プリント、パワーポイント 予習促進型授業を適宜導入する。予習促進型授業ではあらかじめ配布した講義資料の内容から授業の最初に 10 分程度の予習テストを Forms にて行う。

[評価方法及び基準] 定期試験および予習・復習テストの成績から評価する。定期試験 70 %、予習・復習テスト 30 % で評価する。定期試験および予習・復習テストを合わせて 60 % 以上の得点率を合格とする。

[学生の質問への対応] オフィスアワー：原則として、講義日の午前 9 時～午後 5 時とします。不在の可能性もあるため、あらかじめメールで予約をとっておくと確実です。E-mail (t-maeda@nichiyaku.ac.jp) による質問も受け付けます。E-mail での質問の場合は、学籍番号と氏名を記載してください。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 臨床薬学分野 研究実習棟 6 階 602 教室

[教科書] 櫻田 忍、櫻田 司 (2019 第 4 版) 『機能形態学』南江堂 教員の作成したプリントを配布する。

[参考書] 佐藤進・櫻田誓・奈佐吉久 (2009) 『動画マスター機能形態学』京都廣川書店、坂井建雄・橋本尚詞 (2013) 『ぜんぶわかる人体解剖図』成美堂出版

[担当教員からのコメント] 人体の構造と仕組みについては、怪我や病気などで、異常を起こしたときに知りたい、知っておいたら良かったと強く思うものです。さまざまな書籍や TV 番組等を通じて、日頃から興味や関心を養っておいて下さい。体の構造や仕組みに関する知識や理解は、将来、あらゆる場面で必ずや役に立つものとなります。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 医療倫理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 富岡 薫

[一般目標 (GIO)] 医療倫理学の基本的な知識を習得し、身の回りの諸問題について倫理的観点から考える思考力を身につける。

[授業概要] この授業では、「医療倫理学」を基礎として、「生命倫理学」全般の知識や考え方について学びます。そのうえで、「生と死」をめぐる医療倫理学のさまざまなトピックについて、どのようなことが倫理的観点から問題になるのかを考えていきます。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション 「倫理学」「医療倫理学」について	授業の進め方について確認する。 「倫理学」「医療倫理学」とは何かについて学ぶ。
2	倫理学の基礎	倫理学の代表的な理論 (功利主義、義務論、徳倫理) について学ぶ。
3	医療倫理学の基礎 (1)	医療倫理学の基本的概念や原則について学ぶ。
4	医療倫理学の基礎 (2)	医療倫理学の基本的概念や原則について学ぶ。
5	医療倫理学の諸問題 (1)	人工妊娠中絶 (1)
6	医療倫理学の諸問題 (2)	人工妊娠中絶 (2)
7	医療倫理学の諸問題 (3)	人工妊娠中絶 (3)
8	医療倫理学の諸問題 (4)	出生前診断
9	医療倫理学の諸問題 (5)	生殖補助医療
10	中間まとめ レポートの書き方	今までの授業の内容を復習する。 期末レポートの書き方について学ぶ。
11	医療倫理学の諸問題 (6)	脳死・臓器移植
12	医療倫理学の諸問題 (7)	尊厳死・安楽死
13	医療倫理学の諸問題 (8)	研究倫理 (1)
14	医療倫理学の諸問題 (9)	研究倫理 (2)
15	まとめ	今までの授業の内容を復習する。

[方略] 講義 (パワーポイントと配布資料による説明)

[評価方法と基準] 期末レポート (70%) と授業ごとのコメントペーパー (30%) により評価します。

[学生の質問への対応] 授業後に直接受けつけます。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室

[教科書] 授業ごとにプリントを配布します。

[参考書] 松島哲久・宮島光志 (2021) 『新版 薬学生のための医療倫理【コアカリ対応】』丸善出版株式会社、伏木信次・檜則章・霜田求 (2020) 『生命倫理と医療倫理』株式会社金芳堂 その他授業中にも適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] 倫理学とは、一つの明確な答えを得ることが難しい学問です。そのため、単に知識を暗記するだけでなく、自らの言葉で問い、聞き、考え続ける姿勢を求めます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 生薬学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 山路誠一 講師 藤原裕夫

〔一般目標 (GIO)〕 自然界由来の動物・植物・鉱物 (天然物) が、生薬として、サプリメント、スパイスとして、さらには医薬品、化学薬品やそれらの資源 (リソース) 等として利用できるようになることと、得られた製品と私たちの生活やスポーツとの関わり合いに関する基本的知識を修得する。

〔授業概要〕 生薬学 (Pharmacognosy) は薬学独自かつ薬学全分野の基礎学問である。この生薬学では医薬品としての生薬の取扱いだけでなく漢方薬、化学薬品、健康食品、サプリメントとなる製品やドーピングでの使用禁忌に至るまでの注意点や取扱い方法等について学ぶ。

本講義では実物を知ることが重視するので、ドーピングに支障のない植物や商品の実物を用い、知識の修得以外に五感を駆使した植物や生薬鑑別の技能を養うほか、医薬品、サプリメントとなる天然物に関する総合的な知識の醸成を図る。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	生薬・薬用植物の概説 (1)(山路)	・薬と生薬の歴史について理解できる。 ・薬用植物を科学的に理解できる。 ・薬用植物と生薬の違い、製剤化された天然由来物質とこれら生物由来の医薬品との違いや特色について理解できる。
2	生薬・薬用植物の概説 (2)(山路)	・薬用植物を科学的に理解できる。 ・薬と生薬の歴史について理解、概説できる。 ・漢方薬の特色について理解できる。
3	生薬・薬草の観察 (実習形式)(山路)	本学薬用植物園にて栽培植物、漢方資料館にて生薬を観察し、その名称や特徴について理解し概説できる。 ・主な薬用植物について、特に五感を駆使した観察に取り組み、特徴を理解し把握できる。 ・興味を抱いた薬用植物について調査し、概説できる。
4	生薬・薬用植物を科学的に理解する (1)(山路)	生薬と薬用植物を生物学的に理解できる (高大接続講義) ・生物の分類学、形態学、生理学的特徴を理解できる。
5	生薬・薬用植物を科学的に理解する (2)(山路)	同上
6	生薬・薬用植物を科学的に理解する (3)(山路)	生薬と薬用植物を化学的に理解できる (高大接続講義) ・生薬と薬用植物の含有化学物質の特徴を理解するための、物質化学が理解できる。
7	生薬・薬用植物を科学的に理解する (4)(山路)	生薬と薬用植物を化学的に理解できる (高大接続講義) ・生薬と薬用植物の含有化学物質の特徴を理解できる。
8	日本薬局方と生薬・漢方薬 (山路)	厚生労働省の定める公定書『日本薬局方』について特徴を理解する。 ・日本薬局方の存在意義を理解する ・日本薬局方に記述される生薬と漢方薬の規定について理解する。
9	法規制のある植物と知っておきたい薬草・天然由来品とドーピング (山路)	・法の規制対象となる、麻薬、覚せい剤、向精神薬等に関連する薬用植物、生薬およびそれらを原料として製した製品について、概説できる。 ・ドーピングに関わりのある化学物質、および、これに類する天然由来物質について説明できる。
10	生薬・薬用植物学各論 (1)(藤原)	感冒に使用される一般用医薬品としての漢方薬とその原料となる生薬について理解できる。
11	生薬・薬用植物学各論 (2)(藤原)	呼吸器科領域で使用される一般用医薬品としての漢方薬とその原料となる生薬について理解できる。
12	生薬・薬用植物学各論 (3)(藤原)	消化器科領域で使用される一般用医薬品としての漢方薬とその原料となる生薬について理解できる。
13	生薬・薬用植物学各論 (4)(藤原)	同上
14	生薬・薬用植物学各論 (5)(藤原)	婦人科領域、泌尿器科領域で使用される一般用医薬品としての漢方薬とその原料となる生薬について理解できる。
15	漢方薬とその実際 (実習形式)(山路・藤原)	生薬実薬に触れ、このものを適正利用した漢方煎薬を調製できる (実習形式) 実習を通じて学習済み生薬を総合的に理解し、説明できる。

〔方略〕 講義 (教科書、プリント、生薬実物 (回覧))。担当は各項目参照)、薬用植物園での基原植物の観察、15 回目は体験実習。

〔評価方法及び基準〕 レポート課題による評価を期末 (30%) と第 3 回講義での視察課題 (30%) により評価する。講義 3 回目でのレポート課題は薬用植物園・資料館を見学し薬用植物または生薬を視察しレポートにまとめる。なお悪天候の場合は次の回に順延する。講義では、小テストを課し、全体の 40% の評価とする。テストは回数を増やすことがある。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー：月～金 (土休日は要アポイント) 13:00～17:00 (場所：研究実習棟 9 階 904 教室) Teams からの質問可。

〔所属分野・場所〕 【藤原】さいたまキャンパス・漢方薬学分野 (研究実習棟 9 階 904 教室 (漢方生薬学教室))、【山路】お茶の水キャンパス

〔教科書〕 水野瑞夫、木村孟淳、酒井英二、山路誠一 (2013) 『薬用植物学 (改訂第 7 版)』 南江堂

〔参考書〕 難波恒雄、難波洋子 (1996) 『世界を変えた薬用植物』 創元社

〔担当教員からのコメント〕 生薬学は「商品としての生薬」の鑑別に端を発する学問ですが、本講義では登録販売者試験を意識した、漢方薬や天然薬物における実学的側面を前面に出した講義を行う予定です。また本講義は埼玉県共催、大学の開放授業講座 (リカレント教育) の対象講義です。県民に開放しますので、薬学生として恥ずかしくない態度での受講を心がけましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 日本語 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 木原雄治

[一般目標 (GIO)] 生活日本語の習得 (初級)

[授業概要] 生活に必要な日本語を通して、「聞く」「話す」「読解力」等を高め、安心して日本で生活することが出来ることを目標とする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ローマ字による「あいうえお」	ローマ字で50音図が読め、「あいうえお」順を覚える。
2	数字	日本語で、数字が言えるようになる。
3	時間	時計を見て、日本語で素早く時間が言えるようになる。
4	挨拶	時間と場面に応じて、あいさつが出来るようになる。
5	応答	「ありがとう」「ごめんなさい」「はい」「いいえ」「わかりません」「わかりました」「教えてください」等の応答の言葉を円滑に使用できるようになる。
6	1回目から6回目までの復習	定着度確認のためのテストを行う。
7	「これ」「それ」「あれ」	指示代名詞を使えるようになる。
8	身近で使う動詞	「食べる」「飲む」「見る」等、身近で使う動詞を円滑に使えるようになる。
9	家族	家族に関する言葉を使えるようになる。
10	5 w 1 h (1)	疑問詞が使えるようになる。
11	5 w 1 h (2)	疑問詞が使えるようになる。(定着度の確認をする。)
12	重さ・長さ・広さ・容積	量に関する言葉を使って、比較することが出来るようになる。
13	季節・天気	季節と天気に関する言葉を円滑に使えるようになる。
14	自己紹介	簡単な自己紹介が出来るようになる。
15	定期試験	総合的に学習定着度を確認する。

[方略] 対話方式

[評価方法と基準] 定期試験 60 % 小テスト及び提出物 40 %

[学生の質問への対応] 随時質問を受け付けし、対応します。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)

[教科書] 木原雄治・木原真里 (2017 年) 『WEL 日本語 英語版』タイケン株式会社

[参考書] プリントを配布します。

[担当教員からのコメント] 授業では、積極的な発言を求めます。また、様々な場面で、発表が行えるような能力を養えるように会話力が高まるように指導します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 日本語Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 木原雄治

〔一般目標 (GIO)〕 生活日本語の習得 (初級)

〔授業概要〕 生活に必要な日本語を通して、会話力・語彙力を高め、安心して日本で生活することが出来ることを目標として日本語を正確に「聞く」「話す」力を高める。

生活の場面に対応した会話力を高める。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	外出	外出した時、対応できる日本語能力を身に付ける。
2	駅	駅で使う用語を身に付け、乗り物に乗る時困らないような日本語能力を身に付ける。
3	タクシー	タクシーに乗った時、困らないように日本語能力を身に付ける。
4	買い物	買い物に行った時、困らないように日本語能力を身に付ける。
5	食事	食事する時、困らないように日本語能力を身に付ける。
6	レストラン	レストランに行った時、困らないように日本語能力を身に付ける。
7	みちにまよったとき	みちにまよった時、困らないように日本語能力を身に付ける。
8	避難	火事・地震・緊急事態の時、困らないように日本語能力を身に付ける。
9	健康	病気になった時、困らないように日本語能力を身に付ける。
10	薬局	薬局に行った時、困らないように日本語能力を身に付ける。
11	病院	病院に行った時、困らないように日本語能力を身に付ける。
12	まとめ (1)	巻末の 100 の質問の学習
13	まとめ (2)	巻末の 100 の質問の学習
14	まとめ (3)	巻末の 100 の質問の学習
15	定期試験	総合的に学習定着度を確認する。

〔方略〕 対話方式

〔評価方法と基準〕 定期試験 60 % 小テスト及び提出物 40 %

〔学生の質問への対応〕 随時質問を受け付け、対応する。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)

〔教科書〕 木原雄治・木原真里 (2017 年) 『WEL 日本語 英語版』 タイケン株式会社

〔参考書〕 プリントを配布する。

〔担当教員からのコメント〕 授業では、積極的な発言を求めます。また、様々な場面で、発表が行えるような能力を養えるように会話力が高まるように指導します。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 日本文化 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 木原雄治

〔一般目標 (GIO)〕 日本語を理解するのに必要と思われる日本文化を学習しながら、日本語力を高める。

〔授業概要〕 この授業では、英文で日本を紹介している「英文日本絵とき事典」(JTB パブリッシング発行) を使用して、日本の生活文化を理解しながら、日本語の語彙力を高める。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	日本の文字のなりたち①	①日本の文字「漢字」の伝来 ②「ひらがな」と「カタカナ」の起源 について理解する。 小テスト
2	日本の文字のなりたち②	③漢字の書き順 ④辞書の使用法 について理解する。 小テスト
3	日本料理	①食材について学習 ②切り方 (みじんぎり・かざりきり・せんぎり) ③おすしの作り方 上記を通じて、日本の食文化について理解する。 ④口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
4	日本の生活	①縁起をかつぐ ②ボディ・アクション ③手紙を送る ④ごみを処理する 等を学習し、日本の生活に関することばを理解する。 ⑤口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
5	擬態語・擬音語①	①人の動作や感情 1 ②物・事物の動きや形 1 等を学習し、日本でよく使われる擬態語・擬音語を覚え、日本語に対する親近感を感じられるようにする。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
6	擬態語・擬音語②	③人の動作や感情 2 ④物・事物の動きや形 2 等を学習し、日本でよく使われる擬態語・擬音語を覚え、日本語に対する親近感を感じられるようにする。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
7	サラリーマン①	①通勤 ②商談 ③印鑑 等を学習し、仕事に関することばを理解する。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
8	サラリーマン②	④敬語 ⑤マナーとタブー 等を学習し、仕事に関することばを理解する。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
9	日本の一年①	①正月 ②ひなまつり ③子供の日 等を学習し、日本で 1 年間に行われる行事を理解する。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト

回	項目	到達目標（授業内容）
10	日本の一年②	④盆 ⑤おおみそか 等を学習し、日本で1年間に行われる行事を理解する。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
11	日本の祭り①	①七夕 ②大文字送り火 等を学習し、日本で1年間に行われる「祭り」を理解する。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
12	日本の祭り②	③札幌雪祭り ④御柱まつり 等を学習し、日本で1年間に行われる「祭り」を理解する。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
13	日本の名物料理①	①全国の分布図 ②日本各地の名物料理1 等を学習しながら、日本の地域文化と地理的位置を理解する。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
14	日本の名物料理②	③日本各地の名物料理2 等を学習しながら、日本の地域文化と地理的位置を理解する。 ※口頭試問による小テストを行い、学習定着度を確認する。 小テスト
15	定期試験	今まで、学習してきた内容を総復習し、口頭試問によるテストを行い、学習定着度を総合的に確認する。

## 〔方略〕 対話方式

〔評価方法と基準〕 定期試験 60 % 小テスト及び提出物 40 %

〔学生の質問への対応〕 随時質問を受け付け、対応します。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科（さいたまキャンパス）

〔教科書〕 JTB 海外ガイドブック編集部『英文日本絵とき事典』JTB パブリッシング

〔参考書〕 プリントを配布します。

〔担当教員からのコメント〕 この授業では、「英文」と「ローマ字」を使用した教材で行います。声を出して本を読む力を高めることも目標としていますので、黙読しないで出来るだけ声を出してテキストを読む練習をして下さい。

## 〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 日本文化Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 木原雄治

[一般目標 (GIO)] 漢字文化とその成立を理解する。

[授業概要] 日本文化Ⅱ (後期) では、前期で学習した内容をより一層深めるために、漢字の歴史から見た日本文化を理解する。

日本文化の結晶である「ひらがな」「カタカナ」「漢字」等の文字を使った文章にふれながら、日本語を使用した文章の読解力を高める。また、コンピュータの発達により、漢字を書けなくても選べれば良い時代になったため、基礎的な漢字を覚えることによって、その基礎力を応用して、正しい漢字を選べる能力を育てる。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	・日本の文字	日本の文字とアルファベットの違いを理解させる。
2	・漢字は意味を表します。 ・絵が漢字になりました。	表語文字であることを理解する。 漢字の始まりは、「象形文字」であることを理解する。
3	・漢字の歴史 (1)	漢字の誕生について
4	・漢字の歴史 (2)	中国から伝来し、日本語化されていった歴史を理解する。
5	・漢字の歴史 (3)	漢字から、カタカナが生まれた理由を理解する。
6	・漢字の歴史 (4)	漢字から、ひらがなが生まれた理由を理解する。
7	・漢字の歴史 (5)	ひらがな・カタカナの定着度を確認する。
8	・復習	第一回～第七回迄学習した内容の定着を確実なものにする。
9	・漢字の歴史 (6)	漢字の読み方の変遷
10	・漢字の歴史 (7)	漢字の字体の変遷 漢字の書き方が、たくさんあることを学ぶことにより、芸術の域まで達していることを理解する。
11	・漢字の歴史 (8)	「象形文字」「指示文字」「形声文字」「会意文字」「仮借文字」 について理解する。
12	・漢字の歴史 (9)	漢字の構造を理解し、漢字の覚え方を工夫する。(1)
13	・漢字の歴史 (10)	漢字の構造を理解し、漢字の覚え方を工夫する。(2)
14	・漢字はおもしろい	漢字は、組合せ (パズル) で出来ている事を理解させ、苦手意識をなくす。
15	・定期試験	総合的に学習定着度を確認する。

[方略] 対話方式

[評価方法と基準] 定期試験 60 % 小テスト及び提出物 40 %

[学生の質問への対応] 随時質問を受け付け、対応します。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)

[教科書] 独自教材を使用します。

[参考書] プリントを配布します。

[担当教員からのコメント] 日本の文字の歴史について学習し、表語文字 (漢字) の学習法を会得します。

この授業で、漢字に対する苦手意識をなくして下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 夏季集中体育実技（隔年開講） [医療ビジネス薬科学科（さいたまキャンパス）] 1・2・3年生（前期）1単位（選択）実習

特任教授 伊藤尚司 教授 村橋毅 准教授 縣右門 講師 松永修司

〔一般目標（GIO）〕 1. 具体的な資格取得の目標を提示し、生徒自身が目的意識、やる気を持って授業に参加できるよう心掛ける。  
2. キャンプインストラクターの資格取得を目標に学習する。

〔授業概要〕 日本キャンプ協会が定めるカリキュラムに従って、安全にキャンプ計画を立て実行できる能力を養うことを目的とする。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	野外教育と資格取得	授業計画の説明、資格取得についてのガイダンス
2	自然環境の魅力	現代社会に求められる自然環境の魅力を知る
3	キャンプの安全管理	野外での危機管理について身に付ける
4	アイスブレイク	グループでの仲間づくりを楽しむ
5	コミュニケーション技法Ⅰ	イニシアティブゲームを通じて仲間をつくる
6	コミュニケーション技法Ⅱ	トラストフォールなど仲間との信頼関係を構築する
7	テントの設営方法を学ぶ	環境に応じたテント設営方法を身に付ける
8	野外炊事と実践	自然環境で着火と炊事の方法を体験する
9	キャンプファイヤーの技術と実践	集団レクリエーションの計画と実践
10	振り返りとまとめ	自他の振り返りをもとに学習課題の確認

〔方略〕 実技 ※履修人数にもよるが、複数人の教員で対応する場合もある。

〔評価方法と基準〕 授業レポート（20%）、技術（80%）で評価する。

〔学生の質問への対応〕 E-mail（t-ito@nichiyaku.ac.jp）による質問も受け付ける。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 9F902 教室

〔教科書〕 日本キャンプ協会教材

〔参考書〕 授業内で適宜紹介していきます。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 冬季集中体育実技（隔年開講） [医療ビジネス薬科学科（さいたまキャンパス）] 1・2・3年生（後期）1単位（選択）実習

准教授 縣右門 講師 松永修司

〔一般目標（GIO）〕 この授業では、「未経験者から経験者までそのレベルに必要な板や身体の手操作といった技術」、「より楽しくウィンタースポーツをするため必要な知識」の習得を目指すことを目的として実施する。そして、ある程度思い通りにスキーやスノーボードをコントロールすることができ、生涯スポーツへの導入となることを到達目標とする。

〔授業概要〕 本授業は初心者から上級者までを対象に行う。レベル別に班編成を行いそれぞれに必要な技術を練習する。

※下記の点についての説明会に出席する必要があります。（12月予定）

費用（未定）：宿泊費、リフト券代、交通費（現地集合につき各自実費）、レンタル代（希望者のみ、例：スキー3点セット、ウェア上下など）。

※授業内容に応じて変更することがあります。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	ガイダンス	スキーあるいはスノーボードの特性及び授業展開計画等のオリエンテーションに参加する
2	学科講習	基礎スキーあるいはスノーボードの技術体系と指導法、安全管理、傷害とその予防、競技スキーあるいはスノーボードの概要を理解する
3	1日目午前①スキーまたはスノーボード講習	種目および技術別のグループに分かれ、基礎または基本技術を醸成する。
4	1日目午前②スキーまたはスノーボード講習	種目および技術別のグループに分かれ、基礎または基本技術の到達状況を確認しあう。
5	1日目午後①スキーまたはスノーボード講習	種目および技術別のグループに分かれ、初級技術を醸成する。
6	1日目午後②スキーまたはスノーボード講習	種目および技術別のグループに分かれ、初級技術の到達状況を確認しあう。
7	2日目午前①スキーまたはスノーボード講習	種目および技術別のグループに分かれ、中上級技術を醸成する。
8	2日目午前②スキーまたはスノーボード講習	種目および技術別のグループに分かれ、中上級技術の到達状況を確認しあう。
9	2日目午前スキーまたはスノーボード講習	種目および技術別のグループに分かれて、実技練習のまとめを行う。
10	実技テスト・閉講式	評価基準表に基づいた実技評価を行い、実習を通じた技術の向上度を確認する。また、実習全体を振り返り、レポートを作成する。

〔方略〕 実技 ※履修人数にもよるが、前半種目と後半種目を合わせ教員2名で対応する場合も

〔評価方法と基準〕 課題レポート（20%）、また評価基準表を用いて技術の評価する（80%）。

〔学生の質問への対応〕 講義終了時に対応。また、E-mailによる質問も受け付ける。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 902号室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 授業内で適宜紹介していきます。

〔担当教員からのコメント〕 自然の中でウィンタースポーツを安全に楽しみましょう

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 哲学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 富岡 薫

[一般目標 (GIO)] 哲学・倫理学の基本的な知識を習得し、身の回りの諸問題について哲学的・倫理的観点から考える思考力を身につける。  
 [授業概要] この授業では、「哲学」の中でも特に「倫理学」と呼ばれる学問について学びます。倫理学とは、「私たちはどう生きるべきなのか」という、人間の生き方や社会のあり方について考える学問です。前期の授業では、「善／悪」や「正／不正」の問題について学ぶことを通して、倫理学の基本的な知識や考え方を身につけていきます。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション 「倫理学」について	授業の進め方について確認する。 「倫理学」とは何かについて学ぶ。
2	倫理学の理論：規範倫理 (1)	功利主義 (1)
3	倫理学の理論：規範倫理 (2)	功利主義 (2)
4	倫理学の理論：規範倫理 (3)	義務論 (1)
5	倫理学の理論：規範倫理 (4)	義務論 (2)
6	中間まとめ レポートの書き方	今までの授業の内容を復習する。 期末レポートの書き方について学ぶ。
7	倫理学の理論：規範倫理 (5)	徳倫理 (1)
8	倫理学の理論：規範倫理 (6)	徳倫理 (2)
9	倫理学の理論：メタ倫理	メタ倫理
10	まとめ	今までの授業の内容を復習する。

[方略] 講義 (パワーポイントと配布資料による説明)

[評価方法と基準] 期末レポート (70%) と授業ごとのコメントペーパー (30%) により評価します。

[学生の質問への対応] 授業後に直接受けつけます。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室

[教科書] 授業ごとにプリントを配布します。

[参考書] 伊勢田哲治 (2008) 『動物からの倫理学入門』名古屋大学出版会、柘植尚則 (2010) 『プレップ倫理学』弘文堂 その他授業中にも適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] 倫理学とは、一つの明確な答えを得ることが難しい学問です。そのため、単に知識を暗記するだけでなく、自らの言葉で問い、聞き、考え続ける姿勢を求めます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 心理学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 神野英明

【一般目標 (GIO)】 心理学研究の主な方法論の理念と特徴を理解した上で、その方法論に基づく心理療法の基礎理論とその活用法について説明できる。

【授業概要】 「こころの時代」と言われる現代、心理学への関心や期待はこれまで以上に高まっています。人間が人間として生きていく上で、「こころ」の問題に何らかの形で関わっていくことは避けて通れません。しかし、「こころ」という目に見えない“何か”を捉えることは決して容易なことではありません。

そこで本講義では、「こころ」とは何か、「科学的方法論」とは何かという基本的問題からアプローチし、代表的な心理学研究の方法論とその特徴について紹介します。

【授業計画】 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション 心理学とは何か	オリエンテーション (授業の進め方、成績評価の方法等について) 「科学的心理学」誕生の歴史を概説できる。
2	精神分析学派①	精神分析学の歴史と基本理念について説明できる。
3	精神分析学派②	S.フロイトの「パーソナリティ理論」の概要と、その科学的妥当性の問題について言及できる。
4	自己防衛機制 精神分析療法	精神分析学の研究から生まれた「自己防衛機制」の概要を理解し、その応用可能性と限界について説明できる。 S.フロイトの臨床実践の経緯を踏まえ、精神分析療法の方法について概説できる。
5	行動主義心理学	行動主義心理学の歴史と理念、概要について概説できる。 レスポナント条件づけについて説明できる。
6	新行動主義心理学 ～認知心理学	新行動主義心理学の歴史と理念、概要について概説できる。 認知心理学の概略について説明できる。 オペラント条件づけについて説明できる。
7	(認知) 行動療法	(認知) 行動療法の基本的視点と方法について概説できる。
8	人間性心理学	人間性心理学の基本理念について概説できる。 「欲求段階説」を中心に、A.H.マズローの研究成果を概説できる。 C.R.ロジャーズの「クライエント中心療法」と「パーソナリティ理論」の概要を説明できる。
9	現象学的心理学	現象学的心理学の基本理念と方法論の基礎を概説できる。 E.フッサールの「生活世界」の概念を手掛かりに、自然科学と人間科学の方法論とその視点の違いについて概説できる。
10	実存主義心理学	実存主義心理学の概要を説明できる。 V.E.フランクルの「実存的空虚」、「心理 (療法) と精神 (療法)」について概説できる。

【方略】 講義 (パワーポイントを活用して説明)

【評価方法と基準】 定期試験 90 % + 小テスト 10 % で評価。追再試験を実施することがある。

【学生の質問への対応】 原則として、授業時間の前後に口頭で質問に応じます。

メールによる質問も受け付けますが、返答に時間がかかる場合があるので注意して下さい。

質問受付 E-mail : hjin737-s@yahoo.co.jp

【所属分野・場所】 講義教室に原則として授業開始 10 分前には待機しています。

【教科書】 ナイジェル・C・ベンソン (2001) 『マンガ心理学入門』 講談社ブルーバックス ★適宜、教科書を参照しながら講義を進めるので、受講の際には必ず持参すること。

【参考書】 S.フロイト (1977) 『精神分析入門』 新潮社、A.フロイト (1985) 『自我と防衛』 誠信書房、J.B.ワトソン (1980) 『行動主義の心理学』 河出書房新社、A.H.マズロー (1987) 『人間性の心理学』 産業能率大学出版部、H.カーシェンバウム編 (2001) 『ロジャーズ選集 上・下』 誠信書房、ブライアン・ソーン (2003) 『カール・ロジャーズ』 コスモスライブラリー、E.フッサール (1997) 『現象学の理念』 作品社、V.E.フランクル (2002) 『夜と霧 新版』 みすず書房、V.E.フランクル (1998) 『苦悩の存在論』 新泉社、柳澤孝主 編著 (2007) 『臨床に必要な人間関係学』 弘文堂 ★参考書は購入しなくても、講義・試験には対応可能です。理解を深めるために適宜活用して下さい。

【担当教員からのコメント】 授業中の私語および他の学生の受講を妨げる行為は厳禁とします。

あくまでも大学の教養教育科目としての心理学の概論ですので、この講義を受けることによって、直ちに「人の心理が理解できるようになる」というような安易な期待はしないで下さい。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 人の行動

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 前田京子

〔一般目標 (GIO)〕 人間の行動から、心理を探究する学問。行動心理を踏まえて人間心理の理解と人間形成の方法を学ぶ。自身の行動力も増す講義。

〔授業概要〕 人の行動と心理について、人の行動となりたち、動機付け、ストレスについて、生涯発達、パーソナリティ、人間関係論についてを学びます。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	人の行動とそのなりたち①	1. 行動と知覚を始めとする人間機能との関係を理解する 2. 行動と人の内的要因、外的要因について理解する 3. 本能行動と学習行動への理解
2	人の行動とそのなりたち②	4. 行動の種類、レスポナント条件付けとオペラント条件付けを知る 5. 人間的成長を促す社会的学習について理解する 6. 健康行動の理論 (人が行動によって成長する段階) を理解
3	動機づけについて	1. 生理的動機、内発的動機、社会的動機などの様々な動機への理解 2. 欲求とフラストレーションと葛藤との関連を理解
4	ストレスについて①	1. ストレスの正体を知る 2. 日常のストレスを観察する 3. メンタルヘルスチェックの実施
5	ストレスについて②	4. メンタルヘルスチェックの解説 5. ストレスケアへの理解 6. 自律訓練法の体験
6	生涯発達	1. 人の成長を心理的、精神的にとらえた発達原理についての理解 2. ライフサイクルの各段階とその発達課題を理解 3. 心の発達における遺伝子的要因と環境要因について理解する
7	パーソナリティ	1. 性格の類型についての理解 (気質診断とその解説) 2. 様々な性格類型を知る
8	人間関係論①	1. 人間関係における欲求と行動の関係についての理解 2. 主な対人行動 (援助、攻撃) についての理解 3. 人間関係の改善のヒントを得る
9	人間関係論②	4. 集団の中での人間関係 (競争と協同、同類、服従と抵抗、リーダーシップ) について 5. 人間関係と健康心理との関係についての理解
10	復習	今までの講義内容を復習

〔方略〕 講義 (主にテキストと説明、板書)、演習、実習

〔評価方法と基準〕 定期試験 (100%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 原則講義の前後。メールによる質問も可能 (72 時間までに返信)、info@caraway.jp にメールください。

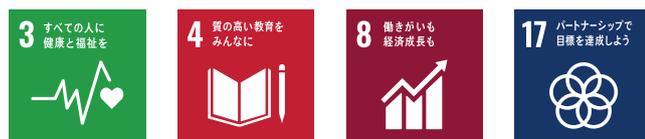
〔所属分野・場所〕 原則として、講義教室またはオンライン講義の 15 分前に待機

〔教科書〕 特にありません。授業ごとに資料を配布します。

〔参考書〕 斎藤 勇、田中正人 (2020) 『図解心理学用語大全』 誠文堂新光社 参考書は必ず購入いただくものではありません。

〔担当教員からのコメント〕 なぜ自分はこう行動してしまうのだろうか? なぜ行動できないのだろうか? なぜあの人はこうしないのだろうか? 禁止されるとますますしたくなったり。やる気がない意志が弱い人間から、やる気が溢れ意志の強い人間になるべく、苦手を克服して修得するヒントが得られます。行動から心理を探究したり、人間の行動、やる気、人間的成長の理解。「人の行動と心理」という学問から日ごろの「?」の疑問を解消して、気づきや、「!」に。この学びから、有意義な学生生活、人生へと繋げていってください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 倫理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 富岡 薫

[一般目標 (GIO)] 哲学・倫理学の基本的な知識を習得し、身の回りの諸問題について哲学的・倫理的観点から考える思考力を身につける。  
 [授業概要] この授業では、「哲学」の中でも特に「倫理学」と呼ばれる学問について学びます。倫理学とは、「私たちはどう生きるべきなのか」という、人間の生き方や社会のあり方について考える学問です。後期の授業では、他者との関係性や責任に焦点を当てる「ケアの倫理」や、私たちが何かを話そうとした時に「話を聞いてもらえない／伝えるための適切な言葉が見つからない」ことの問題性について論じる「認識的不正義」など、現代の倫理学のトピックについて学ぶことを通して、倫理的な考え方を身につけていきます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション 倫理学の基礎	授業の進め方について確認する。 倫理学の代表的な理論 (功利主義、義務論、徳倫理) について学ぶ。
2	現代の倫理学 (1)	ケアの倫理 (1)
3	現代の倫理学 (2)	ケアの倫理 (2)
4	現代の倫理学 (3)	ケアの倫理 (3)
5	現代の倫理学 (4)	ケアの倫理 (4)
6	中間まとめ レポートの書き方	今までの授業の内容を復習する。 期末レポートの書き方について学ぶ。
7	現代の倫理学 (5)	認識的不正義 (1)
8	現代の倫理学 (6)	認識的不正義 (2)
9	現代の倫理学 (7)	認識的不正義 (3)
10	まとめ	今までの授業の内容を復習する。

[方略] 講義 (パワーポイントと配布資料による説明)

[評価方法と基準] 期末レポート (70%) と授業ごとのコメントペーパー (30%) により評価します。

[学生の質問への対応] 授業後に直接受け付けます。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室

[教科書] 授業ごとにプリントを配布します。

[参考書] キャロル・ギリガン (2022) 『もうひとつの声で——心理学の理論とケアの倫理』 (訳: 川本隆史、山辺恵理子、米典子) 風行社、ミランダ・フリッカー (2023) 『認識的不正義——権力は知ることの倫理にどのようにかわるのか』 (監訳: 佐藤邦政、訳: 飯塚理恵) 勁草書房 その他授業中にも適宜紹介します。

[担当教員からのコメント] 倫理学とは、一つの明確な答えを得ることが難しい学問です。そのため、単に知識を暗記するだけでなく、自らの言葉で問い、聞き、考え続ける姿勢を求めます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 応用心理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 神野英明

[一般目標 (GIO)] 人の行動と心理に関する基本的な知識と考え方を修得する。

(薬学準備教育ガイドライン (2)-②~⑥)

[授業概要] 心理学の基本概念を研究領域別に紹介し、人間の行動や心理を理解する方法とその難しさ、限界について考察する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション 知識と教養 (知覚心理学①)	オリエンテーション (授業の進め方、成績評価の方法等) 知識と教養の違いについて説明できる。 知覚、錯覚について概説できる。
2	生理学的心理学	生理学的心理学の研究方法について概説できる。 H. セリエの「ストレス学説」の概要を説明できる。
3	発達心理学	「三歳児神話」や R.A. スピッツの「ホスピタリズム」などの問題に言及し、発達心理学の方法について概説できる。 J.M. ボウルビーの「アタッチメント」の概念を紹介し、発達心理学の方法について概説できる。
4	学習心理学	具体的な学習心理学の研究成果を紹介しながら、その研究方法について説明できる。
5	社会心理学	E. フロムの「自由からの逃走」を例に、社会心理学の方法について概説できる。
6	意味の世界の心理学①	「意味」をキー概念に、生活世界への心理学的アプローチの方法について概説できる。
7	意味の世界の心理学②	「ことば・もの・ことの意味」、「意味の共有」、「意味の変容」について例を挙げながら説明できる。
8	意味の世界の心理学③	時計時間と体験時間の違いを明示し、意味と時間との関係について例を挙げながら説明できる。
9	「両義性」 (知覚心理学②)	「両義性」概念について具体例を挙げて説明できる。
10	プラセボ効果の心理学	プラセボ効果に関する心理学的研究について概説できる。

[方略] 講義 (パワーポイントを活用して説明)

[評価方法と基準] 定期試験 90 % + 小テスト 10 % で評価。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 原則として、授業終了後に口頭で質問に応じます。

メールによる質問にも応じますが、返答に時間がかかる場合もあるので注意して下さい。

質問受付 E-mail : hjin737-s@yahoo.co.jp

[所属分野・場所] 講義教室に原則として授業開始 10 分前には待機しています。

[教科書] ナイジェル・C・ベンソン (2001) 『マンガ心理学入門』講談社ブルーバックス ★適宜、教科書を参照しながら講義を進めるので、講義の際は必ず持参すること。ただし、講義内容により教科書を使用しない週もある。

[参考書] E. フロム (1965) 『自由からの逃走 新版』東京創元社、H. セリエ (1988) 『現代社会とストレス』法政大学出版局、E. ジグラー (2005) 『三つ子の魂百まで』再考』田研出版、J.H. ヴァン・デン・ベルク (1977) 『疑わしき母性愛』川島書店、大村政男 (1998) 『血液型と性格』福村出版、竹田青嗣 (1995) 『ハイデガー入門』講談社、広瀬弘忠 (2001) 『心の潜在力 プラシーボ効果』朝日新聞社、A. シャピロ、E. シャピロ (2003) 『パワフル・プラセボ』協同医書出版社、柳澤孝主 編著 (2007) 『臨床に必要な人間関係学』弘文堂、J.H. ヴァン・デン・ベルク (1975) 『病床の心理学』現代社 ★参考書は購入しなくても、講義・試験には対応可能です。理解を深めるために適宜活用して下さい。

[担当教員からのコメント] 授業中の私語および他の学生の受講を妨げる行為は厳禁とします。

本講義内容の理解を深めるために、「心理学入門」の受講を推奨します。

どちらか一科目の選択を検討している場合は、「心理学入門」の選択を強く推奨します。

あくまでも大学の教養教育科目としての心理学の概論ですので、この講義を受けることによって、直ちに「人の心理が理解できるようになる」というような安易な期待はしないで下さい

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 地球環境と社会

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

教授 村橋 毅

〔一般目標 (GIO)] 人の健康維持と生活環境の保全に貢献できるようになるために、地球環境に関する基本的な知識を修得する。

〔授業概要〕 近年、人間は生活の豊かさと利便性を追及した結果、生産活動の拡大、急速な人口増加、地球規模の環境破壊が問題となり、今や人類の生存の基盤をも脅かすまでになっている。この講義では、地球環境および生態系の変化を解説する。すなわち、地球温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、森林破壊、砂漠化等の原因および現状、生態系・人体への影響等について解説する。また、これらの地球規模の環境問題に対する国際的協調の現状、エネルギー問題やライフスタイルの変化を含めた対応策を講義する。これらの講義を通して、地球環境の重要性および地球環境保護活動の必要性を認識する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	地球環境と生態系	地球環境と生態系について説明できる。
2	地球環境問題 (1) オゾン層の破壊	オゾン層の破壊について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
3	地球環境問題 (2) 地球温暖化	地球温暖化について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
4	地球環境問題 (3) 酸性雨と海洋汚染	酸性雨と海洋汚染について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
5	地球環境問題 (4) 森林の破壊と砂漠化	森林の破壊と砂漠化について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
6	地球環境問題 (5) 生物多様性の減少と有害廃棄物の越境移動	生物多様性の減少と有害廃棄物の越境移動について、その原因、現状、影響および対策を説明できる。
7	発表	環境問題について、一人ずつ発表する。
8	発表	環境問題について、一人ずつ発表する。
9	発表	環境問題について、一人ずつ発表する。
10	発表	環境問題について、一人ずつ発表する。

〔方略〕 講義、発表、レポート

〔評価方法と基準〕 レポート (50%)、発表 (50%) の合計。第 1~6 回の講義については、各回のテーマについて、レポート用紙 1 枚にまとめる:(10 点) レポートを提出した、(20 点) 期限が守られた、(30 点) 必要なキーワードが入っていた、(40 点) 説明は正しかった、(50 点) 環境保全に対する心構えが盛り込まれていた。第 7~10 回の発表では、自分が居住している地域 (あるいは帰省先) の環境問題について発表する:(10 点) 発表した、(20 点) 発表時間を満たしていた、(30 点) まとまりがある説明であった、(40 点) 問題点と解決策が分かりやすく説明されていた、(50 点) 環境保全に対する心構えが説明されていた。

〔学生の質問への対応〕 授業前後に対応する。また、チャットでも対応する。

〔所属分野・場所〕 所属分野：医療ビジネス薬科学科スポーツ薬学コース 場所：さいたまキャンパス 研究実習棟 7 階 702 号室

〔教科書〕 プリントを配布する。

〔参考書〕

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 法学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 海野 洋

〔一般目標 (GIO)〕 法を学ぶことを通じて、我々の生活する社会のあるべきルールを探求し、今後の社会生活で直面する様々な問題に対し、必要にして十分な法的知識を持ち、法的考え方を身に付け、適切に応答することができるようになる。また、報道などを通して一定の法律問題に接した時、その内容を理解し、あらましを第三者に説明することができる。

〔授業概要〕 授業は、主として配布プリントの内容を通じて、我が国の主要な法律の基本的な考え方を学ぶ。初回にこれから学ぶ法律の特色、体系を説明することから始まり、第 2 回～第 10 回にかけて民法、刑事法、憲法、行政法、国際法等の概要を学ぶ。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	法律が社会生活の中で登場する場面を確認した上で、法の特徴、我が国の法令の全容を説明することができる。
2	法律を学ぶに当たって	我が国における法律の作られ方を理解し、また学習に必要な最小限度の法令用語を説明することができる。
3	民法を学 (1)	民法の体系を理解し、「人」、「物」、「所有権」、「占有権」について概要を説明することができる。
4	民法を学 (2)	契約自由の原則とその例外、契約の成立と消滅を理解し、私人間のトラブル解消方策 (民事訴訟) の概要を説明することができる。
5	刑事法を学ぶ (1)	刑法が定める犯罪の要件について、殺人罪を例にして理解するとともに、同法が定める刑罰の概要を説明することができる。
6	刑事法を学ぶ (2)	刑事事件の処理の概要とその過程で求められる理念を理解し、また判決以後の手続き (再審・恩赦を含む) の概要を説明することができる。
7	憲法を学ぶ (1)	日本国憲法の制定の歴史と特色を理解し、基本的人権、国民の義務、平和主義の概要を説明することができる。
8	憲法を学ぶ (2)	三権分立の理念と我が国の現行制度、関連して象徴天皇の役割、投票価値の平等の持つ意味等を説明することができる。
9	行政法を学ぶ	行政府の作用の概要と国民の側から提起する不服審査・訴訟制度の概要を説明することができる。
10	国際法を学ぶ	国際法の法としての特色を理解した上で、我が国が抱える諸問題と関連付けながら、国家、条約の概要を説明することができる。

〔方略〕 講義 (配布プリント、パワーポイント)

〔評価方法及び基準〕 小レポート (期末に実施) 100 %

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に直接受け付ける。また、Teams のチャットのほか、自宅 PC のメールでも受け付ける。この場合、学籍番号と氏名を必ず記載すること。tw60v1-ybs98v2@rb3.so-net.ne.jp。

〔所属分野・場所〕 管理棟 3 階 302 号室 又は自宅

〔教科書〕 伊藤正己・加藤一郎 (2005) 『現代法学入門 (第 4 版)』有斐閣、佐伯仁志ほか編集代表 (2022) 『ポケット六法・令和 5 年度版』有斐閣 基本的には配布プリントの内容に沿って授業を進めるが、教科書により正確な内容を適宜確認する。また、授業では随時六法を参照する。

〔参考書〕 細川幸一 (2022) 『大学生が知っておきたい生活のなかの法律・新版』慶應義塾大学出版会 後期の授業『日常生活と法』で教科書として指定するものであるが、法律が活用される具体的なケースが種々紹介されているので、一読することが望ましい。その他、毎回の授業内容に関わる参考書籍は別途提示する予定である。

〔担当教員からのコメント〕 授業中、私語をはじめとする授業・受講妨害は厳禁する (場合によっては、退室を命ずることがある)。後期の授業『日常生活と法』は、この授業で説明したことを前提として授業を進めるので、そちらを受講したい場合は、この授業を履修しておくことを推奨する。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 経営学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 石倉憲治

〔一般目標 (GIO)〕 将来、企業人 (薬剤師等) として良い仕事ができるために、長年にわたり経験則により確立されてきた経営学 (管理学) 諸理論を理解する。さらに経営に関する技術的理論もマスターする。その上で経営 (管理) に対する自分自身の考え方の確立を目指す。確立した内容は概説できる力も身に付ける。

〔授業概要〕 経営学は文字どおり企業経営を考察し研究する学問である。管理 (マネジメント) の理論家が何年もかけて構築した理論・考え方をしっかり把握したうえで、それをベースにして自分の考え方の確立を目指す。そのためにも授業はワンウエー形式でなく双方向性を持ち進める。課題に対するディスカッション、発表、そして質疑応答も織り交ぜる。授業に出席して主体的に活発に意見を述べ、積極的人間に脱皮もして欲しい。是非とも楽しい授業になるように進めたい。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業概要、授業の進め方、シラバス、評価 (成績) の仕方、人生方程式、皆さんに期待すること
2	日常生活と経営学	会社の存在意義、経営学を学ぶ必要性 等
3	経営学起源の背景 & 経営学諸理論	組織労働と経営学、テーラーの科学的管理法、行動科学的管理理論 (モチベーション理論、リーダーシップ理論) 等
4	組織理論	組織の原則、経営組織論の変遷、バーナード & サイモンの組織論 等
5	マーケティング	経営環境分析と PEST 分析、SWOT 分析、マーケティングミックス 等
6	会社の仕組み	法人格、会社法、機関の種類とその分立
7	日本の会社	労働組合、企業統治、CSR 等
8	会社の財務 I	財務会計 (貸借対照表、損益計算書、CF 計算書) の仕組みと読み方 等
9	会社の財務 II	財務分析、演習 等
10	経営学と数学	経営学で活用するべき数学 (統計学の分散、相関係数、最小二乗法等)

〔方略〕 講義 (配布プリントとパワーポイントによる説明)、演習 (配布資料等)

〔評価方法と基準〕 レポート (80%)、授業中での発表 (20%) で採点。

〔学生の質問への対応〕 E メールでの受付: isikura1212@yahoo.co.jp

〔所属分野・場所〕 管理棟 3 階 302 号室

〔教科書〕 指定する教科書はなし、授業資料は授業始めに配布する

〔参考書〕 平野敦士カール (2022 年) 『大学 4 年間の経営学 見るだけノート』宝島社、守屋貴司 等 (2013 年) 『はじめの一步 経営学』ミネルヴァ書房 『日本経済新聞』は必読です。毎日の購読をお勧めします

〔担当教員からのコメント〕 経営は人が行うものであり、その意味では経営学は人間学であると言えます。経営学の学問領域にとらわれず、学際的領域にもふれながら授業をすすめたいと思います。皆さんの知的欲求を満足させ、皆さんと共に楽しい授業にしたいと思います。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 社会福祉学入門

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 高尾公矢

[一般目標 (GIO)] 薬剤師として必要な社会福祉学の知識を修得する。

[授業概要] 薬剤師として必要な社会福祉学の価値観、知識、技術を修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	社会福祉とは何か、社会福祉学で用いられる用語の理解と歴史的系譜を理解することができる。
2	社会福祉の歴史	古代から第二次大戦後までの社会福祉の歴史を理解することができる。
3	社会福祉を展開する組織	社会保障制度の体系、社会保険、公的扶助、社会福祉を展開する組織などを理解することができる。
4	子どもと福祉	少子化対策、法制度、母子保健、児童虐待、子どもの貧困、子育て支援事業など子どもをめぐる福祉の状況を理解することができる。
5	障害者の福祉	障害者福祉の考え方、障害者福祉に関する法律、障害者総合支援法、障害者虐待などを理解することができる。
6	高齢者福祉と介護保険	高齢者を取り巻く状況、高齢者を対象とした法制度、高齢者福祉の課題、介護保険制度の概要などを理解することができる。
7	低所得者の福祉	貧困問題の現状、生活保護制度、低所得者対策、生活保護の現状と課題などを理解することができる。
8	地域福祉	地域福祉とは何か、地域福祉の推進組織と担い手、地域福祉計画とコミュニティ・ソーシャルワーク、これからの社会福祉の課題などを理解することができる。
9	医療福祉	医療保険制度の概要、保険診療しくみ、医療機関の機能、医療ソーシャルワーカー、医療保険の特徴、種類、保険給付、地域連携などを理解することができる。
10	スーパービジョン	スーパービジョンとは何か、スーパービジョンの実際、スーパービジョン、ソーシャルワーク実習におけるスーパービジョンなどを理解することができる。

[方略] 教科書、配布資料、PC によるプレゼンテーション。

[評価方法と基準] レポート課題 100% で評価する。

[学生の質問への対応] 授業内でその都度対応する。

[所属分野・場所] 非常勤講師室 (管理棟 3 階 302 号室)

[教科書] 鬼崎信好・本郷秀和編 (2018) 『コメディカルのための社会福祉概論 (第 5 版)』講談社 ISBN 978-4-06-514046-8

[参考書] 授業内で随時紹介する。

[担当教員からのコメント] 授業には積極的な態度で臨むこと (事前・事後学習等)。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 日常生活と法

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 海野 洋

〔一般目標 (GIO)] 日常生活において生じる具体的な法律問題、報道などで接する身近な法律問題に対して、法的な視点から理解し適切な対応ができるようにする。

〔授業概要] ライフサイクルの中で多くの者が自身の問題として経験するであろう就職・結婚・子育て・老後の生活、また経験したくない消費者トラブル・犯罪・事故、一日も欠かすことができない食生活、更には政治的課題である憲法改正などの具体的問題を取り上げ、これに関連する法的な知識を備え、適切な対応をとることができる素養を身に着ける。

〔授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	消費者トラブルと法律	学生生活の中でも直面するかもしれない消費者トラブルに係る法制度を説明することができる。
2	就職と法律	勤労の意味、労働者と使用者の間の法律制度について説明することができる。
3	婚姻と法律	婚姻とは何か、婚姻の成立・解消に関する法制度を説明することができる。
4	子育てと法律	子育てをめぐる諸問題の概要を、法的な側面から説明することができる。
5	車社会と法律	自動車の購入・運転免許・交通事故に係る法制度を説明することができる。
6	高齢化社会と法律	社会保障制度、相続に係る法律制度を説明することができる。
7	地方自治と法律	地方自治制度とその財源 (ふるさと納税を含む) を説明することができる。
8	憲法改正を考える	制定以来一度も行われていない憲法改正に係る法制度を説明することができる。
9	食卓から法律を考える (1)	日本人の食生活の中心である米に係る法律制度を説明することができる。
10	食卓から法律を考える (2)	食生活のもう一つの中心である水産物に係る法律制度を説明することができる。

〔方略] 講義 (配布プリント、パワーポイント)

〔評価方法と基準] 小レポート (期末実施する) 100 %

〔学生の質問への対応] 授業終了後に直接受け付ける。また、Teams のチャットのほか、次の自宅 PC のメールでも受け付ける。この場合、学籍番号と氏名を必ず記載すること。tw60v1-ybs98v2@rb3.so-net.ne.jp。

〔所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室 又は自宅

〔教科書] 細川幸一 (2022) 『大学生が知っておきたい生活の中の法律・新版』慶應義塾大学出版会、佐伯仁志 ほか編集代表 (2022) 『ポケット六法・令和 5 年度版』有斐閣 基本的には配布プリントの内容に沿って授業を進めるが、教科書により正確な内容を適宜確認する。また、授業では随時六法を参照する。

〔参考書] 伊藤正己・加藤一郎 (2005) 『現代法学入門 (第 4 版)』有斐閣 前期の授業「法学入門」で教科書として指定するものである。その他、毎回の授業内容に関わる参考書籍など、別途提示する予定である。

〔担当教員からのコメント] 授業中、私語をはじめとする授業・受講妨害は厳禁する (場合によっては、退室を命ずることがある)。前期の授業「法学入門」で説明した事項は、説明を省く場合があるので、上記参考書を利用するなど、必要に応じ何らかの形で自習しておく必要がある。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 実践経営学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 石倉憲治

〔一般目標 (GIO)〕 学生生活の後、必ずやってくる職業人生で良い仕事ができるために、必要な経営学の基礎理論を実際の仕事の現場を想定しながら修得する。その上で経営 (管理) に対する自分の考え方の確立を目指し、概説できる力を身につける。

〔授業概要〕 現実の仕事の現場で活用されている経営学理論を中心にして、事例演習を織り交ぜながら授業を進める。授業はワンウエー形式でなく双方向性を持ち、課題に対するディスカッション、発表、そして質疑応答も織り交ぜる。授業に出席して主体的に活発に意見を述べ、積極的人間に脱皮することを望む。是非とも楽しい授業になるように進めたい。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業概要、授業の進め方、シラバス、評価 (成績) の仕方
2	販売管理 I	流通機構 (医療品の流通チャネル)、流通コスト、卸売機能、発注管理、演習
3	販売管理 II	売場作り、商品構成、価格戦略、演習
4	人事管理の基礎	働くルール、人事制度・賃金制度、演習
5	企業戦略 I	PEST 分析、SWOT 分析、演習
6	企業戦略 II	PLC、経験曲線理論、PPM 分析、演習
7	財務管理	決算書の読み方、CVP 分析、演習
8	企業診断	企業診断の進め方、演習
9	企業観	独立制度観と企業用具観、株主用具観 (アングロサクソン型) と多元的用具観 (ライン型)、演習
10	取巻く環境	世界情勢、薬事情勢 等

〔方略〕 講義 (配布プリントとパワーポイントによる説明)、演習 (配布資料等)

〔評価方法と基準〕 レポート (80%)、授業中での発表 (20%) で採点。

〔学生の質問への対応〕 Eメールでの受付: isikura1212@yahoo.co.jp

〔所属分野・場所〕 管理棟 3 階 302 号室

〔教科書〕 指定する教科書はなし、授業資料は授業の始めに配布する。

〔参考書〕 宮崎哲也 (2012 年) 『社会人になったら読む 新「経営学」のきょうか書』秀和システム、平野敦士カール (2021 年) 『経営学の基本ゆる図鑑』宝島社 『日本経済新聞』は必読です。毎日の購読をお勧めします。

〔担当教員からのコメント〕 経営は人が行うものです。その意味において経営学は人間学だと言えます。経営学の学問領域にとらわれず、学際的領域にもふれながら授業を進めたいと思います。皆さんの知的欲求を満足させ、皆さんと共に楽しい授業にしたいと思います。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## ソーシャルワーク

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 高尾公矢

[一般目標 (GIO)] 薬剤師として必要なソーシャルワーク (相談援助) の知識を修得する。

[授業概要] 薬剤師として必要なソーシャルワーク (相談援助) の価値観、知識、技術を修得する

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス	ソーシャルワークとは何か、ソーシャルワークの定義、類似概念などを理解することができる。
2	ソーシャルワークの視点と方法	ソーシャルワーク援助方法、援助関係を土台としたソーシャルワークの展開などを理解することができる。
3	ソーシャルワークの役割と技法	ソーシャルワークの役割、バイスティクの7原則を理解することができる。
4	クライアントとワーカーの関係	クライアントとワーカーとの間に沸き起こるさまざまな感情を理解することができる。
5	援助関係の形成の過程	クライアントとのコミュニケーション、ワーカーの態度や姿勢などを理解することができる。
6	面接のはじめから終わりまで	ケースワークの面接技法、面接を展開する技法、感情に接近する技法、面接の記録の取り方などを理解することができる。
7	積極的アプローチ	人間関係の形成、問題解決アプローチ、危機介入アプローチ、エンパワメントアプローチなどを理解することができる。
8	ワーカーの働きかけ	援助活動の基本、援助活動の内容、チームで取り組む援助活動などを理解することができる。
9	グループワークの方法	集団の場を用いて、対象者個々の生活能力を回復・強化し、社会生活上の問題解決や成長を図る技術を理解することができる。
10	コミュニティワークの方法	地域住民一人ひとりに起こり得る生活困難をを発見し、制度的なサーベイスに結びつける仕組みやボランティアなどの非制度的な資源を創出する方法を理解することができる。

[方略] 教科書、配布資料、PC によるプレゼンテーション。

[評価方法と基準] レポート課題 100%で評価する。

[学生の質問への対応] 授業内でその都度対応する。

[所属分野・場所] 非常勤講師室 (管理棟 3 階 302 号室)

[教科書] 武田健、津田耕一 (2019) 『ソーシャルワークとは何か』 誠信書房 ISBN 978-4-60333-0C3036

[参考書] 授業内で随時紹介する。

[担当教員からのコメント] 授業には積極的な態度で臨むこと (事前・事後学習等)。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 入門英会話

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) B. スミス

[一般目標 (GIO)] This course aims to aid students to learn and practice various aspects of the English language including all four language skills: reading, writing, speaking, and listening. Although there will be a stronger emphasis on speaking and listening, writing, reading, and grammar will also be covered.

[授業概要] Students will be guided to take on various tasks that include pair/group work, role-play, dictation etc. with the main focus to learn and practice the target language.

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Introduction	Introduction to the course and textbook.
2	Unit 2 "What do you do?"	Talking about occupations and routines
3	Unit 2 "What do you do?" continued	Talking about occupations and routines
4	Unit 2 "What do you do?" continued	Talking about occupations and using the simple present tense
5	Unit 5 "I come from a big family"	Talking about family and using the present continuous tense
6	Unit 5 "I come from a big family" continued	Talking about family and using the present continuous tense
7	Unit 5 "I come from a big family" continued	Talking about family and using the present continuous tense
8	Unit 6 "How often do you exercise?" continued	Talking about sports and using adverbs of frequency
9	Unit 6 "How often do you exercise?" continued	Talking about sports and using adverbs of frequency
10	Review	Review of material covered in class

[方略] Lectures / Exercises (Handouts), CD

[評価方法と基準] Quizzes (20%)

Final Examination (80%)

There will be a retest (follow-up test) for this course.

[学生の質問への対応] You can ask questions face-to-face before or after each class, or through the chat function in Teams.

[所属分野・場所] Education, TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)

[教科書] Jack C. Richards with Jonathan Hull and Susan Proctor (2017) 『Interchange Level 1 Student's Book with Online Self-Study』 Cambridge University Press

[参考書]

[担当教員からのコメント] I hope you will have fun learning and speaking English in class. Please bring a dictionary to every class.

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 入門ドイツ語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 渡辺美奈子

〔一般目標 (GIO)〕ドイツ語圏の言語と文化を学ぶことにより、視野を広げ、深い教養を培うことを目標とする。旅行や仕事で使えるドイツ語会話を修得しながら、国際的なコミュニケーション能力を養う。さらに、ドイツ語圏の優れた作品を鑑賞することにより、医療人として必要な文化的素養を身につける。

〔授業概要〕旅行を想定したドイツ語会話や薬局で使える表現ならびに処方箋略語を修得する。自己紹介やグリーティングカードなど、ドイツ語によるコミュニケーション能力を養う。また、サッカーを中心としたスポーツに関する表現や飲食物の名称、ドイツ語圏の市や町などを覚える。さらにゲーテやハイネの詩などを読み、ペーターヴェン、シューベルト、シューマンの歌曲並びにリーメンシュナイダーやデューラーらの美術作品を鑑賞する。このように広範囲にわたってドイツ語圏の言語と文化を学ぶことにより、ヨーロッパの文化を理解し、教養を深める。受講生の関心により授業内容を追加したり、学事日程や行事によって内容を入れ替えたりする場合がある。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ドイツ語圏、アルファベット、基本表現、処方箋略語例	1. ドイツ語圏を知る 2. アルファベット、ドイツ語入力、挨拶表現を修得する 3. ドイツ語由来の処方箋略語例を覚える
2	綴りと発音、動詞の現在人称変化、グリーティングカードを書く	1. 発音を修得しながら旅行や医薬関連の表現を覚える 2. 動詞の現在人称変化を修得する 3. 母の日や父の日のグリーティングカードを書く
3	基数、スポーツに関する表現	1. 基数を使った表現を修得する 2. サッカーを中心としたスポーツに関する (一部は演奏と共通する) 表現を知る
4	名詞の性、ハイネの詩を読む、前置詞、形容詞、過去形、完了形	1. 名詞の性を修得する 2. ハイネの詩を読み、詩の関連で前置詞、形容詞、過去形、完了形も修得し、歌曲を鑑賞する
5	ドイツ語圏の文化人、ゲーテの詩を読む	1. ドイツ語圏の文化人と作品を知り、リーメンシュナイダー、デューラー、グリューネヴァルトらの美術作品を鑑賞する。 2. ゲーテの詩を読解し、歌曲を鑑賞する
6	誕生日カードを書く、序数、ドイツ語圏の市や町	1. ドイツ語で誕生日カードを書く 2. 序数を修得する 3. ドイツ語圏の市や町を発音して覚える
7	機内やレストランでの会話	機内やレストランで希望する飲食物を伝える
8	ドイツ料理、人称代名詞、冠詞類	1. ドイツ料理を知る 2. 人称代名詞と冠詞類を修得する
9	自己紹介	ドイツ語で自己紹介をする
10	es の用法、復習	1. es の用法を修得する 2. 復習とまとめ

〔方略〕講義 (講義、練習問題、パワーポイントによる説明、聞き取り、発音)

〔評価方法と基準〕定期試験またはレポート (60%)、提出課題 (40%) で評価します。

〔学生の質問への対応〕チャットまたはメールで受け付け、数日以内に返信します。メールの場合には、タイトル、学籍番号、氏名を明記して deutsch.minako (アットマーク) gmail.com に送信してください。

〔所属分野・場所〕対面授業終了直後に教室または管理棟 302 号室に於いて。

チャットは午前 9 時から午後 7 時まで、メールは常に受け付けます。

〔教科書〕医薬関連等の特別な表現も扱いますので、講義は掲示資料で行います。

〔参考書〕渡辺美奈子 (2019) 『Guten Tag! 改訂版第 5 刷』DTP 出版、渡辺美奈子他 (2006) 『ゲーテン モルゲン! 改訂版』DTP 出版、Hartmut Aufderstrasse 他 (2003) 『Themen aktuell 1 Kursbuch + Arbeitsbuch (+CD-Rom, Lektion 1-5)』Max Hueber、Hartmut Aufderstrasse 他 (2002) 『Themen aktuell 1 Kursbuch 1(A1, +CD-Rom)』Max Hueber、根本道也他編 (2010) 『アポロン独和辞典 [第 3 版]』同学社 講義で辞書は不要ですが、電子辞書希望者に「カシオ XD-SX7100」(2020) を推薦します。

〔担当教員からのコメント〕授業内容の多くを渡辺美奈子『Guten Tag!』(改訂版第 5 刷)、2019、DTP 出版 ISBN978-4-86211-700-7 を基にして資料を作成しますので、同書を手入することをお勧めします。DTP 出版社または Amazon で各自購入してください。

授業中は大きな声で発音し、楽しい講義を展開しましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 入門中国語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (前期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 張月珍

〔一般目標 (GIO)〕 現代社会の多様化に適應できる薬剤師としての中国語の基礎力を身につけ、医療現場に必要な簡単な日常会話を修得する。また、日本語と中国語は漢字を使用しているため意味が似ているが、発音に違いがあるため中国式ローマ字表記法 (ピンイン) による「中国語基本音節表」が発音できることを目標とする。本教科書で使われている「簡体字」にも慣れるようにする。

〔授業概要〕 中国語の発音と文法の基礎を学びながら、さまざまな状況下の対話内容を練習して実際の場で臆することなく活用できるよう授業を展開する。本文練習では CD・DVD を活用して「出会い」「友達」「ランチ」「デート」などに関する簡単な対話表現を練習する。定着度を高めるため本文の対話内容を学生間でスキットを実施する。本文の練習では発音矯正をしていくが、スキットでは学生間の会話を継続させるため、多少の間違いあってもよいので大きな声で練習するよう授業を展開する。また、各課のまとめとしてポイントの説明、ドリルなどを実施する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス 発音 (1, 2)	講義の概要・評価方式の説明。 1. 声調 4. 声母表 2. 単母音 5. 無気音・有気音 3. 複母音 6. そり舌音
2	発音 (3, 4)	1. 鼻音 4. 声調変化 2. 消える e 5. r 化 3. e のヴァリエーション
3	第 1 課 出会い	出会いの挨拶表現ができる。 1. 人称代詞 4. 挨拶ことば 2. 姓・名の言い方 5. ドリル 3. 「是」構文
4	第 2 課 友達	友達を紹介する表現ができる。 1. 常用の副詞① 4. 指示代詞 2. 「的」 5. 語気助詞 3. 疑問詞① 6. ドリル
5	第 3 課 ランチ	ランチに誘う表現ができる。 1. 動詞述語文 4. 疑問詞② 2. 「喜歡」+V 5. ドリル 3. 反復疑問文 6. 中間テスト
6	第 4 課 3 人で	街へ出かける計画を立てる表現ができる。 1. 形容詞述語文 4. 選択疑問文 2. 常用の副詞② 5. 連動文 3. 助動詞の「想」 6. 総合練習
7	第 5 課 テストの成績	テストの成果についての会話ができる。 1. 比較文 4. 「好好儿」 2. 名詞化する「的」 5. 助動詞の「要」 3. 「吧」 6. ドリル
8	第 6 課 二人でデート	デートでの話題ができる。 1. 「的」の省略 4. 「有」構文 2. 「几」と「多少」 5. 「在」構文 3. 年齢の言い方 6. ドリル
9	第 7 課 あくる日	前日のことについての会話ができる。 1. 年月日の言い方 4. 「不」と「没」 2. 時刻の言い方 5. 主述述語文 3. 文末の「了」 6. ドリル
10	総復習・まとめ	入門編のまとめ。 1. 発音 2. ポイントの復習 3. 質疑応答

〔方略〕 講義 (教科書・パワーポイントによる説明とワークシート) スキット等

〔評価方法と基準〕 定期試験 80%、中間試験 20%で評価する。

〔学生の質問への対応〕 教務課に設置した用紙に記入する。

〔所属分野・場所〕 管理棟 3 階 302 号室

〔教科書〕 相原茂、陳淑梅、飯田敦子 (2019) 『一年生のころ』朝日出版社 (ISBN978-4-255-45147-3)

〔参考書〕 杉山 明・石下景教 (2012) 『中国語&amp;異文化理解』アルク

〔担当教員からのコメント〕 語学は根気よく勉強して積み上げなければ上達しません。教科書の CD を活用して何回も繰り返し聞いて練習してください。「多説」(多く話す)、「多聴」(多く聴く) ことが大切です。積極的に話す機会を見つけて会話練習をしましょう。中国語を勉強する上で、最も重要なことは発音の練習を疎かにしないことです。発音で躓くと取り返しのつかないことになります。発音の時間の欠席厳

禁。日本語の読みと中国語の発音は全く違うと理解してください。発音ができれば中国語は90%はマスターできたと思っていいのです。後期の「実用中国語」にスムーズに移行できるよう基礎能力をつけましょう。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 実践英会話

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) B. スミス

[一般目標 (GIO)] This course aims to aid students to learn and practice various aspects of the English language including all four language skills: reading, writing, speaking, and listening. Although there will be a stronger emphasis on speaking and listening, writing, reading, and grammar will also be covered.

[授業概要] Students will be guided to take on various tasks that include pair/group work, role-play, dictation etc. with the main focus to learn and practice the target language.

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Introduction	Introduction to the course and textbook.
2	Unit 7 "We had a great time"	Talking about the past using the simple past tense
3	Unit 7 "We had a great time" continued	Talking about the past using the simple past tense
4	Unit 7 "We had a great time" continued	Talking about the past using the simple past tense
5	Unit 10 "Have you ever ridden a camel?"	Talking about past experiences using the present perfect tense
6	Unit 10 "Have you ever ridden a camel?" continued	Talking about past experiences using the present perfect tense
7	Unit 10 "Have you ever ridden a camel?" continued	Talking about past experiences using the present perfect tense
8	Unit 8 "How's the neighborhood?"	Talking about your neighborhood using prepositions
9	Unit 8 "How's the neighborhood?" continued	Talking about your neighborhood using prepositions
10	Review	Review of material covered in class

[方略] Lectures / Exercises (Handouts), CD

[評価方法と基準] Quizzes (20%)

Final Examination (80%)

There will be a retest(follow-up test)for this course.

[学生の質問への対応] You can ask questions face-to-face before or after each class, or through the chat function in Teams.

[所属分野・場所] Education, TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)

[教科書] Jack C. Richards with Jonathan Hull and Susan Proctor (2017) 『Interchange Level 1 Student's Book with Online Self-Study』 Cambridge University Press

[参考書]

[担当教員からのコメント] I hope you will have fun learning and speaking English in class. Please bring a dictionary to every class. The week-to-week schedule may change depending on the class.

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 実用ドイツ語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 渡辺美奈子

【一般目標 (GIO)】ドイツ語圏の言語と文化を学ぶことにより、将来薬剤師として専門を活かしたドイツ語会話ができることと、豊かな教養を培うことを目標とする。ドイツ語圏の優れた作品を鑑賞してヨーロッパ文化を理解し、視野を広げ、医療人として必要な文化的素養を身につける。

【授業概要】薬局や病院に関するドイツ語表現を修得し、会話力を身につけ、医薬用語や略語を覚える。また旅行で使える語を覚え、季節のグリーティングカードを書く。さらにゲーテやシラー等の作品を読解し、読む力をつける。バッハ、ベートーヴェン、シューベルトらの声楽作品、並びにフリードリヒらの美術作品を鑑賞するなど、ドイツ語圏文化の優れた作品を解しながら教養を深める。受講生の関心により授業内容を追加したり、学事日程や行事によって内容を入れ替えたりする場合がある。

【授業計画】 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	日常会話、両替をする、前置詞を伴う表現、処方略語、季節、月、曜日、時刻	1. 日常会話表現と両替に関する表現 2. 前置詞を伴う表現 (処方略語を含む) 3. 季節、月、曜日、時刻を修得する
2	形容詞の比較変化、ホテルで使う表現、話法の助動詞	形容詞の比較変化 (比較級、最上級) と語法の助動詞、およびホテルで使う表現を修得する
3	ゲーテの詩を読む、従属接続詞、ドイツの行事	1. ゲーテの詩を読む 2. 従属接続詞を修得する 3. ドイツの行事を知る
4	身体の名称、症状に関する会話	1. 身体の名称を覚える 2. 症状を伝える 3. 症状に合わせて服薬などを助言する
5	病院および空港で使える表現	1. 病院で使える表現と略語を修得する 2. 空港で使う表現を覚える
6	薬局で使う表現、接続法を使った表現	1. 薬局で使う表現を覚える 2. 服薬法や副作用の説明をする 3. 接続法を使った表現を修得する
7	詩を読解する	ミュラーの『冬の旅』から3篇の詩を読解し、連鎖詩篇を理解して歌曲を鑑賞する
8	頌歌を解釈し、読む力をつける	シラーの頌歌を読み、発音し、解釈し、ベートーヴェンの交響曲と共に歌う
9	季節のグリーティングカードを書く、zu 不定詞句、命令形、ドイツ語圏のクリスマス	1. 季節のグリーティングカードを書く 2. zu 不定詞句と du に対する命令形を修得する 3. 「きよしこの夜」で知られるクリスマスの歌をドイツ語原詩で読み、ドイツ語圏のクリスマスを知る
10	ドイツ語圏文化について、ihr に対する命令形、復習とまとめ	1. ヘンリーツィ (ピカンダー) の詩を読み、ihr に対する命令形を修得し、バッハの『マタイ受難曲』冒頭を鑑賞する。 2. ヘンデルのクリスマス賛歌を鑑賞する 3. これまでの学習の復習とまとめ

【方略】 講義 (講義、練習問題、パワーポイントによる説明、聞き取り、発音)

【評価方法と基準】 定期試験またはレポート (60%) と提出課題 (40%) で評価します。

【学生の質問への対応】 チャットまたは deutsch.minako (アットマーク) gmail.com で受け付け、数日以内に返信します。メールの場合には、タイトル、学籍番号、氏名を明記してください。

【所属分野・場所】 対面授業終了直後に教室または管理棟 302 号室に於いて。

チャットは午前 9 時から午後 7 時まで、メールは常に受け付けます。

【教科書】 医薬関連等の特別な表現も含まれますので、講義は掲示資料で行います。

【参考書】 渡辺美奈子 (2019) 『Guten Tag! 改訂版第 5 刷』DTP 出版、渡辺美奈子他 (2006) 『ゲーテン・モルゲン! 改訂版』DTP 出版、渡辺美奈子 (2017) 『ヴィルヘルム・ミュラーの生涯と作品』東北大学出版会、Hartmut Aufderstrasse 他 (2003) 『Themen aktuell 1 Kursbuch + Arbeitsbuch (+CD-Rom, Lektion 1-5)』Max Hueber、Hartmut Aufderstrasse 他 (2002) 『Themen aktuell 1 Kursbuch 1(A1, +CD-Rom)』Max Hueber、根本道也他編 (2010) 『アポロン独和辞典 [第 3 版]』同学社 講義で辞書は不要ですが「カシオ XD-SX7100」(2020) を推薦します。

【担当教員からのコメント】 授業内容の多くを渡辺美奈子『Guten Tag!』(改訂版第 5 刷), 2019, DTP 出版 ISBN978-4-86211-700-7 を基にして資料を作成しますので、同書を入手することをお勧めします。DTP 出版社または Amazon で購入してください。

授業中は大きな声で発音し、楽しい講義を展開しましょう。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 実用中国語

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 講義

講師 (非) 張月珍

〔一般目標 (GIO)〕 現代社会の多様化に適応できる薬剤師としての中国語の基礎力を身につけ、医療現場に必要な基礎的な日常会話を修得する。その際、日本語と中国語は漢字を使用しているため意味が似ている点があるが、発音に違いがあるため正確な発音及び抑揚を身に付ける。入門編・実用編を通じて、中国語の基礎知識を学び、中国語検定試験 4 級を目指す応用能力を身につける。

〔授業概要〕 中国語の発音と文法の基礎を学びながら、さまざまな状況下の対話内容を練習して実際の場で臆することなく活用できるよう授業を展開する。授業内容は CD・DVD を活用して「プレゼント」「テニス」「餃子」「パソコン」「電話」「お見舞い」「春休みの計画」などの会話について、基礎的な対話表現を練習する。定着度を高めるため本文の対話内容を DVD 教材の使用、学生間でスキットを実施して定着を図る。スキットでは多少の間違ひはあっても大きな声で実施することに重点を置く。各課のまとめとしてポイントの説明、ドリルなどを実施する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス 第 8 課 ライバル登場	ガイダンス、道を尋ねる会話ができる。 1. 場所を表すことば 4. 進行形 2. 動詞につく「了」① 5. 数詞 3. 介詞「在」「从」「往」 6. 総合練習
2	第 9 課 誕生日プレゼント	誕生日プレゼントをする会話ができる。 1. ものの数え方 4. 結果補語 2. 動詞につく「了」② 5. ～着 3. 「一点儿也+否定形」 6. ドリル
3	第 10 課 テニス	どんな運動ができるか尋ねる会話ができる。 1. 「会」 4. 「試試」 2. 「和…一樣」 5. 時量の言い方 3. 「可以」 6. ドリル
4	第 11 課 餃子作り	餃子作りに関する会話ができる。 1. 介詞「給」 4. 「得」 de 2. 二重目的語 5. 「得」 dei 3. 「過」 6. ドリル
5	第 12 課 パソコン談義	電話での会話ができる。 1. 「好」+V 4. 「能」 2. 可能補語 5. 「連…都」 3. 常用の副詞③ 6. 中間テスト
6	第 13 課 電話	施設紹介に関する会話ができる。 1. 疑問詞の不定用法 4. 「把」構文 2. 「得」+程度 5. 「愿意」 3. 「讓」 6. ドリル
7	第 14 課 お見舞い	お見舞いに関する会話ができる。 1. 存現文 4. 「好像」 2. 「就是」 5. 「怎麼」 3. 「有点儿」と「一点儿」 6. ドリル
8	第 15 課 春休みの計画	春休みの計画に関する会話ができる 1. 「快…了」 4. 「是…的」 2. 「應該」 5. 「会」 3. 「準備」/「打算」 6. ドリル
9	第 16 課 旅立ち	旅立ちに関する会話ができる。 1. 「這麼」 2. 方向補語 3. 「請」+人+VP 4. 総合練習
10	総復習・まとめ	実用編のまとめ 1. ポイントの復習 2. 質疑応答

〔方略〕 講義 (教科書・パワーポイントによる説明とワークシート) スキット等

〔評価方法と基準〕 定期試験 80%、中間試験 20%で評価する。

〔学生の質問への対応〕 教務課に設置した用紙に記入する。

〔所属分野・場所〕 管理棟 3 階 302 号室

〔教科書〕 相原 茂、陳 淑梅、飯田敦子 (2019) 『一年生のころ』 朝日出版社 (ISBN978-4-255-45147-3)

〔参考書〕 杉山 明・石下景教 (2012) 『中国語&異文化理解』 アルク

〔担当教員からのコメント〕 語学は根気よく勉強して積み上げなければ上達しません。教科書の CD を活用して何回も繰り返し聞いて練習してください。「多説」(多く話す)、「多聴」(多く聴く) ことが大切です。積極的に話す機会を見つけて会話練習をしましょう。後期「実用中国語」では基礎的文法事項、本文の対話部分も多くなるため、新出単語・本文朗読など確実な復習に努めてください。また中国語検定試験

などにも果敢に挑戦して欲しい。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## 海外研修プログラム

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1・2・3・4 年生 通年 2 単位 (選択) その他

教授 新井一郎 准教授 高山博之

〔一般目標 (GIO)〕 本学の海外提携校へ留学し、語学力・コミュニケーション能力の向上を図り、国際的教養を養う。

〔授業概要〕 本学指定の、語学研修、薬学研修、異文化体験などを含む、原則として 10 日間以上の海外研修プログラム、および、それと同等以上の内容のオンラインプログラム

〔授業計画〕 本学または提携大学の受入れプログラムによる。

〔方略〕 講義、見学、留学先の学生との交流等

〔評価方法と基準〕 留学者が本単位取得を希望する場合、修了後、プログラムを修了した証明書、留学レポート (成果報告書) を国際学術交流委員会に提出し、委員会において合否判定を行う。成績評価は行わない。なお、複数回留学した場合でも、本単位は一度しか取得できない。

〔学生の質問への対応〕 新井一郎、高山博之がオフィスアワー (9:00-17:00) に受け付けます。

メールなどで事前予約した場合は、オフィスアワー以外でも受け付けます。

メールアドレス

(新井一郎) i-arai (アットマーク) nichiyaku.ac.jp

(高山博之) h.takayama (アットマーク) nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 新井一郎 埼玉キャンパス、高山博之 研究実習棟 11 階 1102 号室

〔担当教員からのコメント〕 本学の海外留学プログラムは、商業的な海外留学とは異なり、本学が提携校などと独自に作り上げたものであり、単なる海外旅行では体験できないものや現地の学生との交流なども含まれています。交流プログラムは夏休み、冬休みを中心に、その都度、案内しますので、掲示板をよく見ておいてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 球技系種目 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1~4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 実習

講師 松永修司 准教授 縣右門 特任教授 木村浩吉

[一般目標 (GIO)] ・健康の概念を自身が運動を通じて実感し、ヒトの健康増進に貢献するための素養を養う。

・運動を通じてコミュニケーション能力を醸成する。

・サッカーの基本的な指導ができる人材を養成する。

[授業概要] 実践力や指導力を身につける事を目的とし、健康増進やコミュニケーション能力醸成を目指す。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	「サッカー」について	「サッカー」の特性及び授業展開計画等のオリエンテーション
2	ゲームとコーディネーション	「サッカー」のゲームとコーディネーションについて学ぶ
3	観る	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践ができていないか指導者目線で観る。
4	シュート	シュートについての技術を学ぶ
5	攻撃 (ポゼッション)	攻撃的ポジションについての技術や戦術について学ぶ
6	パス&コントロール	ボールコントロールに関する技術の習得
7	指導実践①	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践①
8	指導実践②	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践②
9	指導実践③	グループによる試合形式の実践及び試合を通じてルールの理解と審判法を学ぶ。
10	指導実践・実技振り返り①	グループによる試合形式の実践及び試合を通じて指導者法、運営法、協力の精神と社会性を学んだことを振り返る①
11	指導実践・実技振り返り②	グループによる試合形式の実践及び試合を通じて指導者法、運営法、協力の精神と社会性を学んだことを振り返る②
12	発育発達	こともの発育発達について学ぶ
13	メディカルの知識	怪我や応急処置などの医学的知識を学ぶ
14	コーチング法 I	サッカーのコーチングスキルについて理論的に学ぶ
15	導者の役割 I	サッカーの指導者の役割について学ぶ

[方略] 実技 ※履修人数にもよるが、複数人の教員で対応する場合もある。

[評価方法と基準] 授業態度 (20%)、技術 (80%) で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了時に対応。また、E-mail による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 特になし

[参考書] 授業内で適宜紹介していきます。

[担当教員からのコメント] サッカーは手軽に実践できるものが多いです。また、自身の運動行動や健康増進・コミュニケーション能力の醸成にも繋がる為、サッカーを通じて、新たな認識や行動をきるようにしていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 球技系種目Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1~4 年生 (後期) 2 単位 (選択) 実習

講師 松永修司 准教授 縣右門 特任教授 木村浩吉

[一般目標 (GIO)] ・健康の概念を自身が運動を通じて実感し、ヒトの健康増進に貢献するための素養を養う。

・運動を通じてコミュニケーション能力を醸成する。

・サッカーの基本的な指導ができる人材を養成する。

[授業概要] 実践力や指導力を身につける事を目的とし、健康増進やコミュニケーション能力醸成を目指す。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	「サッカー」について	「サッカー」の特性及び授業展開計画等のオリエンテーション
2	ゲームとコーディネーション	「サッカー」のゲームとコーディネーションについて学ぶ
3	観る	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践ができているか指導者目線で観る。
4	シュート	シュートについての技術を学ぶ
5	攻撃 (ポゼッション)	攻撃的ポジションについての技術や戦術について学ぶ
6	パス&コントロール	ボールコントロールに関する技術の習得
7	指導実践①	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践①
8	指導実践②	グループによる技術の習得及び誰もが楽しく、協力し行えるレクリエーション的運動方法の取得・実践②
9	指導実践③	グループによる試合形式の実践及び試合を通じてルールの理解と審判法を学ぶ。
10	指導実践・実技振り返り①	グループによる試合形式の実践及び試合を通じて指導者法、運営法、協力の精神と社会性を学んだことを振り返る①
11	指導実践・実技振り返り②	グループによる試合形式の実践及び試合を通じて指導者法、運営法、協力の精神と社会性を学んだことを振り返る②
12	発育発達	こともの発育発達について学ぶ
13	メディカルの知識	怪我や応急処置などの医学的知識を学ぶ
14	コーチング法Ⅱ	サッカーのコーチングスキルについて理論的に学ぶ
15	導者の役割Ⅱ	サッカーの指導者の役割について学ぶ

[方略] 実技 ※履修人数にもよるが、複数人の教員で対応する場合もある。

[評価方法と基準] 授業態度 (20%)、技術 (80%) で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了時に対応。また、E-mail による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 特になし

[参考書] 授業内で適宜紹介していきます。

[担当教員からのコメント] サッカーは手軽に実践できるものが多いです。また、自身の運動行動や健康増進・コミュニケーション能力の醸成にも繋がる為、サッカーを通じて、新たな認識や行動をきるようにしていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 馬術

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1~4 年生 (後期) 1 単位 (選択) 実習

准教授 縣右門 教授 陳福士 講師 松永修司 助教 今井菜美

〔一般目標 (GIO)〕 馬術の特性を理解し、スポーツとしての真の楽しさに触れるために、馬と触れ合いながら、基礎的技術や基本的知識の習得をめざす。

〔授業概要〕 馬術に関する講義と、実践としての騎乗を実施する中で馬への理解を深め信頼関係を築いていく。また、騎乗練習ばかりでなく、馬は乗り物ではなく感情をもったパートナーであることを理解し、言葉を発しない馬との触れ合いやコミュニケーションをとることの大切さを学ぶ。

本科目は乗馬ライセンス 5 級取得を目指すものである。募集人数は 9 名を上限とし、料金は別途請求となる。

1 回当たりの料金 (目安) 変更有

スクール料 4,400 円+装具レンタル (ヘルメット 550 円・ブーツ 440 円・エアバックベスト 880 円) +保険料 210 円= 6,260 円/1 回

その他

ライセンス申請料 11,000 円+写真 2 枚

5 級合格基準

10 鞍騎乗+試験 (筆記/実技) にて 6 割以上

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	騎乗下馬方法。発進停止の仕方。馬上体操	乗馬の準備 (馬具・服装・取り扱い) について学ぶ
2	騎乗姿勢。扶助の理解。バランス訓練	馬の性質 (本能・性質・表情) について学ぶ
3	誘導操作。常歩で歩度の伸縮運動	馬の動き方 (常歩・速歩・駆歩) について学ぶ
4	速歩① (発進の仕方、リズムを覚える)	馬について (品種・毛色・馬体の名称) 学ぶ
5	速歩② (軽速歩の取り方)	馬の取り扱い (近寄るには・手入れ) について学ぶ
6	速歩③ (軽速歩の継続)	手入れ講習を通して馬の取り扱いについて知識を深める
7	速歩④ (サドルホルダーを離れた軽速歩)	馬装について講習を通して理解を深める
8	速歩⑤ (サドルホルダーを離れた軽速歩)	練習問題を通して手入れ講習、馬装講習について知識を深める
9	5 級取得のための予行練習	実技のポイント (姿勢・扶助・バランス) を抑えて資格試験のためのまとめを行う
10	まとめ・実技テスト	総括を行い、5 級以上を目指すために必要な知識を確認する。

〔方略〕 実技 ※履修人数にもよるが、講義内容によって教員 2 名で対応する場合もある。

〔評価方法と基準〕 授業態度 (20%)、技術 (80%) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 講義終了時に対応。また、E-mail による質問も受け付ける。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕 乗馬クラブ指定の教科書を使用する。講義内にて通知する。

〔参考書〕 特になし

〔担当教員からのコメント〕 動物との触れ合いを通して生命の大切さを学びましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 実践体育実技 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1~4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 実習

特任教授 中田盛之 特任教授 木村浩吉 准教授 縣右門 講師 松永修司

[一般目標 (GIO)] ・陸上競技に必要な知識や体力を身につけ、コミュニケーション能力や実践応用力を醸成する。  
 ・陸上競技の指導ができる人材を養成する。

[授業概要] 陸上競技の実践力と指導力を身につけることを目的とし、基本的なトレーニング法の実践力を習得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	陸上競技について	授業計画の説明、ガイダンス
2	ジョギング①	ゆっくりとしたペースで走り、心身のリフレッシュを図る
3	ジョギング②	ゆっくりとしたペースで走る際の協調性やリーダーシップを発揮する
4	動きづくり①	関節の可動域を把握し、筋肉の刺激を理解する
5	動きづくり②	関節の可動域を広げ、筋肉に刺激を与える
6	クロスカントリートレーニング①	不整地を走った場合のバランス感覚や効率の良い走りを理解する
7	ペースランニング①	一定のペースで走り、持久力の養成を図る
8	インターバルトレーニング①	心肺機能とスピードの関係性を理解する
9	タイムトライアル	タイムトライアルを実践、現状の走力を測定する
10	補強運動①	走りに必要な筋力とは何かを理解する
11	補強運動②	走りに必要な筋力の養成を図る
12	クロスカントリートレーニング②	実際に不整地を走り、バランス感覚や効率の良い走りを習得する
13	ペースランニング②	様々なペースで走り、持久力の養成を図る
14	インターバルトレーニング②	心肺機能とスピードの養成を図る
15	まとめ	陸上競技の実践力と指導力について総括を行う

[方略] 実技および実践

[評価方法と基準] 履修状況等を総合的に判断し、技術課題 100 % で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了後に対応。E-mail やチャットでも対応する。

[所属分野・場所] 研修棟 A 陸上競技事務室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 陸上競技の基本である「走る」動作を中心に、一般的なトレーニング法を学んでいきます。学んだことを基本に、各個人の中で昇華させ、競技力の向上を目指していきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## ニュースポーツ I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1~4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 実習

准教授 縣右門 講師 松永修司 教授 村橋毅

[一般目標 (GIO)] 継続的かつ計画的にスポーツを楽しみ、健康を目指してスポーツに親しむための能力を身につける

[授業概要] ニュースポーツ I はボウリングとする。地域のボウリング場にて基礎的理解と計画立案および実践を行う。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	体づくり運動	自分の体に関心を持ち、体力や生活に応じた目標を決めて運動を行う
2	ボウリング理論①	基礎的なルールを理解する
3	ボウリング理論②	基礎的なマナーを理解しグループ内で実践する
4	ボウリングトレーニング①	用具の適切な扱いを理解する
5	ボウリングトレーニング②	基礎的なトレーニング方法を立案する
6	ボウリング実践①	ゲームを実施することで基礎的なトレーニング方法の評価を行う
7	ボウリング実践②	自身あるいはグループでトレーニング法の評価をフィードバックする
8	ボウリング実践③	改善点を作成し、新たな計画を立案する
9	ボウリングイベント①	グループに分かれてイベントの計画を行う
10	ボウリングイベント②	イベントの実施と記録を行う
11	ボウリングイベント③	イベントの評価とフィードバックをグループ内で行う
12	ボウリング指導①	指導法の基礎理論を理解する
13	ボウリング指導②	指導法を実践し、記録を行う
14	ボウリング指導③	指導法を評価しあい改善点を抽出する
15	まとめ	ボウリングの基礎知識および実践するために必要な基礎技術を総括する

[方略] 実技および実践

[評価方法と基準] 技術 (80 %)、課題レポート (20 %) で評価する

[学生の質問への対応] 講義終了後に対応する

[所属分野・場所] 研究実習棟 902 室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 怪我のないよう準備運動やルールの理解をしっかりと行ってから実施しましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 実践体育実技Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1~4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 実習

特任教授 中田盛之 特任教授 木村浩吉 准教授 縣右門 講師 松永修司

[一般目標 (GIO)] ・陸上競技に必要な知識や体力を身につけ、コミュニケーション能力や実践応用力を醸成する。  
 ・陸上競技の指導ができる人材を養成する。

[授業概要] 陸上競技の実践力と指導力を身につけることを目的とし、応用的トレーニング法の実践力を習得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ジョギング	ゆっくりとしたペースで走り、心身のリフレッシュを図る
2	タイムトライアル①	タイムトライアルとは何か、走力の評価方法として理解する
3	タイムトライアル②	タイムトライアルを実践、現状の走力を測定する
4	ランニングフォーム解析①	ランニングフォームを解析し、走りの向上を図る
5	ランニングフォーム解析②	グループでランニングフォームを解析し、指導力の向上を図る
6	ウエイトトレーニング	器具を使用し、走りに必要な筋力の養成を図る
7	補強運動	走りに必要な筋力の養成を図る
8	動きづくり	関節の可動域を広げ、筋肉に刺激を与える
9	クロスカントリートレーニング	不整地を走り、バランス感覚や効率の良い走りを習得する
10	ペースランニング	一定のペースで走り、持久力の養成を図る
11	インターバルトレーニング	心肺機能とスピードの養成を図る
12	トレーニングメニュー①	レースに向けたトレーニングメニューについて考察する
13	トレーニングメニュー②	レースに向けたトレーニングメニューについて立案する
14	指導実践	陸上競技の指導者の役割を学ぶ
15	まとめ	陸上競技指導に必要なトレーニング方法と指導者の役割について総括する

[方略] 実技および実践

[評価方法と基準] 履修状況等を総合的に判断して、技術 (100 %) で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了後に対応。E-mail やチャットでも対応する。

[所属分野・場所] 研修棟 A 陸上競技事務室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 陸上競技の基本である「走る」動作を中心に、一般的なトレーニング法を指導者の目線で実践し、学んでいきます。競技力や指導者スキルの向上を目指していきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## ニュースポーツⅡ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 1~4 年生 (後期) 2 単位 (選択) 実習

准教授 縣右門 講師 松永修司 (実務) 教授 村橋毅

[一般目標 (GIO)] 継続的かつ計画的にスポーツを楽しみ、健康を目指してスポーツに親しむための能力を身につける

[授業概要] ニュースポーツⅡはゴルフとする。地域のゴルフ練習場にて基礎の理解と計画立案および実践を行う。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	体づくり運動	自分の体に関心を持ち、体力や生活に応じた目標を決めて運動を行う
2	ゴルフ理論①	基礎的なルールを理解する
3	ゴルフ理論②	基礎的なマナーを理解しグループ内で実践する
4	ゴルフトレーニング①	用具の適切な扱いを理解する
5	ゴルフトレーニング②	基礎的なトレーニング方法を立案する
6	ゴルフ実践①	ゲームを実施することで基礎的なトレーニング方法の評価を行う
7	ゴルフ実践②	自身あるいはグループでトレーニング法の評価をフィードバックする
8	ゴルフ実践③	改善点を作成し、新たな計画を立案する
9	ゴルフイベント①	グループに分かれてイベントの計画を行う
10	ゴルフイベント②	イベントの実施と記録を行う
11	ゴルフイベント③	イベントの評価とフィードバックをグループ内で行う
12	ゴルフ指導①	指導法の基礎理論を理解する
13	ゴルフ指導②	指導法を実践し、記録を行う
14	ゴルフ指導③	指導法を評価しあい改善点を抽出する
15	まとめ	ゴルフの基礎知識および実践するために必要な基礎技術を総括する

[方略] 実技および実践

[評価方法と基準] 技術 (80 %)、課題レポート (20 %) で評価する

[学生の質問への対応] 講義終了後に対応する

[所属分野・場所] 研究実習棟 902 室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 怪我のないよう準備運動やルールの理解をしっかりと行ってから実施しましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 薬理学 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 新井一郎

[一般目標 (GIO)] 医薬品が人体に作用する仕組みについて理解する

[授業概要] 現在、用いられている代表的な医薬品が、どのように生体に作用して、病気を治療するかについて解説します。薬理学 1 では、医療用医薬品・一般用医薬品の共通領域について学びます。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	薬の基本知識 (1)	薬が「効く」ということはどういうことか、医療用医薬品と一般用医薬品の関係など、薬の基本的事項について説明できる。
2	薬の基本知識 (2)	薬の効果と毒性、薬の作用とその作用点、受容体などについて説明できる。
3	薬の基本知識 (3)	薬の投与経路、体内における薬の動きなどについて説明できる。
4	薬の基本知識 (4)	薬の安全性、副作用、相互作用について説明できる。
5	呼吸器系に作用する薬 (1)	咳・痰、気管支喘息など、呼吸器疾患に用いる薬の作用を説明できる。
6	呼吸器系に作用する薬 (2)	咳・痰、気管支喘息など、呼吸器疾患に用いる薬の作用を説明できる。
7	呼吸器系に作用する薬 (3)	咳・痰、気管支喘息など、呼吸器疾患に用いる薬の作用を説明できる。
8	消化器系に作用する薬 (1)	嘔気・嘔吐、下痢、便秘、消化性潰瘍、肝胆膵疾患などの消化器疾患に用いる薬の作用を説明できる。
9	消化器系に作用する薬 (2)	嘔気・嘔吐、下痢、便秘、消化性潰瘍、肝胆膵疾患などの消化器疾患に用いる薬の作用を説明できる。
10	消化器系に作用する薬 (3)	嘔気・嘔吐、下痢、便秘、消化性潰瘍、肝胆膵疾患などの消化器疾患に用いる薬の作用を説明できる。
11	消化器系に作用する薬 (4)	嘔気・嘔吐、下痢、便秘、消化性潰瘍、肝胆膵疾患などの消化器疾患に用いる薬の作用を説明できる。
12	眼に作用する薬	緑内障、白内障など眼の疾患に用いる薬の作用を説明できる。
13	皮膚に用いる薬	皮膚の疾患に用いる薬の作用を説明できる。
14	そのほかの身近な疾患に用いる薬	身近な疾患に用いる薬の作用を説明できる。
15	総復習	1-14 回の講義内容の復習、確認を行う。

[方略] 対面講義もしくはリアルタイム双方向遠隔授業で行う (半数以上は対面で実施する)

[評価方法と基準] 講義ごとの各回の小テスト (60%)、課題レポート (40%) により評価を行う。課題レポートは、提出内容によっては再提出させる場合がある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (9:00-17:00) に受け付けます。

メールなどで事前予約した場合は、オフィスアワー以外でも受け付けます。

メールアドレス: i-arai (アットマーク) nichiyaku.ac.jp

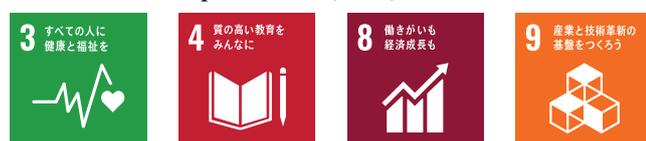
[所属分野・場所] さいたまキャンパス

[教科書] 黒山政一、香取祐介 (2019) 『初めの一步は絵で学ぶ薬理学 第2版 疾患と薬の作用がひと目でわかる』株式会社じほう

[参考書]

[担当教員からのコメント] 本講義では、薬が効く仕組みについて勉強します。「人体の構造と働き」が基本になりますので、本講義を受ける前に復習の上、本講義を受けてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 医薬品の適正使用

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) 大山良治 (実務)

[一般目標 (GIO)] 医薬品使用者に対し、適正な医薬品情報・使用法を伝えることができるようになるために、薬効や副作用をくすりの生体内運命いわゆる体内の薬物動態から理解できる知識、技能を修得する。

[授業概要] 医薬品の適正使用に必要な医薬品情報を的確に理解できるようになるために、からだの中での薬の動き (吸収・分布・代謝・排泄) や種々の剤形、薬物間相互作用、副作用などの基礎事項について学びます。また医薬品に関する基本的な情報源である添付文書の読み方、さらに医薬品の不適切な使い方の例として薬物乱用などの問題についても学び、医薬品の適正使用の基本を修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション 薬が作用するメカニズム	薬とは何か。 受容体と酵素について理解し、説明できる。
2	体の中での薬の動き (1)	からだの中で薬がたどる運命 (吸収・分布・代謝・排泄) について理解し、説明できる。
3	体の中での薬の動き (2)	薬物の吸収 (消化管からの吸収、消化管以外からの吸収) について理解し、説明できる。
4	体の中での薬の動き (3)	薬物の分布 (タンパク結合、脳血管関門) について理解し、説明できる。
5	体の中での薬の動き (4)	薬物の代謝 (代謝酵素、抱合反応) について理解し、説明できる。
6	体の中での薬の動き (5)	薬物の排泄 (腎での排泄、腎以外での排泄、腸肝循環) について理解し、説明できる。
7	体の中での薬の動き (6)	薬の効き目を予測する (薬物血中濃度、半減期、定常状態) について理解し、説明できる。
8	体の中での薬の動き (7)	薬物間相互作用、個体差、人種差について理解し、説明できる。
9	体の中での薬の動き (8)	剤形・投与経路による違い、オーダーメイド医療と遺伝子診断について理解する。
10	副作用 (1)	副作用の基本的な考え方、副作用の分類について理解する。
11	副作用 (2)	注意すべき副作用、薬害、副作用救済制度について理解し、説明できる。
12	医薬品情報	添付文書の記載事項、読み方について理解する。
13	薬ができるまで	医薬品の開発の流れについて理解する。
14	医薬品の不適切な使い方	薬物乱用、ドーピングについて理解する。
15	まとめ	講義の内容についての総まとめ、補足説明、質疑応答などを実施する。

[方略] 講義 (プリント)、問題演習、対面講義もしくはリアルタイム双方向遠隔授業で行う (半数以上は対面で実施する)

[評価方法と基準] 定期試験 (80%) レポート (20%) で評価する。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (講義日の午後 3 時から 5 時)

その他、メール (ohyamay@nichiyaku.ac.jp) でも対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

[教科書] プリントを配布する。

[参考書] 伊賀勝美、伊藤智夫、堀江利治 (2008 年) 『薬物速度論』 廣川書店、福井次矢 (2014 年) 『医療の質を測り改善する』 インターメディカ

[担当教員からのコメント] 広範な内容を扱いますが、まずは基本を理解するように心がけること。その上で、講義で学んだことを関連付けながら、様々な医薬品情報に触れてみなさい。特に一般用医薬品の添付文書は、身近で多くの情報が得られるので、自分や家族が服用している一般薬があればその添付文書を熟読しなさい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 医事薬事関連法

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

准教授 高山博之

[一般目標 (GIO)] 医療ビジネスを学ぶ者ならば当然理解しておくべき医療や医薬品を取り巻く法律及び制度に関する基本的な知識を修得し、それらを活用するための基本的技能を身につけることを目標とする。

[授業概要] 医療ビジネスを学ぶ者が、その専門領域で果たす責任、義務等を正しく理解できるようになるため、医療や医薬品を取り巻く法律及び制度に関する基本的な知識を修得する。患者や医薬品等の購入者に限らず一般国民のため、ファーマコビジネス系の業務、すなわち、医薬品の製造から販売までを通して、医薬品・医療機器等の承認許可制、登録販売者制度などについて、その根拠となる医薬品医療機器等法、医療法その他医療ビジネスに関連する法制度などの基本的な知識を身につけるようにする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション 医薬品の分類・取り扱い等 (1)	法第 1 条の主旨、登録販売者とは何か、医薬品の定義と範囲について理解できる。
2	医薬品の分類・取り扱い等 (2)	一般用医薬品、要指導医薬品、医療用医薬品、毒薬・劇薬について理解できる。
3	医薬品の分類・取り扱い等 (3)	生物由来製品、一般用医薬品のリスク区分、容器・外箱への記載事項について理解できる。
4	医薬品添付文書の読み方	添付文書の記載要領について理解できる。
5	医薬品の分類・取り扱い等 (4)	医薬部外品、化粧品の違い、製造販売・製造・販売ルールの違いについて理解できる。
6	医薬品の分類・取り扱い等 (5)	食品の種類と特徴について理解できる。
7	ビタミン、滋養強壮成分 医薬品の販売業の許可 (1)	栄養機能食品などに含まれるビタミン、医薬品販売業の種類について理解できる。
8	医薬品の販売業の許可 (2)	薬局、店舗販売業について理解できる。
9	医薬品の販売業の許可 (3)	配置販売業、リスク区分に応じた販売従事者と情報提供について理解できる。
10	医薬品の販売業の許可 (4)	医薬品の陳列、薬局又は店舗における掲示、特定販売について理解できる。
11	医薬品の販売業の許可 (4) 鎮咳去痰、交感神経刺激、眠気を促す成分	濫用等の恐れのある成分についての理解ができる。
12	医薬品販売に関する法令遵守 (1) 生薬のまとめ	適正は販売方法・広告、生薬の違いについて理解できる。
13	漢方のまとめ	漢方処方の種類と特徴について理解できる。
14	医薬品販売に関する法令遵守 (2)	適正な販売方法、行政庁の監視指導について理解できる。
15	総括	1 回から 14 回までの演習・総まとめ

[方略] 講義 (教科書、パワーポイント、配布資料による) 対面講義もしくはリアルタイム双方向遠隔授業で行う (半数以上は対面で実施する)

[評価方法と基準] 確認テスト 60 %、小テスト 40 % で評価する。

[学生の質問への対応] 講義内に質問対応の時間を設けて対応致します。

[所属分野・場所] 研究実習棟 11 階 1102 号室

[教科書] 薬ゼミトータルラーニング事業部 (2023) 『医薬品登録販売者試験対策 ズルい! 合格法 Z 改』、薬ゼミトータルラーニング事業部 (2023) 『医薬品登録販売者試験対策 ズルい! 合格法 出る順 過去問題集 Z 改』

[参考書]

[担当教員からのコメント] 医療ビジネスに従事する者にとって、直接または間接的に関係する事項が多く含まれています。単に暗記することではなく、制度、規制に至る経緯、その背景を身につけることにより、意味を理解することが重要です。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 英語Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) B. スミス

[一般目標 (GIO)] This course aims to provide students a way of practicing and enhancing basic English skills while increasing students' awareness of health and health-related topics.

[授業概要] Through various activities, the course aims to improve students' reading comprehension skills, critical thinking skills, vocabulary, listening skills, basic health-related knowledge, etc.

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Course introduction & Unit 1: You Can Live to Be a Hundred	Introductions to the course Learning about general health in English
2	Unit 1: You Can Live to Be a Hundred continued	Learning about general health in English
3	Unit 1: You Can Live to Be a Hundred continued	Learning about general health in English
4	Unit 2: Ten Ways to Prevent Cancer	Learning about cancer in English
5	Unit 2: Ten Ways to Prevent Cancer continued	Learning about cancer in English
6	Unit 2: Ten Ways to Prevent Cancer continued	Learning about cancer in English
7	Quiz 1 (Units 1 & 2)	Quiz covering units 1 & 2
8	Unit 3: Smoking Tobacco Is Dangerous	Learning about the dangers of smoking in English
9	Unit 3: Smoking Tobacco Is Dangerous continued	Learning about the dangers of smoking in English
10	Unit 3: Smoking Tobacco Is Dangerous continued	Learning about the dangers of smoking in English
11	Unit 5: Exercise for Good Health	Learning about the importance of exercising in English
12	Unit 5: Exercise for Good Health continued	Learning about the importance of exercising in English
13	Unit 5: Exercise for Good Health continued	Learning about the importance of exercising in English
14	Quiz 2 (Units 3 & 5)	Quiz covering units 3 & 5
15	Semester Review	Review of materials covered in class

[方略] Lectures/Exercises (Handouts)

[評価方法と基準] In-class Exam 40%

Quizzes 20%

Class Participation 40%

[学生の質問への対応] You can ask questions face-to-face before or after each class, or through the chat function in Teams.

[所属分野・場所] Education, TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages)

[教科書] Bert McBean (2019) 『Healthtalk』 Tryalogue Education Co.

[参考書]

[担当教員からのコメント] I hope you will enjoy learning English in class. Please bring a dictionary to every class. You are welcomed to use any online dictionary resources EXCEPT FOR "GOOGLE TRANSLATE" (Google 翻訳) or any other similar services that will automatically translate text via camera. Please don't use such services for this class.

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 栄養学概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

准教授 縣右門 助教 今井奈美

〔一般目標 (GIO)〕健康を維持・増進するために最も基本となる毎日の食事。基礎栄養学では栄養素の機能、消化、吸収を理解し、健康に関わる正しい食生活および食環境の知識を得る。また、食事・栄養・食品のことに関心を持ち、正しい知識を用いて、食に関する自己管理能力を育むことを目的とする。

〔授業概要〕生命活動に使われるエネルギー、あるいは身体を構成している物質は食べ物に含まれる成分を材料にして作られている。本講義では、栄養素の種類と特徴を理解し、体内で利用される営みについて基礎となる知識を学ぶ。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	栄養の概念	五大栄養素とその働きを主食、主菜、副菜を通して理解する
2	炭水化物①	炭水化物の特徴と種類を把握する
3	炭水化物②	炭水化物の摂取と体内利用について炭水化物の消化、吸収、代謝を通して理解する
4	脂質①	脂質の種類と特徴を把握する
5	脂質②	脂質の摂取と体内利用について脂質の消化、吸収、代謝を通して理解する
6	たんぱく質①	たんぱく質の種類と特徴を把握する
7	たんぱく質②	たんぱく質の摂取と体内利用についてたんぱく質の消化、吸収、代謝を通して把握する
8	ミネラル①	ミネラルの種類と特徴を把握する
9	ミネラル②	ミネラルの摂取と体内利用についてミネラルの消化、吸収、代謝を通して理解する
10	ビタミン①	ビタミンの種類と特徴を把握する
11	ビタミン②	ビタミンの体内利用と他の栄養素との関連についてビタミンの生理作用を通して理解する
12	様々な生理的代謝	身体の活動におけるエネルギー、基礎および活動代謝の役割を理解する
13	骨代謝	骨の健康と代謝に寄与するカルシウム出納と骨代謝の役割を理解する
14	その他の食品中成分	サプリメントを含む様々な機能性食品について体内利用と他の栄養素との関連を理解する
15	総括	人体が活動するうえで必須の栄養素とその相互の関連を包括的に検討する

〔方略〕講義 (パワーポイントによる説明とワークシート)

〔評価方法と基準〕課題 (総まとめテスト) (70 %) 小テスト (20 %) レポート (10 %) で評価する。

追試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス: u-agata@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕特になし

〔参考書〕講義で配布する資料をよく読むこと。

〔担当教員からのコメント〕栄養素や酵素について聞き慣れない単語が多く出てくるため、予習復習しておくとう理解の助けになります。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 運動生理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 陳福士 特任教授 石川泰弘

[一般目標 (GIO)] 運動によって身体にどのような変化が生じるのか、その現象と仕組みに関する知識を修得する。

[授業概要] 運動生理学は生理学を基盤とし、生体における運動時の反応や運動に対する適応の機序は、生体の機能的・構造的特徴に基づき呼吸・循環器、神経、血液・免疫、内分泌、エネルギー代謝等を概説できるようにする。将来学ぶ多くの分野、例えばスポーツ栄養学、健康増進学、スポーツ医学などの理解に必要となる基礎的知識を修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	運動と筋肉	骨格筋の構造と機能について理解し、骨格筋の筋力・筋持久力がどのような生理学的要因に影響され、トレーニングによってどのように変化するかを理解する
2	運動と神経	運動機能を担う神経系の解剖・生理学的特徴の概論。神経筋接合部 (運動単位) と高次中枢としての脳の運動制御に関する概論
3	運動と呼吸	呼吸の役割ガス交換の仕組み、運動における呼吸機能の変化や運動トレーニングによる呼吸機能の適応についてについて学習する
4	運動と循環器	循環器の役割と構造その調節の仕組みを理解する Frank-Starling の法則、スポーツ心臓など、運動における循環の役割とその適応について学習する
5	運動とエネルギー代謝	生命エネルギーとしての ATP の産生と利用のメカニズムについて理解する運動時におけるエネルギーと代謝機構、運動トレーニングによるエネルギー供給系の変化について理解を深める
6	運動と体温	人の体温調整の仕組みの基礎を理解し、運動時の体温調整機能の特徴、さらには運動トレーニングが体温調節機能及ぼす適応現象について学ぶ
7	運動と内分泌	生体内のホルモンの分泌部位や標的器官、さらにはその作用と発現機序について学ぶまた運動時のホルモン動態、運動トレーニングがもたらすホルモンへの適応現象などについても理解を深める
8	運動と消化・吸収	消化・吸収に関わる器官の機能、消化液や消化管ホルモンの働きなどについて理解する。また運動時の消化管機能や運動トレーニングがもたらす消化・吸収の適応についても学ぶ
9	運動と免疫	免疫学基礎の理解し急性運動時における免疫の変化や運動トレーニングによる免疫機能の適応について学ぶ
10	運動と体液	体液を構成する血液や間質液、さらに細胞内液の役割と調整方法が運動により変化するメカニズムを理解する
11	運動と骨	運動が骨代謝に及ぼす影響について学び、運動が骨密度や骨強度を変化させることを学ぶ
12	運動と栄養	各種栄養素の役割や代謝機構について理解を深める。一過性運動や運動トレーニングによる三大栄養素の代謝機構の変化、そして運動時の各種栄養素摂取の影響について学ぶ
13	運動と酸化ストレス	酸化ストレスと抗酸化システムの基礎について理解を深める。急性運動における酸化ストレス指標の変化や運動トレーニングによる抗酸化機能の適応について学ぶ
14	運動処方	生活習慣病の運動療法について理解し、それらを引き起こす要因について学習するとともに、体調チェックの意義と方法が生活習慣病の予防と治療へもたらす効果について理解する
15	運動トレーニング	トレーニングによる身体症状や精神状態について理解し、体力測定方法を含む良好なトレーニングについて考える

[方略] 講義 (パワーポイント) (オンライン講義を含む) 石川 (3 回) 陳 (12 回)

[評価方法と基準] 各回で実施する小テスト (50 %) およびレポート課題 (50 %) の計 100 % で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了後のほか、E-mail (陳福士 f-chan@nichiyaku.ac.jp 或いは石川 y-ishikawa@nichiyaku.ac.jp による質問も受け付けます。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス スポーツ薬学コース 研究実習棟 9 階 902

[教科書] 小山勝弘、安藤大輔 編著 (2019) 『運動生理学』三共出版 ISBN:978-4-7827-0687-9

[参考書]

[担当教員からのコメント] 普段の生活、トレーニングで実感している身体の仕組みを基礎から学び、最終的には実践で活かせるよう、一緒に学んでいきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## フィットネス実習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 1 単位 (選択必修) 実習

講師 松永修司 (実務)

〔一般目標 (GIO)〕 体力が競技力向上や健康な生活にとって必要不可欠であること理解し、実習を通してスポーツや健康運動の指導者として必要な各種フィットネストレーニングの具体的な方法や注意点を修得する。

〔授業概要〕 各種フィットネストレーニングを実際に自ら行うことができ、さらにその方法を指導する際に指示すべき注意点を理解し、実践できるスキルを身につける。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	フィットネストレーニングの重要性 (理論)	体力の概念を理解し、競技力向上や健康で豊かな生活におけるフィットネストレーニングの重要性を学ぶ
2	ウォーミングアップとクーリングダウン (実習)	安全に効果的なフィットネストレーニング効果を得るための適切なウォーミングアップとクーリングダウンの方法を学習する
3	筋力トレーニング① (実習)	フリーウェイトを利用した上半身の筋力トレーニング方法及び注意点を実習を通して理解する①
4	筋力トレーニング② (実習)	フリーウェイトを利用した下半身の筋力トレーニング方法及び注意点を実習を通して理解する②
5	筋力トレーニング③ (実習)	フリーウェイトを利用した下半身の筋力トレーニング方法及び注意点を実習を通して理解する③
6	筋力トレーニング④ (実習)	フリーウェイトを利用した下半身の筋力トレーニング方法及び注意点を実習を通して理解する④
7	筋力トレーニング⑤ (実習)	フリーウェイトを利用した下半身の筋力トレーニング方法及び注意点を実習を通して理解する⑤
8	マシンを使ったトレーニング① (実習)	筋力トレーニングを中心にマシンを利用したフィットネストレーニング方法及び注意点を理解する①
9	マシンを使ったトレーニング② (実習)	筋力トレーニングを中心にマシンを利用したフィットネストレーニング方法及び注意点を理解する②
10	マシンを使ったトレーニング③ (実習)	筋力トレーニングを中心にマシンを利用したフィットネストレーニング方法及び注意点を理解する③
11	調整力・柔軟性・敏捷性のトレーニング (実習)	体力要素の重要な要素である調整力・柔軟性・敏捷性を高めるためのトレーニング方法と留意点を実習を通して学習する
12	効率的な動きのトレーニング① (実習)	筋力、持久力など体力要素を効率的にパフォーマンスにつなげるために重要な動きの連動性を高めるトレーニングを学習する
13	効率的な動きのトレーニング② (実習)	障害予防や動きの効率性・連動性を高めるために重要な体幹・コアの強化方法をバランスボールなどを利用して体感する
14	回復及びリハビリトレーニングの方法 (実習)	生涯スポーツの種目としても活用される水泳及び水中トレーニングを中心に疲労回復やリハビリテーションの方法を学習する
15	体力測定 (実習)	最大酸素摂取量や血中乳酸値の測定など各種体力テストを実際に行うことにより、その方法やデータの見方を理解する。

〔方略〕 実習

〔評価方法と基準〕 授業内で実施する実技テスト (50 %) および課題 (50 %) で評価する。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 ストレングストレーニング&コンディショニング (NSCA) やトレーニング指導者テキスト実践編 (JATI)

〔担当教員からのコメント〕 理論で学んだ体力トレーニングの基礎的な考え方を基に、競技種目に適したトレーニングを選択し、競技力向上を目指すことができるように実践していきましょう。さらに、生涯を通じて運動を楽しみながら体力の維持ができるように指導や実践ができる様々なトレーニングを学びましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スポーツ栄養学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 長坂聡子 (実務)

[一般目標 (GIO)] スポーツ栄養学の基礎を根拠から理解し、食事摂取方法の正しい知識や実践する力を身につける。

[授業概要] スポーツをする競技者だけでなく健康増進のための食事のとり方を学び、将来指導者や保護者としても活用できるよう、スポーツ栄養学の基礎や最新情報を学ぶ。また、実際のアスリートがスポーツ栄養学をどのように活用しているか、実践方法についても学ぶ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スポーツと食事	スポーツ選手の食事について、一般人と異なる考え方や競技特性による違いなどについて学ぶ
2	エネルギーバランスについて	エネルギーバランスについて、エネルギー摂取量やエネルギー消費量の仕組みについて学ぶ
3	五大栄養素の役割 (糖質)	エネルギー源やからだ作りの土台となる糖質について、消化吸収や体内での働き、摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
4	五大栄養素の役割 (脂質)	エネルギー源や細胞膜、ホルモンの材料である脂質について、脂質の種類や体内での働き、アスリートの摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
5	五大栄養素の役割 (たんぱく質)	からだの構成成分であるたんぱく質について、消化吸収や役割、摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
6	五大栄養素の役割 (ミネラル 1)	ミネラルの中でも特に不足する鉄について、摂取方法やアスリートの摂取目安量、不足することによるパフォーマンスへの影響について学ぶ
7	五大栄養素の役割 (ミネラル 2)	カルシウムについて、体内での働き、アスリートの摂取目安量、多く含まれている食品などについて学ぶ
8	五大栄養素の役割 (ビタミン)	体内での代謝に関与しコンディショニングのために重要となるビタミンについて学ぶ
9	水分補給と暑熱対策について	水分摂取の重要性と適切な摂取方法や熱中症予防について、水分補給以外の暑熱対策の方法について学ぶ
10	ウエイトコントロールについて (減量)	アスリートの適切な減量方法について具体的な成功例、失敗例をもとに学ぶ
11	ウエイトコントロールについて (増量)	アスリートの増量について研究結果などを参考に適切な方法について学ぶ
12	サプリメント (栄養補助食品) について	サプリメントについて考え方や定義、などについて正しい情報学ぶ
13	サプリメント使用の実際について	現在注目されているサプリメントの実際の効果や使用方法、またトップアスリートのサプリメント使用の実際について理解する
14	試合期の食事のとり方	試合に向けてのコンディション管理について食事内容や量などの調整方法を学ぶ
15	女性アスリートの問題点について	女性アスリートのエネルギー摂取不足によって起こるからだやパフォーマンスへの影響について学ぶ

[方略] 講義 (パワーポイント)

[評価方法と基準] レポート 70 %、授業中の課題 30 % で評価する。

[学生の質問への対応] 教務課に設置した質問ノートに記入

Teams チャット

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

[教科書] 日本スポーツ協会『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅰ』公益財団法人日本スポーツ協会、日本スポーツ協会『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅲ』公益財団法人日本スポーツ協会

[参考書] 田口素子 (2022) 『スポーツ栄養学-理論と実践-』市村出版、日本陸上競技連盟 (2019) 『今より強くを目指して～アスリートの身体づくりと食のエッセンス～』ライフサイエンス出版、田口素子 (2017) 『アスリートの栄養アセスメント』第一出版

[担当教員からのコメント] 教科書 (コピー可) は事前に準備をしておいてください。授業中は質問などを随時していただいて構いませんので、自分自身のパフォーマンス向上のためにも積極的に授業に参加してください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## スポーツ医学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 水谷有里 (実務)

[一般目標 (GIO)] スポーツ指導者に必要な医学的基礎知識をスポーツ外傷・障害および疾病を通して獲得する。

[授業概要] 本講義を通して、スポーツが原因で生じる外傷・障害の知識を獲得し、現場での対処法を学習する。本講義の受講が公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	アスリートの健康管理	アスリートの健康管理におけるメディカルチェックやコンディションチェックの方法を学習する。
2	アスリートの内科的障害と対策 (1)	競技者の基本的なスクリーニングに際し、重要となる内科的疾患の評価法を学習する。
3	アスリートの内科的障害と対策 (2)	スポーツ活動中に発生する代表的な内科的スポーツ障害を学習する。
4	アスリートの外傷・障害と対策 (1)	スポーツ外傷・障害の概念や発症要因を理解する。
5	アスリートの外傷・障害と対策 (2)	スポーツ外傷・障害とその病態について基本的な対応策を学習する。
6	アスレティック・リハビリテーションとトレーニング計画 (1)	傷害からスポーツ復帰へ向けたリハビリテーションに関する基礎的な知識と進め方について理解する。
7	アスレティック・リハビリテーションとトレーニング計画 (2)	受傷から復帰までのトレーニング計画について具体的な段階を学習する。
8	コンディショニングの手法 (1)	コンディショニングの方法としてのストレッチングおよびテーピングの基本について学習する。
9	コンディショニングの手法 (2)	コンディショニングの方法としてのアイシングおよびスポーツマッサージの基本について学習する。
10	スポーツによる精神障害と対策 (1)	スポーツとより密接に関連しながら発症する精神障害のうち代表的なものを理解する。
11	スポーツによる精神障害と対策 (2)	スポーツに関連した精神的障害における適切な対応と予防について学習する。
12	特殊環境下での対応 (1)	生体の適応のしくみと限界を知り、安全確保に重要なポイントを押さえる。
13	特殊環境下での対応 (2)	想定できる環境下での十分な対応・対策の方法を学習する。
14	スポーツ現場での救急対応	スポーツ現場における救急処置を具体例とともに把握および理解する。
15	復習	講義内容の復習および質疑応答など。

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料)

[評価方法と基準] レポートで評価する。

[学生の質問への対応] 授業終了後または E-mail で対応する

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

[教科書] 公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ (公益財団法人 日本体育協会)

公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ (公益財団法人 日本体育協会)

[参考書]

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## トレーニング学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 具志堅 武

[一般目標 (GIO)] スポーツの理論・方法について理解を深める。

[授業概要] 本講義を通して、トレーニングの立案からその検証までの方法論をより深く学習し、実践的知識を高める。

本講義の受講が公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	トレーニング目標の設定	競技力向上が様々な要因から構築されるシステムであることを理解し、効果的なトレーニング成果をあげるために重要な明確な目標設定方法について学習する
2	トレーニング手段の検討	トレーニングの原理・原則および体力トレーニング、技術トレーニングのそれぞれの特徴を理解し、適切なトレーニング手段の選択方法を学習する
3	体力トレーニングの基礎理論	体力トレーニングの成果をあげるために重要なトレーニング負荷の決定要因を理解し、その指標を利用したより効果的なプログラムの作成法を学習する
4	トレーニング効果と疲労	トレーニング効果と疲労の関係を理解し、ベストパフォーマンス発揮のための日常生活の重要性や「オーバートレーニング」について学習する
5	戦略的コンディショニング	トレーニング効果を落とさず、いかに疲労を回復させるかというコンディショニングの命題を達成するためのピーキングの方法や戦略的リカバリー方法を学習する
6	トレーニング計画の作成	トレーニングの成果は偶然に得られるものではなく、緻密に計算された組み合わせによって得られるものであることを理解し、その基本理論を学習する
7	スポーツ傷害	トレーニング中や競技時に起こりうるスポーツ傷害について学び、傷害の予防法や応急処置について学習する
8	筋力・パワーのトレーニング	パフォーマンスを構成する体力要素のうちの「筋力・パワー」に関するトレーニング方法とその評価指標を学習する
9	持久力のトレーニングとその指標	パフォーマンスを構成する体力要素のうちの「持久力」に関するトレーニング方法とその評価指標を学習する
10	高所トレーニングの理論	持久的種目のトレーニング手段として「高所トレーニング」の理論とその実践におけるポイントを学習する
11	スピード・敏捷性・柔軟性・調整力のトレーニング	パフォーマンスを構成する体力要素のうちの「スピード・敏捷性・柔軟性・調整力」に関するトレーニング方法を学習する
12	トレーニングと栄養について	競技力向上に必要な身体をつくる上で不可欠な栄養素の基礎について学習する。また、トレーニングの目的により摂取する栄養素の違いについて学習する
13	トレーニングにおけるリスク管理 (熱中症)	トレーニング時に起こりうるリスク (熱中症) について対処法や予防法について学習する
14	トレーニング評価における体力テストの活用	トレーニングの評価のためのデータの読み方を実際の事例を用いて学習し、体力テストの有効な活用法を検討する
15	障がい者とスポーツ・トレーニングおよびまとめ	障がい者スポーツについて理解し、障がい者がトレーニングを行う上で配慮すべき点等について学習する。また、これまでの講義の復習を行う

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料)

[評価方法と基準] 講義内レポート (30 %) と定期試験 (70 %) で評価する。

[学生の質問への対応] 本講義の前後に対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 室

[教科書] 特になし

[参考書] 公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018)『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ』公益財団法人 日本スポーツ協会

【※授業内で資料を配布しますが、復習、資格取得を目指すうえで上記参考書の購入をお勧めします】

[担当教員からのコメント] トレーニングの基礎知識を自身および他者の為に活用できるように、より実践的な知識に変えていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 健康増進学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 陳福士 特任教授 石川泰弘 教授 井上俊夫 教授 松田佳和

[一般目標 (GIO)] 健康科学概論で学んだ基礎知識を基に、さらに深くライフスタイルが健康及び疾病に及ぼす影響を理解し、生活の質 (QOL) の向上を目指したライフスタイルと各種のフィットネストレーニングプログラムを検討する。

[授業概要] 本講義を通して、心身の健康維持・増進及び疾病予防に対してライフスタイルがいかに重要かを理解し、生活の質の向上のための運動・栄養・休養の実践方法を学習する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	健康とは何か?	WHO による健康の定義や QOL の観点からの健康のとらえ方を学習し、そこから「健康とは何か?」を考える。健康増進の三大基盤要素と生涯健康づくりの重要性から健康における概論を学習する
2	ライフスタイルの変容と健康	ライフスタイルの変容が私たちの健康にどのように影響を及ぼしたのかを平均寿命や死因などの観点から学習する
3	食生活が健康に及ぼす影響	生活習慣病の発症や進行に対して 3 大栄養とミネラルおよびビタミンが寄与する割合が大きいことを理解し、健康における食事の意味を学習する
4	心の病気の予防とライフスタイル	心身症などストレスが主な原因となって生じる心の病気について学習し、その予防のためのライフスタイル (温泉療法) を検討する
5	糖尿病の運動予防とライフスタイル	国民病といわれる糖尿病の発症のメカニズムを知り、その予防において日常の運動と水泳・水中運動を含む生活習慣を整えることの重要性を理解する
6	休養と健康	心身の健康における休養の重要性を理解し、適切な休養のとり方を学習する (睡眠改善)
7	骨粗しょう症の運動予防とライフスタイル	高齢者に多く発症する骨粗しょう症の発症のメカニズムを知り、その予防において運動を含む日常の生活習慣と子供のフィットネスプログラムを整えることの重要性を理解する
8	がん・心疾患・脳血管疾患の運動予防とライフスタイル	現代の日本人の 3 大死因であるがん・心疾患・脳血管疾患とライフスタイルの密接な関係を知り、その予防対策としての運動や生活習慣の役割を学習する
9	身体活動と健康に及ぼす影響 (1)	身体活動 (運動) は健康の役割と生体へもたらす影響を健康維持・増進、さらには生活習慣病的の予防観点に説明できる
10	身体活動と健康に及ぼす影響 (2)	高齢者に対しては科学的根拠に基づいた健康寿命延伸に必要な基準やフィットネスプログラムを提供し、生涯にわたるスポーツ活動・身体運動活動が健康づくりにも関わることを学習する
11	腎臓病の運動予防とライフスタイル	腎臓病の発症のメカニズムを知り、その予防において日常の運動を含む生活習慣を整えることの重要性を理解する
12	メタボリックシンドロームとライフスタイル	生活習慣病との関わりが高いとされるメタボリックシンドロームの定義を理解し、その予防対策としての運動を含むライフスタイルを学習する
13	ロコモティブシンドロームとライフスタイル	加齢による筋肉量の減少 (サルコペニア) や運動不足による筋力低下が引き起こすロコモティブシンドロームを予防し自立したライフスタイルを学習する
14	ストレスが健康に及ぼす影響	心と身体との関係を理解し、ストレスの発生の仕組みやストレスが心身の健康に及ぼす影響を学習する
15	ライフスタイルと QOL の向上	生活の質 (QOL) を高めていくためのライフスタイルの重要性を講義のまとめとして検討する

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料) 回: 陳: 1-3、8、12、石川: 4、6、9、10、13-15、井上: 5、7、松田: 11

[評価方法と基準] 各回で実施する小テスト (50%) およびレポート課題 (50%) の計 100% で評価する。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。また Teams のチャット機能による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 陳: さいたまキャンパス スポーツ薬学コース 研究実習棟 9 階 902 研究室

石川: 本部棟

井上: さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11 階 1104 研究室

松田: さいたまキャンパス 学部長室

[教科書] なし。必要に応じてプリントを配布します

[参考書] 今村 裕行, 沖嶋 今日太, 角南 良幸, 西村 千尋, 濱田 繁雄, 森脇 千夏, 諸江 健二, 山内 洋一, 吉村 良孝 (2018) 『健康増進科学概論』 東京教学社 厚生労働省健康日本 2 1 [https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/kenko21\\_11/top.html](https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/kenko21_11/top.html)

厚生労働省健康日本 2 1 (第二回) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html)

[担当教員からのコメント] 様々な疾患において運動を中心としたライフスタイルを学びます。

そのためスポーツ分野での最新の有益な情報を捉える努力を日ごろから怠らないようにしましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]





## スポーツバイオメカニクス

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 原村未来 (実務)

[一般目標 (GIO)] 身体運動を定量的に把握・記述・説明するための基礎となる力学的法則を理解する基礎を身につける。物理法則を理解し、高校数学レベルを用いて計算問題を解くなどして、スポーツでの動きを定量的に説明できるようする。

[授業概要] 身体運動を力学的に考えるための基礎となる力学的法則を実際の運動例などを通じて説明し、各種スポーツの力学的な特性などについて講義する。物理法則を理解し、高校数学レベルを用いて計算問題を解くなどして、スポーツでの動きを定量的に説明できるようする。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スポーツバイオメカニクスとは?	スポーツバイオニクスの位置づけ、歴史等、これから学習する内容について理解する。
2	スポーツバイオメカニクスのための基礎物理・数学的思考方	スポーツバイオメカニクスでは物理量を扱うため、単位が非常に重要である。また、速度や力などのベクトル量をはじめ、三角関数も使用するため、高校レベルの基礎物理、数学について確認する。
3	身体の力学的特性	身体運動を扱う上で、身体の形態、質量、力学的特性を理解することは、発生した運動の説明や記述、コーチングにおいても重要な基礎である。これらを基に今後扱う、慣性モーメントや角運動量などを理解する基本を学習する。
4	身体運動へのバイオメカニクスアプローチ	身体運動をバイオメカニクスの観点から考えるための、キネマティクス、キネティクスについて理解し、速度、加速度など基本的事項を学習する。
5	運動と身体重心	スポーツでよく使われる「重心」について解説し、身体重心の測定方法、重心位置、身体部分慣性係数について学習する。
6	運動と力	運動はさまざまな力を受けて行われる。力の概念を解説し、力の要素、フリーボディダイアグラム、つりあいについて学習する。
7	運動量と力積 (1)	運動の分析を行う際、時間が経過した際の運動の変化を扱う。運動量と力積について解説し、その関係について学習する。
8	運動量と力積 (1)	運動の分析を行う際、時間が経過した際の運動の変化を扱う。運動量と力積について解説し、その関係について学習する。
9	力学的エネルギーと仕事、パワー	身体運動にはエネルギーが必要であり、力学的に扱うために必要な力学的エネルギー、仕事、パワーについて学習する。
10	投射体の運動	地球上の運動では空気抵抗を必ず受ける。砲丸投げなどを例に、放射体がどのような運動を行なうのか理解する。
11	回転運動	運動の多くは並進運動と回転運動で成り立つ。実際の運動を例に、力のモーメントについて理解し、身体の回転、用具を回転させるなど運動との関わりも非常に多い。角運動量、慣性モーメント、角運動量の保存則について学習する。
12	運動と流体力	走る、泳ぐ、投げるといった際に、少なからず空気や水の抵抗といった、流体力の影響がある。マグヌス効果や浮心など、これらの要因について学習する。
13	動きのバイオメカニクスの原則	スポーツバイオメカニクスの知識体系、バイオメカニクスの原則から良い動きを考える原則、動作について解説する。運動連鎖や運動依存力、エネルギーの流れなどから良い動きのバイオメカニクスの原則について解説する。
14	スポーツ用具のバイオメカニクス	スポーツではシューズ、打具など様々な用具が用いられる。スポーツシューズの機能性など具体的な例を用いて、バイオメカニクスとの関連などについて身近にとらえられるよう学習する。
15	総復習	これまで行ってきた講義内容の復習および補足事項の説明を行う。

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料、リアルタイム双方向遠隔授業を含む)

[評価方法と基準] 中間レポート 50 %、期末レポート 50 %

[学生の質問への対応] Teams チャットまたはメール

[所属分野・場所] さいたまキャンパス管理棟 3 階 302 号室

[教科書]

[参考書] 阿江通良・藤井範久 (2000) 『スポーツバイオメカニクス 20 講』朝倉書店、深代千之 (2000) 『スポーツバイオメカニクス』朝倉書店、深代千之 (2010) 『スポーツ動作の科学』東京大学出版会

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## キャリアデザイン演習Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 1 単位 (選択必修) 演習

教授 陳福士 教授 井上俊夫

[一般目標 (GIO)] 将来のキャリアプランを自ら構築できるようになるために、社会人に必要なスキルについて理解を深め、必要とされる基本的な知識や態度を修得する。

[授業概要] この演習では、1 年次の学生生活を振り返りながら現状の確認を行うとともに、社会の第一線で活躍されている人の講話から、社会人として必要な社会人基礎力について理解を深めます。さらに、目指すべき人材像と現状のギャップを認識し、自己の強みと弱みを把握しつつ、このギャップを埋める方法論を学びます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	講義の目的・内容および評価方法の解説
2	職業興味の理論と解釈	興味のある職域を書き出して、自身との親和性を考察する。グループ活動による相互理解と対話力・コミュニケーション能力の向上を目指す。
3	職業レディネステストを使った自己理解 1	職業興味検査の実施を通して、職業に対する興味の志向性を理解する。検査結果を集計し、プロフィールを作成し判断する作業を通して、自らの職業適性の理解を深めるとともに、職業を興味領域から分析的に解釈できるようにする。
4	職業レディネステストの結果を使った自己理解 2	職業レディネステストの結果を使って、職業興味の高い領域や低い領域に関連するこれまでの経験や出来事を通して自己理解を深める。
5	就活環境全般の現状を知る	社会全体の人材需要の動向や個々の業界の特性など昨今の就活環境について概説できる。進路選択に必要な企業研究や業界研究の重要性について説明できる。
6	業界分析 I	B to C から B to B まで、各業界の多様性を概説できる。
7	業界分析 II	多様な業界から自分自身に合う業界は何かを考える。各人の考える適職について、自分の考えを他者に説明できる。
8	インターンシップに向けて	インターンシップの重要性について理解する。
9	本学の就活の状況	キャリア支援室の紹介と活用の仕方、本学の就活の実態を理解する。
10	まとめ	9 コマ目の話を聞いて現状分析を行い、今後の目標を立てる。

[方略] パワーポイント、ワークシート、演習 (SGD) 2-9 回：担当教員に加え、外部講師が参加する。

[評価方法及び基準] 学習成果レポート (40%)、演習課題 (40%) および SGD (20%) で評価する。

評価の詳細は第 1 回目のイントロダクションで詳述する。

追試験 (レポート) を行うことがある。

[学生の質問への対応] 講義終了後に対応する。また、井上俊夫 E-mail (inoue.toshio@nichiyaku.ac.jp) 陳福士 (f-chen@nichiyaku.ac.jp) による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 医学科スポーツ薬学コース 研究実習棟 9F 902 教室 (陳)

薬学科生命医療薬学分野 研究実習棟 11F 1104 教室 (井上)

[教科書] 教員の作成した資料により行う。

[参考書]

[担当教員からのコメント] 将来、皆さんが希望する職種で活躍できるようになるためには、まず等身大の自分を知り、実際に社会の第一線で活躍されている人たちのギャップを知ることが大切です。この講義では、社会を構成する様々な業種・業態について深く知り、目指す職種でどのようなスキルが必要かを学びます。3 年次になると就活について、より具体的な方法論を学びますが、今のうちから自分の適職について常に考える習慣を身につけてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 食品科学 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 佐藤隆一郎

[一般目標 (GIO)] 食品に含まれる五大栄養素、微量栄養素について、その構造の概要を理解し、それぞれが体内でどのような機能を発揮し、我々の健康維持に貢献するのかについて理解を深める。

[授業概要] 食品に含まれる種々の食品成分が私たちの体内でどのように代謝され、それぞれ機能を発揮し、健康維持に結びつくのかについて説明していく。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	食について	私たち生物にとって食とはどのような意味を持つのか、どのような役割を果たしているのか学ぶ
2	日本人の食生活現状	食品について学ぶ序章として、現在の日本人の食生活の現状を理解し、食品の重要性を認識する
3	食品の3つの機能	食品の持つ3つの機能について理解する
4	食品に含まれる糖質	食品に含まれる糖質の理解を深める
5	体内での糖質の代謝	体内における糖質の代謝について理解を深め、糖質代謝破綻に起因する疾病について学ぶ
6	食品に含まれるタンパク質	食品に含まれるタンパク質、アミノ酸の理解を深める
7	体内でのタンパク質、アミノ酸の代謝	体内でのタンパク質、アミノ酸の代謝について学ぶ
8	食品に含まれる脂質	食品に含まれる脂質の理解を深める
9	体内での脂質の代謝	体内での脂質の代謝、代謝異常症について学ぶ
10	食品に含まれるビタミン	各種ビタミン類について理解を深める
11	食品に含まれるミネラル	各種ミネラルの機能について理解を深める
12	食品に含まれる微量栄養素	種々の微量栄養素について理解を深める
13	食品微量栄養素の機能性	食品中の微量栄養素の機能性について学ぶ
14	食品と健康	食品による健康維持のメカニズムについて学ぶ
15	食品と健康寿命・老化	高齢社会における健康寿命延伸、抗老化におよぼす食品の機能について学ぶ

[方略] 講義 (パワーポイント)

[評価方法と基準] 各回の講義終了前に当日の授業内容を問う小テストを実施します。各回の小テストの得点で総合評価します。

[学生の質問への対応] メールでの質問を受け付け、回答を送信します。

[所属分野・場所] 非常勤講師

[教科書] 佐藤隆一郎・長澤孝志 (2018) 『わかりやすい食品機能栄養学』 三共出版

[参考書]

[担当教員からのコメント] 各回授業の最後に小テストをするので、その日の授業内容は当日のうちに理解しましょう。次回以降の授業内容をより良く理解するためにも、その連続が大事となります。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 基礎化粧品論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 井上俊夫 (実務) 招聘講師ほか

[一般目標 (GIO)] 1 化粧品 の定義、意義、役割を理解し、皮膚科学や有機化学など様々な領域との関わりを概説できる。

2 皮膚科学の基礎を理解し、肌の劣化との関係について説明できる。

3 肌の基本的な手入れからメイクアップなど基本的な化粧品の使い方を理解し、実践できる。

[授業概要] 化粧品科学は、有機化学、物理化学や無機化学などの基礎化学に加え、生化学、薬理学、皮膚科学などの生物科学、さらには心理学など、非常に多様な領域から成り立っている。本講義では、化粧品を理解するために必要な基礎的な事項についてわかりやすく解説する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	化粧の歴史を説明できる。
2	皮膚科学入門①	皮膚の構造と機能について説明できる。
3	皮膚科学入門②	毛髪・爪の構造と機能について説明できる。
4	感覚の科学入門①	かゆみや痛みを知覚する仕組みについて説明できる。
5	感覚の科学入門②	匂いを感知する仕組みについて説明できる。
6	肌の劣化とその要因①	内的要因によって肌が劣化する仕組みについて説明できる。
7	肌の劣化とその要因②	外的要因 (乾燥や紫外線) によって肌が劣化する仕組みについて説明できる。
8	肌の劣化とその要因③	内的要因 (病気や薬物) によって肌が変化する仕組みについて説明できる。
9	メイクアップの基礎	基本的な肌の手入れを理解し、実践できる。 一般的なメイクアップの手順を理解し、実践できる。
10	肌質と化粧品の使い分け	肌の劣化や変化 (肌悩み) に応じて適切な化粧品を選択ができる。
11	顔の筋肉と身体のリンパ節 生活習慣が皮膚に与える影響および その他	顔の筋肉と身体のリンパ節について理解し、効果的なマッサージの必要性と方法を実践できる。 睡眠や食事が肌に与える影響について説明できる。
12	演習	9-11 回までの内容を総合的に復習し、日本化粧品検定協会主催の「日本日本化粧品検定 3 級試験」を講義時間内に実施する。
13	課題発表の準備 (1)	少人数グループで、本講義に関連した適切な課題を設定して論点の整理や作業の割り振りができる。 各グループで本講義に関連した適切な課題を設定し、グループ内で討議できる。
14	課題発表の準備 (2)	各グループで設定した課題について討議した内容を取り纏めて発表原稿を作成できる。
15	課題発表・到達度確認試験	設定した課題について発表することができる。

[方略] パワーポイントや配布資料を用いた講義形式、SGD、演習および実習 (1-8 および 13-15 回: 井上俊夫、9-12 回: 招聘講師)

[評価方法と基準] 各回の小テスト (40%)、課題レポート (30%)、SGD (30%)

小テストの配点方法、課題レポートおよび SGD のルーブリックについては第 1 回目の授業で説明する。

追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー: 授業実施日の授業前後

Teams のチャット機能による質問も受け付ける

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11 階 1104 室

[教科書] 小西さやか (2021) 『日本化粧品検定 2 級・3 級対策テキスト コスメの教科書第 2 版』株式会社主婦の友社、小西さやか (2021) 『日本化粧品検定 1 級対策テキスト コスメの教科書第 2 版』株式会社主婦の友社

[参考書] 佐藤孝俊、石田達也 (2011) 『化粧品科学』朝倉出版、社団法人日本化学会 (1998) 『お化粧品と科学』大日本図書(株)

[担当教員からのコメント] 化粧品を理解するためには様々な科学領域の知識が必要となります。ドラッグストアなどで化粧品を販売する上で重要な事項も多く含まれていますので、しっかりと学んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 微生物学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 渡邊峰雄

[一般目標 (GIO)] 食品に関連する微生物について基本的知識を習得し、食品微生物に関する調査研究ができる。

[授業概要] 微生物は病気を起こしたり食品を腐らせたりしますが、一方で微生物のおかげでできる食品も多くあります。本講義では実例を中心に、そのその両面から微生物を解説していきます。講義終盤には、学生諸君が調査した内容に関して発表会と議論を行います。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	微生物学への招待 (講義)	微生物学の歴史、領域と意義について概説できる。主に食品分野における微生物の利用について概説できる。
2	微生物の種類と性質 (講義)	細菌、真菌、ウイルスなどの性質と分類、そしてその構造について概説できる。
3	微生物の増殖と代謝 (講義)	微生物の増殖と代謝について概説できる。
4	微生物の遺伝現象とその応用 (講義)	微生物における遺伝現象とその応用利用について概説できる。
5	微生物の増殖制御 (講義)	微生物の制御法 (殺菌を含む) を概説できる。
6	病原微生物 (1) (講義)	食物を介して発症する感染症やその病原体について概説できる。
7	病原微生物 (2) (講義)	食物を介して発症する感染症やその病原体について概説できる。
8	微生物と健康 (講義)	食品の悪変 (腐敗など) や腸内細菌の働きなど、微生物と健康の関連について概説できる。
9	微生物の利用 (1) (講義)	発酵食品における微生物の利用について概説できる。(講義ごとに異なる食品を取り上げる)
10	微生物の利用 (2) (講義)	発酵食品における微生物の利用について概説できる。(講義ごとに異なる食品を取り上げる)
11	微生物の利用 (3) (講義)	発酵食品における微生物の利用について概説できる。(講義ごとに異なる食品を取り上げる)
12	微生物の利用 (4) (プレゼンテーション作成)	食品における微生物利用について調査し、プレゼンテーションを作成できる。
13	微生物の利用 (5) (発表)	食品における微生物利用の調査内容をわかりやすく発表できる。
14	微生物の利用 (6) (発表)	食品における微生物利用の調査内容をわかりやすく発表できる。
15	総合討論とまとめ	学生の発表を踏まえ、参加者で討論を行う。必要に応じて講義を補足し、全体のまとめを行う。

[方略] 講義 (対面を原則とする)。

[評価方法と基準] 定期試験 (60%) と発表 (40%) で評価する。

[学生の質問への対応] Microsoft Teams チャットまたはビデオチャットで対応する。面談による質問を希望する場合は、研究実習棟 7F 703 研究室 (渡邊室) にて対応する。あらかじめ Microsoft Teams チャットで希望日時を届け出ること。

[所属分野・場所] 生命科学薬学分野 研究実習棟 7 階 703 研究室 (渡邊室)

[教科書] 村田、洪井 (編) (2015) 『食品微生物学 (新スタンダード栄養・食物シリーズ)』東京化学同人 ISBN 9784807916764

[参考書] 小熊恵二 (2018) 『シンプル微生物学 改訂第 6 版』南江堂、木村光 (1988) 『食品微生物学 改訂版』培風館 ISBN 9784524254835  
ISBN 9784563038625

[担当教員からのコメント] 講義をオンラインで実施する場合は、予め Teams で連絡いたします。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 栄養生理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

准教授 篠崎文夏

[一般目標 (GIO)] 各栄養素の働きと生体機能との関連についての知見を修得する。

[授業概要] 栄養生理学では、栄養素と様々な食品の成長や健康における役割および代謝に対する影響を取り扱います。本科目では栄養素の代謝と栄養についての基礎、生体機能の調節および病気と栄養との関連について学びます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	代謝とエネルギー	エネルギー代謝と消費を説明できる。
2	糖質	糖質の消化と吸収、代謝を説明できる。
3	脂質	脂質の消化と吸収、代謝を説明できる。
4	タンパク質	タンパク質の消化と吸収、代謝を説明できる。
5	ビタミン	各ビタミンの働きを説明できる。
6	ミネラル	主要なミネラルの機能、欠乏症・過剰症を説明できる。
7	非栄養素	食物繊維・色素成分を説明できる。
8	消化器・肝臓と栄養	消化管における栄養の吸収と肝臓における栄養素の代謝を説明できる。
9	腎臓・脂肪・筋肉・運動と栄養	腎臓・脂肪・筋肉における栄養素の代謝、運動と栄養について説明できる。
10	免疫・脳・皮膚と栄養	腸管免疫について説明できる。脳の機能維持に必要な栄養素を説明できる。皮膚の構成成分と代謝について説明できる。
11	内分泌因子と栄養素による情報伝達・遺伝子発現制御	栄養素による細胞間・細胞内情報伝達を説明できる。受容体の種類とそのリガンドを説明できる。
12	栄養と疾患 1	メタボリックシンドロームについて説明できる。
13	栄養と疾患 2	循環器関連の疾患・がんと栄養の関係について説明できる。
14	栄養と疾患 3	骨粗鬆症・食物アレルギー・寿命と栄養関係のを説明できる。
15	総まとめ	各栄養素の消化・吸収・代謝について、また組織と栄養についての総まとめを行う。

[方略] 講義では教科書、パワーポイント講義資料を活用する。

[評価方法と基準] 小テスト 14 %, 定期試験 60 %, 課題 26 %, 追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義終了後午後 5 時まで対応する。質問はメール/チャットも可。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 小田 裕昭 (編集), 加藤 久典 (編集), 関 泰一郎 (編集) (2014) 『健康栄養学—健康科学としての栄養生理化学— 第 2 版 (ISBN978-4320061798)』 共立出版

[参考書]

[担当教員からのコメント] 講義の最初に小テストを行います。

高校生物や栄養学概論で学んだことがベースとなりますので、よく復習しておいてください。

教科書の予習は必須です。わからない用語などはあらかじめ調べておくようにしましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 食品分析科学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

准教授 篠崎文夏

[一般目標 (GIO)] 食品分析の意義を説明できるようになる。食品に含まれる成分の分析に用いられる方法に関する知識を習得する。

[授業概要] 食品分析学は分析化学のうち食品を対象とした分析についての学問です。食品分析は食品の化学組成、加工、品質管理、および食品の汚染などに関する情報を得るために重要な役割があります。本授業では食品分析の意義や食品分析に利用される基本的な手法について学びます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	はじめに、食品分析の基礎知識	食品分析の必要性を説明できる。数値の扱い方、単位を覚える。
2	食品の一般成分分析 1	試料調整方法、水分の測定方法を説明できる。
3	食品の一般成分分析 2	たんぱく質、脂質の測定方法を説明できる。
4	食品の一般成分分析 3	炭水化物、食物繊維の測定方法を説明できる。
5	食品の一般成分分析 4	灰分・無機質、熱量の測定方法を説明できる。
6	食品の一般成分分析 5	ビタミン、有機酸、核酸の測定方法を説明できる。
7	食品の一般成分分析 6	色素、香気成分、機能成分の測定方法を説明できる。
8	食品の一般成分分析まとめ_中間テスト	食品の一般成分分析の授業内容についてのまとめ。目標到達度をはかる。
9	食品の機器分析 1	食品成分の定量に用いられる機器分析法を説明できる。
10	食品の機器分析 2	食品の分離・定量に用いられる機器分析法を説明できる。
11	食品の機器分析 3	構造解析に用いられる機器分析法、物性測定方法を説明できる。
12	生化学領域の分析方法と検査 1	酵素や免疫反応を用いた分析方法を説明できる。
13	生化学領域の分析方法と検査 2	食品の機能性・安全性の評価、官能評価を説明できる。
14	食品の危害要因の分析方法	食品の危害要因の分析方法を説明できる。
15	分析の妥当性と品質、総まとめ	分析結果の妥当性を確認する方法を説明できる。

[方略] 講義では教科書、パワーポイント講義資料を活用する。

[評価方法と基準] 小テスト・中間試験 30 %、定期試験 50 %、課題 20 %、追再試験を行う場合があります。

[学生の質問への対応] 講義終了後午後 5 時まで対応する。質問はメール/チャットも可。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 谷口亜樹子 編著 (2020) 『基礎から学ぶ食品分析学 (ISBN978-4-7679-0672-0)』建帛社

[参考書]

[担当教員からのコメント] 基礎化学を復習しておくとう理解しやすくなります。また、分析の分野では計算も重要です。エクセルを使って計算することもありますので、使えるようになりましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 応用化粧品論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 井上俊夫 (実務) 教授 井上裕子 招聘講師ほか

[一般目標 (GIO)] 1 化粧品の代表的な成分や性質および製造装置について説明できる。

2 各化粧品の特徴と使い方について特徴を理解して説明できる。

3 化粧品に関わる法規制等を理解し、開発研究に必要な基本的知識を理解する。

[授業概要] 化粧品科学は、有機化学、物理化学や無機化学などの基礎化学に加え、生化学、薬理学、皮膚科学などの生物科学、さらには心理学など、非常に多彩な領域から成り立っている。本講義では、基礎化粧品論を学んでいる事を前提に、各化粧品の特徴と使い方について、その特徴を詳細に解説するとともに、法規制、安全性、さらには関連する研究の最前線についても紹介する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	受講上の注意および評価方法について。 化粧品科学を支える要素技術について概説できる。
2	化粧品原料の基礎 (1)	油剤について説明できる。
3	化粧品原料の基礎 (2)	界面活性剤について説明できる。
4	化粧品原料の基礎 (3)	香料について説明できる。
5	化粧品原料の基礎 (4)	色材および関連する成分について説明できる
6	化粧品の品質特性とその評価法	安全性の評価法および安定性に関わる事項について説明できる。
7	化粧品製造装置とパッケージング	化粧品製造に使用される装置と包材について説明できる。
8	スキンケアおよびボディ化粧品	皮膚の洗浄製品であるクレンジング製品、洗顔製品の種類や特長などを理解し、概要を説明できる。 ボディ化粧品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。
9	メイクアップ化粧品	ベースメイク製品およびポイントメイク製品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。
10	ネイルおよび頭髪化粧品	ネイルおよび頭髪化粧品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。
11	オーラルケア製品 化粧品に関連する法規	オーラル化粧品の種類と特長を理解し、概要を説明できる。 化粧品に関連する法規について概要を説明できる。
12	機能性化粧品	日本の化粧品に関する広告表現について理解した上で、美白、育毛など機能性化粧品について概要を説明できる。
13	化粧品の流通とマーケティング	化粧品の市場規模や流通体形を概説できる。 ブランドマーケティングやブランドの変遷について概説できる。
14	化粧品に関連する研究の最前線	アンチエイジングに関する研究事例紹介
15	到達度確認試験および解説	

[方略] パワーポイントや配布資料を用いた講義形式、演習、実習 (1-7 および 12,15 回: 井上俊夫、8-11,13 回: 招聘講師、14 回: 井上裕子)

[評価方法と基準] 各回の小テスト (40%)、課題レポート (20%)、到達度確認テスト (40%)

課題レポートのルーブリックについては第 1 回目の授業内で説明する。

追試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー: 授業実施日の授業前後

Teams のチャット機能による質問も受け付ける

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11 階 1104 研究室

[教科書] 小西さやか (2021) 『日本化粧品検定 1 級対策テキスト コスメの教科書第 2 版』株式会社主婦の友社

[参考書] 宮澤三雄 (編) (2015) 『コスメティックサイエンス』共立出版株式会社

[担当教員からのコメント] 化粧品を理解するためには様々な科学領域の知識が必要となります。また、製造から販売までの過程で様々な法律や規制がある事を理解しておく事も重要になります。ドラッグストアなどで化粧品を販売する上で重要な事項もたくさん含まれていますので、しっかりと学んでください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 衛生科学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 樋口敏幸

〔一般目標 (GIO)] 食の安全性を確保するために、食品の変質や汚染が健康に与える影響を科学的に理解し、食品衛生に関する知識を修得する。

〔授業概要] 我々は、多様な食品を利用しているが、食品の製造、管理、保存などが不適切であると様々な疾病を罹患する。それゆえ、食の安全性を確保することは健康な生活を営む上で重要である。本講義では、食品の変質とその防止策、食品添加物、遺伝子組み換え食品など様々な食品の用途や食品衛生に関する法的規制などを学ぶ。さらに、食品由来の発がん物質、化学物質による食品汚染とその健康影響、食中毒の原因とその予防法などを学び、安全な食生活を実践するための基礎知識を修得する。

〔授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	食品衛生と法規 微生物の基礎	食品の安全性の確保に関するリスク分析、食品衛生関連法規、行政組織、国際機関について説明できる。食品の変質や汚染に関わる微生物の種類・形態・増殖、消毒・殺菌などについて説明できる。
2	食品の変質 (1)	食品が変質 (タンパク質の腐敗、油脂の酸敗、炭水化物の褐変など) するしくみについて説明できる。
3	食品の変質 (2)	食品の変質を防ぐ方法 (保存法) を説明できる。
4	食中毒 (1)	食中毒の定義を説明できる。食中毒の発生状況を概説できる。代表的な細菌性食中毒を列挙し、それらの原因細菌の性質、症状、原因食品および予防方法について説明できる。
5	食中毒 (2)	食中毒の定義を説明できる。食中毒の発生状況を概説できる。代表的な細菌性食中毒およびウイルス性食中毒を列挙し、それらの原因細菌の性質、症状、原因食品および予防方法について説明できる。
6	自然毒食中毒 (1)	食中毒の原因となる代表的な動物性自然毒を列挙し、その原因物質、作用機構、症状の特徴を説明できる。
7	自然毒食中毒 (2)	食中毒の原因となる代表的な植物性自然毒を列挙し、その原因物質、作用機構、症状の特徴を説明できる。
8	食品による感染症・寄生虫症	病原微生物や寄生虫に汚染された食品の原材料や飲料水を介して経口的に感染して発生する感染症の原因物質、作用機構、症状の特徴、予防方法を説明できる。ついて説明できる。
9	食品中の有害物質 (1)	代表的なカビ (かび毒) や残留農薬などによる食品汚染の具体例を挙げ、ヒトの健康に及ぼす影響を説明できる。
10	食品中の有害物質 (2)	化学物質による食品汚染の具体例を挙げ、ヒトの健康に及ぼす影響を説明できる。
11	食品中の有害物質 (3)	食品成分由来の発がん物質を列挙し、その生成機構を説明できる。食品への混入異物の種類、健康影響、混入防止対策などについて説明できる。
12	食品添加物 (1)	食品添加物の有用性および安全性に関して、そのメリットとデメリット、安全性評価、分類と表示方法を説明できる。
13	食品添加物 (2)	食品添加物の種類と用途について説明できる。
14	食品衛生管理	食品衛生に関する法規制について概説できる。家庭でできる食中毒予防対策を説明できる。
15	食品の新しい安全性問題	食品の調理・保存に利用する器具などによる食品汚染について説明できる。遺伝子組み換え食品、有機食品、放射線照射食品、アレルギー物質を含む食品の特徴とそれらに関する法規制について説明できる。

〔方略] 講義 (教科書、配布プリント、パワーポイント)

〔評価方法と基準] 各回の授業内容 (課題を含む) をまとめたレポート (計 15 回) で評価する。

〔学生の質問への対応] 月曜から金曜の 13 時から 17 時に対応します (場所: 研究実習棟 7 階 701 室)。この時間以外でも可能限り対応します。不在の場合もありますので、事前に Microsoft Teams チャット等でアポイントメントを取ってください。Microsoft Teams チャットでの質問も受け付けます。

〔所属分野・場所] 衛生薬学分野 さいたまキャンパス研究実習棟 7 階 701 室

〔教科書] 川村 堅、斉藤守弘 編 (2021) 『カレント 食べ物と健康 3 改訂 食品衛生学』建帛社 教科書をまとめたプリントを配布します。

〔参考書] 伊藤 武、古賀信幸、金井美恵子 編 (2021) 『N ブックス 新訂 食品衛生学』建帛社、一色賢司 編 (2020) 『新スタンダード栄養・食物シリーズ 8 食品衛生学 (第 2 版)』東京化学同人、今井浩孝・小椋康光 編 (2023) 『衛生薬学—基礎・予防・臨床 改訂第 4 版』南江堂、鍛冶利幸、佐藤雅彦 編 (2020) 『コンパス衛生薬学 改訂第 3 版』南江堂、日本薬学会 編 (2016) 『衛生薬学 (スタンダード薬学シリーズ II 5)』東京化学同人

〔担当教員からのコメント] 健康を維持、増進するための食品が、健康障害を起こすようなことがあってはなりません。本講義において、食品の品質、生産、加工、農薬、飼料添加物、食品添加物、容器包装、食品の変質など、食品の安全性を確保するにはどうしたらよいか、また、今後どのような課題に対策を講じるべきかなど、皆さんが日常的に食している食品の安全性について考えてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 薬理学Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 新井一郎

[一般目標 (GIO)] EBM (エビデンスの基づく医療) を達成するための臨床試験、医薬品開発のための臨床試験 (治験) について、理解する。  
 [授業概要] 現在、用いられている代表的な医薬品が、どのように生体に作用して、病気を治療するかについて解説します。薬理学 2 では主として医療用医薬品が用いられる領域について講義します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医療用医薬品の開発と薬理	薬理研究をもとにした医薬品開発について説明できる。
2	心と神経系に作用する薬 (1)	うつ病、統合失調症、てんかん、パーキンソン病など、心と神経系に用いる薬の作用を説明できる
3	心と神経系に作用する薬 (2)	うつ病、統合失調症、てんかん、パーキンソン病など、心と神経系に用いる薬の作用を説明できる
4	心臓・血管系に作用する薬 (1)	虚血性心疾患、高血圧症、不整脈、心不全など、心臓・血管系に作用する薬に用いる薬の作用を説明できる。
5	心臓・血管系に作用する薬 (2)	虚血性心疾患、高血圧症、不整脈、心不全など、心臓・血管系に作用する薬に用いる薬の作用を説明できる。
6	内分泌に作用する薬 (1)	甲状腺機能障害など、内分泌疾患に用いる薬の作用を説明できる。
7	内分泌に作用する薬 (2)	甲状腺機能障害など、内分泌疾患に用いる薬の作用を説明できる。
8	代謝系に作用する薬	脂質異常症、糖尿病、痛風など、代謝系疾患に用いる薬の作用を説明できる。
9	腎・泌尿器系に作用する薬	腎不全、畜尿障害・排尿障害に用いる薬の薬理作用を説明できる。
10	血液・造血器系に作用する薬	血栓塞栓症、貧血に用いる薬の薬理作用を説明できる。
11	骨に作用する薬	骨粗鬆症などに用いる薬の作用を説明できる。
12	炎症と免疫系に作用する薬	関節リウマチ、アレルギー疾患などに用いる薬の作用を説明できる。
13	感染症の治療薬	細菌感染症、真菌感染症、ウイルス感染症に用いる薬の薬理作用を説明できる。
14	悪性腫瘍に作用する薬	がん用いる薬の薬理作用を説明できる。
15	総復習	1-14 回の講義内容の復習、確認を行う。

[方略] オリジナル資料による講義 対面講義もしくはリアルタイム双方向遠隔授業で行う (半数以上は対面で実施する)

[評価方法と基準] 講義ごとの各回の小テスト (60%)、課題レポート (40%) により評価を行う。課題レポートは、提出内容によっては再提出させる場合がある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー (9:00-17:00) に受け付けます。

メールなどで事前予約した場合は、オフィスアワー以外でも受け付けます。

メールアドレス: i-arai (アットマーク) nichiyaku.ac.jp

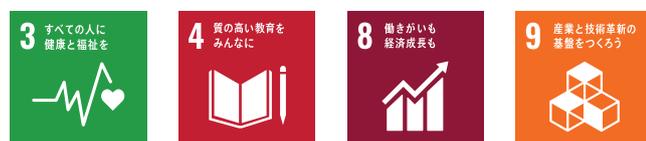
[所属分野・場所] さいたまキャンパス

[教科書] 黒山政一、香取祐介 (2019) 『初めの一步は絵で学ぶ薬理学 第 2 版 疾患と薬の作用がひと目でわかる』株式会社じほう 「薬理学 1」と共通の教科書です。

[参考書]

[担当教員からのコメント] 本講義では、薬が効く仕組みについて勉強します。「人体の構造と働き」および「薬理学 1」が基本になりますので、本講義を受ける前に、これらを復習の上、本講義を受けてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 一般用医薬品学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

准教授 高山博之

〔一般目標 (GIO)〕 一般用医薬品において用いられる主な有効成分に関して、基本的な効能効果及びその特徴、飲み方や飲み合わせ、年齢、基礎疾患等、効き目や安全性に影響を与える要因、起こり得る副作用等について理解し、購入者への情報提供や相談対応に活用できる能力を身に着ける。

〔授業概要〕 一般用医薬品を販売できる登録販売者の合格をめざし、各有効成分が作用する器官や組織の仕組み、各薬効群の医薬品に関する情報提供、相談対応における実践的な知識など理解を促しながら講義を展開していきます。漢方、生薬分野については 11~14 回の範囲まとめて講義を実施し、1~10 回の範囲では触れません。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション かぜ薬、解熱鎮痛薬	かぜ薬と解熱鎮痛薬の特徴について理解できる。
2	眠気を促す薬、眠気を防ぐ薬、鎮痛薬	カフェイン、プロモバレリル尿素などの特徴、めまいの原理と鎮痛薬の作用について理解できる。
3	鎮咳去痰薬、口腔咽喉薬、含嗽薬	咳や痰がでる原理と鎮咳去痰薬の作用、口腔咽喉薬、含嗽薬の種類について理解できる。
4	胃の薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、腸の薬	胃の不調が起こる原理と、胃の薬・胃腸鎮痛鎮痙薬の各種配合成分の作用について理解できる。便秘・下痢が起こる基本的な原理と、それぞれに用いる配合成分の違いについて理解できる。
5	駆虫薬、痔の薬	駆虫薬の対象となる寄生虫の種類と、それらに有効な成分の作用の違いについて理解できる。痔疾の原理と、それらに有効な成分の作用の違いについて理解できる。
6	心臓などの器官や血液に作用する薬、婦人薬	貧血の原理と、貧血薬について理解できる。月経周期の理解とそれに関する専門用語について理解できる。
7	内服アレルギー薬、鼻に用いる薬、眼科薬	アレルギーが起こる原理とそれに対する薬の配合成分の作用について理解できる。鼻と眼の不調と、それに対する薬剤の配合成分の作用について理解できる。
8	皮膚に用いる薬	傷口等の殺菌消毒成分、抗菌作用を有する配合成分、抗真菌作用を有する成分などの作用について理解できる。
9	歯や口中に用いる薬、禁煙補助剤、一般用検査薬	歯や口中に生じる不調の原理とそれに対する薬の配合成分の作用について理解できる。禁煙補助剤の使用上の注意について理解できる。一般検査薬、妊娠検査薬等について理解できる。
10	公衆衛生薬	消毒薬、殺虫剤・忌避剤について理解できる。
11	漢方処方製剤・生薬製剤①	漢方の基本的な考え方について理解できる。マオウ・ダイオウ・カンゾウについて理解できる。
12	漢方処方製剤・生薬製剤②	かぜ、咳・去痰に用いる漢方・生薬について理解できる。神経の興奮や緊張緩和に用いる漢方生薬について理解できる。
13	漢方処方製剤・生薬製剤③	喉、胃、腸の不調に用いる漢方・生薬について理解できる。
14	漢方処方製剤・生薬製剤④	婦人科または泌尿器領域で用いる漢方・生薬について理解できる。鼻・皮膚の不調に用いる漢方・生薬について理解できる。
15	総括	1 回から 14 回までの演習・総まとめ

〔方略〕 講義 (教科書、パワーポイント、配布資料による)

〔評価方法と基準〕 確認テスト 60 %、小テスト 40 % で評価する。

〔学生の質問への対応〕 講義内に質問対応の時間を設けて対応致します。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 11 階 1102 号室

〔教科書〕 薬ゼミトータルラーニング事業部 (2022) 『ズルい! 合格法 医薬品登録販売者試験対策 鷹の爪直伝 参考書 Z』 薬ゼミ情報教育センター、薬ゼミトータルラーニング事業部 (2022) 『ズルい! 合格法 医薬品登録販売者試験対策 出る順 問題集 Z』 薬ゼミ情報教育センター

〔参考書〕 川島光太郎ほか (監修) 『登録販売者試験受験対策テキスト改訂版 (下巻)』 一般社団法人日本薬学研修センター、櫻田 司 (編集) 『コンパス薬理学改訂第 2 版』 南江堂

〔担当教員からのコメント〕 一般用医薬品は、処方せんがなくても薬局やドラッグストアなどで買える身近なお薬です。登録販売者がいれば、一般用医薬品の大多数を占める第二类・第三類医薬品の販売が可能になるため、企業にとっては大きな戦力になります。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 運動生理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

教授 陳福士 特任教授 石川泰弘

[一般目標 (GIO)] 運動によって身体にどのような変化が生じるのか、その現象と仕組みに関する知識を修得する。

[授業概要] 運動生理学は生理学を基盤とし、生体における運動時の反応や運動に対する適応の機序は、生体の機能的・構造的特徴に基づき呼吸・循環器、神経、血液・免疫、内分泌、エネルギー代謝等を概説できるようにする。将来学ぶ多くの分野、例えばスポーツ栄養学、健康増進学、スポーツ医学などの理解に必要となる基礎的知識を修得する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	運動と筋肉	骨格筋の構造と機能について理解し、骨格筋の筋力・筋持久力がどのような生理的要因に影響され、トレーニングによってどのように変化するかを理解する
2	運動と神経	運動機能を担う神経系の解剖・生理学的特徴の概論。神経筋接合部 (運動単位) と高次中枢としての脳の運動制御に関する概論
3	運動と呼吸	呼吸の役割ガス交換の仕組み、運動における呼吸機能の変化や運動トレーニングによる呼吸機能の適応についてについて学習する
4	運動と循環器	循環器の役割と構造その調節の仕組みを理解する Frank-Starling の法則、スポーツ心臓など、運動における循環の役割とその適応について学習する
5	運動とエネルギー代謝	生命エネルギーとしての ATP の産生と利用のメカニズムについて理解する運動時におけるエネルギーと代謝機構、運動トレーニングによるエネルギー供給系の変化について理解を深める
6	運動と体温	人の体温調整の仕組みの基礎を理解し、運動時の体温調整機能の特徴、さらには運動トレーニングが体温調節機能及ぼす適応現象について学ぶ
7	運動と内分泌	生体内のホルモンの分泌部位や標的器官、さらにはその作用と発現機序について学ぶまた運動時のホルモン動態、運動トレーニングがもたらすホルモンへの適応現象などについても理解を深める
8	運動と消化・吸収	消化・吸収に関わる器官の機能、消化液や消化管ホルモンの働きなどについて理解する。また運動時の消化管機能や運動トレーニングがもたらす消化・吸収の適応についても学ぶ
9	運動と免疫	免疫学基礎の理解し急性運動時における免疫の変化や運動トレーニングによる免疫機能の適応について学ぶ
10	運動と体液	体液を構成する血液や間質液、さらに細胞内液の役割と調整方法が運動により変化するメカニズムを理解する
11	運動と骨	運動が骨代謝に及ぼす影響について学び、運動が骨密度や骨強度を変化させることを学ぶ
12	運動と栄養	各種栄養素の役割や代謝機構について理解を深める。一過性運動や運動トレーニングによる三大栄養素の代謝機構の変化、そして運動時の各種栄養素摂取の影響について学ぶ
13	運動と酸化ストレス	酸化ストレスと抗酸化システムの基礎について理解を深める。急性運動における酸化ストレス指標の変化や運動トレーニングによる抗酸化機能の適応について学ぶ
14	運動処方	生活習慣病の運動療法について理解し、それらを引き起こす要因について学習するとともに、体調チェックの意義と方法が生活習慣病の予防と治療へもたらす効果について理解する
15	運動トレーニング	トレーニングによる身体症状や精神状態について理解し、体力測定方法を含む良好なトレーニングについて考える

[方略] 講義 (パワーポイント) (オンライン講義を含む) 石川 (3 回) 陳 (12 回)

[評価方法と基準] 各回で実施する小テスト (50%) およびレポート課題 (50%) の計 100% で評価する。

[学生の質問への対応] 講義終了後のほか、E-mail (f-chan@nichiyaku.ac.jp) による質問も受け付けます。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス スポーツ薬学コース 研究実習棟 9 階 902

[教科書] 小山勝弘、安藤大輔 編著 (2019) 『運動生理学』三共出版 ISBN:978-4-7827-0687-9

[参考書]

[担当教員からのコメント] 普段の生活、トレーニングで実感している身体の仕組みを基礎から学び、最終的には実践で活かせるよう、一緒に学んでいきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 栄養学概論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

准教授 縣右門 助教 今井奈美

〔一般目標 (GIO)〕健康を維持・増進するために最も基本となる毎日の食事。基礎栄養学では栄養素の機能、消化、吸収を理解し、健康に関わる正しい食生活および食環境の知識を得る。また、食事・栄養・食品のことに関心を持ち、正しい知識を用いて、食に関する自己管理能力を育むことを目的とする。

〔授業概要〕生命活動に使われるエネルギー、あるいは身体を構成している物質は食べ物に含まれる成分を材料にして作られている。本講義では、栄養素の種類と特徴を理解し、体内で利用される営みについて基礎となる知識を学ぶ。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	栄養の概念	五大栄養素とその働きを主食、主菜、副菜を通して理解する
2	炭水化物①	炭水化物の特徴と種類を把握する
3	炭水化物②	炭水化物の摂取と体内利用について炭水化物の消化、吸収、代謝を通して理解する
4	脂質①	脂質の種類と特徴を把握する
5	脂質②	脂質の摂取と体内利用について脂質の消化、吸収、代謝を通して理解する
6	たんぱく質①	たんぱく質の種類と特徴を把握する
7	たんぱく質②	たんぱく質の摂取と体内利用についてたんぱく質の消化、吸収、代謝を通して把握する
8	ミネラル①	ミネラルの種類と特徴を把握する
9	ミネラル②	ミネラルの摂取と体内利用についてミネラルの消化、吸収、代謝を通して理解する
10	ビタミン①	ビタミンの種類と特徴を把握する
11	ビタミン②	ビタミンの体内利用と他の栄養素との関連についてビタミンの生理作用を通して理解する
12	様々な生理的代謝	身体の活動におけるエネルギー、基礎および活動代謝の役割を理解する
13	骨代謝	骨の健康と代謝に寄与するカルシウム出納と骨代謝の役割を理解する
14	その他の食品中成分	サプリメントを含む様々な機能性食品について体内利用と他の栄養素との関連を理解する
15	総括	人体が活動するうえで必須の栄養素とその相互の関連を包括的に検討する

〔方略〕講義 (パワーポイントによる説明とワークシート)

〔評価方法と基準〕課題 (総まとめテスト) (70%) 小テスト (20%) レポート (10%) で評価する。

追試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス: u-agata@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕特になし

〔参考書〕講義で配布する資料をよく読むこと。

〔担当教員からのコメント〕栄養素や酵素について聞き慣れない単語が多く出てくるため、予習復習しておくとう理解の助けになります。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スポーツ栄養学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 長坂聡子 (実務)

[一般目標 (GIO)] スポーツ栄養学の基礎を根拠から理解し、食事摂取方法の正しい知識や実践する力を身につける。

[授業概要] スポーツをする競技者だけでなく健康増進のための食事のとり方を学び、将来指導者や保護者としても活用できるよう、スポーツ栄養学の基礎や最新情報を学ぶ。また、実際のアスリートがスポーツ栄養学をどのように活用しているか、実践方法についても学ぶ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スポーツと食事	スポーツ選手の食事について、一般人と異なる考え方や競技特性による違いなどについて学ぶ
2	エネルギーバランスについて	エネルギーバランスについて、エネルギー摂取量やエネルギー消費量の仕組みについて学ぶ
3	五大栄養素の役割 (糖質)	エネルギー源やからだ作りの土台となる糖質について、消化吸収や体内での働き、摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
4	五大栄養素の役割 (脂質)	エネルギー源や細胞膜、ホルモンの材料である脂質について、脂質の種類や体内での働き、アスリートの摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
5	五大栄養素の役割 (たんぱく質)	からだの構成成分であるたんぱく質について、消化吸収や役割、摂取方法、パフォーマンスへの影響について学ぶ
6	五大栄養素の役割 (ミネラル 1)	ミネラルの中でも特に不足する鉄について、摂取方法やアスリートの摂取目安量、不足することによるパフォーマンスへの影響について学ぶ
7	五大栄養素の役割 (ミネラル 2)	カルシウムについて、体内での働き、アスリートの摂取目安量、多く含まれている食品などについて学ぶ
8	五大栄養素の役割 (ビタミン)	体内での代謝に関与しコンディショニングのために重要となるビタミンについて学ぶ
9	水分補給と暑熱対策について	水分摂取の重要性と適切な摂取方法や熱中症予防について、水分補給以外の暑熱対策の方法について学ぶ
10	ウエイトコントロールについて (減量)	アスリートの適切な減量方法について具体的な成功例、失敗例をもとに学ぶ
11	ウエイトコントロールについて (増量)	アスリートの増量について研究結果などを参考に適切な方法について学ぶ
12	サプリメント (栄養補助食品) について	サプリメントについて考え方や定義、などについて正しい情報学ぶ
13	サプリメント使用の実際について	現在注目されているサプリメントの実際の効果や使用方法、またトップアスリートのサプリメント使用の実際について理解する
14	試合期の食事のとり方	試合に向けてのコンディション管理について食事内容や量などの調整方法を学ぶ
15	女性アスリートの問題点について	女性アスリートのエネルギー摂取不足によって起こるからだやパフォーマンスへの影響について学ぶ

[方略] 講義 (パワーポイント)

[評価方法と基準] レポート 70 %、授業中の課題 30 % で評価する。

[学生の質問への対応] 教務課に設置した質問ノートに記入

Teams チャット

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

[教科書] 日本スポーツ協会『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅰ』公益財団法人日本スポーツ協会、日本スポーツ協会『公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅲ』公益財団法人日本スポーツ協会

[参考書] 田口素子 (2022) 『スポーツ栄養学-理論と実践-』市村出版、日本陸上競技連盟 (2019) 『今より強くを目指して～アスリートの身体づくりと食のエッセンス～』ライフサイエンス出版、田口素子 (2017) 『アスリートの栄養アセスメント』第一出版

[担当教員からのコメント] 教科書 (コピー可) は事前に準備をしておいてください。授業中は質問などを随時していただいて構いませんので、自分自身のパフォーマンス向上のためにも積極的に授業に参加してください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 健康増進学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 陳福士 特任教授 石川泰弘 教授 井上俊夫 教授 松田佳和

[一般目標 (GIO)] 健康科学概論で学んだ基礎知識を基に、さらに深くライフスタイルが健康及び疾病に及ぼす影響を理解し、生活の質 (QOL) の向上を目指したライフスタイルと各種のフィットネストレーニングプログラムを検討する。

[授業概要] 本講義を通して、心身の健康維持・増進及び疾病予防に対してライフスタイルがいかに重要なかを理解し、生活の質の向上のための運動・栄養・休養の実践方法を学習する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	健康とは何か?	WHO による健康の定義や QOL の観点からの健康のとらえ方を学習し、そこから「健康とは何か?」を考える。健康増進の三大基盤要素と生涯健康づくりの重要性から健康における概論を学習する
2	ライフスタイルの変容と健康	ライフスタイルの変容が私たちの健康にどのように影響を及ぼしたのかを平均寿命や死因などの観点から学習する
3	食生活が健康に及ぼす影響	生活習慣病の発症や進行に対して 3 大栄養とミネラルおよびビタミンが寄与する割合が大きいことを理解し、健康における食事の意味を学習する
4	心の病気の予防とライフスタイル	心身症などストレスが主な原因となって生じる心の病気について学習し、その予防のためのライフスタイル (温泉療法) を検討する
5	糖尿病の運動予防とライフスタイル	国民病といわれる糖尿病の発症のメカニズムを知り、その予防において日常の運動と水泳・水中運動を含む生活習慣を整えることの重要性を理解する
6	休養と健康	心身の健康における休養の重要性を理解し、適切な休養のとり方を学習する (睡眠改善)
7	骨粗しょう症の運動予防とライフスタイル	高齢者に多く発症する骨粗しょう症の発症のメカニズムを知り、その予防において運動を含む日常の生活習慣と子供のフィットネスプログラムを整えることの重要性を理解する
8	がん・心疾患・脳血管疾患の運動予防とライフスタイル	現代の日本人の 3 大死因であるがん・心疾患・脳血管疾患とライフスタイルの密接な関係を知り、その予防対策としての運動や生活習慣の役割を学習する
9	身体活動と健康に及ぼす影響 (1)	身体活動 (運動) は健康の役割と生体へもたらす影響を健康維持・増進、さらには生活習慣病的の予防観点に説明できる
10	身体活動と健康に及ぼす影響 (2)	高齢者に対しては科学的根拠に基づいた健康寿命延伸に必要な基準やフィットネスプログラムを提供し、生涯にわたるスポーツ活動・身体運動活動が健康づくりにも関わることを学習する
11	腎臓病の運動予防とライフスタイル	腎臓病の発症のメカニズムを知り、その予防において日常の運動を含む生活習慣を整えることの重要性を理解する
12	メタボリックシンドロームとライフスタイル	生活習慣病との関わりが高いとされるメタボリックシンドロームの定義を理解し、その予防対策としての運動を含むライフスタイルを学習する
13	ロコモティブシンドロームとライフスタイル	加齢による筋肉量の減少 (サルコペニア) や運動不足による筋力低下が引き起こすロコモティブシンドロームを予防し自立したライフスタイルを学習する
14	ストレスが健康に及ぼす影響	心と身体との関係を理解し、ストレスの発生の仕組みやストレスが心身の健康に及ぼす影響を学習する
15	ライフスタイルと QOL の向上	生活の質 (QOL) を高めていくためのライフスタイルの重要性を講義のまとめとして検討する

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料) 回: 陳: 1-3、8、12、石川: 4、6、9、10、13-15、井上: 5、7、松田: 11

[評価方法と基準] 各回で実施する小テスト (50%) およびレポート課題 (50%) の計 100% で評価する。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。また Teams のチャット機能による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 陳: さいたまキャンパス スポーツ薬学コース 研究実習棟 9 階 902 研究室

石川: 本部棟

井上: さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11 階 1104 研究室

松田: さいたまキャンパス 学部長室

[教科書] なし。必要に応じてプリントを配布します

[参考書] 今村 裕行, 沖嶋 今日太, 角南 良幸, 西村 千尋, 濱田 繁雄, 森脇 千夏, 諸江 健二, 山内 洋一, 吉村 良孝 (2018) 『健康増進科学概論』東京教学社 厚生労働省健康日本 2 1 [https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/kenko21\\_11/top.html](https://www.mhlw.go.jp/www1/topics/kenko21_11/top.html)

厚生労働省健康日本 2 1 (第二回) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kenkounippon21.html)

[担当教員からのコメント] 様々な疾患において運動を中心としたライフスタイルを学びます。

そのためスポーツ分野での最新の有益な情報を捉える努力を日ごろから怠らないようにしましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]





## コミュニケーションスキル・トレーニング [医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

講師 (非) 江口桃子

〔一般目標 (GIO)〕 コミュニケーションとプレゼンテーションに関する基本的な知識とスキルを修得する。

さらに授業内でコミュニケーションとプレゼンテーションを実践することで、実践的なスキルを身につける。

〔授業概要〕 この授業では、大学で主体的に学習し、卒業後の社会でさまざまな人たちとコミュニケーションをとっていくための基本的な知識とスキルの獲得を目指す。

第 1 回～第 8 回ではコミュニケーションとプレゼンテーションに関する基本的な知識とスキルを修得し、第 9 回からは社会で実践できるより高度な応用的知識とスキルを学習する。

毎回の授業は、知識を学習しコミュニケーションスキルを実践する形式で行われる。コミュニケーションスキルは繰り返し実践することで獲得できる。テキストの予習や授業への積極的な参加が求められる。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	授業のねらいと内容、取り組み方を理解する。自己紹介
2	コミュニケーション・スキル	自分の言いたいことを明確に伝えられる
3	非言語コミュニケーション	言葉以外の方法で自分の伝えたいことを相手に訴えることができる
4	アイデアを生み出す技術	自由な発想でアイデアを生み出すことができる
5	プレゼンテーションの構造	プレゼンテーションの構造を理解し構成できるようになる
6	主張の裏づけ方	自分の主張を根拠で裏付けて説得力のあるプレゼンテーションができる
7	文章とプレゼンテーションの相似性	説得力のある文章を書くことができる
8	レジュメの書きかた	プレゼンテーションに用いるレジュメを分かりやすく書くことができる
9	意見の形成と主張	自分の意見を効果的に主張することができる
10	時系列の叙述	自分の話を相手に面白く聴かせるための時系列の流れを身につける
11	ものごとの説明	抽象的な事物を具体的・論理的に説明することができる
12	ビジネス・トークにおける説得の論理	相手の関心を引き出すビジネス・トークのスキルを理解する
13	ディスカッションの基礎知識と実践	効果的なディスカッションのポイントを理解する
14	ディベートの基礎知識と実践	ディベートのしくみと流れを理解する
15	総まとめ	授業全体の学びを整理する

〔方略〕 講義、個人学習、グループ学習が進めます。授業内では、学習した知識を活用した実践を主としますので、テキスト等での予習が必要になります。

〔評価方法及び基準〕 授業内活動評価、振り返りレポート、授業内作成ワークシート等、最終レポートにより、コミュニケーションスキルとプレゼンテーションに関する知識の修得と実践スキルの獲得を評価します。大よそ以下の割合で評価します (詳細は授業内で説明します)

授業内活動評価 25 %、振り返りレポート 25 %、授業内課題 25 %、最終レポート 25 %

〔学生の質問への対応〕 Teams 上の教員あてのチャット、または授業時の教室内で受け付けます。

なお、この授業は対面・オンラインに関わらずグループワーク参加を前提とする授業です。何らかの事情でグループワーク参加が難しい場合は、必ず担当教員に申し出てください。

〔所属分野・場所〕 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス

〔教科書〕 藤田直也ほか 2 名 『「学生のためのプレゼンテーション・トレーニング 伝える力を高める 14 ユニット」』 実教出版 ISBN 978-4-407-33743-3 C1037

〔参考書〕 授業内で適宜紹介します。

〔担当教員からのコメント〕 コミュニケーションスキルは、企業が新卒採用にあたって重視され、就職活動でも大切なスキルとして取り上げられています。また大学での学びは受け身で授業を聴くだけでなく、他者と話し合いプレゼンテーションを行う双方向型で行われます。この授業で学習するコミュニケーションスキルは、そうしたすべての場面で役立ちます。

コミュニケーションに自信がある人は、授業内でスキルを磨いて自分の強みにしてください。コミュニケーションには自信がないという人は、授業内で順を追って学ぶことで「うまくやるためのコツ」を見つけていきましょう。自分の人生を豊かにするため、一緒にコミュニケーションを学んでまいりましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 情報処理実践（プレゼンテーション）[医療ビジネス薬科学科（さいたまキャンパス）] 2 年生（前期）2 単位（選択）講義

講師（非）野崎敦史（実務）講師（非）前野颯希

〔一般目標（GIO）〕ビジネスシーンに必要な不可欠なプレゼンテーションソフト「Microsoft PowerPoint」の基本操作と実用的な機能を理解し、スキルを客観的に証明する資格 MOS（マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト）に合格できるレベルのスキルを習得します。

〔授業概要〕MOS 2019 試験（PowerPoint2019）に合格、またはそれと同等レベルを目指します。

基本的なスライド作成や配布資料作成、アニメーションや図、グラフの挿入など、プレゼンテーションに使える機能を試験対策問題を例題に講義・演習します。

〔授業計画〕前期

回	項目	到達目標（授業内容）
1	”オリエンテーション プレゼンテーションの表示やオプションを変更する”	MOS 試験の概要を理解する 授業の概要を理解する 学習環境（Office 365 Apps / 模擬試験プログラム）をインストールする スライドのサイズを変更する プレゼンテーションの表示を変更する ファイルの基本的なプロパティを設定する
2	プレゼンテーションの印刷設定を行う／スライドショーを設定する、実行する	プレゼンテーションの全体または一部を印刷する 配布資料を印刷する ノートを印刷する カラー、グレースケール、白黒で印刷する 目的別スライドショーを作成する スライドショーのリハーサル機能を使用する スライドショーのオプションを設定する スライドショーの記録のオプションを設定する
3	スライドショーを設定する、実行する／スライド、配布資料、ノートマスターを変更する	発表者ツールを使用してスライドショーを発表する スライドのレイアウトを変更する スライドマスターのテーマや背景を変更する スライドのレイアウトを作成する スライドマスターのコンテンツを変更する 配布資料マスターを変更する ノートマスターを変更する
4	”共同作業用にプレゼンテーションを準備する”	コメントを追加する、管理する プレゼンテーションの内容を保持する プレゼンテーションを検査する 編集を制限する パスワードを使用してプレゼンテーションを保護する
5	共同作業用にプレゼンテーションを準備する／スライドを挿入する	プレゼンテーションを別の形式にエクスポートする スライドを挿入し、スライドのレイアウトを選択する スライドを複製する ほかのプレゼンテーションからスライドを挿入する Word のアウトラインをインポートする サマリーズームのスライドを挿入する
6	スライドを変更する／スライドを並び替える、グループ化する／テキストを書式設定する	スライドを表示する、非表示にする 個々のスライドの背景を変更する スライドのヘッダー、フッター、ページ番号を挿入する スライドの順番を変更する セクションを作成する セクション名を変更する セクションの順番を変更する 箇条書きや段落番号を作成する テキストに段組みを設定する テキストに組み込みスタイルを適用する
7	リンクを挿入する／図を挿入する、書式設定する	ハイパーリンクを挿入する セクションズームやスライドズームのリンクを挿入する 図を挿入する 図のサイズを変更する、図をトリミングする 図に組み込みスタイルや効果を適用する スクリーンショットや画面の領域を挿入する

回	項目	到達目標（授業内容）
8	グラフィック要素を挿入する、書式設定する／スライド上の図形を並び替える、グループ化する	図形を挿入する、変更する 図形やテキストボックスにテキストを追加する 図形やテキストボックスのサイズを変更する 図形やテキストボックスに組み込みスタイルを適用する 図形やテキストボックスの書式を設定する デジタルインクを使用して描画する アクセシビリティ向上のため、グラフィック要素に代替テキストを追加する 画像、図形、テキストボックスを並べ替える 画像、図形、テキストボックスを配置する 図形や画像をグループ化する
9	スライド上の図形を並び替える、グループ化する／表を挿入する、書式設定する／グラフを挿入する、書式設定する	配置用のツールを表示する 表を作成する、挿入する 表に行や列を挿入する、削除する 表の組み込みスタイルを適用する グラフを作成する、挿入する
10	グラフを挿入する、書式設定する／SmartArt を挿入する、書式設定する／3D モデルを挿入する、変更する	グラフを変更する SmartArt を作成する 箇条書きを SmartArt に変換する SmartArt にコンテンツを追加する、変更する 3D モデルを挿入する 3D モデルを変更する
11	メディアを挿入する、管理する／画面切り替えを適用する、設定する	サウンドやビデオを挿入する 画面録画を作成する、挿入する メディアの再生オプションを設定する 基本的な 3D 画面切り替えを適用する 画面切り替えの効果を設定する
12	スライドのコンテンツにアニメーションを設定する／アニメーションと画面切り替えのタイミングを設定する	テキストやグラフィック要素にアニメーションを適用する 3D 要素にアニメーションを適用する アニメーションの効果を設定する アニメーションの軌跡効果を設定する 同じスライドにあるアニメーションの順序を並べ替える 画面切り替えの効果を継続時間を設定する アニメーションの開始と終了のオプションを設定する
13	模擬試験（練習）	学習の定着度合い、課題や弱点を把握する
14	模擬試験（本番）	学習の定着度合い、課題や弱点を把握する
15	まとめ	全学習内容の復習

【方略】メディア授業科目。オンデマンド

【評価方法と基準】講義毎の課題 70%+模擬試験（本番）30%= 100%

【学生の質問への対応】メール、チャットにてお問い合わせください。ご回答は、原則として平日の 9:00～17:00 になります。

【所属分野・場所】お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

【教科書】富士通エフ・オー・エム株式会社（2021）『よくわかるマスター Microsoft Office Specialist PowerPoint 365&2019 対策テキスト&問題集（ISBN: ISBN: 978-4-86510-440-0）』FOM 出版

【参考書】

【担当教員からのコメント】1. 授業には、キーボードを使って日本語入力ができるパソコン（OS：Windows 10、または Windows 11）が必要です。

2. Mac でも受講が可能ですが、次の制限があります。

・授業で扱う教科書の一部には、Windows 固有の機能が解説されており、Mac では、操作できない機能があります。

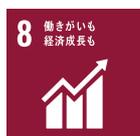
・授業では、実際の試験環境を疑似体験することができる試験対策学習に適した模擬試験プログラムを扱いますが、Windows のみに対応しており、Mac で使用することができません。Mac をご利用の場合は、教科書に収録されている模擬試験問題で代用し、学習します。

3. 大学所有のライセンスで Microsoft 365 Apps を使用することができます。個別に Microsoft PowerPoint を購入していただく必要はありません。

4. 指定する教科書を購入してください。

5. 教科書に付属する CD-ROM は使用しませんので、パソコンに CD-ROM ドライブがなくても構いません。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## パブリック・リレーション基礎

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 三上龍之介 講師 (非) 野崎敦史

【一般目標 (GIO)】ビジネスのプロモーションのシーンなどで使用するポスター・チラシ・広告・パンフレットの制作や写真加工・編集など、デザインの制作に欠かせないソフトウェア「Illustrator」と「Photoshop」の基本操作を理解し、デザイン制作の場面で、それぞれの機能を柔軟に扱えるスキルを習得します。

【授業概要】Illustrator では、基本図形を使った簡単なイラスト作成から始まり、オブジェクトの変形・色と鮮明度の適用などデザイン制作のために理解しておきたい機能を、Photoshop では、画像の色調補正や加工修正など理解しておきたいフォトレタッチの機能を、実際に課題制作に取り組みながらステップアップ形式で学習します。

【授業計画】 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス Illustrator と Photoshop の説明	1. 学習環境 (Adobe Illustrator/Adobe Photoshop) をインストールする 2. Illustrator と Photoshop の概要 3. ファイルの作成と保存 4. 画面の基本操作 5. 提出課題「練習問題」
2	図形や線の描画	1. 図形ツールでの描画 2. ペンツールでの描画 3. フリーハンド系ツールでの描画 4. グラフの作成 5. 画像トレース 6. 提出課題「練習問題」
3	オブジェクトの選択と基本的な変形	1. オブジェクトの選択 2. オブジェクトの変形 3. アンカーポイントとハンドルの操作 4. 提出課題「練習問題」
4	色と透明度の設定①	1. 色の設定 2. グラデーションの概要 3. パターンの作成と編集 4. アピアランスパネルの基本操作 5. 提出課題「練習問題」
5	色と透明度の設定② オブジェクトの編集と合成	1. オブジェクトの不透明度 2. レイヤーの概要 3. オブジェクトの複製 4. 複数オブジェクトの扱い方 5. パスファインダーパネルでの合成 6. シェイプ形成ツールでの合成 7. 複合パスの作成と削除 8. 提出課題「練習問題」
6	線と文字の設定	1. 線の設定 2. 線幅ツールでの変更 3. ブラシの適用 4. 文字の入力 5. 文字の編集 6. 文字のレイアウト 7. 提出課題「練習問題」
7	覚えておきたい機能 ロゴ作成	1. クリッピングマスクの作成と削除 2. 効果メニューによる変形 3. 線の変形 4. リピートコマンドでのコピー 5. エンベロープでの変形 6. 提出課題「練習問題」
8	レイヤーの操作と色調補正①	1. レイヤーの基本操作 2. 色調補正と調整レイヤー 3. 提出課題「練習問題」
9	レイヤーの操作と色調補正② 選択範囲の作成	1. 塗りつぶしレイヤーの基礎 2. 選択範囲の基本操作 3. 各ツールでの選択範囲の作成 4. 選択範囲メニューの機能 5. 提出課題「練習問題」

回	項目	到達目標（授業内容）
10	色の設定とペイントの操作 レイヤーマスクについて	1. 色の設定 2. グラデーションの概要 3. ツールでのペイント操作 4. レイヤーマスクの基礎 5. 提出課題「練習問題」
11	文字・パス・シェイプについて	1. 文字の入力と編集 2. 文字の変形 3. 描画ツールでのパスや図形の作成 4. シェイプの作成と編集 5. 提出課題「練習問題」
12	画像の修正	1. 各ツールでの修正 2. 画像の変形 3. 画像のトリミング 4. キャンバスサイズの変更 5. 解像度の変更 6. 提出課題「練習問題」
13	フィルターとレイヤースタイル	1. フィルターの基礎 2. フィルター一覧 3. レイヤースタイルの基礎 4. 提出課題「練習問題」
14	課題制作（総合）	1. Illustrator への画像の配置 2. Illustrator から Photoshop 用への書き出し 3. 提出課題（ポスター作成）
15	まとめ	全学習内容の復習とまとめ

【方略】メディア授業科目。 オンデマンド

【評価方法と基準】 講義毎の課題 70%+課題制作（総合）30%= 100%

【学生の質問への対応】 メール、チャットにてお問い合わせください。ご回答は、原則として平日の 9:00～17:00 になります。

【所属分野・場所】 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

【教科書】 ピクセルハウス（2021）『世界一わかりやすい Illustrator & Photoshop 操作とデザインの教科書 (ISBN:978-4-297-11890-7)』技術評論社

【参考書】

【担当教員からのコメント】 1. キーボードを使って日本語入力ができるパソコンが必要です。

2. ソフトウェア「Illustrator」と「Photoshop」を取り扱うために、お使いのパソコンが下記の必要システム構成を満たしている必要があります。

Windows の場合

OS：Windows 10 または、Windows 11

CPU：Intel マルチコアプロセッサ（64 ビット）または、AMD Athlon 64 プロセッサ

メモリ：8GB 以上（16GB 以上を推奨）

ハードディスク：4GB 以上の空き容量のあるハードディスク（インストール時には追加の空き容量が必要）

Mac の場合

OS：macOS バージョン 13.0 (Ventura) または、macOS バージョン 12.0 (Monterey) または、macOS バージョン 11 (Big Sur)

CPU：Intel マルチコアプロセッサ（64 ビット）または、ARM ベースの Apple Silicon プロセッサ

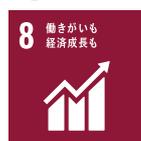
メモリ：8GB 以上（16GB 以上を推奨）

ハードディスク：4GB 以上の空き容量のあるハードディスク（インストール時には追加の空き容量が必要）

3. 大学所有のライセンスで Illustrator/Photoshop を使用することができます。Illustrator/Photoshop を個別に準備していただく必要はありません。

4. 指定した教科書を購入してください。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## パブリック・リレーション応用

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 三上龍之介 講師 (非) 野崎敦史

[一般目標 (GIO)] ビジネスのプロモーションのシーンなどで SNS を効果的に扱えるように、リスク管理、コミュニケーションガイドラインをしっかりと理解し、画像・動画編集ツールを活用して人を惹きつける効果的なチラシ、広告等の画像コンテンツ・動画コンテンツが作成できるスキルを習得します。

[授業概要] はじめにイラストやテンプレートを使用して、画像・動画編集ツールの扱い方を学習します。実際に課題制作に取り組みながら、デザインテクニックや広告心理テクニックを取り入れることで人を惹きつける画像コンテンツや動画コンテンツを制作します。制作したコンテンツを正しく適切に SNS で扱うために、Instagram と YouTube のアカウントを作成し、それぞれの特徴と使い方を実践形式で学習します。SNS に投稿するにあたり、知っておくべきリスク管理やコミュニティガイドラインについても学習します。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	Canva (画像)	1. アカウント作成 2. 基本操作① (ホーム画面の操作方法と画像サイズ選び) 3. 基本操作② (テンプレートとフォントなどの差し替え) 4. 基本操作③ (ダウンロードとその他操作) 5. 提出課題「クリスマスカード、年賀状、招待状: 選択式」
2	Canva (動画)	1. 基本操作① (素材の挿入とテンプレート) 2. 基本操作② (タイムラインとカット、シーンについて) 3. 基本操作③ (トランジションとアニメーション) 4. 提出課題「テンプレートを使った動画、オリジナル動画: 選択式」
3	ClipChamp (動画)	1. 基本操作 2. タイムライン 3. 提出課題「テンプレートを使った動画、オリジナル動画: 選択式」
4	Instagram 基礎	1. アカウント作成 2. 基本操作 3. 媒体特徴 4. コンセプト探し 5. リサーチ&投稿画像作り 6. 提出課題「投稿画像」
5	Instagram 応用①	1. ビジネスアカウント 2. プロフィール作り (トップ画像作成) 3. 提出課題「インスタグラムプロフィール画像」
6	Instagram 応用②	1. アルゴリズム 2. ターゲットを意識 3. 提出課題「投稿画像」
7	Instagram 応用③	1. インサイトなどのデータを意識 2. リールを使う 3. 提出課題「リール動画①」
8	Instagram 応用④	1. 投稿画像のレベルアップ 2. タグや文章のレベルアップ 3. 提出課題「リール動画②」
9	YouTube 基礎	1. 媒体特徴 2. アカウント作成 3. 基本操作 4. リサーチ 5. 提出課題「ショート動画」
10	YouTube 応用①	1. YouTube Studio の操作 2. 演習「プロフィール写真の作成」 3. 動画投稿の仕方 4. 提出課題「YouTube short 動画投稿」「プロフィール写真の変更」
11	YouTube 応用②	1. VSEO について 2. 提出課題「VSEO 対策をした動画投稿」 3. タグ・キーワードの追加 4. サムネイルの作成・追加
12	YouTube 応用③	1. 演習「バナー画像の作成」 2. コンセプト・ターゲットの設定 3. リサーチ・アイデア出し 4. 提出課題「コンセプトに合った動画の投稿 (途中経過)」「バナー画像の変更」

回	項目	到達目標（授業内容）
13	YouTube 応用④	1. 演習「動画の透かしで使う画像の作成・設定」 2. 他の SNS との連携 (Instagram) 3. 説明文の追加 4. サムネイルの作成・追加 5. 提出課題「コンセプトに合った動画の投稿 (完成)」 「動画の透かしの設定」
14	課題制作（総合）	学習した内容を踏まえた総合的な課題制作
15	まとめ	全学習内容の復習とまとめ

〔方略〕メディア授業科目。 オンデマンド

〔評価方法と基準〕 講義毎の課題 70%+課題制作（総合）30%= 100%

〔学生の質問への対応〕 メール、チャットにてお問い合わせください。ご回答は、原則として平日の 9:00～17:00 になります。

〔所属分野・場所〕 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階 講師控室

〔教科書〕

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 1. キーボードを使って日本語入力ができるパソコンが必要です。

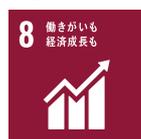
2. パソコンに次のいずれかの Web ブラウザ（最新版）がインストールされており、JavaScript が有効になっている必要があります。

- ・ Google Chrome
- ・ Mozilla Firefox
- ・ Safari
- ・ Microsoft Edge
- ・ Opera

3. 大学側から提供されているメールアドレス（XXXXXX@nichiyaku.ac.jp）を用いて、講義の中で次のツールと SNS にアカウント登録を行います。

- ・ 無料デザインツール (Canva)
- ・ 無料動画編集ツール (ClipChamp)
- ・ SNS (Instagram)
- ・ SNS (YouTube)

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 企画実践実習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 2・3・4 年生 通年 1 単位 (選択) 実習

准教授 篠崎文夏 教授 高野文英

〔一般目標 (GIO)〕 地域を支える産業活動や健康に関連する仕事を知り、体験することによって理解を深める。

〔授業概要〕 地域を支える産業活動や食・薬・健康への理解を深めるために、それぞれの現場を体験・見学する。

〔授業計画〕

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	近隣地域の調査	地域の環境・文化等、調査対象を定め、調査計画を立てる。
2	近隣地域の調査	調査結地域の調査結果を発表し、意見交換をすることで、地域について考える。
3	近隣地域の調査	学内や近隣地域の植生を調査をする。
4	食の安全を守る現場の見学	食品の分析を行う現場を見学し、食の安全について学ぶ。
5	外部企業の見学	食品/薬/健康に関連する企業を見学し、その業界について学ぶ。
6	外部企業の見学	食品/薬/健康に関連する企業を見学し、その業界について学ぶ
7	近隣地域の農業の現場を体験する	農業の仕事内容の一部を体験し学ぶ。
8	大学の地域連携系活動について	異業種間連携を秩父の地域創生から学ぶ。
9	大学の地域連携系活動と学生との関わりについて	秩父の地域創生と学生の関わりについて学ぶ。
10	大学の地域連携系活動からのものづくりについて	地域創生活動を通して生み出されたものについて学ぶ。

〔方略〕 講義形式、発表会、外部見学など。担当:1～7 回篠崎, 8～10 回高野

〔評価方法と基準〕 レポート 100 %

〔学生の質問への対応〕 篠崎:講義終了後午後 5 時まで対応する。質問はメール/チャットも可。

高野:月曜から金曜の午後 2 時から午後 5 時とする。質問はメールあるいは Teams のチャット (教員指定) で行うこと。e-mail:takano@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 篠崎:所属:さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

高野:所属:漢方薬学分野・場所:研究実習棟 9 階 903

〔教科書〕

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 各回レポートを提出。講義の順番・内容は変更になることがあります。また、土日、夏季休暇期間に開講する場合もあります。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 医薬品の化学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (必修) 講義

准教授 高山博之 教授 安田高明

〔一般目標 (GIO)〕 医薬品の作用 (効果) が、化学構造と密接に関連していることを理解する。

〔授業概要〕 主として、登録販売者として理解しておくべき一般用医薬品を取り上げる。医薬品化学は情報科学でもある。医薬品の構造から、医薬品の作用が理解できるとともに、副作用を予測することも可能である。構造式と薬理作用を結びつけて考えることができるような基本的知識を修得する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	基礎事項 1	構造式を書くことができ、官能基を説明することができる。
2	基礎事項 2	構造式と溶解性 (水溶性・脂溶性) の関係を説明できる。
3	殺菌消毒薬	殺菌消毒薬に含まれる主要成分を説明できる。
4	殺菌消毒薬	殺菌消毒薬に含まれる主要成分を説明できる。
5	ビタミン剤	ビタミン剤を説明できる。
6	ビタミン剤	ビタミン剤を説明できる。
7	解熱鎮痛薬	解熱鎮痛薬に含まれる主要成分を説明できる。
8	鎮咳去痰薬	鎮咳去痰薬に含まれる主要成分を説明できる。
9	点鼻薬・鼻炎用内服薬	点鼻薬及び鼻炎用内服薬に含まれる主要成分を説明できる。
10	眼科用薬	眼科用薬に含まれる主要成分を説明できる。
11	胃腸薬	胃腸薬に含まれる主要成分を説明できる。
12	整腸薬・止しゃ薬	整腸薬及び止しゃ薬に含まれる主要成分を説明できる。
13	外用消炎鎮痛薬	外用消炎鎮痛薬に含まれる主要成分を説明できる。
14	催眠鎮静薬、眠気防止薬・乗り物酔い予防薬	催眠鎮静薬、眠気防止薬及び乗り物酔い予防薬に含まれる主要成分を説明できる。
15	演習	これまでの講義内容の理解度を確認するための演習を行う。

〔方略〕 講義 (パワーポイント) 高山:1~7 回,15 回、安田:8~15 回

〔評価方法と基準〕 確認テスト 70 %、課題 30 % で評価する

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー (講義開講日、13:30~17:00)

〔所属分野・場所〕 高山:研究実習棟 11 階 1102 号室、安田:講義棟 2 5-101 室

〔教科書〕

〔参考書〕 日比野利、夏刈英昭、廣田耕作 (2011) 『New 医薬品化学』 廣川書店、中島恵美・伊東明彦 (2010) 『今日の OTC 薬—解説と便覧』 南江堂

〔担当教員からのコメント〕 医薬品の化学構造式を通して、医薬品の作用を理解して欲しい。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 公衆衛生学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (必修) 講義

教授 村橋 毅

〔一般目標 (GIO)〕 人々の「健康づくり」に貢献することを目標として、健康と社会・環境に関する基本的知識を修得するとともに、社会生活にとって必要不可欠である健康の維持と増進、疾病の予防、健康管理、環境保健、健康教育、衛生行政、医療制度などの公衆衛生に関する知識を体系的に学習し、総合的に考察できるように理解を深める。

〔授業概要〕 公衆衛生学は個人あるいは集団社会の組織的な活動を通じて、健康増進と疾病の予防を考え、社会に寄与することを目的とした学問である。本講義では、人々の「健康づくり」に貢献するために、公衆衛生の基本理念、保健統計、疫学、健康と疾病予防、環境保健、衛生行政、母子保健、労働衛生、学校保健、高齢者医療及び介護、保健医療制度などに関する理解を深め、基本的知識を修得できるように解説する。また、環境汚染問題、社会の疾病構造の変化、生活習慣の現状と対策、医療の現状と課題、少子高齢社会の実態、精神疾患による健康の破綻、貧困と健康など現代社会で起こっている問題を広く取り上げ、その問題を取り巻く社会情勢について考察する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	保健統計	1. 健康と疾病の概念を説明できる。 2. 保健統計に関する指標を説明できる。 3. 死因別死亡率の変遷について説明できる。 4. 疫学について説明できる。 (教科書 p.2-54)
2	感染症の予防	1. 疾病の予防について説明できる。 2. 感染症とその予防について説明できる。 3. 予防接種について説明できる。 (教科書 p.56-101)
3	生活習慣病の予防	1. 生活習慣病とその予防について説明できる。 2. 母子保健について説明できる。 3. 高齢者保健について説明できる (教科書 p.102-149)
4	栄養 (1)	1. 糖質の役割と消化・吸収・代謝について説明できる。 2. 脂質の役割と消化・吸収・代謝について説明できる。 3. タンパク質の役割と消化・吸収・代謝について説明できる。 (教科書 p.152-)
5	栄養 (2)	1. ビタミンの役割と過不足症について説明できる。 2. ミネラルの役割と過不足症について説明できる。 (教科書 p.-257)
6	栄養の管理	1. エネルギー代謝にかかわる指標について説明できる。 2. 食事摂取基準について説明できる。 3. 栄養の管理について説明できる。 (教科書 p.258-317)
7	食品衛生	1. 食品の変質について説明できる。 2. 食品中の発がん物質について説明できる。 3. 食品添加物について説明できる。 (教科書 p.318-348)
8	保健機能食品 食品の安全	1. 保健機能食品について説明できる 2. 遺伝子組換え食品について説明できる。 3. 食品安全に関する法制度について説明できる。 (教科書 p.348-372)
9	食中毒	1. 微生物による食中毒について説明できる。 2. 自然毒について説明できる。 3. 化学物質による食品汚染について説明できる。 (教科書 p.373-422)
10	化学物質の毒性	1. 毒性の発現について説明できる。 2. 重金属・農薬等の毒性について説明できる。 3. 化学物質に対する生体防御機能について説明できる (教科書 p.425-484)
11	化学物質の安全使用	1. 薬物乱用について説明できる。 2. 化学物質の解毒法について説明できる。 3. 化学物質の安全に関する法制度について説明できる 4. 放射線の生体への影響について説明できる。 (教科書 p.485-570)
12	地球環境と生態系	1. 生態系と生物濃縮について説明できる。 2. 地球環境問題について説明できる。 3. 公害と環境基本法について説明できる。 (教科書 p.572-616)
13	上水道と下水道	1. 水の浄化法と水質基準について説明できる。 2. 下水処理と排水処理について説明できる。 (教科書 p.617-649)
14	水環境と廃棄物	1. 水質汚濁指標について説明できる。 2. 富栄養化について説明できる。 3. 廃棄物の分類と処理方法について説明できる。 (教科書 p.649-667,701-713)
15	大気環境 室内環境	1. 大気汚染物質の発生源、濃度推移、毒性について説明できる。 2. 室内環境の指標について説明できる。 3. シックハウス症候群について説明できる。 (教科書 p.668-700)

〔方略〕 講義、レポート

〔評価方法と基準〕 レポートで評価する。1 回あたり 2 枚で、各回に指示する課題をまとめる。各回 5 位点満点で 15 回分を集計し、100 位点満点に換算する。(小数点以下は四捨五入) (1 点) レポートを提出した。(2 点) 期限が守られた。(3 点) 必要なキーワードが入っていた。(4

点) 説明は正しかった。(5 点) 公衆衛生に対する心構えが盛り込まれていた。

〔学生の質問への対応〕 講義終了後の講義室、または Teams 上のチャットにて対応します。

〔所属分野・場所〕 所属分野：医療ビジネス薬科学科スポーツ薬学コース 場所：さいたまキャンパス 研究実習棟 7 階 702 号室

〔教科書〕 今井浩孝、小椋康光編 (2023) 『衛生薬学 基礎・予防・臨床 改定第 4 版』 南江堂

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 公衆衛生学は、健康と自然・社会環境との関係を理解し、疾病の予防や健康増進を推進する生活に密着した学問です。感染症、生活習慣病、少子化対策、環境問題、高齢者介護などの話題に関して、ニュースで報じられる内容が理解できるよう、基本的な知識を身につけましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## プレゼンテーションスキル

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (必修) 演習

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

[一般目標 (GIO)] 種々の場面で、他者に対して情報を提示し、理解と納得を得る技術が大変必要になります。このための技術であるプレゼンテーションスキルを学修し、医療情報の提供や、ビジネスなどの場面で活かす能力を修得します。

[授業概要] この講義では、プレゼンテーションの基本となる態度や論理的思考、対話的論証について理解し、次にパワーポイントの利用やプレゼンテーション技術を学びます。そしてファーマシューティカル分野を題材としたプレゼンテーション演習を行い、医療情報を提供するために必要な実践的なスキルを育成することを目標とします。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	プレゼンテーションの基本	プレゼンテーションの意義及び目的や技法について学修する。
2	プレゼンテーションにおける基本的態度	基本的な身だしなみや態度などについて学修する。
3	プレゼンテーションにおける基本的言語・動作	基本的な言語の使い方や動作などについて学修する。
4	プレゼンテーション演習①	挨拶、態度、話し方、敬語などの使い方を実際に演習する。
5	論理的思考の基本 I	プレゼンテーションの基本である論理的な説明の方法について学修する。
6	論理的思考の基本 II	ロジックツリーなどの技法を使った説明方法を学修し、実際の作成を行う。
7	プレゼンテーション演習②	第 5・6 回で学習したスキルを使ったプレゼンテーションを行う。
8	パワーポイントを使ったプレゼンテーション I	パワーポイントを学修する。
9	パワーポイントを使ったプレゼンテーション II	パワーポイントを使ったプレゼンテーションの効果的な手法を学修する。
10	プレゼンテーション演習③	プレゼンテーションの発表と質疑応答及び評価を行い理解を深める。
11	プレゼンテーション演習④	プレゼンテーションの発表と質疑応答及び評価を行い理解を更に深める。
12	プレゼンテーションの作成 I	テーマの選定と目的を明確にする事により理解を深める。(グループ)
13	プレゼンテーションの作成 II	ストーリー作成とメディアの準備とリハーサルを行う事により理解を深める。(グループ)
14	プレゼンテーション演習⑤	発表と質疑応答及び評価を行う事により理解を深める。(グループ)
15	総括	プレゼンテーションスキルについての総括を行う。

[方略] メディア授業科目。対面講義もしくはリアルタイム双方向遠隔授業で行う (15 回のうち 7 回は対面で実施する) 講義 (パワーポイント・プリント)、演習、オンライン講義を含む。

[評価方法と基準] 演習課題 (学修ポートフォリオ・ルーブリック評価) 50 %、レポート 50 % の合計 100 % で評価する。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス

[教科書] パワーポイントとそのハンドアウトのプリントにより行います。

[参考書] 大泉早智子・有末友三子・大泉寛 (2014) 『プレゼンテーションスキル講義』日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科編 (図書館に所蔵)

[担当教員からのコメント] プレゼンテーションスキルは医療情報の提供やビジネスには必要不可欠です。事前学修として自分自身のふりかえりから始めましょう。講義では積極的に参加してスキルを磨いて下さい。そして事後学修として現実社会の場面で主体的に実践することを心がけて下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 発想法と問題解決研究 (SGD)

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (必修) 演習

講師 (非) 大泉 寛 (実務)

[一般目標 (GIO)] イノベーションをおこす創造力に必要なスキルとしての発想法と問題解決について学修し、グローバル化する知識基盤社会に対応できる論理的思考による認知的能力と創造的なビジネスマインドを育成する。

[授業概要] 本講義では、まず発想法と問題解決技法の基本的スキルを身に付け、TOK やアクティブラーニングによる演習を行い、認知的能力を深める。そしてこれらの技法を応用した研究として、医療ビジネスを課題としたイノベーションモデルを作成することにより創造的なビジネスマインドを育成することを目標とする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	発想法と問題解決研究の概要	講義の意義と目的、概要について理解する。
2	発想法のタイプと分析情報発想法と演習	発想法の 4 つのタイプと、分析情報発想法について理解し、実際に演習する。
3	連想発想法と演習	連想発想法について理解し、実際に演習する。
4	図による発想法と演習	図による発想法について理解し、実際に演習する。
5	発想転換発想法と演習	発想を転換させることによる発想法について理解し、実際に演習する。
6	KJ 法と演習	KJ 法について理解し、実際に演習する。
7	SECI モデル・ブレインストーミングと演習	SECI モデル・ブレインストーミングについて理解し、実際に演習する。
8	問題解決技法の分類と発散技法と演習	問題解決技法の分類と発散技法について理解し、実際に演習する。
9	収束技法と演習	収束技法について理解し、実際に演習する。
10	統合技法と演習	統合技法について理解し、実際に演習する。
11	態度技法と演習	態度技法について理解し、実際に演習する。
12	イノベーション演習 I	発想法と問題解決手法を使った新しいイノベーションモデルを考案する事により理解を深める。
13	イノベーション演習 II	発想法と問題解決手法を使った新しいイノベーションモデルを作成する事により理解を深める。
14	イノベーション演習 III	発想法と問題解決手法を使った新しいイノベーションモデルの発表と評価する事により理解を深める。
15	総括	発想法と問題解決スキルとビジネスマインドについて理解する。

[方略] メディア授業科目。対面講義もしくはリアルタイム双方向遠隔授業で行う (15 回のうち 7 回は対面で実施する) 講義 (パワーポイント・プリント)、演習

[評価方法と基準] 演習課題 (学修ポートフォリオ・ルーブリック評価) 50 %、レポート 50 % の合計 100 % で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] メール・チャット、講義前後に対応する。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 さいたまキャンパス

[教科書] パワーポイントとそのハンドアウトのプリントにより行います。

[参考書] 大泉早智子・有末友三子・大泉寛 (2013) 『発想法と問題解決研究講義』日本薬科大学薬学部医療ビジネス薬科学科編 (図書館に所蔵)

[担当教員からのコメント] 発想法と問題解決研究は、皆さんの普段の問題意識の高まりから始まります。事前学修として何事にも問題意識を持つことを心掛けて下さい。そして事後学修として新しいアイデアを講義にフィードバックして下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 一般用医薬品演習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 演習

教授 山路誠一ほか

[一般目標 (GIO)] 登録販売者試験に合格できるレベルの知識を修得する。更に登録販売者としての必要な知識及び技術を修得する。また、医療に携わる科目を習得した者としての知識を身につける。

[授業概要] 登録販売者試験に合格できるように、「試験問題の作成に関する手引き」各章の演習問題 (過去問題) を解き、その内容を解説する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	医薬品に共通する特性と基本的な知識 (岩瀬)	医薬品概論、安全性などについて説明できる。
2	医薬品に共通する特性と基本的な知識 (岩瀬)	医薬品の選択、薬害の歴史について説明できる。
3	人体の働きと医薬品 (岩瀬)	人体の各器官について説明できる。
4	人体の働きと医薬品 (山路)	医薬品の副作用について説明できる。
5	主な医薬品とその作用 (太田)	精神神経系、呼吸器系に作用する薬について説明できる。
6	主な医薬品とその作用 (太田)	胃腸、循環器系に作用する薬について説明できる。
7	主な医薬品とその作用 (太田)	排泄系、アレルギーなどに作用する薬について説明できる。
8	主な医薬品とその作用 (山路)	生薬、漢方製剤、公衆衛生用薬などについて説明できる。
9	医薬品の適正使用・安全対策 (栗田)	医薬品の適正使用情報、安全対策について説明できる。
10	薬事関係法規・制度 (櫻田)	医薬品に関する法律の目的や分類・取り扱いなどについて説明できる。
11	薬事関係法規・制度 (櫻田)	医薬品の販売業について説明できる。
12	医薬品の適正使用・安全対策 (栗田)	医薬品の副作用などによる健康被害の救済などについて説明できる。
13	総まとめ (櫻田)	医薬品に共通する特性と基本的知識、人体の働きと医薬品の用語と関連する数字について説明できる。
14	総まとめ (山路)	主な医薬品とその作用、漢方薬・生薬の作用・用語と関連する数字について説明できる。
15	総まとめ (栗田)	薬事関係法規・制度、医薬品の適正使用・安全対策の用語と関連する数字について説明できる。

[方略] 演習 (配布プリント及び日本薬業研修センターテキスト [2 年次までに使用したもの])

[評価方法と基準] 小テスト (30%) および定期試験 (70%) の総和として評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義終了後、各担当の教員に確認すること。講義前に聞きたいこと等がある場合は、Teams のチャットを使用すること。

[所属分野・場所] 医療ビジネス薬科学科 お茶の水キャンパス、さいたまキャンパス研究実習棟 904 研究室 (山路)

[教科書] 日本薬業研修センター『登録販売者試験受験対策共通テキスト上巻及び下巻』日本薬業研修センター

[参考書]

[担当教員からのコメント] この「一般用医薬品演習」という科目は、5 名の教員によるオムニバス形式で、登録販売者試験の合格を目指す学生を対象に実施します。なお、登録販売者試験に関する科目は、2 年次までに学習済みであるという前提で授業を進めますので、しっかり復習しておいてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## アンチ・ドーピング

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 鈴木勝宏 (実務)

[一般目標 (GIO)] アンチ・ドーピングを実践するために、ドーピングに関連する基礎的事項を修得する。

[授業概要] ドーピングの定義・歴史、ドーピング防止の意義、禁止薬物リストに掲載された薬物の薬理作用と禁止理由、ドーピング行為を隠すための方法・隠蔽薬、治療使用特例などについて講述する。さらに、禁止薬物の検索方法を体験する。将来、選手あるいは指導者として活躍する時に、ドーピング防止を貫ける人材を育成することを目標とする。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション ドーピングに関する基礎知識	本講義の概要 ドーピングの定義、歴史、現状について理解する。
2	アンチ・ドーピングの制度	ドーピング防止の意義、ならびに、ドーピング防止に関係する組織とその役割を理解する。
3	禁止表国際基準	禁止表国際基準の概略、禁止薬物の分類、禁止方法、監視プログラム
4	禁止成分概論-1	無承認物質、蛋白同化薬
5	禁止成分概論-2	ペプチドホルモン、成長因子、関連物質および模倣物質
6	禁止成分概論-3	ベータ2作用薬、ホルモン調節薬および代謝調節薬
7	禁止成分概論-4	利尿薬および隠蔽薬
8	禁止成分概論-5	興奮薬
9	禁止成分概論-6	麻薬、カンナビノイド
10	禁止成分概論-7	糖質コルチコイド、ベータ遮断薬
11	TUE	治療使用特例 (TUE: Therapeutic Use Exemption) を理解する。
12	ドーピング検査	ドーピング検査 (検体採取) の実際を理解する。
13	使用可能薬	使用可能薬 (ドーピング検査で違反とならない薬) の選択について理解する。
14	実習	Global DRO JAPAN サイトを利用して、禁止薬物の検索を行う。
15	総括、問題演習	総括と理解度を確認するための問題演習を行う。

[方略] 講義 (リアルタイム双方向遠隔授業も含む)、実習、小テスト

[評価方法と基準] 定期試験 70 % およびその他 (レポート、復習テスト) 30 % で評価する。

追試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 基本的に、平日昼休みの時間帯 (12:30~13:30) 及び平日夕方 (17:00~18:00) をオフィスアワーとする。ただし、学生実習、出張等で不在の場合も多いため、事前にアポをとること。また、メール・チャットによる質問には随時対応する。e-mail: suzuki@nichiyaku.ac.jp

[所属分野・場所] 社会薬学分野・研究実習棟 8 階 802

[教科書] 第一東京弁護士会総合法律研究所『Q &amp; A でわかるアンチ・ドーピングの基本』同文館 (ISBN:978-4495465810) 必要に応じて講義資料を提示する。

[参考書] 世界アンチ・ドーピング機構 (2021)『世界アンチ・ドーピング防止規定 2021 年禁止表国際基準』(公財) 日本アンチ・ドーピング機構、世界アンチ・ドーピング機構 (2021)『世界アンチ・ドーピング防止規定』(公財) 日本アンチ・ドーピング機構、スポーツファーマシスト研究会 (2010)『公認スポーツファーマシスト認定プログラム』(公財) 日本アンチ・ドーピング機構、日本薬剤師会他 (2022)『薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック』日本薬剤師会

[担当教員からのコメント] 日本人は、文化的に意図してドーピングを行うことは基本的にありませんが、それでも「うっかりドーピング」により、毎年数例のドーピング検査陽性報告が挙げられます。「うっかりドーピング」とは競技能力の向上を意図したのではなく、風邪などの治療薬に含まれる禁止物質をしっかりと確認せずに摂取してしまったことに由来します。スポーツの世界は、「うっかり」では済まされない非常に厳しいものです。この講義を通じてドーピングに関する正しい知識を身につけてください。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## くすりの生体内運命

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 山田泰弘

〔一般目標 (GIO)〕 投与された薬物の生体内運命 (薬物体内動態) である『吸収・分布・代謝および排泄の各過程』および『薬と食の相互作用』に関するメカニズムを理解し、それらを応用する知識を身に付ける。

〔授業概要〕 医薬品の有効性と安全性を把握し適正に使用するためには、薬効と毒性を理解するだけでは不十分であり、投与された薬物の生体内での吸収・分布・代謝および排泄の各過程におけるメカニズムを理解することが重要である。そこで、経口や静脈内投与を含む非経口投与によって投与された医薬品の生体内運命に関する基礎知識を学習するとともに、医薬品開発との関わりや臨床現場での重要な役割などについても最新情報を組み込みながら、興味深く知識を修得してもらう。また近年、臨床での現場で話題となっている多剤併用投与による薬物間相互作用や飲食物との相互作用による生体内運命の変動についても理解してもらう。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	総論	薬物の生体内運命である吸収・分布・代謝および排泄の各過程の概略について理解する。
2	生体膜透過機構 (1)	生体膜の構造について理解するとともに、薬物の膜透過での単純拡散と PH 分配仮説の関係および担体輸送について把握する。
3	生体膜透過機構 (2)	薬物の膜透過での担体輸送である促進拡散と能動輸送による機構について把握する。
4	吸収 (1)	消化管の構造と薬物の消化管での吸収部位について把握する。また、消化管吸収率と生物学的利用率の関係について理解する。
5	吸収 (2)	非経口投与による薬物吸収について把握する。
6	分布 (1)	組織への薬物分布について把握するとともに、分布容積と血漿タンパク結合の関係について理解する。
7	分布 (2)	脳を守る血液-脳関門と胎児を守る血液-胎盤関門について理解するとともに薬物トランスポーターの寄与についても把握する。
8	代謝 (1)	薬物代謝に関与する酵素の細胞内局在と薬物代謝の第 I 相反応に関与する酵素について把握する。
9	代謝 (2)	薬物代謝の第 I 相反応に関与するシトクロム P450 と第 II 相反応について把握する。
10	代謝 (3)	薬物代謝による活性化とシトクロム P450 の誘導と阻害について把握する。
11	排泄 (1)	腎臓の構造と薬物の腎 (尿中) 排泄について把握する。
12	排泄 (2)	肝臓の構造と薬物の胆汁中および他 (唾液・乳汁中) の排泄について把握する。
13	薬物間相互作用 (1)	薬物代謝酵素が原因の薬物間相互作用について把握する。
14	薬物間相互作用 (2)	吸収、分布および排泄過程で生じる薬物間相互作用について把握する。
15	総まとめ	総まとめとして、創薬の概要とそれに関わる薬物動態について把握する。

〔方略〕 教科書および配布資料に書かれている内容について、パワーポイントを用いて講義形式で詳細に説明する授業を実施する。

〔評価方法と基準〕 評価方法は、定期試験 60 %、復習テスト 20 %、課題提出 20 %で行い、それらの合計点が合格点に達しない場合は追試験を実施することがある。予習テストは、2~15 回目講義の開始直後に Microsoft の Forms を使って実施するので、各回の講義には、必ず Microsoft のアプリにアクセスできる PC、タブレットあるいはスマートフォンなどの通信機器を持参して講義に参加してください。また、課題提出は、1~14 回目講義終了後 48 時間以内に同じく Forms を使って提出する。なお、定期試験を含めたこれらの評価の実施方法等については、1 回目の講義にて詳細に説明する。

〔学生の質問への対応〕 質問は Microsoft Teams の個人チャットあるいはメール (y-yamada@nichiyaku.ac.jp) にて随時受け付け、適宜対応する。また、Teams のテレビ会議や直接対面での質疑応答にも対応可能なので、その場合はチャットあるいはメールでアポイントメントを事前に取ってください。なお、質疑応答への対応は、月~金曜日の 9:00~17:00 のオフィスアワーを基本原則とします。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 8 階 803 研究室 臨床薬剤学分野

〔教科書〕 岩城 正弘、尾上 誠良 (2021 年) 『コンパス生物薬剤学 改訂第 3 版』 南江堂

〔参考書〕 金尾義治/森本一洋 (2016 年) 『NEW パワーブック 生物薬剤学 第 3 版』 廣川書店

〔担当教員からのコメント〕 授業の理解度を深めるためには予習が大切であり、授業で得られた知識を定着させるためには復習が重要であるので、予習と復習を行う習慣を必ず身につけてください。なお、理解度を確認するための『理解度確認問題』を各回の講義毎に配付するので、復習を兼ねて問題解答を必ず実施してください。そして、講義中や確認問題の実践などによる復習において理解できないことや疑問が生じたら、そのままにしないで直ちに質問することにより、疑問を解決する習慣も身につけてください。また、医薬品の有効性と安全性を把握する上で、くすりの生体内運命に関する知識は必須なので、丸暗記や一夜漬けの勉強ではなく、吸収・分布・代謝および排泄の各過程でのメカニズムを把握して、それらを相互に結び付けて総合的に理解するように努めてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## コーチング心理学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 具志堅 武

[一般目標 (GIO)] 競技者の育成・強化に携わる全てのコーチが持つべき心構え、倫理観及び身につけておくべきスキルを深く学習する。  
 [授業概要] 本講義を通して、競技者特有の心理特性を理解し、ジュニアから競技者までの育成・強化を担うコーチの心構え、スキルを学習する。また、本講義の受講が公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格「スポーツリーダー」の取得条件となる。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	コーチに求められる資質とスキル	ジュニアからトップアスリートへの育成・強化を担う全てのコーチに必要な資質とコーチングスキルを学習する
2	スポーツマンシップとフェアプレイ	スポーツ文化の基盤であり、スポーツ倫理において最も重要な要素である「スポーツマンシップ」と「フェアプレイ」の理念について理解する
3	体罰・セクシャルハラスメントの違法性	指導の名をかりた体罰やセクシャルハラスメントの違法性を理解し、それをいかに根絶していくかを考える
4	チーム力強化のためのマネジメント	トップレベルのスポーツ集団としてのチーム (組織) が持つ構造・機能を理解し、その構築のための資源の効果的な活用法を学習する
5	強いチームづくりに必要なもの	競技力向上を目的とするチームにおけるマネジメントの必要性を理解し、より強いチームをつくるために必要なものとそのマネジメントの方法を学習する
6	リーダーシップとは	より強いチームへマネジメントしていくために必要不可欠なコーチングスキルとしてのリーダーシップについて考える
7	コミュニケーション手段としてのミーティング	より強いチームへマネジメントしていくために必要なコミュニケーション手段としての「ミーティング」の目的と意義を理解し、具体的な方法論を学習する
8	アスリートの心理的特性とそのサポート	アスリート特有の心理的特性を理解し、効果的なコーチングのための心理的サポート方法を学習する
9	アスリートの心理的問題	スランプやバーンアウトを代表とする競技者特有の心理的特性が引き起こす様々な心理的問題を理解し、その対処法を学習する
10	動機づけとパフォーマンス	動機づけに代表される心の状態がパフォーマンスに及ぼす影響を理解し、それらを高める方法を学習する
11	メンタルマネジメントとその方法	パフォーマンス発揮に効果的なリラクゼーション及び集中力を高めるメンタルトレーニングの方法を学習する
12	スポーツと情報戦略	現代スポーツにおいて様々な情報が必要不可欠となっていることを理解し、その収集や活用方法を学習する
13	コーチングの評価	コーチングの評価作業が目的達成の重要なステップの一つであることを理解し、その目的や方法を学習する
14	コーチのメンタルマネジメント	競技者と同様にコーチも指導場面におけるストレスと戦っていることを理解し、その対処法を学習する
15	まとめ	授業のまとめとして自身が行っている、または行ってきた競技に必要な指導やミーティングの在り方について討議する

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料)

[評価方法と基準] 講義内レポート (30 %) 及び定期試験 (70 %) で評価する。追試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 本講義の前後に対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 室

[教科書] 特になし

[参考書] 公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018)『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ』公益財団法人 日本スポーツ協会、公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018)『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ』公益財団法人 日本スポーツ協会 【※授業内で資料を配布しますが、復習、資格取得を目指すうえで上記参考書の購入をお勧めします】

[担当教員からのコメント] 将来、競技スポーツの指導にたずさわる人にとっての効果的な指導を可能にするスキルだけではなく、社会に出た際に活用できるコーチングスキルを身につけましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## キャリアデザイン演習Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (通年) 2 単位 (選択必修) 演習

講師 松永修司 (実務) 准教授 縣右門

[一般目標 (GIO)] 就職活動に向けて必要な基本的な知識と態度を修得する。

[授業概要] 就職活動を実際に開始する準備として、ビジネスマナーを学び、自己分析、業界研究を行うことにより「なりたい自分」から「なれる自分」への成長を促す。

[授業計画] 通年

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スタートガイダンス～就活の流れ～	就職活動の流れを確認する。就職活動の準備や学生生活の過ごし方について知る。
2	業界・企業研究 (準備)	業界について外部講師の話聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
3	業界・企業研究 (1)	健康・スポーツ用品メーカーについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
4	業界・企業研究 (2)	健康・スポーツ用品メーカーについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
5	業界・企業研究 (3)	フィットネスクラブについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
6	業界・企業研究 (4)	フィットネスクラブについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
7	業界・企業研究 (5)	地方自治体スポーツ振興課について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
8	業界・企業研究 (6)	地方自治体スポーツ振興課について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
9	業界・企業研究 (7)	グローバル企業について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
10	業界・企業研究 (8)	グローバル企業について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
11	業界・企業研究 (9)	スポーツ振興 (国内外) について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
12	業界・企業研究 (10)	スポーツ振興 (国内外) について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
13	まとめ～進路決定に向けて～ (1)	体育・スポーツの知識を活用したセカンドキャリアについて考える。
14	まとめ～進路決定に向けて～ (2)	体育・スポーツの知識を活用したセカンドキャリアについて考える。
15	まとめ～進路決定に向けて～ (3)	総合討議・発表会

[方略] 講義と演習 (担当教員による配布資料、パワーポイントでの説明) 第 2～12 回: 招聘講師が担当し、松永が取りまとめる。

[評価方法と基準] レポート課題にて評価 (100%) する。

[学生の質問への対応] 担当者が講義前後に随時対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 室 スポーツ薬学研究室

[教科書] 特になし。配付プリントを使用する。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 就職活動に向けて自己分析・自己 PR に基づいたエントリーシートや履歴書の書き方、社会人としての躰、企業研究などを総合的に行います。外部講師による講義が中心となりますので、質問等はその都度行って下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 研究方法論演習 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 1 単位 (選択必修) 演習

教授 陳福士 准教授 篠崎文夏

〔一般目標 (GIO)〕 スポーツ・栄養・薬学に関する卒業論文作成の為に必要となる基礎的な研究方法について理解する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業概要〕 本講義を通して、卒業論文作成に向けた、研究倫理、研究のデザイン、文献検索及び統計処理の方法など基本的な方法論を学習する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	レポート・論文の基本ルール	一般的なレポート・論文の書式・レイアウトから書き方のルールを具体例を用いて学習する
2	研究倫理①	データ収集に際する個人情報の管理や実験・調査の承諾方法など研究倫理に関する考え方について学習する
3	研究倫理②	実際の書式を使って研究の実施に必要な事項および法律等について理解する
4	卒業研究への取り組み方① 研究方法・種類	卒業論文作成に必要なデータ収集のための実験方法や調査方法に関して学習する
5	卒業研究への取り組み方② 実験的研究の計画	主にスポーツ・栄養・薬学など基礎科学的な研究におけるデータ収集方法および実験の方法について学習する
6	卒業研究への取り組み方③ 調査的研究の計画	主にスポーツ社会学的研究におけるデータ収集方法および質問紙の作成やインタビュー調査の方法について学習する
7	卒業研究への取り組み方④ データ処理の基礎知識	統計処理を行う前に必要な測定尺度と解析目的に応じた統計処理の種類など統計手法の基本的知識を理解する
8	研究データの取り扱い① 差の分析の具体例	Excel を実際に使用し、平均値における 2 変数間及び 3 変数以上の差についての統計処理方法を学習する
9	研究データの取り扱い② 関連性の分析の具体例	Excel を実際に使用し、名義尺度や順序尺度の差や関連性についての統計処理方法を学習する
10	参考文献などの収集方法及び仮説の組み立て	文献の検索方法及び引用方法について学習し、実際に CiNi などを利用し、関連文献を検索する。また、卒論研究実施に向けて仮説を組み立て妥当性の検討を行う。

〔方略〕 講義、SGD(パワーポイント及び配布資料) 1-6、10回: 陳、7-9回: 篠崎

〔評価方法と基準〕 10 回の実習内に実施する課題により評価する。追試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス:

陳 (f-chan@nichiyaku.ac.jp)

縣 (u-agata@nichiyaku.ac.jp)

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号研究室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 出村慎一 (2007) 『健康・スポーツ科学のための研究方法』 杏林書院、小笠原喜康 (2009) 『新版 大学生のためのレポート・論文術』 講談社現代新書

〔担当教員からのコメント〕 卒業論文作成に向け、しっかりとした研究の基礎知識を身につけるよう、記憶するだけでなく理解することが重要。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 研究方法論演習Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 1 単位 (選択必修) 演習

教授 陳福士 准教授 篠崎文夏 准教授 縣右門

〔一般目標 (GIO)〕 スポーツと栄養と薬学に関する卒業論文作成の為に必要となる基礎的な研究方法について理解する。

〔授業概要〕 本講義を通して、文献調査発表及びそれについての討議など実際のグループワークを通して、卒業論文作成に向けた研究テーマの方向づけができるようにする。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	研究テーマの方向づけ	自身が卒業論文のために設定したテーマと立てた仮説について検討すべく、研究テーマ領域に特化した情報収集法について学習する
2	文献調査① 序論	研究テーマとして考えられる自身に関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、背景、目的の捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
3	文献調査② 方法	研究テーマとして考えられる自身に関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、方法の捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
4	文献調査③ 結果	研究テーマとして考えられる自身に関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、結果の捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
5	文献調査④ 表・グラフ	研究テーマとして考えられる自身に関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、表およびグラフの捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
6	文献調査⑤ 考察	研究テーマとして考えられる自身に関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、考察、結論およびまとめの捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
7	文献調査発表①	研究テーマを実際に設定し、研究テーマに関する参考文献を収集する。またその文献が背景のどの位置づけとなるかについてまとめて発表し、受講者全員でディスカッションする
8	文献調査発表②	研究テーマを実際に設定し、研究テーマに関する参考文献を収集する。またその文献が考察のどの位置づけとなるかについてまとめて発表し、受講者全員でディスカッションする
9	卒業論文の作成	本講義および自身が行った文献調査発表をもとに序論および方法まで仮作成し、その内容を受講者全員でディスカッションする
10	卒業論文中間発表会	実際の卒業論文発表会の形式に基づいたパワーポイントを用いた卒業論文中間発表会を行い、プレゼンテーションの形式および内容について討議を行う

〔方略〕 1 回：講義 2-10 回：討論 (SGD、陳、篠崎)

〔評価方法と基準〕 討論におけるプレゼンテーション (80 %)、課題 (20 %) により評価する。追試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス：

陳 (f-chan@nichiyaku.ac.jp)

篠崎 (f-shinozaki@nichiyaku.ac.jp)

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号研究室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 出村慎一 (2007) 『健康・スポーツ科学のための研究方法』 杏林書院、小笠原喜康 (2009) 『新版 大学生のためのレポート・論文術』 講談社現代新書

〔担当教員からのコメント〕 大学における学修の集大成として、また社会に出る際の自身の基盤となる課題を研究テーマとできるよう頑張りましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 体力測定評価学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

准教授 縣 右門

〔一般目標 (GIO)〕 体力を診断するための様々な計量法および統計法を把握、理解し、その一部を実践する力を身につける。

〔授業概要〕 運動能力とその発達に関する測定学と評価学において、関連する基礎的知識と先端的研究方法および統計方法を理解する。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	体力とは何か?	体力の定義を多角的に理解し、構成する要素について学習する
2	体力の評価条件	体力評価に関する条件を妥当性・再現性・客観性を通して理解する
3	代表値の意味と各種代表値の算出	体力評価を行ううえで重要な要素となる平均・最頻値・中央値などについて学習する
4	散布度の意味と各種散布度の算出	体力評価を行ううえで重要な要素となる範囲・偏差・誤差などについて学習する
5	二変量の関係	体力測定に関連したデータの分析を行ううえで重要な要素となる相関と回帰について理解する
6	平均値の差の検定	体力測定に関連した標本の比較を行ううえで重要となる T 検定や分散分析について学習する
7	評価法	集団比較における評価法として Z スコアや T スコア、および標準化の意味および意義を理解する
8	体力テスト	共通テスト・各年齢におけるテストについて、その成り立ちや方法と実際を学習する
9	仮説と検証 (1)	調査の方法論における基本的な考え方について理解する
10	仮説と検証 (2)	調査に関する仮説を立て、実証までの流れにおける重要な要素を理解し検討する
11	体力測定の基礎 (1)	VO2max テストなど体力評価を行う基礎的な持久力テストについて意義を理解する
12	体力測定の基礎 (2)	VO2max テストなど体力評価を行う基礎的な持久力テストについて方法を理解する
13	体力測定の応用	高齢者の介護予防や ADL (activities of daily living) の評価における測定法を学習する
14	社会現象の統計的認識	現代社会における様々な事象について統計手法を用いた検討を行う
15	総括	体力評価測定学に関する基礎知識を講義のまとめとして包括的に検討する

〔方略〕 講義 (パワーポイント及び配布資料)

〔評価方法と基準〕 定期試験 70 %、小テスト 20 %、レポート 10 % で評価する。

追試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス: u-agata@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 講義で配布する資料をよく読むこと。

〔担当教員からのコメント〕 複雑な計算式や公式を多用します。分からないことはそのままにせず、理解してから進むようにしましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スポーツマネジメント学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 松永修司 (実務)

[一般目標 (GIO)] 現代社会が直面する様々な問題を理解し、その解決に向けたスポーツが持つ力の有効活用に必要なマネジメント能力の基礎を身につける。

[授業概要] 本講義の受講が公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格の取得条件となる為、本講義を通じて、社会におけるスポーツの役割及び国・地方自治体のスポーツプロモーションを理解する。また、大学を卒業し社会に出たときに、学んだ事象や条件をどのように整えることができるかをスポーツ実施者 (愛好者・競技者等) の立場から豊かなスポーツライフを実現するための諸条件の整備について学ぶ。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	文化としてのスポーツ、スポーツマネジメントとは	スポーツの発展は社会の変化に対応してきた経緯を理解し、現代におけるスポーツの需要とスポーツマネジメントの基礎を理解する。
2	我が国のスポーツプロモーション①	スポーツの普及・促進、発展を考え、意味や価値を明らかにしながら必要な考え方を学習し、世界の動向及び日本の現状について理解する。
3	我が国のスポーツプロモーション②	我が国のスポーツ基本法、スポーツ基本計画、2017 年から 2022 年の 5 年計画としての第 2 期スポーツ基本計画の内容を理解し、我が国のスポーツプロモーションの指針について学習する。
4	社会の中のスポーツ	生活をより豊かにする為、社会の変化に対応し変化しながら発展しているスポーツを政治・経済やスポーツの産業化及び地域生活とスポーツという視点から学習し、理解を深める。
5	スポーツ事業のマネジメント	スポーツ事業におけるマネジメントの機能と様々な事業におけるマネジメントの方法について学習し、スポーツ行動の成立条件や人びととスポーツの関わりについて理解する。
6	スポーツイベントのマネジメント	スポーツマネジメント・スポーツビジネスにおいてスポーツイベントの仕組みやビジネスとして成立される法や進め方を学習する。
7	企業スポーツのマネジメント	我が国の国際競技力向上の重要な役割を担ってきた企業スポーツの発展の歴史や変容について理解する。
8	プロスポーツのマネジメント	プロスポーツの成り立ちを理解し、スポーツビジネスの観点からも学習し、国内外問わずプロスポーツの組織化について理解する。
9	アスリートの育成とマネジメント	競技力を高めるために必要な試合環境やトレーニング環境の整備をマネジメントの側面から捉え理解する。
10	我が国の競技力向上システム	「一貫指導システム構築のためのモデル事業」の成果を踏まえて、競技者育成プログラムや競技力向上策についての理解を深める。
11	アスリートのキャリアマネジメント	スポーツに関わる仕事や必要な資格等を把握し、アスリートが抱えるキャリア問題について理解する。
12	地域におけるスポーツ振興と行政の関わり	我が国におけるスポーツ振興と行政について、全体的な枠組みと法令の概要を理解し、地域におけるスポーツ振興方策のかかわりについて学習し、スポーツ振興方策の現状と課題について認識を深める。
13	総合型地域スポーツクラブの機能と役割	地域に住む人々が生涯を通じてスポーツに親しむことのできる環境の整備のための総合型地域スポーツクラブの機能や役割について学習し、地域づくりについての理解を深める。
14	総合型地域スポーツクラブのマネジメント	我が国最大の青少年組織であるスポーツ少年団の理念・組織のあり方について理解し、総合型地域スポーツクラブの理念を含め地域住民が主体となり組織運営しているスポーツ少年団の育成のねらいと組織や活動について学習する。
15	スポーツマネジメントアプローチ	総合型地域スポーツクラブの運営やスポーツの発展による新たなビジネス形態や将来に向けてのスポーツマネジメントについて捉える。

[方略] 講義 (パワーポイント及び講義配布資料)

[評価方法と基準] 提出物 (30%) 及び最終課題 (70%) で評価する。追試験を実施することもある。

[学生の質問への対応] 講義終了時に対応。また、E-mail による質問も受け付ける。

[所属分野・場所] 管理棟 3 階 302 号室 (非常勤講師控室)

[教科書] 特に無し。

[参考書] 公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I・II・III (公益財団法人日本スポーツ協会)

[担当教員からのコメント] 自身や他者の豊かなスポーツライフの実現を目指し、スポーツマネジメントを学んでいきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 食品加工

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 梅國智子

〔一般目標 (GIO)〕 現在、店頭には多種多様な食品加工品が並んでいる。そこで、食品加工の基礎を理解するために、食品の劣化の原因を理解し、食品の保存を高めるための加工の方法、加工による食品成分の変化、加工食品に関わる法律、特に加工食品の表示 (JAS 法・食品衛生法等) などについて学ぶ。

〔授業概要〕 ヒトが健康を維持・増進するためには食品を安全に摂取する必要があるが、これらの食品の多くは植物由来であり変質しやすい。そのため、長い歴史の中で、食品を衛生的なものとし保存性を高め、外観・向上させ、栄養価の低下を防ぐ加工の技術が進歩してきた。さらに、加工した食品を流通させるため、包装材や包装方法も重視され、食品の規格・表示制度についても義務付けられている。このことから、加工・貯蔵法の原理と製造法について学び、加工法の原理と食品成分等の変化を食品科学的に理解する。また、関係する法規、特に加工食品の表示 (JAS 法・食品衛生法等) についても学修する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	食品保蔵・加工と食生活 食品と微生物の関係	食品保蔵・加工の目的を理解しているか 食生活と食品産業の現況を理解しているか 食品ロスについて理解しているか 食品の劣化の原因を理解しているか 食品の保蔵を高める手段を知っているか 微生物の役割を理解しているか 微生物の種類を理解しているか 微生物の増殖しやすい環境を理解しているか 水分活性について理解しているか 発酵食品と微生物の関わりについて理解しているか
2	食品の悪変・腐敗と微生物 食品の乾燥・塩蔵と糖蔵・酸貯蔵・燻煙	食中毒について理解しているか 主な腐敗微生物を理解しているか 食品の期限表示を理解しているか 食品劣化の検査方法の種類を理解しているか 食品の乾燥と保存の関係を理解しているか 食品の塩蔵と保存の関係を理解しているか 食品の糖蔵と保存の関係を理解しているか 食品の酸貯蔵と保存の関係を理解しているか 食品の燻煙と保存の関係を理解しているか
3	食品保存と温度・品質保持剤・CA 貯蔵・MA 貯蔵・放射線照射	食品の低温貯蔵と保存の関係を理解しているか 食品の冷凍と品質変化を理解しているか 食品の加熱処理について理解しているか 品質保持剤の種類と仕組みを理解しているか CA 貯蔵を理解しているか MA 貯蔵を理解しているか 放射線について理解しているか 放射線処理の特徴を理解しているか 放射線処理と安全性について理解しているか 照射食品と表示について説明できるか
4	食品加工の操作と技術・食品添加物と加工食品の安全確保	食品加工の操作の種類を知っているか 食品加工の物理的操作を説明できるか 食品加工の科学的操作を説明できるか 食品加工の生物的操作を説明できるか バイオテクノロジーについて理解しているか 食品添加物について説明できるか 加工食品の安全性について理解しているか
5	食品の表示と規格	加工食品と生鮮食品の違いを説明できるか 生鮮食品の品質表示を理解しているか 加工食品の品質表示を理解しているか 栄養成分表示を理解しているか 遺伝子組み換え表示を理解しているか アレルギー表示を理解しているか 保健機能食品と特別用途食品の違いを説明できるか 食品の規格について理解しているか

回	項目	到達目標（授業内容）
6	農産加工と成分変化	<p>米の加工品の種類を理解しているか</p> <p>米の加工による成分の変化を理解しているか</p> <p>小麦の種類と加工品の関係を理解しているか</p> <p>加工でんぷんの種類と性質を理解しているか</p> <p>いもの加工品の種類と加工方法を理解しているか豆の加工品の種類と加工方法を理解しているか</p> <p>漬物の種類と加工方法を理解しているか</p> <p>トマト加工品の種類と加工方法を理解しているか</p> <p>ジャム類の種類と加工方法を理解しているか</p> <p>干しいたけ、きくらげ、まいたけの加工による成分の変化を理解しているか</p>
7	食肉加工と成分変化	<p>食肉の種類を理解しているか</p> <p>肉の死後硬直と熟成を理解しているか</p> <p>塩漬を利用した食品加工を理解しているか</p> <p>食肉加工品と主な規格を理解しているか</p>
8	牛乳類と乳製品の加工と成分変化	<p>牛乳からできる乳製品を理解しているか</p> <p>牛乳の種類と成分規格を理解しているか</p> <p>クリームの加工方法と成分を理解しているか</p> <p>バターの加工方法と成分を理解しているか</p> <p>チーズの種類と加工方法を理解しているか</p> <p>発酵乳の種類と規格を理解しているか</p> <p>発酵乳の加工方法を理解しているか</p> <p>粉乳の加工方法と成分を理解しているか</p>
9	卵製品の加工と成分変化	<p>卵の加工機能性を理解しているか</p> <p>卵液の殺菌条件を理解しているか</p> <p>卵の二次加工品の加工方法および特徴を理解しているか</p> <p>栄養教科卵について説明できるか</p> <p>「鶏卵の表示に関する公正競争規約」を理解しているか</p> <p>鶏卵の品質判定方法を理解しているか</p>
10	水産加工と成分変化	<p>水産加工品の種類を理解しているか</p> <p>水産物の塩蔵品の種類と加工方法を理解しているか</p> <p>練り製品の加工方法と成分の変化を理解しているか</p> <p>調味加工品の種類と加工方法を理解しているか</p> <p>海藻加工品の原料と加工品の種類を理解しているか</p>
11	アルコール飲料の分類と加工方法	<p>アルコール飲料の製造法による分類を説明できるか</p> <p>醸造酒における糖化とアルコール発酵の関係を理解しているか</p> <p>醸造酒の製造工程を理解しているか</p> <p>ビールの表示に関する公正競争規約および施行規則を理解しているか</p> <p>清酒の特定名称と成分の違いを理解しているか</p> <p>醸造酒と蒸留酒の違いを理解しているか</p> <p>焼酎の分類を理解しているか</p> <p>混成酒について理解しているか</p>
12	発酵調味料の分類と加工方法	<p>味噌の分類と特徴を理解しているか</p> <p>味噌の加工方法を理解しているか</p> <p>本醸造醤油の種類と特徴を理解しているか</p> <p>本醸造醤油の加工方法を理解しているか</p> <p>食酢の種類と規格を理解しているか</p> <p>食酢の加工方法を理解しているか</p> <p>大豆発酵食品の種類と特徴を理解しているか</p>
13	調味料・嗜好食品・インスタント食品の加工方法	<p>調味利用の種類と JAS 規格の定義を理解しているか</p> <p>うま味調味料・天然調味料・風味調味料の違いを説明できるか</p> <p>甘味料の種類と特徴を理解しているか</p> <p>糖質系甘味料と非糖質系甘味料の違いを説明できるか</p> <p>茶の種類と加工方法について理解しているか</p> <p>JAS 規格による即席めん類の定義を理解しているか</p> <p>冷凍食品の種類と区分を理解しているか</p> <p>レトルト食品の定義を説明できるか</p>

回	項目	到達目標（授業内容）
14	コピー食品・食品の包装	コピー食品について説明できるか コピー食品の種類を理解しているか 包装の種類を理解しているか 包装材料とその性質を理解しているか 複合包装材について理解しているか 加工食品の変質要因を理解しているか 加工食品の変質防止方法を理解しているか 食品の包装技術を理解しているか
15	まとめ	食品加工のまとめ

〔方略〕 講義（パワーポイントによる説明とワークシート）

〔評価方法と基準〕 小テスト（復習テスト）20%、課題レポート20%、終講レポート60%で評価する。追試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 金曜日・12:30～15:00・管理棟3階302号室あるいは授業内講義室

〔所属分野・場所〕 管理棟3階302号室

〔教科書〕 北尾 悟（2022）『N ブックス 五訂 食品加工学 ICBN978-4-7679-0719-2』建帛社

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 食品は私たちの体にとって必要不可欠ですが、その食品の選択や摂取方法を間違えると、健康を害してしまうこともあります。また、昨今では誤った情報も拡散し、健康被害が話題になることもしばしばあります。そのため、食に対して正しい知識を習得し、適切な判断力を身につけ、生活に役立てて欲しいと思います。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 香料論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 長谷川登志夫 教授 井上俊夫 教授 高野文英

[一般目標 (GIO)] 香料の特徴である”におい”を科学的にとらえることができる。特に、においの元であるにおい成分の視点からにおいを化学的に説明し、実際のにおい素材のにおいを成分と関連づけて説明することができる。

[授業概要] 香料論は、“におい”の化学である。においについては、有機化学、分析化学、物理化学などの基礎化学から生化学、医学などの生命科学、そして人の心にもかかわることから心理学も関係している。本講義では、におい分子の視点からにおいを理解するのに必要な基本的事項についてわかりやすく解説する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	香料の基本であるにおいについての概念を説明できる。
2	におい分子についての基本事項①	有機分子としてのにおい分子の構造の特徴を説明できる。
3	におい分子についての基本事項②	有機分子としてのにおい分子の性質を説明できる。
4	においの研究の基本事項①	におい素材からのにおい成分の取り出し方と分析方法が説明できる。
5	においの研究の基本事項②	においの官能評価の重要な点を説明できる。
6	においを感じる仕組み①	においを感じる仕組みについてにおい分子と受容体との関係から説明できる。
7	においを感じる仕組み②	におい素材に含まれる成分の分析をどのように行い、得られたデータをどのように解析するかが説明できる。
8	植物のにおい	具体的な植物のにおいの特徴について理解し、説明できる。
9	食品のにおい	具体的な食品のにおいの特徴について理解し、説明できる。
10	におい分子の構造とにおいの変化	におい分子の構造とその香りの関係についての理解を深め、におい分子の構造がいかににおいの特徴にとって重要であるかが説明できる。
11	代表的な香料植物と香り①	学内の植物園で栽培されている代表的な香料植物の香りの特徴について理解し、説明できる。
12	代表的な香料植物と香り②	学内の植物園で栽培されている代表的な香料植物の香りの特徴について理解し、説明できる。
13	ハーブ類の香り & 機能性	代表的なハーブ類の香りの特徴について理解し、機能性について説明できる。
14	植物の高度利用に関する研究事例	キハダに含まれる機能性成分と化粧品への応用事例について理解し、説明できる。
15	香料研究の事例紹介	外部講師による先端香料研究の紹介

[方略] パワーポイント、配布資料を用いた講義形式 (1-10 回: 長谷川登志夫、11-13 回: 井上俊夫、14 回: 高野文英、15 回: 招聘講師)

[評価方法と基準] 各回の小テスト 60 % 課題レポート 20 % (長谷川)、課題レポート 20 % (井上) の計 100 % で評価する

小テストの配点方法、課題レポートのルーブリックについては第 1 回目の授業で説明する。

追試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー: 授業実施日の授業前後

Teams のチャット機能による質問も受け付ける

[所属分野・場所] 長谷川登志夫: 管理棟 3 階 302 号室

井上俊夫: さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11 階 1104 室

[教科書] 長谷川登志夫 (2021) 『香料化学』 コロナ社

[参考書] 長谷川登志夫 (2014) 『マンガでわかる有機化学』 オーム社、長谷川登志夫 (2016) 『香りがナビゲートする有機化学』 コロナ社、長谷川香料株式会社 (2012) 『香料の科学』 講談社、森憲作 (2010) 『脳のなかの匂い地図』 PHP 研究所、倉橋隆、福井寛、光田恵 (2011) 『トコトンやさしいにおいとかおりの本』 日刊工業新聞社、光田恵、岩橋尊嗣、一ノ瀬昇、棚村壽三 (2021) 『トコトンやさしい消臭・脱臭の本』 日刊工業新聞社

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 薬草論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 糸数七重 招聘講師ほか

〔一般目標 (GIO)〕 「薬草」「ハーブ」の適切な定義ができ、これらと医薬品や食品に対しての法的な位置づけを理解できる。そのうえでハーブと称されるものの具体的な種類、性質、そして現代生活における QOL の向上につながる安全かつ有用な使用方法について理解し、説明できる。

〔授業概要〕 「薬草」「ハーブ」の定義、法的な位置づけに関して学ぶ。様々な文化圏における有用植物としての「薬草」「ハーブ」の活用法・活用の歴史について学ぶ。その後、実務家招聘講師による「薬草」「ハーブ」の実生活における安全かつ有用な利用法に関する紹介を行なう。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	導入:「薬草」「ハーブ」とは何か	「薬草」「ハーブ」の定義および日本における法的な位置づけについて理解し、説明できる。
2	生薬と薬草	日本および中国医学圏内における生薬・薬草の利用の概要について理解し、説明できる。
3	ハーブとスパイス	「スパイス」の定義、および代表的なスパイスの利用の歴史について理解し、説明できる。
4	代表的な西洋ハーブ (1)	日常的に使われる西洋ハーブのうち、シソ科・セリ科の代表的なハーブの種類・性質等について理解し、説明できる。
5	代表的な西洋ハーブ (2)	日常的に使われる西洋ハーブのうち、シソ科・セリ科以外の代表的なハーブの種類・性質等について理解し、説明できる。
6	ヨーロッパにおける伝統的なハーブ利用について	ヨーロッパにおけるハーブ利用の歴史について理解し、説明できる。
7	インド医学におけるハーブの利用	インド医学 (アーユルヴェーダ) において利用される代表的なハーブの種類とその位置づけについて理解し、説明できる。
8	インド医学におけるスパイスの利用	インド医学 (アーユルヴェーダ) において利用される代表的なスパイスの種類とその位置づけについて理解し、説明できる。
9	その他の文化圏における薬草の利用	日本、ヨーロッパ、インドおよびいわゆる中国伝統医学以外の文化圏において利用される代表的なハーブの種類とその位置づけについて理解し、説明できる。
10	ハーブとアロマセラピー	アロマセラピーに利用される代表的なハーブの種類と利用法、利用の際の注意点について理解し、説明できる。
11	医療・介護現場におけるハーブの利用	医療・介護の現場においてハーブがどのように利用されているか、および利用の際の注意点について理解し、説明できる。
12	日常生活におけるハーブ利用 (1)	ハーブティーに利用される代表的なハーブの種類と利用法、利用の際の注意点について理解し、説明できる。
13	日常生活におけるハーブ利用 (2)	ハーブ料理に利用される代表的なハーブの種類と利用法、利用の際の注意点について理解し、説明できる。
14	日常生活におけるハーブ利用 (3)	飲食以外の目的に利用される代表的なハーブの種類と利用法、利用の際の注意点について理解し、説明できる。
15	まとめ	これまでの講義において解説・紹介した内容を振り返り、「薬草」「ハーブ」について総合的に説明できる。

〔方略〕 講義 (パワーポイント) ただし開講から数回 (具体的な回数未定。糸数が日本に帰国して対面講義が可能になるまで) は Teams を利用したリアルタイム双方向型配信講義とする。

〔評価方法と基準〕 レポート提出にて評価する (100%)。追試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 Teams のチャット、メール、口頭でも随時受け付けます。

Teams アカウント: 糸数七重/ITOKAZU Nanae

メールアドレス: itokazu@nichiyaku.ac.jp

日本にいないこともあるのでまずチャットかメールで話しかけて下さい。

〔所属分野・場所〕 漢方薬学分野、漢方資料館 1 年の半分ぐらいは漢方資料館準備室にいます。そこにいないときは中国医薬大学 (台湾) にて研修中です。

〔教科書〕 ジャパンハーブソサエティ (2018) 『ハーブのすべてがわかる事典』 ナツメ社

〔参考書〕 小早川愛・糸数七重 (2021) 『わたしに効く ハーブ大全』 主婦の友社

〔担当教員からのコメント〕 「薬草」「ハーブ」などは「体にいい」「効能・効果がある」というイメージを持つ語です。これらをどのように扱うのが適切かをまず知っていただきたいです。そのうえで、どのように生活に活かしていくかを、招聘講師の講義などにより具体例を交えながら紹介していきます。「薬草」は学術的な語ではないため、教科書として紹介したのも一般書に近いですが、適切な知識がよくまとまった良書です。教科書を用いた講義は糸数の帰国後となりますのでご了承ください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## マーケティング論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

[一般目標 (GIO)]

[授業概要]

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

[方略]

[評価方法と基準]

[学生の質問への対応]

[所属分野・場所]

[教科書]

[参考書]

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]

## 栄養・薬粧品実習

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 1 単位 (選択必修) 実習

准教授 篠崎文夏ほか

〔一般目標 (GIO)〕 薬膳の調理・喫食体験によって、薬膳に対する理解を深める。栄養学や薬粧学で利用される生化学、分子生物学や化学の実験手法を習得する。

〔授業概要〕 栄養・薬粧品実習では、薬膳実習、栄養実験および薬粧実験を行う。薬膳実習は薬膳に使用する食材について学び、実際に調理、喫食する。また、栄養実験では生物学分野 (生化学・分子生物学) の実験手法 (核酸やタンパク質の取り扱い) を学ぶ。また、薬粧実験では、化学分野の実験手法を用い精油の抽出、また化粧品の実験を行う。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	実習の説明、調理実習に用いる薬膳食材の効果・効能を学ぶ。
2	薬膳調理実習 1	薬膳食材の扱い方、調理上の留意点・栄養的特性、調理工程などを理解し実践する。
3	薬膳調理実習 2	薬膳食材の扱い方、調理上の留意点・栄養的特性、調理工程などを理解し実践する。
4	薬粧品実習 1 精油成分の採取と分析	水蒸気蒸留法で香料植物から精油を採油し、官能評価と GC-MS 分析を行う。
5	薬粧品実習 2 代表的な化粧品と試作	保湿化粧水、ハンドクリーム、クレンジングオイルなどの代表的な化粧品について、試作品を製造する。
6	栄養実習 1 核酸の抽出と PCR	品種判別や微生物・ウイルスの検出等に用いられる PCR を学ぶ。組織から核酸を抽出、PCR により遺伝子増幅し、アガロース電気泳動で増幅産物を確認する。
7	栄養実習 2 タンパク質の抽出と定量	タンパク質の取り扱いを学ぶ。組織からタンパク質を抽出し、タンパク質の定量を行う。
8	栄養実習 3 SDS-PAGE	生化学分野でよく利用される SDS-PAGE で抽出したタンパク質を分析する。

〔方略〕 講義・実習

〔評価方法と基準〕 全ての回に出席することを基本とする。全体の評価はレポート等提出物 100 %。また、レポート等提出物の内容が不十分である場合には、修正後の再提出を求めることがある。

〔学生の質問への対応〕 井上：実習中、実習後に対応する。

篠崎：実習中、実習後に対応する。

今井：実習中、実習後に対応する。

〔所属分野・場所〕 井上：生命医療薬学分野 研究実習棟 11 階 1104 室

篠崎・今井：さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 室

〔教科書〕

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 薬膳実習は、女子栄養大学駒込キャンパスで行われます。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 生薬・薬膳論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 糸数七重 招聘講師ほか

[一般目標 (GIO)] 「生薬」「薬膳」の定義および食薬区分について理解する。日本における薬膳のあり方について理解する。その後、他の伝統的東洋医学を有する文化圏における「薬膳」「薬膳的な食べ方」の実例、およびその中で生薬がどのように利用されているかを知る。

[授業概要] 「生薬」「食薬区分」に関する法的な定義を解説する。薬膳とは何か、日本で薬膳がどのように捉えられているかについて概説する。そのうえで、日本における薬膳の実例、日本以外の伝統的東洋医学 (中医学・韓医学・アユルヴェーダ) を有する文化圏における「薬膳」および「薬膳的な食べ方」の実例について、招聘講師による講義も交えて具体例を挙げながら紹介する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	導入 1: 「薬膳」とは何か	「薬膳」の概念の定義とそれが日本に広まった歴史的経緯について理解し、説明できる。
2	生薬と食薬区分	「生薬」とは何か、それは食品となりうるものかについて理解し、説明できる。
3	日本における薬膳	日本で一般的に受け入れられている「薬膳」の現状について理解し、説明できる。
4	日本における薬膳の実例 (1)	日本において利用されている薬膳のうち、滋養強壯的に食されているものの代表例を知る。
5	日本における薬膳の実例 (2)	日本において利用されている薬膳のうち、体調のマイナートラブルに対応するものとして食されているものの代表例を知る
6	韓国における薬膳の実例	韓国における薬膳の捉えられ方とその利用の実例について知る
7	インドにおける「アユルヴェーダ養生食」の実例 (1)	インド伝統医学に則った理想的な日常の食事内容について知る。
8	インドにおける「アユルヴェーダ養生食」の実例 (2)	インド伝統医学に則った、体調のマイナートラブルに対応する食事の内容について知る。
9	台湾における薬膳の実例	台湾において薬膳がどのように捉えられ、利用されているか知る。
10	いわゆる生薬に相当する食材を用いた薬膳 (1)	台湾で実際に食されている薬膳のうち、日本でも食品として利用できる「効能・効果を標榜しない限り食品」である材料をもちいたもので、滋養強壯的に用いられているものの代表例を知る。
11	いわゆる生薬に相当する食材を用いた薬膳 (2)	台湾で実際に食されている薬膳のうち、日本でも食品として利用できる「効能・効果を標榜しない限り食品」である材料をもちいたもののうち、体調のマイナートラブルに対応するものとして食されているものの代表例を知る。
12	生薬を用いた薬膳 (1)	台湾で実際に食されている薬膳のうち、日本では「専ら医薬品」とされる食材をもちいたもので、滋養強壯的に用いられているものの代表例を知る。
13	生薬を用いた薬膳 (2)	台湾で実際に食されている薬膳のうち、日本では「専ら医薬品」とされる食材をもちいたもののうち、体調のマイナートラブルに対応するものとして食されているものの代表例を知る。
14	生薬を用いた薬膳 (3)	台湾で実際に食されている薬膳のうち、日本では「専ら医薬品」とされる食材をもちいたもので、特定の疾患や不調に対応するものとして食されているものの代表例を知る。
15	まとめ	1~14 までの内容を振り返り、「薬膳」について総合的に理解する。

[方略] メディア授業科目。講義 (パワーポイント) ただし糸数が日本にいない場合、もしくは海外の講師を招聘する場合は Teams を利用したりリアルタイム双方向型配信講義、もしくはオンデマンド配信講義とする。

[評価方法と基準] レポート提出にて評価する (100%)。追試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] Teams のチャット、メール、口頭でも随時受け付けます。

Teams アカウント: 糸数七重/ITOKAZU Nanae

メールアドレス: itokazu@nichiyaku.ac.jp

日本にいないこともあるのでまずチャットかメールで話しかけて下さい。

[所属分野・場所] 漢方薬学分野、漢方資料館 1 年の半分ぐらいは漢方資料館準備室にいます。そこにいないときは中国医薬大学 (台湾) にて研修中です。

[教科書] 薬日本堂 (2018) 『全改訂版 薬膳・漢方検定公式テキスト 日本漢方養生学協会 認定』 実業之日本社

[参考書]

[担当教員からのコメント] 薬膳は日本では「より健康になる」「病気を回避する」ための漢方や中医学の知識を用いた有用な食べ方、という位置づけですが、法的な制限から他の文化圏で「薬膳」として食べられている生薬素材を用いることがほとんどできません。そういった認識を持ったうえで、日本で食べられる薬膳、そして他の文化圏で行なわれている生薬を用いた食べ方について実例をあげながら紹介していきます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 漢方養生論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

講師 (非) 鈴木養平

[一般目標 (GIO)] 漢方養生指導士としての基礎知識を学ぶ

- ・古代中国で成立した漢方の基礎理論を理解し、自然と人のつながりを説明できる
- ・現代医学とは異なる人体や病気のとらえかたを説明できる
- ・養生の重要性を知り、季節や体調ごとにどのような対策が有効か説明できる

[授業概要] 漢方の基礎理論では、歴史、陰陽五行、生理学 (気血水、五臓六腑)、病因論 (外感と内傷) について学びます。養生論では、心食動休の養生各論、また、体質や時間、季節に合わせた生活養生法を学びます。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	漢方とは	・漢方医学と現代医学の違いを説明できる ・古代中国の三大古典の特徴を説明できる ・日本漢方の流派と最古の医学書を覚える
2	漢方の基礎 陰陽論	・陰陽の対立、互根、消長、転化の意味を説明できる
3	漢方の基礎 五行説	・五行の特性、相生と相克を理解する ・五行配当表を覚える
4	養生概論	・養生の3つの原則を理解する
5	養生各論	・心、動、休養の養生法を理解する ・食養生の基本を理解し、食材の四気と五味の考えを理解する
6	漢方の生理学 気血水	・気、血、水の特徴と働きを覚える
7	漢方の生理学 五臓①	・現代医学と漢方の違いを理解する ・肝、心の働きと関連部位を覚える
8	漢方の生理学 五臓②	・脾、肺、腎の働きと関連部位を覚える
9	漢方の生理学 六腑 気血水の生成と運行	・六腑の働きを理解する ・気血水の生成と運行に五臓がどのように関係するか理解する
10	因人養生 気血水の養生①	・不足と滞りで起こる症状を理解する ・不調に対する養生法を覚える
11	因人養生 気血水の養生②	・不足と滞りで起こる症状を理解する ・不調に対する養生法を覚える
12	漢方の病因論 ①	・外感六淫の特徴を理解し覚える
13	漢方の病因論 ②	・内傷七情の特徴を理解し覚える ・体質の偏り、異常代謝物質について理解する
14	因時養生 ①	・五臓の特徴を復習 ・四季の特徴と養生法を覚える
15	因時養生 ②	・五臓の特徴を復習 ・四季の特徴と養生法を覚える

[方略] 講義 (パワーポイントを用いたプレゼンテーション)

[評価方法と基準] 小テスト (60%)、レポート (40%) の計100点満点で評価する。

追試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー: 授業実施日の授業前後

チャット機能などによる質問も受け付ける

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟3階302号室 非常勤講師室

[教科書] 薬日本堂 (2007年) 『漢方基礎講座1』薬日本堂漢方スクール、薬日本堂 (2008年) 『漢方養生指導士 養生総論』薬日本堂漢方スクール

[参考書]

[担当教員からのコメント] 漢方を学ぶことで、健康で豊かな毎日を送る知恵が身に付きます。体質や環境に合わせた養生を、楽しくわかりやすく解説していきます。

皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 臨床栄養学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

教授 前田智司

〔一般目標 (GIO)] 代表的な疾病の病態を理解し、病気の発症・進行および予防と栄養素の関係に関する知識を修得する。

〔授業概要] 私たちは栄養素を摂取し生命活動を行っている。摂取した栄養素は吸収や代謝を受けてその機能を発揮する。一方、その吸収や代謝の異常が原因となる病気も多い。また、疾病が原因となり代謝異常を起こすものも存在する。臨床栄養学では、栄養素の摂取や代謝と疾病の関係を理解し、疾病の予防や疾病時の栄養管理について学習する。

〔授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	臨床栄養学の概念 栄養素の代謝と機能 (1)	臨床栄養学の概念を理解し、説明できる。 疾病の予防や疾病時の栄養管理の理解に必要な、糖質、脂質、タンパク質の吸収や代謝について概説できる。
2	栄養素の代謝と機能 (2)	疾病の予防や疾病時の栄養管理の理解に必要な、ビタミン、ミネラル、食物繊維の役割について概説できる。
3	栄養状態の評価	栄養状態の評価・判定やそれに必要な栄養パラメーターについて概説できる。
4	栄養補給法・NST	栄養補充法の種類とその特徴を概説できる。
5	代表的な小児疾患の病態と栄養管理	小児疾患における栄養管理について説明できる。
6	代表的な高齢者疾患と栄養管理	高齢者疾患における栄養管理について説明できる。
7	消化器疾患の病態と栄養管理	肝臓、胆のう、膵臓の疾患における栄養管理について説明できる。
8	代謝性疾患と栄養管理 (1)	肥満やメタボリックシンドロームにおける栄養管理について説明できる。
9	代謝性疾患と栄養管理 (2)	糖尿病や脂質異常症における栄養管理について説明できる。
10	代謝性疾患と栄養管理 (3) 内分泌疾患と栄養管理	高尿酸血症や甲状腺・副甲状腺疾患における栄養管理について説明できる。
11	循環器疾患と栄養管理 (1)	高血圧や動脈硬化症における栄養管理について説明できる。
12	循環器疾患と栄養管理 (2)	狭心症や心筋梗塞、腎疾患における栄養管理について説明できる。
13	筋骨格疾患と栄養管理	骨粗しょう症における栄養管理について説明できる。
14	血液系疾患や先天性代謝異常と栄養管理	代表的な血液系疾患や先天性代謝疾患における栄養管理について説明できる。
15	まとめ	全体のまとめ

〔方略] パワーポイントを使って講義します。

〔評価方法及び基準] 定期試験および予習・復習テストの成績から評価する。定期試験 70 %、予習・復習テスト 30 % で評価する。定期試験および予習・復習テストを合わせて 60 % 以上の得点率を合格とする。

〔学生の質問への対応] 原則として授業日の 12:30 から 13:30 とする。それ以外の時間でも可能な限り対応します。Teams のチャットから質問をしてください。

〔所属分野・場所] 臨床薬学分野 研究実習棟 6 階 602

〔教科書] 資料を配布します。

〔参考書] 飯田薫子・市育代・近藤和雄・脊山洋右・丸山千寿子編 (2017) 『臨床栄養学』東京化学同人

〔担当教員からのコメント] 疾病時の栄養状態の理解には、正常時の栄養素の吸収・代謝を理解していることが大切です。また、疾病時の栄養管理法を理解するには、各疾病時の病態を知ることが重要です。生化学や病態生理学の教科書や参考書を利用し、勉強を行ってください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 美容論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択必修) 講義

特任教授 石川泰弘ほか

〔一般目標 (GIO)〕 1 日本やヨーロッパにおける美容の変遷を学び、美容・健康を多角的な視点で理解できる。

2 化粧品業界における企業コミュニケーションを学びブランディングについて説明できる。

3 ライフスタイルが多様化する未来でも心地良く暮らすための視野拡大と意識を向上が可能となる。

〔授業概要〕 美容は女性男性を問わず、生を受け人生を全うするまで、心を彩り、動かす働きがあります。そして心身ともに健康へ導く一つの道標です。この講義では美容と健康を様々な視点から捉え、意識や生活との関わりを探求し、多様性の時代を生きるためのエッセンスを学びます。

〔授業計画〕 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション及び美容市場の概要	様々な視点から美容を捉えることの重要性を理解する。
2	美容論① 日本における美容文化の変遷 (古代から江戸時代)	古墳時代から江戸時代までの美容文化の変遷をたどり、日本における美容の「美意識」のルーツがどのように醸成されたのかを理解する。
3	美容論② 日本における美容文化の変遷 (明治時代から現代)	西洋文化との邂逅により、美容の「美意識」がどう変化して現代に到ったのかを、それぞれの時代の社会背景をふまえて説明できる。
4	美容論③ ヨーロッパにおける美容文化史	日本の美容に大きな影響を与えたヨーロッパの美容文化の変遷から、日本との美意識の違いや共通項を説明できる。
5	美容論④ アートから読み解く美容文化	日本と西洋の絵画に描かれた髪型や化粧風景を読み解き比較。「美しさ」とは何かを理解する。
6	美容論⑤ 美容におけるコミュニケーション (映画)	映画をメディアと捉えた化粧品企業を様々な角度から分析を行うことで時代背景やニーズに対する戦略を学びブランディングの重要性を理解する。
7	美容論⑥ 美容におけるコミュニケーション (CM 及び PR)	メイクアップ、スキンケアなど企業ブランディングにおける CM、消費者とのコミュニケーション戦略について学び、次世代の方向性を説明できる。
8	美容論⑦ 入浴文化における美容	公衆衛生という視点から美容を捉え、入浴を起点に「洗う」「ケア」「健康美容」を理解する。
9	美容論⑧ オーガニック美容	オーガニックなど素材を生かした美容を学び、ライフスタイルについて理解する。
10	美容論⑨ 新たな美の概念 脱毛	市場の成り立ちから現代における脱毛ニーズや市場の変遷を学び企業戦略とビジョンを理解する。
11	美容論⑩ 新たな美の概念 業務とビジョン (メンズ美容)	様々な職業選択肢がある中で美容企業を選ぶ意義や将来展望についてグループワークを通して説明できる。
12	美容論⑪ 下着によるボディメイク	日本や海外における下着の意味や進化、下着によるボディメイクを学ぶことにより、美しく健康で暮らす術を理解する。
13	美容論⑫ インナービューティー① 腸活・温活	腸内環境の改善について学び、健康美容の重要性を理解する。
14	美容論⑬ インナービューティー② ファスティング	食物摂取のタイミングと腸内環境の関係を学び、肌への影響と美容との関係について説明できる。
15	美容論⑭ インナービューティー概論③ 睡眠美容	睡眠がもたらす肌細胞への影響や睡眠がもたらす精神的な効果そして美意識の変化について説明できる。

〔方略〕 パワーポイント、配布資料を用いた講義形式、SGD 1・7・8：石川泰弘、2～6・9～15：招聘講師

〔評価方法と基準〕 各回の課題レポート (70%)、SGD (30%)

課題レポートおよび SGD のループリックについては授業内で提示する。

追試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 オフィスアワー：授業実施日の授業前後

Teams のチャット機能による質問も受け付ける

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 管理棟 2 階 210 室

〔教科書〕 山村博美 (2016) 『化粧の日本史』 (株) 吉川弘文館

〔参考書〕

〔担当教員からのコメント〕 これから益々多様性の時代となります。「美容」や「健康」に対する考え方は時代と共に変化し、人々の生活に溶け込んできました。本講座は様々な視点から「美容」や「健康」を見ることが可能となるよう、本学のみならず第一線で活躍している企業の講師が担当します。みなさんの未来に必ずや役に立つことでしょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 機能性食品学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

教授 中島孝則

[一般目標 (GIO)] セルフメディケーションにおける機能性食品の正しい使用方法を理解するために、機能性食品の分類と定義、有効性や安全性を考慮した適正な使用方法、医薬品との相違についての理解と相互作用、消費者に対する適切な情報提供のあり方などの知識を修得する。  
 [授業概要] 食品がもつ機能には、栄養素としての機能、旨みなど感覚に訴える機能、そして生体調節機能がある。生体調節機能には、免疫増強、老化予防、肥満予防等があり、これらの機能をもつ食品は機能性食品と呼ばれる。機能性食品学では、機能性食品に関する正しい知識と消費者がこれらを摂取する上での注意点について学ぶ。機能性食品の分類と定義、有効性や安全性を考慮した適正な使用方法、医薬品との相違についての理解と相互作用、消費者に対する適切な情報提供のあり方などについて講義を行う。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	序論	食品の機能性について説明できる。アドバイザーースタッフとその役割について説明できる。(オンライン授業)
2	栄養学概説	栄養素と身体機能の関係を説明できる。(対面授業)
3	臨床栄養と臨床検査	栄養状態のアセスメントに基づいた栄養療法を説明できる。臨床検査値について説明できる。(オンライン授業)
4	身体活動と栄養	ライフステージと身体活動について説明できる。(オンライン授業)
5	食品安全衛生学	「健康食品」の有効性の評価、安全性の評価、利用に対する考え方について説明できる。(オンデマンド授業)
6	健康食品 (1)	「健康食品」の種類と内容、有効性、安全性について概説できる。(オンライン授業)
7	健康食品 (2)	特定保健用食品の概念、種類、利用法について説明できる。(対面授業)
8	健康食品 (3)	主要な特定保健用食品の機能性や有効成分について説明できる。(対面授業)
9	健康食品 (4)	栄養機能食品について説明できる。特別用途食品について説明できる。サプリメントと医薬品の違いについて説明できる。(対面授業)
10	食品成分と医薬品の相互作用	食品成分と医薬品の相互作用について概説できる。(対面授業)
11	食品機能の科学的根拠	食品の機能性に関する科学的根拠について説明できる。食品に関する情報検索の方法を会得し、情報の信頼性、信憑性について判断できる。(オンライン授業)
12	行動科学とカウンセリング (1)	行動科学について概説できる。(オンライン授業)
13	行動科学とカウンセリング (2)	カウンセリング技法について概説できる。(オンライン授業)
14	食品の健康表示と安全性	食品の健康表示と安全性に関する国内外の関連法規について説明できる。(対面授業)
15	演習	理解度を確認するために演習を行う (オンライン授業)

[方略] メディア授業科目。対面講義もしくはリアルタイム双方向遠隔授業で行う。講義 (教科書、プリント、パワーポイント)、食品見本  
 [評価方法と基準] 評価は、第 2 回～第 14 回講義中に行う確認試験 13 回 (78 % : 6 点 x13 回) と第 15 回講義中に行う小テスト (22 %) の合計にて行う。試験問題は教科書から出題する。

[学生の質問への対応] オフィスアワー：月～金曜日 15:00～17:00。Teams のチャットにて受けつける。

[所属分野・場所] 臨床薬理学分野、研究実習棟 8 階 804 室

[教科書] 一般社団法人日本臨床栄養協会編 (2021) 『NR・サプリメントアドバイザー必携 第 6 版』 第一出版

[参考書] 日本医師会・日本歯科医師会・日本薬剤師会 (総監修) (2019) 『健康食品・サプリ (成分) のすべて ナチュラルメディスン・データベース 日本対応版 2019 第 6 版』 同文書院

[担当教員からのコメント] 教科書を使って講義を行い、試験問題も教科書から出題します。教科書を必ず準備してください。

この講義は NR・サプリメントアドバイザー養成講座指定科目となっており、機能性食品の基礎的な知識について幅広く学ぶことができます。従って、将来 NR・サプリメントアドバイザーのような保健機能食品のアドバイザーースタッフ資格取得を考えている方に相応しい内容となっています。なお、講義中に出てくる「健康食品」の安全性・有効性に関する情報は、国立健康・栄養研究所ホームページ (<http://www.nibiohn.go.jp/eiken/>) で検索できます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## メンタルヘルスマネジメント

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 鈴木悠介

〔一般目標 (GIO)] ころの健康について、基本的な知識を修得し、精神疾患の予防と回復について自ら考え、実践していく力の獲得をめざす。

〔授業概要] 「何となくやる気が出ない。」ということは誰しも経験していることであろう。しかし、その状態が長く続くことは、ころに多大なるダメージを与えることになる。そこで、自分のころと上手に付き合うために、本授業ではメンタルヘルスに関する諸課題を取り上げ、事例をもとに多角的に検討していく。

〔授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	精神保健について学ぶ。
2	研究動向	近年の世界やわが国の研究について学ぶ。
3	メンタルヘルス①	ストレスについて学ぶ。
4	メンタルヘルス②	ストレスマネジメントについて学ぶ。
5	メンタルヘルス③	精神症状について学ぶ。
6	ケース事例	子どものメンタルヘルスについて学ぶ。
7	ケース事例	成人および大学生におけるメンタルヘルスについて学ぶ。
8	ケース事例	スポーツアスリートにおけるメンタルヘルスについて学ぶ。
9	ケース事例	職場のメンタルヘルスについて学ぶ。
10	ケース事例	管理者におけるメンタルヘルスについて学ぶ。
11	精神疾患の予防	予防法について考える。
12	精神疾患の回復	復帰および復職について考える。
13	発達の課題	発達障害の特性について考える。
14	まとめ①	コロナウィルス感染症や災害時など、複雑な要因について考える。
15	まとめ②	これまでの内容を復習し、まとめる。

〔方略] 講義 (資料、板書) グループワーク 発表

〔評価方法と基準] 課題レポートで評価する。

追試験レポートを実施することがある。

〔学生の質問への対応] 授業内で回答する。

回答に時間を要するときは、E-mail にて回答する。

〔所属分野・場所] さいたまキャンパス

管理棟 3 階 302 号室

非常勤講師室

〔教科書] 特になし

〔参考書] 村井俊哉・森本恵子・石井信子 (2015) 『メンタルヘルスを学ぶ—精神医学・内科学・心理学の視点から—』 ミネルヴァ書房、金生由紀子・下山晴彦 (2009) 『精神医学を知る—メンタルヘルス専門職のために—』 東京大学出版会、下山真衣 (2022) 『知的障害のある人への心理支援—思春期・青年期におけるメンタルヘルス—』 学苑社、人見一彦 (2004) 『学校弦間のメンタルヘルス理解—教師と親のための精神医学—』 朱鷺書房 メンタルヘルス 精神保健 精神疾患 精神医学 発達障害 ストレス

〔担当教員からのコメント] まずは基本的な知識を学び、その上で多角的に検討を重ねていきます。一つの答えを導き出すものではなく、あらゆる可能性があることを事例を通じて一緒に考えていきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 効率的な動きの解剖学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 原村未来 (実務)

[一般目標 (GIO)] 競技パフォーマンスを向上させる上で「効率的な動き」を獲得することは非常に重要である。運動を実施する上で必要となる機能解剖学、運動生理学、スポーツバイオメカニクスなどの基本的知識を習得し、その知見を基に自身や他者の動きの分析および評価を行い「効率的な動き」とは何かについて考える。

[授業概要] 身体の力学的特性や解剖、生理的な反応など、ヒトの動作に関する様々な分野の基本に触れる。その先に、自身の動作を客観的に捉え、動作の改善サイクルを基に「効率的な動き」とは何かについて考える。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス・ヒトの動きについて考える	ある動作に対する視点・観点の違いが、動作にどのような影響を与えるのか、また効率的な動きとは何かについて、筋を使った運動の仕組みを踏まえて理解する。
2	機能解剖学の基本的知識 (1)	ヒトを構成している骨・関節・筋・神経・血液の基礎知識について習得し、ヒトの身体を構成しているものについて理解する。
3	機能解剖学の基本的知識 (2)	運動単位・エネルギー供給系の基礎知識について習得し、ヒトの身体を構成しているものについて理解する。
4	筋と関節の基本的知識	運動のエネルギーを生み出す筋の収縮の種類やそのメカニズム、筋から出力された力を身体の各部位に伝える骨、運動の支点となる関節など、ヒトの身体の基本構造について理解する。
5	人間の基本的動作	これまでの講義で学んだ筋や関節の機能が、どのように運動に生かされているかを、立つ、座る、歩くといった人にとって最も基本的かつシンプルな動作を分析することで理解する。
6	スポーツ現場で発生する事象に関するメカニズム	肉離れ・肩こり・肩が外れるといったスポーツ現場でよく発生する障害について、それらの言葉が意味することを正しく理解する。
7	筋の特性を知って効率よく鍛える	トレーニングを実施する前に知っておくべき様々な筋の特性や筋肥大のメカニズムについて解説する。効率よくトレーニングを実施していくための知識を身につける。
8	部位的・基礎的なトレーニング法	スポーツ動作の基盤となる基本的な筋力を高めるためには、身体を部位別に鍛えていくことが必要。目的となる筋を効率良く鍛えていけるトレーニング法について理解する。
9	無酸素性トレーニングプログラムに対する適応	無酸素性トレーニングに対する内分泌系と心臓血管系の短期的な応答と長期的な適応について理解し、筋力・筋持久力・パワー・運動能力の増大の可能性について検討する。
10	有酸素性トレーニングプログラムに対する適応	有酸素性トレーニングに対する心臓血管系、呼吸器系、神経系、内分泌系の短期的応答について理解し、長期的な有酸素性トレーニングプログラムの影響について理解する。
11	効率的な動きとトレーニング (1)	これまで、生理学的・運動学的・バイオメカニクスの観点から効率的な動きを検討した。今度は効率的なトレーニング方法について検討、考察する。
12	効率的な動きとトレーニング (1)	これまで、生理学的・運動学的・バイオメカニクスの観点から効率的な動きを検討した。今度は効率的なトレーニング方法について検討、考察する。
13	トレーニング計画の立案 (1)	これまでの講義の中で紹介した効率的な動きおよびトレーニング方法を基に、実際のトレーニング計画の立て方に落とし込んで立案し、現在のトレーニングの課題を抽出し改善点を見つける。
14	トレーニング計画の立案 (2)	これまでに講義で紹介した「効率」についてトレーニングで活かせるような動き方やトレーニング方法を紹介し、実際にやってみる。
15	総復習	これまでの授業のまとめと期末課題についての説明を実施する。

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料、オンデマンド講義を含む)

[評価方法と基準] 中間レポート 50 %、期末レポート 50 %

[学生の質問への対応] 講義日または、Teams チャットやメールで対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス管理棟 3 階 302 号室

[教科書]

[参考書]

[担当教員からのコメント] 基礎的な知識を習得し、自身の競技力向上に繋がるような「効率的な動き」について考えていきましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## インターンシップ実践

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (通期) 1 単位 (選択) 演習

教授 鈴木浩子 准教授 縣右門 准教授 篠崎文夏 (非) 脇田紀子

【一般目標 (GIO)】 職業・企業・業界を幅広く理解し、自分自身の「就業観・職業観」を見出す。また就業体験を通して、一般的な社会人基礎力を身に付け、現実の社会を知りさまざまな状況に対応することによりメンタルタフネスを伸長させる。

【授業概要】 この授業は、事前学習・インターンシップ・事後学習の三部構成となっている。

事前学習では、インターンシップに先立ち、インターンシップを有意義なものにする準備やインターンシップ参加中に注意すべき基礎知識について理解し、インターンシップをより有効に活用できることを目的とする。

インターンシップ中には、就業体験に複数日にわたって参加し、働くことに対する自身の考えを醸成する。社会人との交流により、コミュニケーションスキルを伸長させる。

事後学習では、自分の体験を振り返り、報告会を行う。自身の「就業観・職業観」について考える。

事前・事後学習、インターンシップとともに、学生が主体的に考えて行動し、全体的な社会人基礎力を身に付けることをめざす。

なお、この授業は、①お茶の水キャンパス企業インターン、②お茶の水キャンパス病院実習、③さいたまキャンパス企業インターンの3つのチームに分かれて実施される。詳細については、各チーム担当教員の指示に従うこと。

【授業計画】 全 10 回の授業の内容は以下のとおり。

【事前学習】：共通

第 1 回～第 3 回 インターンシップ参加準備

(内容) インターンシップの意義と目的、  
インターン参加者の社会的立場・法的立場・守秘義務・関連法規  
実習先企業の研究・実習中の心得とマナー

【インターンシップ】：チーム別

第 4 回～第 8 回 実習先での就業体験 (2 日間以上の就業体験を伴うインターンシップ合計 5 日間以上)

(内容) 就業体験・企業担当者とのコミュニケーション  
実習日誌の提出、実習報告書の作成と提出

【事後学習】：チーム別

第 9 回～第 10 回 インターンシップ振り返り

(内容) 実習内容と獲得スキルの振り返り  
振り返り内容まとめ・報告プレゼンテーション

【方略】 1～3 回は、配付資料 (PPT)・ワークシートによる講義・SGD で進めます。4 回～8 回は、各自のインターンシップ先でインターンシップ実習を行います。9 回・10 回はインターンシップ実習の報告プレゼンテーションにより進めます。

【評価方法と基準】 大よそ以下の割合で評価します。

インターンシップ参加実績 (実習日誌・実習報告書等) 60 %

インターンシップ報告会でのプレゼンテーション 20%

インターンシップ参加に向けての知識・スキル・意欲準備状況 (ルーブリックにより評価) 20 %

【学生の質問への対応】 ※

①お茶の水キャンパス企業インターン：鈴木浩子・岩瀬晴信 【授業実施支援者】 1 回～10 回：菊地信一

②お茶の水キャンパス病院実習：脇田紀子・村井はるか

③さいたまキャンパス企業インターン：縣右門・篠崎文夏

※各チームの担当教員が対応します。Teams チャットまたは授業時の教室内で連絡してください。

※企業インターンシップの実習先企業開拓に関しては、就職課の支援も提供します。

【所属分野・場所】 ※

鈴木浩子 お茶の水キャンパス 2 号館 4 階

岩瀬晴信 お茶の水キャンパス 2 号館 1 階

脇田紀子 お茶の水キャンパス 1 号館 4 階講師控室

村井はるか お茶の水キャンパス 2 号館 5 階

縣右門 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902

篠崎文夏 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902

【教科書】 テキストは使用しません。授業内でプリント配付の予定です。

【参考書】 授業内で随時紹介します。

【担当教員からのコメント】 大学生の就職活動にとって、インターンシップは必須となっています。特に実際の社会人と交流しながらの就業体験を伴うインターンシップは、働くことや卒業後の人生について考え、自分の意見を持つために、大きな意義があります。また多くの企業の中からインターンシップ先を探索するプロセスを通して、自分の特徴や進路について考えるきっかけを作ることができます。

さらに授業として取り組むことで、社会や企業についての理解を深めたり、ともにインターンシップに参加した学生同士で振り返りを行うことができ、個人で参加するインターンシップよりもさらに深い学びを得ることができます。

この授業では、合計 5 日間のインターンシップが課され学生の主体的な行動を基本とするため、積極性をもって参加し多くを学ぼうとする意欲のある学生が履修してください。

【Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性】



## くすりの生体内運命

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

教授 山田泰弘

〔一般目標 (GIO)〕 投与された薬物の生体内運命 (薬物体内動態) である『吸収・分布・代謝および排泄の各過程』および『薬と食の相互作用』に関するメカニズムを理解し、それらを活用する知識を身に付ける。

〔授業概要〕 医薬品の有効性と安全性を把握し適正に使用するためには、薬効と毒性を理解するだけでは不十分であり、投与された薬物の生体内での吸収・分布・代謝および排泄の各過程におけるメカニズムを理解することが重要である。そこで、経口や静脈内投与を含む非経口投与によって投与された医薬品の生体内運命に関する基礎知識を学習するとともに、医薬品開発との関わりや臨床現場での重要な役割などについても最新情報を組み込みながら、興味深く知識を修得してもらう。また近年、臨床での現場で話題となっている多剤併用投与による薬物間相互作用や飲食物との相互作用による生体内運命の変動についても理解してもらう。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	総論	薬物の生体内運命である吸収・分布・代謝および排泄の各過程の概略について理解する。
2	生体膜透過機構 (1)	生体膜の構造について理解するとともに、薬物の膜透過での単純拡散と PH 分配仮説の関係および担体輸送について把握する。
3	生体膜透過機構 (2)	薬物の膜透過での担体輸送である促進拡散と能動輸送による機構について把握する。
4	吸収 (1)	消化管の構造と薬物の消化管での吸収部位について把握する。また、消化管吸収率と生物学的利用率の関係について理解する。
5	吸収 (2)	非経口投与による薬物吸収について把握する。
6	分布 (1)	組織への薬物分布について把握するとともに、分布容積と血漿タンパク結合の関係について理解する。
7	分布 (2)	脳を守る血液-脳関門と胎児を守る血液-胎盤関門について理解するとともに薬物トランスポーターの寄与についても把握する。
8	代謝 (1)	薬物代謝に関与する酵素の細胞内局在と薬物代謝の第 I 相反応に関与する酵素について把握する。
9	代謝 (2)	薬物代謝の第 I 相反応に関与するシトクロム P450 と第 II 相反応について把握する。
10	代謝 (3)	薬物代謝による活性化とシトクロム P450 の誘導と阻害について把握する。
11	排泄 (1)	腎臓の構造と薬物の腎 (尿中) 排泄について把握する。
12	排泄 (2)	肝臓の構造と薬物の胆汁中および他 (唾液・乳汁中) の排泄について把握する。
13	薬物間相互作用 (1)	薬物代謝酵素が原因の薬物間相互作用について把握する。
14	薬物間相互作用 (2)	吸収、分布および排泄過程で生じる薬物間相互作用について把握する。
15	総まとめ	総まとめとして、創薬の概要とそれに関わる薬物動態について把握する。

〔方略〕 教科書および配布資料に書かれている内容について、パワーポイントを用いて講義形式で詳細に説明する授業を実施する。

〔評価方法と基準〕 評価方法は、定期試験 60 %、復習テスト 20 %、課題提出 20 %で行い、それらの合計点が合格点に達しない場合は追試験を実施することがある。予習テストは、2~15 回目講義の開始直後に Microsoft の Forms を使って実施するので、各回の講義には、必ず Microsoft のアプリにアクセスできる PC、タブレットあるいはスマートフォンなどの通信機器を持参して講義に参加してください。また、課題提出は、1~14 回目講義終了後 48 時間以内に同じく Forms を使って提出する。なお、定期試験を含めたこれらの評価の実施方法等については、1 回目の講義にて詳細に説明する。

〔学生の質問への対応〕 質問は Microsoft Teams の個人チャットあるいはメール (y-yamada@nichiyaku.ac.jp) にて随時受け付け、適宜対応する。また、Teams のテレビ会議や直接対面での質疑応答にも対応可能なので、その場合はチャットあるいはメールでアポイントメントを事前に取ってください。なお、質疑応答への対応は、月~金曜日の 9:00~17:00 のオフィスアワーを基本原則とします。

〔所属分野・場所〕 研究実習棟 8 階 803 研究室 臨床薬剤学分野

〔教科書〕 岩城 正弘、尾上 誠良 (2021 年) 『コンパス生物薬剤学 改訂第 3 版』 南江堂

〔参考書〕 金尾義治/森本一洋 (2016 年) 『NEW パワーブック 生物薬剤学 第 3 版』 廣川書店

〔担当教員からのコメント〕 授業の理解度を深めるためには予習が大切であり、授業で得られた知識を定着させるためには復習が重要であるので、予習と復習を行う習慣を必ず身につけてください。なお、理解度を確認するための『理解度確認問題』を各回の講義毎に配付するので、復習を兼ねて問題解答を必ず実施してください。そして、講義中や確認問題の実践などによる復習において理解できないことや疑問が生じたら、そのままにしないで直ちに質問することにより、疑問を解決する習慣も身につけてください。また、医薬品の有効性と安全性を把握する上で、くすりの生体内運命に関する知識は必須なので、丸暗記や一夜漬けの勉強ではなく、吸収・分布・代謝および排泄の各過程でのメカニズムを把握して、それらを相互に結び付けて総合的に理解するように努めてください。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 機能性食品学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

教授 中島孝則

[一般目標 (GIO)] セルフメディケーションにおける機能性食品の正しい使用方法を理解するために、機能性食品の分類と定義、有効性や安全性を考慮した適正な使用方法、医薬品との相違についての理解と相互作用、消費者に対する適切な情報提供のあり方などの知識を修得する。

[授業概要] 食品がもつ機能には、栄養素としての機能、旨みなど感覚に訴える機能、そして生体調節機能がある。生体調節機能には、免疫増強、老化予防、肥満予防等があり、これらの機能をもつ食品は機能性食品と呼ばれる。機能性食品学では、機能性食品に関する正しい知識と消費者がこれらを摂取する上での注意点について学ぶ。機能性食品の分類と定義、有効性や安全性を考慮した適正な使用方法、医薬品との相違についての理解と相互作用、消費者に対する適切な情報提供のあり方などについて講義を行う。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	序論	食品の機能性について説明できる。アドバイザーースタッフとその役割について説明できる。(オンライン授業)
2	栄養学概説	栄養素と身体機能の関係を説明できる。(対面授業)
3	臨床栄養と臨床検査	栄養状態のアセスメントに基づいた栄養療法を説明できる。臨床検査値について説明できる。(オンライン授業)
4	身体活動と栄養	ライフステージと身体活動について説明できる。(オンライン授業)
5	食品安全衛生学	「健康食品」の有効性の評価、安全性の評価、利用に対する考え方について説明できる。(オンデマンド授業)
6	健康食品 (1)	「健康食品」の種類と内容、有効性、安全性について概説できる。(オンライン授業)
7	健康食品 (2)	特定保健用食品の概念、種類、利用法について説明できる。(対面授業)
8	健康食品 (3)	主要な特定保健用食品の機能性や有効成分について説明できる。(対面授業)
9	健康食品 (4)	栄養機能食品について説明できる。特別用途食品について説明できる。サプリメントと医薬品の違いについて説明できる。(対面授業)
10	食品成分と医薬品の相互作用	食品成分と医薬品の相互作用について概説できる。(対面授業)
11	食品機能の科学的根拠	食品の機能性に関する科学的根拠について説明できる。食品に関する情報検索の方法を会得し、情報の信頼性、信憑性について判断できる。(オンライン授業)
12	行動科学とカウンセリング (1)	行動科学について概説できる。(オンライン授業)
13	行動科学とカウンセリング (2)	カウンセリング技法について概説できる。(オンライン授業)
14	食品の健康表示と安全性	食品の健康表示と安全性に関する国内外の関連法規について説明できる。(対面授業)
15	演習	理解度を確認するために演習を行う。(オンライン授業)

[方略] メディア授業科目。対面講義もしくはリアルタイム双方向遠隔授業で行う。講義 (教科書、プリント、パワーポイント)、食品見本

[評価方法と基準] 評価は、第 2 回～第 14 回講義中に行う確認試験 13 回 (78 % : 6 点 x13 回) と第 15 回講義中に行う小テスト (22 %) の合計にて行う。試験問題は教科書から出題する。

[学生の質問への対応] オフィスアワー：月～金曜日 15:00～17:00。Teams のチャットにて受けつける。

[所属分野・場所] 臨床薬理学分野、研究実習棟 8 階 804 室

[教科書] 一般社団法人日本臨床栄養協会編 (2021) 『NR・サプリメントアドバイザー必携 第 6 版』 第一出版

[参考書] 日本医師会・日本歯科医師会・日本薬剤師会 (総監修) (2019) 『健康食品・サプリ (成分) のすべて ナチュラルメディスン・データベース 日本対応版 2019 第 6 版』 同文書院

[担当教員からのコメント] 教科書を使って講義を行い、試験問題も教科書から出題します。教科書を必ず準備してください。

この講義は NR・サプリメントアドバイザー養成講座指定科目となっており、機能性食品の基礎的な知識について幅広く学ぶことができます。従って、将来 NR・サプリメントアドバイザーのような保健機能食品のアドバイザーースタッフ資格取得を考えている方に相応しい内容となっています。なお、講義中に出てくる「健康食品」の安全性・有効性に関する情報は、国立健康・栄養研究所ホームページ (<http://www.nibiohn.go.jp/eiken/>) で検索できます。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 研究方法論演習 I

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (前期) 1 単位 (選択) 演習

教授 陳福士 准教授 篠崎文夏

〔一般目標 (GIO)〕 スポーツ・栄養・薬学に関する卒業論文作成の為に必要となる基礎的な研究方法について理解する。なお、この科目は数理・データサイエンス・AI プログラム (リテラシーレベル) の対象科目です。

〔授業概要〕 本講義を通して、卒業論文作成に向けた、研究倫理、研究のデザイン、文献検索及び統計処理の方法など基本的な方法論を学習する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	レポート・論文の基本ルール	一般的なレポート・論文の書式・レイアウトから書き方のルールを具体例を用いて学習する
2	研究倫理①	データ収集に際する個人情報の管理や実験・調査の承諾方法など研究倫理に関する考え方について学習する
3	研究倫理②	実際の書式を使って研究の実施に必要な事項および法律等について理解する
4	卒業研究への取り組み方① 研究方法・種類	卒業論文作成に必要なデータ収集のための実験方法や調査方法に関して学習する
5	卒業研究への取り組み方② 実験的研究の計画	主にスポーツ・栄養・薬学など基礎科学的な研究におけるデータ収集方法および実験の方法について学習する
6	卒業研究への取り組み方③ 調査的研究の計画	主にスポーツ社会学的研究におけるデータ収集方法および質問紙の作成やインタビュー調査の方法について学習する
7	卒業研究への取り組み方④ データ処理の基礎知識	統計処理を行う前に必要な測定尺度と解析目的に応じた統計処理の種類など統計手法の基本的知識を理解する
8	研究データの取り扱い① 差の分析の具体例	Excel を実際に使用し、平均値における 2 変数間及び 3 変数以上の差についての統計処理方法を学習する
9	研究データの取り扱い② 関連性の分析の具体例	Excel を実際に使用し、名義尺度や順序尺度の差や関連性についての統計処理方法を学習する
10	参考文献などの収集方法及び仮説の組み立て	文献の検索方法及び引用方法について学習し、実際に CiNi などを利用し、関連文献を検索する。また、卒論研究実施に向けて仮説を組み立て妥当性の検討を行う。

〔方略〕 講義、SGD(パワーポイント及び配布資料) 1-6、10回：陳、7-9回：篠崎

〔評価方法と基準〕 10 回の実習内に実施する課題により評価する。追試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス：

陳 (f-chan@nichiyaku.ac.jp)

篠崎 (f-shinozaki@nichiyaku.ac.jp)

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号研究室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 出村慎一 (2007) 『健康・スポーツ科学のための研究方法』 杏林書院、小笠原喜康 (2009) 『新版 大学生のためのレポート・論文術』 講談社現代新書

〔担当教員からのコメント〕 卒業論文作成に向け、しっかりとした研究の基礎知識を身につけるよう、記憶するだけでなく理解することが重要。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 研究方法論演習Ⅱ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (後期) 1 単位 (選択) 演習

教授 陳福士 准教授 篠崎文夏 准教授 縣右門

[一般目標 (GIO)] スポーツ・栄養・薬学に関する卒業論文作成の為に必要となる基礎的な研究方法について理解する。

[授業概要] 本講義を通して、文献調査発表及びそれについての討議など実際のグループワークを通して、卒業論文作成に向けた研究テーマの方向づけができるようにする。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	研究テーマの方向づけ	自身が卒業論文のために設定したテーマと立てた仮説について検討すべく、研究テーマ領域に特化した情報収集法について学習する
2	文献調査① 序論	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、背景、目的の捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
3	文献調査② 方法	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、方法の捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
4	文献調査③ 結果	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、結果の捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
5	文献調査④ 表・グラフ	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、表およびグラフの捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
6	文献調査⑤ 考察	研究テーマとして考えられる自身が関心を持つ事例に関する参考文献を収集し、考察、結論およびまとめの捉え方および書き方を受講者全員でディスカッションする
7	文献調査発表①	研究テーマを実際に設定し、研究テーマに関する参考文献を収集する。またその文献が背景のどの位置づけとなるかについてまとめて発表し、受講者全員でディスカッションする
8	文献調査発表②	研究テーマを実際に設定し、研究テーマに関する参考文献を収集する。またその文献が考察のどの位置づけとなるかについてまとめて発表し、受講者全員でディスカッションする
9	卒業論文の作成	本講義および自身が行った文献調査発表をもとに序論および方法まで仮作成し、その内容を受講者全員でディスカッションする
10	卒業論文中間発表会	実際の卒業論文発表会の形式に基づいたパワーポイントを用いた卒業論文中間発表会を行い、プレゼンテーションの形式および内容について討議を行う

[方略] 1 回：講義 2-10 回：討論 (SGD、陳、篠崎)

[評価方法と基準] 討論におけるプレゼンテーション (80 %)、課題 (20 %) により評価する。追試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス：

陳 (f-chan@nichiyaku.ac.jp)

篠崎 (f-shinozaki@nichiyaku.ac.jp)

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号研究室

[教科書] 特になし

[参考書] 出村慎一 (2007) 『健康・スポーツ科学のための研究方法』杏林書院、小笠原喜康 (2009) 『新版 大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書

[担当教員からのコメント] 大学における学修の集大成として、また社会に出る際の自身の基盤となる課題を研究テーマとできるよう頑張りましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## キャリアデザイン演習Ⅲ

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 3 年生 (通年) 2 単位 (選択) 演習

講師 松永修司 (実務) 准教授 縣右門

[一般目標 (GIO)] 就職活動に向けて必要な基本的な知識と態度を修得する。

[授業概要] 就職活動を実際に開始する準備として、ビジネスマナーを学び、自己分析、業界研究を行うことにより「なりたい自分」から「なれる自分」への成長を促す。

[授業計画] 通年

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	スタートガイダンス～就活の流れ～	就職活動の流れを確認する。就職活動の準備や学生生活の過ごし方について知る。
2	業界・企業研究 (準備)	業界について外部講師の話聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
3	業界・企業研究 (1)	健康・スポーツ用品メーカーについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
4	業界・企業研究 (2)	健康・スポーツ用品メーカーについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
5	業界・企業研究 (3)	フィットネスクラブについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
6	業界・企業研究 (4)	フィットネスクラブについて。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
7	業界・企業研究 (5)	地方自治体スポーツ振興課について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
8	業界・企業研究 (6)	地方自治体スポーツ振興課について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
9	業界・企業研究 (7)	グローバル企業について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
10	業界・企業研究 (8)	グローバル企業について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
11	業界・企業研究 (9)	スポーツ振興 (国内外) について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
12	業界・企業研究 (10)	スポーツ振興 (国内外) について。業界について講義を聞き、また自分自身で調査を行う事により、業界についての知識を高める。
13	まとめ～進路決定に向けて～ (1)	体育・スポーツの知識を活用したセカンドキャリアについて考える。
14	まとめ～進路決定に向けて～ (2)	体育・スポーツの知識を活用したセカンドキャリアについて考える。
15	まとめ～進路決定に向けて～ (3)	総合討議・発表会

[方略] 講義と演習 (担当教員による配布資料、パワーポイントでの説明) 第 2～12 回: 招聘講師が担当し、松永が取りまとめる。

[評価方法と基準] レポート課題にて評価 (100%) する。

[学生の質問への対応] 担当者が講義前後に随時対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 室 スポーツ薬学研究室

[教科書] 特になし。配付プリントを使用する。

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 就職活動に向けて自己分析・自己 PR に基づいたエントリーシートや履歴書の書き方、社会人としての躰、企業研究などを総合的に行います。外部講師による講義が中心となりますので、質問等はその都度行って下さい。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 卒業研究

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 通年 10 単位 (必修) その他

卒業研究専攻分野教員

〔一般目標 (GIO)〕 卒業研究では 4 年間の集大成である卒業論文作成に取り組み、4 年間で育んだ医療ビジネス薬科学の知識と技能、態度を融合させる。

〔授業概要〕 4 年次前期は主に学内外での文献・資料の収集及び読み込みを行い、卒業研究担当教員の指導のもと学生間での討論を重ねることにより、自身の研究テーマを固めていく。併せて卒業研究を行うにあたり必要な論文作成の基本的な手法や研究倫理も学習する。

〔授業計画〕 大学における学修の集大成として、また社会に出る際の自身の基盤となる課題を研究テーマとする。

担当教員： 陳 福士

研究テーマ

健康・競技サポート領域

- ① 運動生理学、運動生化学
- ② スポーツマネジメント学

担当教員： 縣 右門

研究テーマ

健康・競技サポート領域

- ① スポーツ医学、スポーツ栄養学、
- ② トレーニング学

担当教員： 松永 修司

研究テーマ

健康・競技サポート領域

- ① コンディショニング学、スポーツ情報学
- ② トレーニング学

〔方略〕 講義 (ゼミ)、演習 (配布資料)、討論 (SGD)、発表会

〔評価方法と基準〕 卒業研究に取り組む態度、卒業研究の活動内容、卒業論文の内容および発表会でのプレゼンテーションから総合的に評価を行う。具体的には中間発表 (25 %)、卒業研究発表会発表 (30 %)、卒業論文本文 (45 %) とするが、日程など詳細は別途資料を配布して説明する。

〔学生の質問への対応〕 居室にて対応する。また適宜メールやチャットでも対応する。

陳 福士：f-chen@nichiyaku.ac.jp

縣 右門：u-agata@nichiyaku.ac.jp

松永 修司：shujimatsunaga@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 必要な論文や資料は担当教員から受け取ること。

〔担当教員からのコメント〕 4 年間の集大成となる卒業研究ですので十分な時間をかけて、また担当教員とよく相談したうえで作成していきましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## 運動生化学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

准教授 縣右門 准教授 篠崎文夏

[一般目標 (GIO)] 運動の際に筋肉はもちろん、肝臓や血液、ホルモン分泌、その他多くの臓器の細胞レベルで起こる物質の変化、すなわち生化学的な現象について理解する。

[授業概要] 生理学的な現象を踏まえたうえで、運動全般に関わる糖質、タンパク質、脂質代謝の変化とトレーニングによる代謝応答の変化について学習していく。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	運動生理学と運動生化学	運動生理学と運動生化学の概念の違いを踏まえて理解する
2	骨格筋と運動①	骨格筋の構造や筋繊維の分子構造について理解する
3	骨格筋と運動②	骨格筋中でのエネルギー代謝や基質利用についての代謝応答を理解する
4	自由エネルギーと ATP ①	生化学反応における自由エネルギーの概念を理解する
5	自由エネルギーと ATP ②	ATP の役割と代謝反応における関連物質の相互作用を理解する
6	糖質代謝①	糖質の供給と役割を理解する
7	糖質代謝②	糖質代謝における糖新生やホルモン調節などの働きを理解する
8	脂質代謝①	脂質の種類と役割を理解する
9	脂質代謝②	運動時の脂質代謝、および合成と分解を理解する
10	高強度運動時の代謝応答①	高強度運動のための基質について理解する
11	高強度運動時の代謝応答②	様々な高強度運動と、運動がもたらす疲労について理解する
12	長時間運動時の代謝応答①	長時間運動時の糖質および脂質の酸化について理解する
13	長時間運動時の代謝応答②	運動前および運動中の糖質および脂質利用について理解する
14	トレーニングに対する代謝適応	運動時の代謝応答の変化や免疫抑制、ホルモンの適応について理解する
15	総括	運動時の物質の変化と代謝の変化、運動による代謝応答の変化について包括的に検討する

[方略] 講義 (パワーポイントによる説明とワークシート)

[評価方法と基準] 課題 (総まとめテスト) (70 %) 小テスト (20 %) レポート (10 %) で評価する。

追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス: u-agata@nichiyaku.ac.jp

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] 運動科学やスポーツ科学の領域では生理学的と生化学は密接に結びついています。そのため、運動生理学をよく復習したうえで授業に臨むようにしましょう

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 健康づくりプログラム論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

准教授 縣 右門

〔一般目標 (GIO)〕 生活習慣病の予防・治療にとって食事療法、薬物療法と並ぶ有効な手段である運動療法の実践及び指導のための知識を修得する。

〔授業概要〕 生活習慣病をはじめとする文明病を予防し、治療することを目的とした運動処方について、様々な状況に応じた適切な運動プログラムの作成手順等を学習する。

〔授業計画〕 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	フィットネスプログラムの基礎理論	健康づくりプログラムの基礎理論を理解し、スポーツプログラマーの役割を学習する
2	フィットネストレーニングの特徴とその効果①	体力要素のうち全身持久力及び身体組成系のトレーニングとしてのエアロビクトレーニングの特徴とその効果を学習する
3	フィットネストレーニングの特徴とその効果②	エアロビクスダンスを用いたフィットネストレーニングの特徴とその効果を学習する
4	フィットネストレーニングの特徴とその効果③	体力要素のうち筋力及び筋持久力系のトレーニングとしてのレジスタンストレーニングの特徴とその効果を学習する
5	フィットネストレーニングの特徴とその効果④	レジスタンストレーニングを中心にマシンを利用したフィットネストレーニングの特徴とその効果を理解する
6	フィットネストレーニングの特徴とその効果⑤	体力要素のうち柔軟性系のトレーニングの特徴とその効果を学習する
7	フィットネストレーニングの特徴とその効果⑥	体力要素のうち調整力性系のトレーニングの特徴とその効果を学習する
8	レクリエーションスポーツの実際	生涯スポーツの種目として、また疲労回復やリハビリテーションの手段としての様々な軽スポーツ及び運動ゲームを知る
9	フィットネスプログラムの実際①	こども～青少年にかけての発育発達段階に応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
10	フィットネスプログラムの実際②	壮年 (中年) のライフスタイルに応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
11	フィットネスプログラムの実際③	加齢に伴う高齢者特有の身体状況に応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
12	フィットネスプログラムの実際④	女性特有の身体的特性及びライフスタイルに応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
13	フィットネスプログラムの実際⑤	障がい者のライフスタイルに応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
14	フィットネスプログラムの実際⑥	障がい者のライフスタイルに応じたフィットネストレーニングの具体例からプログラム作成法を学習する
15	総括	体調チェックの意義と方法をはじめとする、安全管理の重要性など、健康づくりプログラム指導における注意点を踏まえうえで包括的に理解する

〔方略〕 講義 (パワーポイントによる説明とワークシート)

〔評価方法と基準〕 定期試験 70 %、小テスト 20 %、レポート 10 % で評価する。

追再試験を実施することがある。

〔学生の質問への対応〕 授業終了後に対応する。また E-mail による質問も受け付ける。

E-mail アドレス：u-agata@nichiyaku.ac.jp

〔所属分野・場所〕 さいたまキャンパス 研究実習棟 9 階 902 号室

〔教科書〕 特になし

〔参考書〕 特になし

〔担当教員からのコメント〕 運動療法を実践するための基礎知識を得ることを目的とした授業です。配布資料が多くなりますが、しっかりと読み込むようにしましょう。

〔Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性〕



## スポーツと情報戦略

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 原村未来 (実務)

[一般目標 (GIO)] スポーツにおいて情報戦略は今日欠かせないものとなっている。スポーツにおける「情報」の持つ意味、役割、扱われ方を理解し、実際に情報収集、分析し、パフォーマンス評価やコーチとしての観察、戦略立案などに役立てるための基礎的な理解と力を身につける。

[授業概要] スポーツにおける「情報戦略」という言葉は聞きなれないかもしれません。しかし、今日では日常的に行われており、意識していないだけという事が多いです。スポーツにおいて、情報はありとあらゆるところに存在し、これらを収集、分析することで評価やトレーニングへの活用などに繋がります。情報とは何を指すのか、インフォメーションからインテリジェンスへの変換など、スポーツの現場での情報戦略がどのように行われているのか、事例を紹介する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	ガイダンス・スポーツと情報戦略 (1)	スポーツにおける情報戦略とはどういうことを指すのか概要を理解する。
2	スポーツと情報戦略 (2)	今日、スポーツ現場で情報戦略がどのように行われているのか、日本国内の事例を基に構成などを理解する。
3	インフォメーションとインテリジェンス	スポーツ情報戦略では、インフォメーションとインテリジェンスに明確な違いがある。この違いについて理解する。
4	オリンピックにおける情報戦略 (1)	オリンピックでは各国が情報戦略を駆使してメダルを争っている。トップスポーツの現場で行われている情報戦略について理解する。
5	オリンピックにおける情報戦略 (2)	オリンピックでは各国が情報戦略を駆使してメダルを争っている。トップスポーツの現場で行われている情報戦略について理解する。
6	情報戦略のプロセス (1)	情報を適切に、効果的に活用するために収集するだけではできない。これら情報を効果的に活用するためのプロセスについて理解する。
7	情報戦略のプロセス (2)	情報を適切に、効果的に活用するために収集するだけではできない。これら情報を効果的に活用するためのプロセスについて理解する。
8	情報戦略における課題	情報を収集、分析、提供を通じて、我々は行動を決定することになる。この際、行動に至るまでに生じる様々な課題について理解する。
9	情報収集の方法	点在する活きたデータを収集するには様々な方法がある。データの収集方法の仕方、注意点などを紹介し、実際に収集する際に役立てる。
10	スポーツ科学演習 (1)	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
11	スポーツ科学演習 (2)	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
12	スポーツ科学演習 (3)	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
13	スポーツ科学演習 (4)	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
14	スポーツ科学演習 (5)	スポーツ科学に関する研究論文を紹介する
15	総復習	講義の復習および補足事項確認する。

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料、オンデマンド講義を含む)

[評価方法と基準] 期末レポート (100 %) 追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 講義日または、Teams チャットやメールで対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室

[教科書]

[参考書]

[担当教員からのコメント] スポーツと情報戦略という言葉自体、なかなか耳にしません。しかし、実際には日常的に行われていたり、情報戦略のためのデータ、情報は点在しており、その収集方法も現在は多様になっています。それゆえに、情報戦略は高度化しておりこれらの収集だけでなく、分析、評価、提供において優れた知識や技術も必要とされます。これらについて紹介、説明し、また実際に自分が行うことでその重要性と自身が競技者やコーチとして情報を活用できるための基礎的理解を深めましょう

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## アスレティックトレーナー論

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4年生 (前期) 2単位 (選択) 講義

講師 (非) 吉崎太志

[一般目標 (GIO)] スポーツ現場・チームにおけるサポートスタッフの業務・連携を理解する。

スポーツ現場の基本的業務を学び、スポーツ選手の外傷・障害からの競技復帰までのアスレティックリハビリテーションプログラムを理解する。

[授業概要] スポーツ現場における、ドクター・コーチ・メディカルスタッフ・トレーナーの連携を理解するとともに、アスリートが外傷から競技に復帰するためのトレーニングやリハビリテーション計画を学習する。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	アスレティックトレーナーとは	本講義のガイダンスとともにスポーツ現場におけるアスレティックトレーナーの役割を学習する。
2	アスレティックトレーナーの業務とチームスタッフとの連携	チームにおけるアスレティックトレーナーの業務と、他チームスタッフとの関わり合いや連携を学習する。
3	アスレティックリハビリテーションの定義	競技復帰に向けたアスレティックリハビリテーションの基本的概念を学習する。
4	測定と評価①	競技者として必要な身体の要素を理解する。
5	測定と評価②	競技者の身体の要素の測定方法を理解する。
6	競技における外傷・障害の基礎知識	競技における特徴的な外傷の種類や原因を理解する。
7	外傷、障害の応急処置	急性期の応急処置について理解する。
8	外傷、障害の治癒過程	組織の修復過程を理解し、リスクを管理しながらの早期復帰に向けたリハビリテーションを学習する。
9	スポーツの基礎となる動作の評価	外傷、障害予防のために評価する必要がある動作について理解する
10	スポーツの基礎となる動作の評価②	動作の改善をするための身体の関節の働きについて理解する。
11	保護期のリハビリとトレーニング	保護期のリハビリテーションの目的と方式について理解する。
12	訓練前期のトレーニング	下肢の外傷・障害のリスク管理に基づいたアスレティックリハビリテーションを理解し、実践する。
13	訓練後期のトレーニング	上肢の外傷・障害のリスク管理に基づいたアスレティックリハビリテーションを理解し、実践する。
14	競技復帰のための段階付け	リハビリテーション・アスレティックリハビリテーションの区別を学習し、競技復帰までに必要な要素を理解する。
15	復習	講義の内容についてのまとめ、補足説明、質疑応答など

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料)

[評価方法と基準] 授業内小テスト 30 %、レポート 70 %、定期試験は行わない。

[学生の質問への対応] 授業終了後または E-mail で対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

[教科書] 特になし

[参考書] 特になし

[担当教員からのコメント] スポーツ現場における外傷・障害の再発予防と競技復帰を目指す、アスレティックリハビリテーションのプログラムを学習します。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 発育発達に応じたトレーニング

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 (前期) 2 単位 (選択) 講義

講師 (非) 具志堅 武

[一般目標 (GIO)] 発育発達に関する基本的な知識とジュニア期におけるトレーニングや指導に関する諸理論について学び、トレーニングプログラムの立案ができる。

[授業概要] 1. 発育発達に関する知識と発達時期に合わせたトレーニングの留意点について学ぶ。

2. ジュニア期におけるトレーニングプログラムについて知識を得る。

3. トレーニング指導のために必要な諸理論について理解し、トレーニングプログラムの立案を行う。

[授業計画] 前期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	オリエンテーション	講義の趣旨、学修内容について把握する。
2	発育と発達	発育発達に関する基礎的知識を得る。
3	発育発達に合わせたトレーニング	発育時期に合わせたトレーニングについて理解する。
4	様々なジュニアトレーニング	幼児から小学校低学年を対象としたトレーニングについて知識を得る。特にボールゲーム指導理論 (TGfU やバルシューレ) を理解する。
5	発育発達とスポーツ傷害	ジュニア期に起こりうるスポーツ傷害について理解する。
6	ジュニアトレーニングに関する諸理論	顕在的学習と潜在的学習について理解する。
7	ジュニア指導のためのスポーツ運動学	スポーツ運動学についての概要を理解する。
8	子どもの体力低下について	現代における子どもの体力低下の要因や現状について理解する。
9	子どものストレスとリスク管理	ジュニア期における子どものストレスの特徴や熱中症、アナフィラキシーショックなどのリスク管理について理解する。
10	トレーニング指導法としてのキネステーズ・アナログン	トレーニング指導に必要な知識としてキネステーズ・アナログンについて理解する。
11	コツとカンの反転化原理 (差異化現象)	運動の原理としてのコツとカンの反転化原理について理解する。
12	指導者の資質およびスキル	ジュニア期のトレーニング指導において必要な指導者の資質やスキルについて理解する。
13	トレーニングプログラムの作成	これまでの講義の学修内容をもとに、ジュニア期を対象としたトレーニングプログラムを立案作成する。
14	トレーニングプログラムの実施	立案したトレーニングプログラムをもとに指導実践を行う。
15	授業内容の総括	これまでの講義内容の確認、総括を行う。

[方略] 講義 (パワーポイント及び配布資料)

[評価方法と基準] 講義内レポート (30%) 定期試験 (70%) で評価する。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] 本講義の前後に対応する。

[所属分野・場所] さいたまキャンパス 管理棟 3 階 302 号室 非常勤講師室

[教科書] 特になし

[参考書] 公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018) 『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ』公益財団法人 日本スポーツ協会、公益財団法人 日本スポーツ協会 (2018) 『公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ』公益財団法人 日本スポーツ協会 【※授業内で資料を配布しますが、復習、資格取得を目指すうえで上記参考書の購入をお勧めします】

[担当教員からのコメント] 発育発達とトレーニングの関係、また、指導法などについて学習し、子どもに適切な運動・スポーツおよびトレーニング指導が出来るように取り組みましょう。

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## セルフメディケーション学

[医療ビジネス薬科学科 (さいたまキャンパス)] 4 年生 (後期) 2 単位 (選択) 講義

教授 井上俊夫 (実務) 教授 中島孝則 准教授 縣右門 講師 糸数七重 助教 今井 奈美

[一般目標 (GIO)] セルフメディケーションの実際・意義・役割を理解する。

[授業概要] セルフメディケーションとは何かを理解し、セルフメディケーションに用いられる一般用医薬品 (OTC)、健康食品などの基本的知識などを習得する。

[授業計画] 後期

回	項目	到達目標 (授業内容)
1	イントロダクション	講義の進め方や評価方法について セルフメディケーション推進の背景と現状について理解し説明できる。
2	セルフメディケーションの概要	セルフメディケーション推進の背景と現状について理解し説明できる。
3	皮膚の健康とセルフメディケーション①	皮膚の健康とトラブルについて代表例を示して説明できる。
4	皮膚の健康とセルフメディケーション②	皮膚トラブルと OTC 医薬品およびスキンケア製品の利用方法について理解し説明できる。
5	漢方とセルフメディケーション①	セルフメディケーションにおける漢方の有用性とその根拠について理解し、説明できる。
6	漢方とセルフメディケーション②	セルフメディケーションに用いられる代表的な漢方処方について説明できる。
7	セルフメディケーションへのアロマの活用①	アロマセラピーの定義とセルフメディケーションにおけるその有用性について理解し、説明できる。
8	セルフメディケーションへのアロマの活用②	セルフメディケーションに利用できる代表的な精油やその利用方法について説明できる。
9	食品と健康①	健康における栄養素の役割について説明できる。
10	食品と健康②	健康における食事の重要性について説明できる。
11	健康食品や機能性食品①	健康増進における健康食品の役割について説明できる。
12	健康食品や機能性食品②	健康増進における機能性食品の現状について説明できる。
13	スポーツとセルフメディケーション①	スポーツセルフメディケーションと食事①
14	スポーツとセルフメディケーション②	スポーツセルフメディケーションと食事②
15	まとめ	総合討論

[方略] パワーポイント、配布資料を用いた講義形式、SGD、1~4:井上、5~8:糸数、9-12:中島、13-14:縣、今井、15:井上、縣、今井

[評価方法と基準] レポート提出にて評価する (100%)。追再試験を実施することがある。

[学生の質問への対応] オフィスアワー:授業実施日の授業前後、teams のチャット機能

[所属分野・場所] 井上:さいたまキャンパス 生命医療薬学分野 研究実習棟 11F 1104 教室

糸数:さいたまキャンパス 漢方薬学分野 研究実習棟 9F 903 教室

中島:さいたまキャンパス 臨床薬剤学分野 研究実習棟 8F 804 教室

縣・今井:さいたまキャンパス 医療ビジネス薬科学科 研究実習棟 9F 902 教室

[教科書] なし

[参考書] なし

[Sustainable Development Goals (SDGs) との関連性]



## 目次

生物の基礎	1
数学・統計学の基礎	2
情報リテラシー	3
生活の化学	5
英語Ⅰ	6
英語Ⅱ	7
人体の構造と働きⅠ	8
スタディスキルズ入門	9
コンディショニング実習	11
キャリアデザイン演習Ⅰ	12
健康科学概論	13
スポーツ科学概論	14
現代国語	15
現代社会とヘルスケアビジネスの現状	16
生命をミクロに理解する	17
データサイエンス入門	18
コンピュータスキル	20
情報処理実践（表計算）	21
情報処理実践（文書作成）	23
e-スポーツ概論	25
解剖学の基礎	26
医療倫理学	27
生薬学	28
日本語Ⅰ	30
日本語Ⅱ	31
日本文化Ⅰ	32
日本文化Ⅱ	34
夏季集中体育実技（隔年開講）	35
冬季集中体育実技（隔年開講）	36
哲学入門	37
心理学入門	38
人の行動	39
倫理学	40
応用心理学	41
地球環境と社会	42
法学入門	43
経営学入門	44
社会福祉学入門	45
日常生活と法	46
実践経営学	47
ソーシャルワーク	48
入門英会話	49
入門ドイツ語	50
入門中国語	51
実践英会話	53
実用ドイツ語	54
実用中国語	55
海外研修プログラム	57
球技系種目Ⅰ	58
球技系種目Ⅱ	59
馬術	60
実践体育実技Ⅰ	61
ニューススポーツⅠ	62
実践体育実技Ⅱ	63
ニューススポーツⅡ	64
薬理学Ⅰ	65
医薬品の適正使用	66
医事薬事関連法	67
英語Ⅲ	68
栄養学概論	69

運動生理学	70
フィットネス実習	71
スポーツ栄養学	72
スポーツ医学	73
トレーニング学	74
健康増進学	75
スポーツバイオメカニクス	77
キャリアデザイン演習Ⅱ	78
食品科学Ⅰ	79
基礎化粧品論	80
微生物学	81
栄養生理学	82
食品分析科学	83
応用化粧品論	84
衛生科学	85
薬理学Ⅱ	86
一般用医薬品学	87
運動生理学	88
栄養学概論	89
スポーツ栄養学	90
健康増進学	91
コミュニケーションスキル・トレーニング	93
情報処理実践（プレゼンテーション）	94
パブリック・リレーション基礎	96
パブリック・リレーション応用	98
企画実践実習	100
医薬品の化学	101
公衆衛生学	102
プレゼンテーションスキル	104
発想法と問題解決研究（SGD）	105
一般用医薬品演習	106
アンチ・ドーピング	107
くすりの生体内運命	108
コーチング心理学	109
キャリアデザイン演習Ⅲ	110
研究方法論演習Ⅰ	111
研究方法論演習Ⅱ	112
体力測定評価学	113
スポーツマネジメント学	114
食品加工	115
香料論	118
薬草論	119
マーケティング論	120
栄養・化粧品実習	121
生薬・薬膳論	122
漢方養生論	123
臨床栄養学	124
美容論	125
機能性食品学	126
メンタルヘルスマネジメント	127
効率的な動きの解剖学	128
インターンシップ実践	129
くすりの生体内運命	130
機能性食品学	131
研究方法論演習Ⅰ	132
研究方法論演習Ⅱ	133
キャリアデザイン演習Ⅲ	134
卒業研究	135
運動生化学	136
健康づくりプログラム論	137
スポーツと情報戦略	138
アスレティックトレーナー論	139

発育発達に応じたトレーニング . . . . .	140
セルフメディケーション学 . . . . .	141